

令和4年度

松戸市決算審査意見書

一般会計・特別会計
及び基金運用状況
公営企業会計

松戸市監査委員

総目次

| | |
|-------------------------|----|
| 松戸市一般会計・特別会計歳入歳出決算審査意見書 | 1 |
| 基金運用状況審査意見書 | 89 |
| 松戸市公営企業会計決算審査意見書 | 93 |

松 監 第 5 6 号

令和 5 年 8 月 3 日

松戸市長 本郷谷 健次 様

| | |
|---------|---------|
| 松戸市監査委員 | 高 橋 正 剛 |
| 同 | 三 好 徹 |
| 同 | 箕 輪 信 矢 |
| 同 | 岩 瀬 麻 理 |

令和 4 年度松戸市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び基金
運用状況審査意見について

地方自治法第 2 3 3 条第 2 項及び第 2 4 1 条第 5 項の規定に基づき、審査に
付された令和 4 年度松戸市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び基金の運用状
況を審査したので、次のとおり意見書を提出します。

目 次

| | |
|-------------------------------------|----------|
| 松戸市一般会計・特別会計歳入歳出決算審査意見 | 1 |
| 第1 審査の対象 | 1 |
| 第2 審査の期間 | 1 |
| 第3 審査の方法 | 1 |
| 第4 審査の結果 | 1 |
| 第5 審査意見 | 2 |
| 第6 審査の概況 | 6 |
| 1 総 括 | 6 |
| (1) 歳入歳出決算状況 | 6 |
| (2) 前年度との比較 | 10 |
| (3) 性質別歳出決算状況 | 11 |
| (4) 一般会計から各会計への繰出金等の状況 | 13 |
| (5) 財務分析比率等推移 | 13 |
| 2 松戸市一般会計 | 14 |
| (1) 歳 入 | 14 |
| ア 収入状況 | 14 |
| イ 歳入決算額構成 | 17 |
| ウ 款別歳入決算状況 | 18 |
| 第1款 市 税 | 18 |
| 第2款 地方譲与税 | 21 |
| 第3款 利子割交付金 | 21 |
| 第4款 配当割交付金 | 22 |
| 第5款 株式等譲渡所得割交付金 | 22 |
| 第6款 法人事業税交付金 | 23 |
| 第7款 地方消費税交付金 | 23 |
| 第8款 ゴルフ場利用税交付金 | 24 |
| 第9款 自動車取得税交付金 | 24 |
| 第10款 環境性能割交付金 | 25 |
| 第11款 地方特例交付金 | 25 |
| 第12款 地方交付税 | 26 |
| 第13款 交通安全対策特別交付金 | 26 |
| 第14款 分担金及び負担金 | 27 |

| | | |
|------|-------------------|----|
| 第15款 | 使用料及び手数料 | 28 |
| 第16款 | 国庫支出金 | 29 |
| 第17款 | 県支出金 | 30 |
| 第18款 | 財産収入 | 31 |
| 第19款 | 寄附金 | 32 |
| 第20款 | 繰入金 | 33 |
| 第21款 | 繰越金 | 34 |
| 第22款 | 諸収入 | 34 |
| 第23款 | 市債 | 35 |
| (2) | 歳出 | 37 |
| ア | 支出状況 | 38 |
| イ | 歳出決算額構成 | 40 |
| ウ | 翌年度繰越額 | 41 |
| エ | 不用額 | 42 |
| オ | 款別歳出決算状況 | 42 |
| 第1款 | 議会費 | 42 |
| 第2款 | 総務費 | 43 |
| 第3款 | 民生費 | 44 |
| 第4款 | 衛生費 | 45 |
| 第5款 | 労働費 | 47 |
| 第6款 | 農林水産業費 | 47 |
| 第7款 | 商工費 | 48 |
| 第8款 | 土木費 | 49 |
| 第9款 | 消防費 | 52 |
| 第10款 | 教育費 | 53 |
| 第11款 | 災害復旧費 | 55 |
| 第12款 | 公債費 | 55 |
| 第13款 | 諸支出金 | 55 |
| 第14款 | 予備費 | 56 |
| 3 | 特別会計 | 57 |
| (1) | 松戸市国民健康保険特別会計 | 58 |
| (2) | 松戸市松戸競輪特別会計 | 60 |
| (3) | 松戸市公設地方卸売市場事業特別会計 | 61 |
| (4) | 松戸市駐車場事業特別会計 | 63 |
| (5) | 松戸市介護保険特別会計 | 64 |

| | | |
|------|-------------------------------------|-----------|
| (6) | 松戸市後期高齢者医療特別会計 | 66 |
| (7) | 松戸市松戸都市計画事業新松戸駅東側地区土地区画整理事業 特別会計 | 68 |
| (8) | 松戸市相模台地区土地区画整理事業特別会計 | 69 |
| 4 | 財 産 | 71 |
| (1) | 公有財産 | 71 |
| (2) | 物 品 | 75 |
| (3) | 債 権 | 75 |
| (4) | 基 金 | 76 |
| 別表 1 | 令和 4 年度松戸市一般会計歳入決算状況 | 80 |
| 別表 2 | 令和 4 年度松戸市一般会計歳出決算状況 | 82 |
| 別表 3 | 令和 4 年度松戸市特別会計歳入歳出決算状況 | 84 |
| 付 表 | 令和 4 年度歳出決算額（支出済額）節別表 | 86 |
| | 基金運用状況審査意見 | 89 |
| 第 1 | 審査の対象 | 89 |
| 第 2 | 審査の期間 | 89 |
| 第 3 | 審査の方法 | 89 |
| 第 4 | 審査の結果 | 89 |
| 第 5 | 審査意見 | 89 |
| 第 6 | 審査の概況 | 90 |
| 1 | 松戸市土地開発基金 | 90 |
| 2 | 松戸市美術品等取得基金 | 91 |
| 3 | 松戸市高額介護サービス費等貸付基金 | 91 |

凡 例

- 1 比率（％）は、小数点以下第 3 位を四捨五入した。したがって、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 収入率は、調定額に対する収入済額の割合であり、執行率は、予算現額に対する支出済額の割合である。なお、小数点以下第 3 位を四捨五入した。
- 3 ポイントは、パーセント間の単純差引数値である。
- 4 各表中の「－」は、該当数値のないものである。

松戸市一般会計・特別会計歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 令和4年度 松戸市一般会計
- 令和4年度 松戸市国民健康保険特別会計
- 令和4年度 松戸市松戸競輪特別会計
- 令和4年度 松戸市公設地方卸売市場事業特別会計
- 令和4年度 松戸市駐車場事業特別会計
- 令和4年度 松戸市介護保険特別会計
- 令和4年度 松戸市後期高齢者医療特別会計
- 令和4年度 松戸市松戸都市計画事業新松戸駅東側地区土地区画整理事業特別会計
- 令和4年度 松戸市相模台地区土地区画整理事業特別会計

上記各会計歳入歳出決算に係る歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書

第2 審査の期間

令和5年7月6日から令和5年8月3日まで

第3 審査の方法

令和4年度松戸市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の審査に当たっては、決算の計数は正確であるか、予算の執行が議決の本旨に則り適正で経済的かつ効果的に行われているか、また財務に関する事務は関係諸法規に適合しているか等の諸点に留意し、関係諸帳簿、証書類等を精査照合するとともに関係者の説明を聴取し、さらに当年度実施した定期監査、例月現金出納検査等の結果をも参考として慎重に審査を行った。

第4 審査の結果

審査に付された一般会計及び特別会計歳入歳出決算書及びその他政令で定める書類等は、いずれも法令に準拠して作成されており、関係諸帳簿等を精査照合した結果、その計数は正確であり、予算執行は所期の目的に沿い適法かつ効率的になされているものと認められた。

第5 審査意見

令和4年度当初予算については、歳入では国の税収においても増額が見込まれていたことから、市税全体では対前年度比で36億400万円の増額を見込んだほか、地方交付税では対前年度比で20億円の増額を見込んだ。歳出では、新拠点ゾーンまちづくり用地取得業務として27億2,217万3,000円の増、小中学校給食費の公会計化に伴い小中学校給食備品費等管理業務を対前年度比19億6,891万7,000円の増とするなどしたほか、民生費では、国民健康保険特別会計繰出金や市内地域型保育給付費の増などにより、対前年度比で30億6,282万6,000円の増額となっている。

この結果、一般会計の当初予算額は、1,742億9,000万円で前年度と比較し4.55%の増となっている。

特別会計全体（8特別会計）の当初予算額は、1,168億8,159万円で前年度と比較し8.23%の増となっている。これは、松戸競輪特別会計で69億9,504万5,000円、介護保険特別会計で16億4,678万5,000円の増額となったことなどが主な要因である。

一般会計の決算状況については、歳入決算額1,955億2,852万4,670円、歳出決算額1,859億3,661万338円で、前年度決算額と比較し歳入で0.02%減、歳出で0.09%増となっており、歳入から歳出を差し引いた形式収支額は95億9,191万4,332円で、このうち翌年度へ繰越すべき財源25億6,892万8,373円を差し引いた実質収支額は70億2,298万5,959円となっている。

特別会計全体の決算状況については、歳入決算額1,272億734万7,415円、歳出決算額1,235億5,387万4,446円で、前年度決算額と比較し歳入で7.59%、歳出で7.44%とそれぞれ増となっており、形式収支額は36億5,347万2,969円で、このうち翌年度へ繰越すべき財源3,722万1,400円を差し引いた実質収支額は36億1,625万1,569円となっている。

（1）本年度の財源の動き

令和4年度の国の「地方財政計画」によると、歳出面では、デジタル化によるメリットを享受できる地域社会のデジタル化を一層推進するため、引き続き地域デジタル社会推進費を普通交付税の臨時費目として計上している。歳入面では、地方交付税の増額と臨時財政対策債を抑制することにより、地方財政の運営上支障が生じないような措置が講じられている。

このような状況のなかで、本市の地方交付税は、120億3,818万円で前年度決算額と比較し4億5,681万8,000円の増となっている。

市税については、717億5,516万4,127円で前年度決算額と比較し、18億1,390万8,666円の増となっている。

その他の歳入の主なものについては、国庫支出金が前年度決算額と比較し、53億7,042万9,081円減の497億6,284万2,440円となっている。

(2) 市税及び使用料等の収入率について

自主財源のうち収入未済のある科目（一般会計では市税、使用料及び手数料等、特別会計では国民健康保険料、介護保険料等）で見ると、収入率は94.82%となっており、対前年度比で0.23ポイント上昇している。

このことは、各担当課の収納対策と徴収努力の成果であるとともに、市税及び各種移管債権の滞納整理を行う債権管理課との連携によるものである。

市税等の徴収については、公正かつ公平な徴収を確保するため、各担当課は、滞納とならないよう早期の納付を勧奨するとともに、債権管理課と連携し、適正な債権管理と効率的な滞納整理を行い、引き続き収入未済額の縮減に努めることが重要である。

自主財源の不納欠損額は7億6,303万3,318円で、前年度決算額と比較し4,932万5,208円の増となっている。収入未済額については、49億8,641万8,273円で前年度決算額と比較し8,121万4,363円の減となっている。

不納欠損とならないよう債権を適切に管理し、収入未済額の縮減、解消を図ることは、予定される事業を遂行するためにも、また市民間の負担の公平性確保の面からも重要なことである。

今後も市民の理解と協力を得ながら納付意識の高揚を図り、現在行われている収納対策を強力に推進するとともに、より適切な方策を講じながら市税等の収入確保に向け引き続き努力されるよう要望するものである。

(3) 市債及び繰出金等について

公債費については129億4,660万6,362円（一般会計129億4,621万4,294円、特別会計39万2,068円）で、将来の財政負担を伴う当年度末の市債残高は1,253億4,420万2,850円（一般会計1,249億6,200万2,850円、特別会計3億8,220万円）となっている。

当年度末の債務負担行為による翌年度以降支出予定額は154億4,167万4,471円（一般会計のみ）で、これに一般会計の市債残高を加えると1,404億367万7,321円となっている。さらに、一般会計から特別会計への繰出金が122億7,580万1,083円支出されている。

財政調整基金については、積立金27億2,905万1,000円を取り崩し、利息分69万

5,000円を積み立てた結果、当年度末では129億8,934万4,000円となっている。

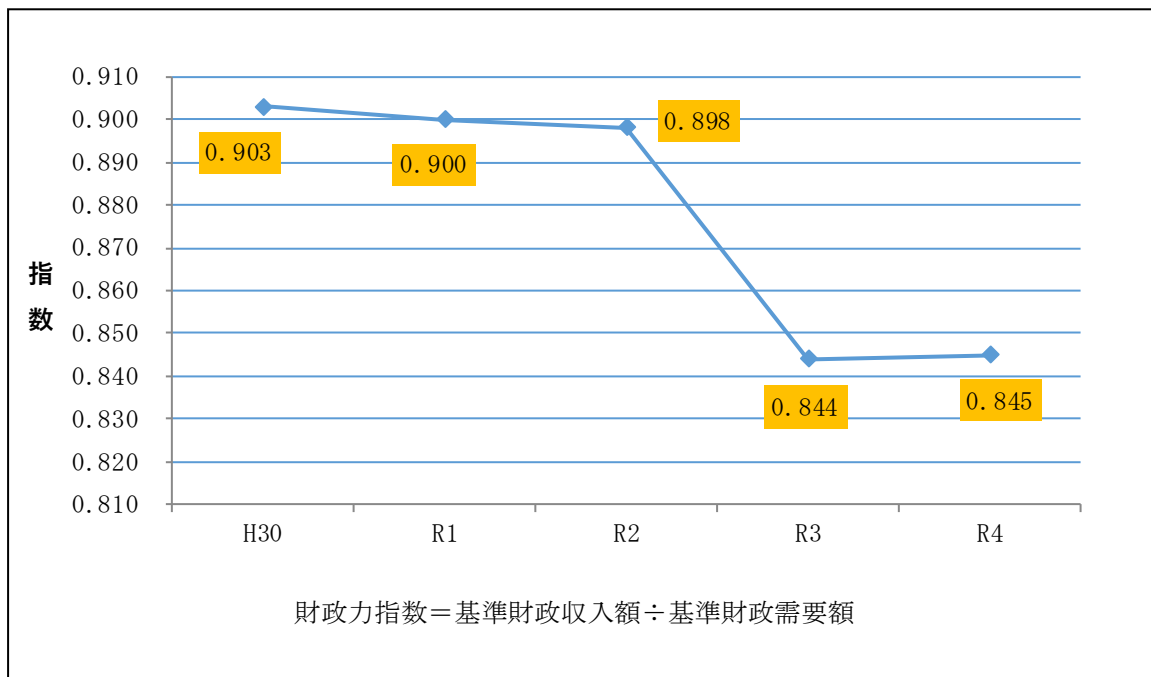
公債費については、公債費負担比率が9.2%と前年度と比較し0.2ポイント上昇している。一方、市債については、歳入に占める構成比率が前年度と比較し2.5ポイント低下している。

市債の借入れとそれに伴う公債費の負担は、今後の財政運営を制約するものであり、将来を見通したなかで、引き続き計画的でかつ、より慎重な運用をされたい。

(4) 財政指標の状況について

財政力の豊かさに関する指標である単年度財政力指数は、0.845となっている。平成8年度から「1」を下回っている状況にあり、普通交付税の交付団体となっているところである。

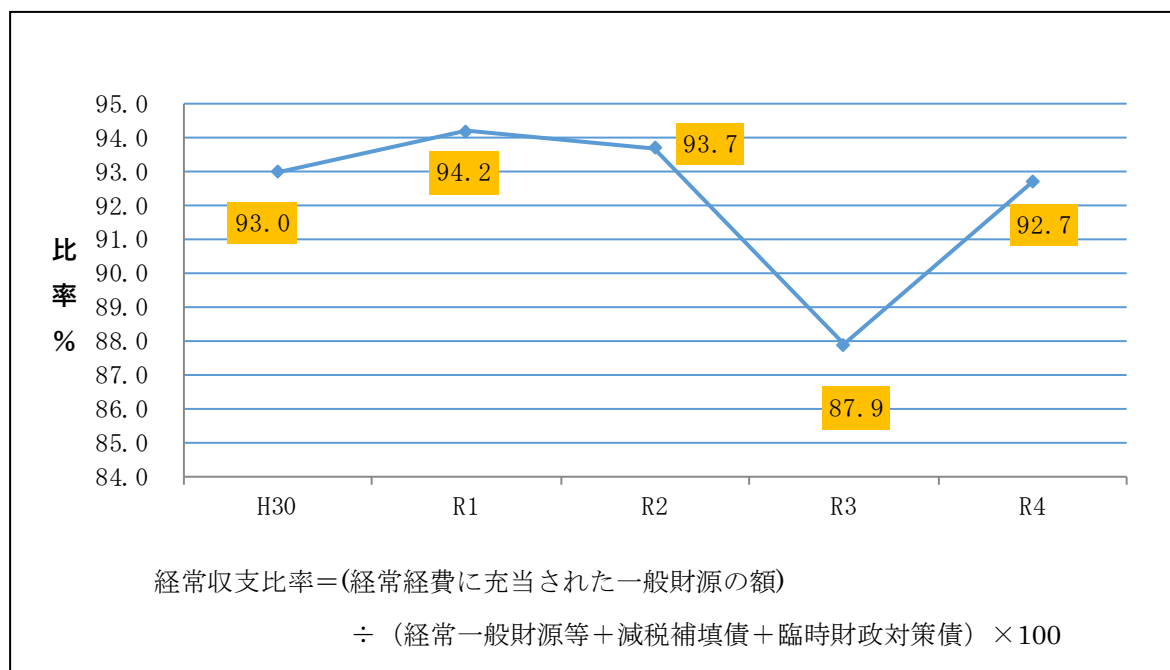
(財政力指数の推移)



今後も国の行財政改革の動向を十分注視しながら、持続可能で安定的な行政運営ができるよう財政基盤の強化を図っていくことが必要と考える。

財政構造の弾力性に関する指標である経常収支比率は、92.7%で前年度と比較し、4.8ポイント上昇している。また、経常的経費のうち、構成比で見ると扶助費は増加傾向にあり、公債費も平成27年度以降は増加している。引き続き事務事業の見直しを十分に行い、効果的、効率的な予算執行を行うことが重要である。

(経常収支比率の推移)



以上、令和4年度の決算状況について述べてきたところである。

当年度の国内の経済動向については、コロナ禍からの緩やかな回復の一方、世界的な物価上昇や景気後退の懸念、円安方向への為替変動など、企業の経済活動や市民生活にとっては先行きの不透明な厳しい状況であった。

本市においては、令和4年度は市税収入が増加となったものの、少子高齢化が進み、社会保障関係費が年々増加していることに加え、公共施設の更新等、将来にわたり多額の財政需要が見込まれている。このような状況のなかで市民ニーズを的確にとらえた行政サービスを実現するためには、各事務事業の不断の見直しや地域共生社会の構築など、限られた財源のもと最大の効果を上げるよう努めることが求められる。

今後の行財政運営に当たっては、全職員が危機意識を持ち、歳入においては引き続き自主財源の積極的確保、歳出においては経費節減を基本とした効率的な運営に努めるとともに、健全財政の確保に努力されるよう、強く要望するものである。

なお、審査の結果、留意すべき事項及び要望事項等については、各項目で述べるとおりである。

第6 審査の概況

1 総括

(1) 歳入歳出決算状況

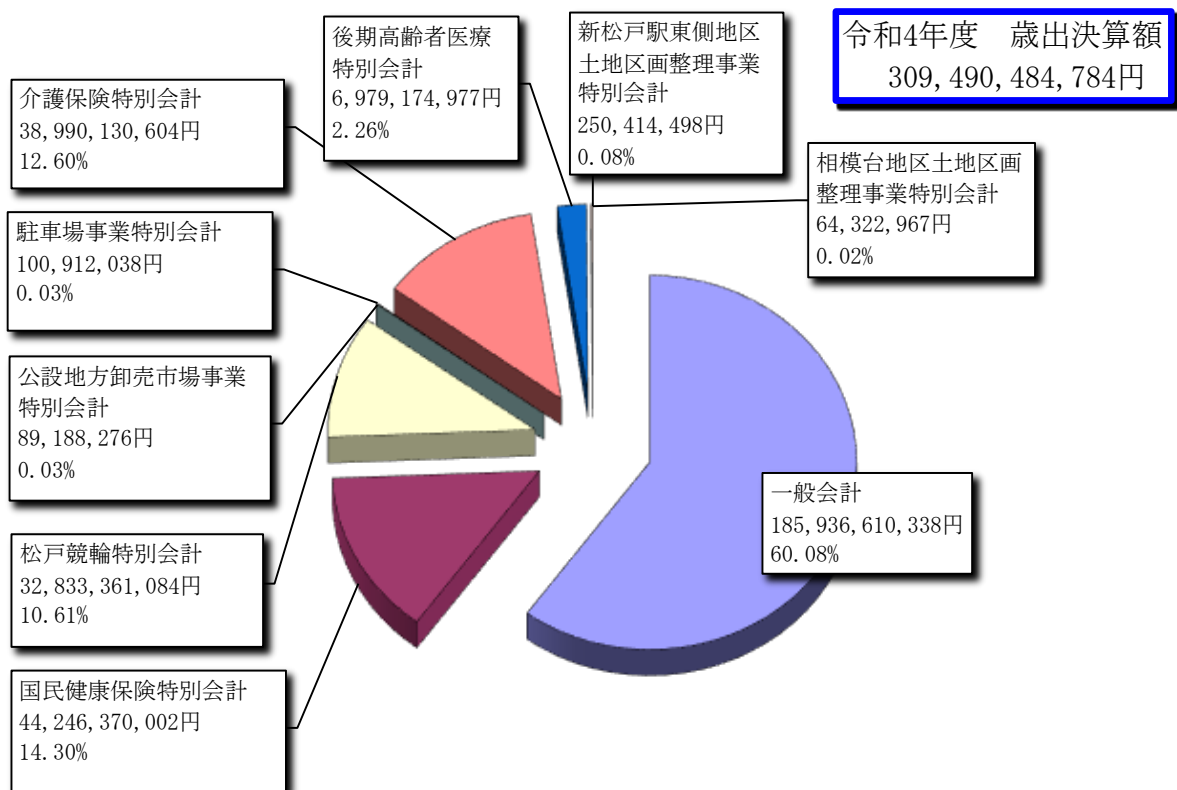
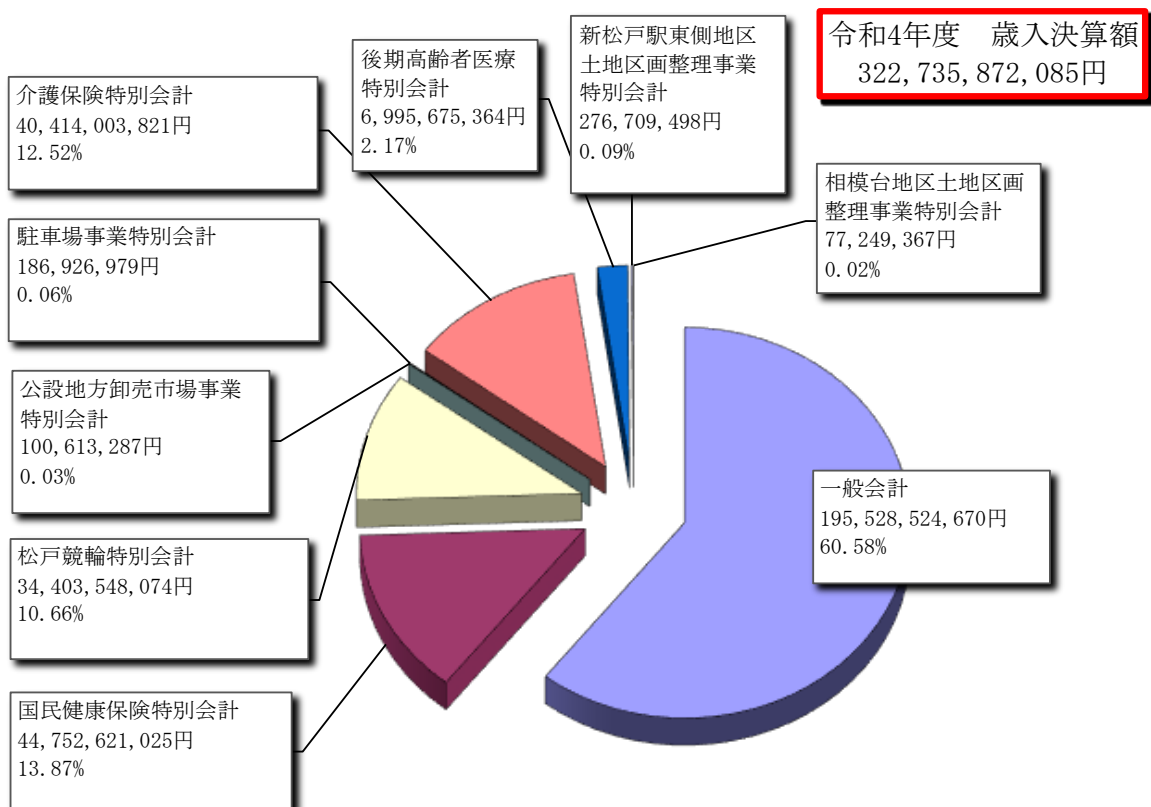
一般会計及び特別会計の歳入歳出決算状況は、表1及び次頁図1のとおりである。

(表1) 歳入歳出決算状況

| 会計 | 項目 | 予算現額 | 歳入決算額 | 歳出決算額 | 歳入歳出差引残額 (形式収支額) |
|------|----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------------------|
| | | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 一般会計 | | 209,416,523,307 | 195,528,524,670 | 185,936,610,338 | 9,591,914,332 |
| 特別会計 | | 127,789,993,874 | 127,207,347,415 | 123,553,874,446 | 3,653,472,969 |
| | 国民健康保険 | 45,655,812,000 | 44,752,621,025 | 44,246,370,002 | 506,251,023 |
| | 松戸競輪 | 33,867,520,000 | 34,403,548,074 | 32,833,361,084 | 1,570,186,990 |
| | 公設地方卸売市場事業 | 95,703,000 | 100,613,287 | 89,188,276 | 11,425,011 |
| | 駐車場事業 | 155,002,000 | 186,926,979 | 100,912,038 | 86,014,941 |
| | 介護保険 | 40,363,167,000 | 40,414,003,821 | 38,990,130,604 | 1,423,873,217 |
| | 後期高齢者医療 | 7,006,110,000 | 6,995,675,364 | 6,979,174,977 | 16,500,387 |
| | 新松戸駅東側地区 土地区画整理事業 | 510,811,874 | 276,709,498 | 250,414,498 | 26,295,000 |
| | 相模台地区 土地区画整理事業 | 135,868,000 | 77,249,367 | 64,322,967 | 12,926,400 |
| | 計 | 337,206,517,181 | 322,735,872,085 | 309,490,484,784 | 13,245,387,301 |
| 会計 | 項目 | 翌年度へ繰越 すべき財源 | 実質収支額 | 予算現額に対する比率 | |
| | | | | 歳入 | 歳出 |
| | | 円 | 円 | % | % |
| 一般会計 | | 2,568,928,373 | 7,022,985,959 | 93.37 | 88.79 |
| 特別会計 | | 37,221,400 | 3,616,251,569 | 99.54 | 96.69 |
| | 国民健康保険 | 0 | 506,251,023 | 98.02 | 96.91 |
| | 松戸競輪 | 0 | 1,570,186,990 | 101.58 | 96.95 |
| | 公設地方卸売市場事業 | 0 | 11,425,011 | 105.13 | 93.19 |
| | 駐車場事業 | 0 | 86,014,941 | 120.60 | 65.10 |
| | 介護保険 | 0 | 1,423,873,217 | 100.13 | 96.60 |
| | 後期高齢者医療 | 0 | 16,500,387 | 99.85 | 99.62 |
| | 新松戸駅東側地区 土地区画整理事業 | 25,295,000 | 1,000,000 | 54.17 | 49.02 |
| | 相模台地区 土地区画整理事業 | 11,926,400 | 1,000,000 | 56.86 | 47.34 |
| | 計 | 2,606,149,773 | 10,639,237,528 | 95.71 | 91.78 |

一般会計及び特別会計の歳入決算額の合計は322,735,872,085円、歳出決算額の合計は309,490,484,784円で、歳入歳出差引残額(形式収支額)は13,245,387,301円であり、翌年度へ繰越すべき財源の合計は2,606,149,773円、実質収支額の合計は10,639,237,528円となっており、予算現額に対する収入率は95.71%、執行率は91.78%となっている。

(図1) 一般会計・特別会計別決算構成図



歳入調定額に対する収入状況及び歳出予算現額に対する支出状況は、表2及び次頁表3のとおりである。

(表2) 歳入調定額に対する収入状況

| 会計 | 項目 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 不納欠損額 | 欠損率 | 収入未済額 | 未収率 |
|------|------------------|-----------------|-----------------|--------|-------------|------|----------------|-------|
| | | 円 | 円 | % | 円 | % | 円 | % |
| 一般会計 | | 209,039,873,864 | 195,528,524,670 | 93.54 | 170,612,854 | 0.08 | 13,340,736,340 | 6.38 |
| 特別会計 | | 130,078,709,812 | 127,207,347,415 | 97.79 | 592,420,464 | 0.46 | 2,278,941,933 | 1.75 |
| | 国民健康保険 | 47,241,496,671 | 44,752,621,025 | 94.73 | 501,782,994 | 1.06 | 1,987,092,652 | 4.21 |
| | 松戸競輪 | 34,403,548,074 | 34,403,548,074 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| | 公設地方卸売市場事業 | 100,613,287 | 100,613,287 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| | 駐車場事業 | 186,926,979 | 186,926,979 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| | 介護保険 | 40,653,975,386 | 40,414,003,821 | 99.41 | 68,583,470 | 0.17 | 171,388,095 | 0.42 |
| | 後期高齢者医療 | 7,074,438,550 | 6,995,675,364 | 98.89 | 22,054,000 | 0.31 | 56,709,186 | 0.80 |
| | 新松戸駅東側地区土地区画整理事業 | 286,361,498 | 276,709,498 | 96.63 | 0 | — | 9,652,000 | 3.37 |
| | 相模台地区土地区画整理事業 | 131,349,367 | 77,249,367 | 58.81 | 0 | — | 54,100,000 | 41.19 |
| | 計 | 339,118,583,676 | 322,735,872,085 | 95.17 | 763,033,318 | 0.23 | 15,619,678,273 | 4.61 |

一般会計及び特別会計の調定額合計 339,118,583,676 円に対し、収入済額の合計は 322,735,872,085 円、不納欠損額の合計は 763,033,318 円、収入未済額の合計は 15,619,678,273 円となっており、収入率 95.17%、欠損率 0.23%、未収率 4.61%となっている。

(表3) 歳出予算現額に対する支出状況

| 項目 会計 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 不用額 | 不用率 |
|----------------------|-----------------|-----------------|-------------|----------------|-------|
| | 円 | 円 | % | 円 | % |
| 一般会計 | 209,416,523,307 | 185,936,610,338 | 88.79 | 10,330,862,596 | 4.93 |
| 特別会計 | 127,789,993,874 | 123,553,874,446 | 96.69 | 4,135,146,028 | 3.24 |
| 国民健康保険 | 45,655,812,000 | 44,246,370,002 | 96.91 | 1,409,441,998 | 3.09 |
| 松戸競輪 | 33,867,520,000 | 32,833,361,084 | 96.95 | 1,034,158,916 | 3.05 |
| 公設地方卸売 市場事業 | 95,703,000 | 89,188,276 | 93.19 | 6,514,724 | 6.81 |
| 駐車場事業 | 155,002,000 | 100,912,038 | 65.10 | 54,089,962 | 34.90 |
| 介護保険 | 40,363,167,000 | 38,990,130,604 | 96.60 | 1,373,036,396 | 3.40 |
| 後期高齢者医療 | 7,006,110,000 | 6,979,174,977 | 99.62 | 26,935,023 | 0.38 |
| 新松戸駅東側地区 土地区画整理事業 | 510,811,874 | 250,414,498 | 49.02 | 225,450,376 | 44.14 |
| 相模台地区 土地区画整理事業 | 135,868,000 | 64,322,967 | 47.34 | 5,518,633 | 4.06 |
| 合 計 | 337,206,517,181 | 309,490,484,784 | 91.78 | 14,466,008,624 | 4.29 |
| 項目 会計 | 翌 年 度 繰 越 額 | | | | |
| | 継続費通次繰越 | 繰越明許費 | 事故繰越し | 計 | 繰越率 |
| 一般会計 | 503,261,700 | 12,449,593,673 | 196,195,000 | 13,149,050,373 | 6.28 |
| 特別会計 | 0 | 100,973,400 | 0 | 100,973,400 | 0.08 |
| 国民健康保険 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| 松戸競輪 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| 公設地方卸売 市場事業 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| 駐車場事業 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| 介護保険 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| 後期高齢者医療 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| 新松戸駅東側地区 土地区画整理事業 | 0 | 34,947,000 | 0 | 34,947,000 | 6.84 |
| 相模台地区 土地区画整理事業 | 0 | 66,026,400 | 0 | 66,026,400 | 48.60 |
| 合 計 | 503,261,700 | 12,550,567,073 | 196,195,000 | 13,250,023,773 | 3.93 |

一般会計及び特別会計の歳出予算現額の合計 337,206,517,181 円に対し、支出済額の合計は 309,490,484,784 円、翌年度繰越額の合計は 13,250,023,773 円、不用額の合計 14,466,008,624 円となっており、執行率 91.78%、繰越率 3.93%、不用率 4.29%となっている。

(2) 前年度との比較

一般会計及び特別会計を合計した決算額及び翌年度繰越額の前年度との比較は、表4及び表5のとおりである。

(表4) 決算額比較表

| 項目 | | 年度 | | 増 減 | 対前年度比 |
|--------------|------|-----------------|-----------------|---------------|--------|
| | | 令和4年度 | 令和3年度 | | |
| 歳入 決算額 | | 円 | 円 | 円 | % |
| | 一般会計 | 195,528,524,670 | 195,572,982,277 | △ 44,457,607 | 99.98 |
| | 特別会計 | 127,207,347,415 | 118,231,186,441 | 8,976,160,974 | 107.59 |
| | 計 | 322,735,872,085 | 313,804,168,718 | 8,931,703,367 | 102.85 |
| 歳出 決算額 | 一般会計 | 185,936,610,338 | 185,767,130,546 | 169,479,792 | 100.09 |
| | 特別会計 | 123,553,874,446 | 114,994,152,405 | 8,559,722,041 | 107.44 |
| | 計 | 309,490,484,784 | 300,761,282,951 | 8,729,201,833 | 102.90 |
| 歳入歳出 差引残額 | 一般会計 | 9,591,914,332 | 9,805,851,731 | △ 213,937,399 | 97.82 |
| | 特別会計 | 3,653,472,969 | 3,237,034,036 | 416,438,933 | 112.86 |
| | 計 | 13,245,387,301 | 13,042,885,767 | 202,501,534 | 101.55 |

歳入決算額は、前年度に比べて8,931,703,367円(2.85%)、歳出決算額は、前年度に比べて8,729,201,833円(2.90%)それぞれ増加し、歳入歳出差引残額は202,501,534円(1.55%)増加している。

(表5) 翌年度繰越額比較表

| 項目 | | 年度 | | 増 減 | 対前年度比 |
|-------------|------|----------------|---------------|---------------|--------|
| | | 令和4年度 | 令和3年度 | | |
| 継続費 過次繰越 | | 円 | 円 | 円 | % |
| | 一般会計 | 503,261,700 | 155,859,000 | 347,402,700 | 322.90 |
| | 特別会計 | 0 | 0 | 0 | — |
| | 計 | 503,261,700 | 155,859,000 | 347,402,700 | 322.90 |
| 繰越 明許費 | 一般会計 | 12,449,593,673 | 8,680,730,307 | 3,768,863,366 | 143.42 |
| | 特別会計 | 100,973,400 | 413,504,874 | △ 312,531,474 | 24.42 |
| | 計 | 12,550,567,073 | 9,094,235,181 | 3,456,331,892 | 138.01 |
| 事故 繰越し | 一般会計 | 196,195,000 | 66,271,000 | 129,924,000 | 296.05 |
| | 特別会計 | 0 | 0 | 0 | — |
| | 計 | 196,195,000 | 66,271,000 | 129,924,000 | 296.05 |
| 合 計 | 一般会計 | 13,149,050,373 | 8,902,860,307 | 4,246,190,066 | 147.69 |
| | 特別会計 | 100,973,400 | 413,504,874 | △ 312,531,474 | 24.42 |
| | 計 | 13,250,023,773 | 9,316,365,181 | 3,933,658,592 | 142.22 |

継続費通次繰越は 503,261,700 円（前年度比 322.90%）、繰越明許費は 12,550,567,073 円（前年度比 138.01%）、事故繰越しは 196,195,000 円（前年度比 296.05%）と、翌年度繰越額はいずれも増加している。

（３）性質別歳出決算状況

表 6 及び次頁図 2 は、一般会計歳出決算状況を人件費など性質別に分類したものである。

（表 6）性質別歳出決算状況

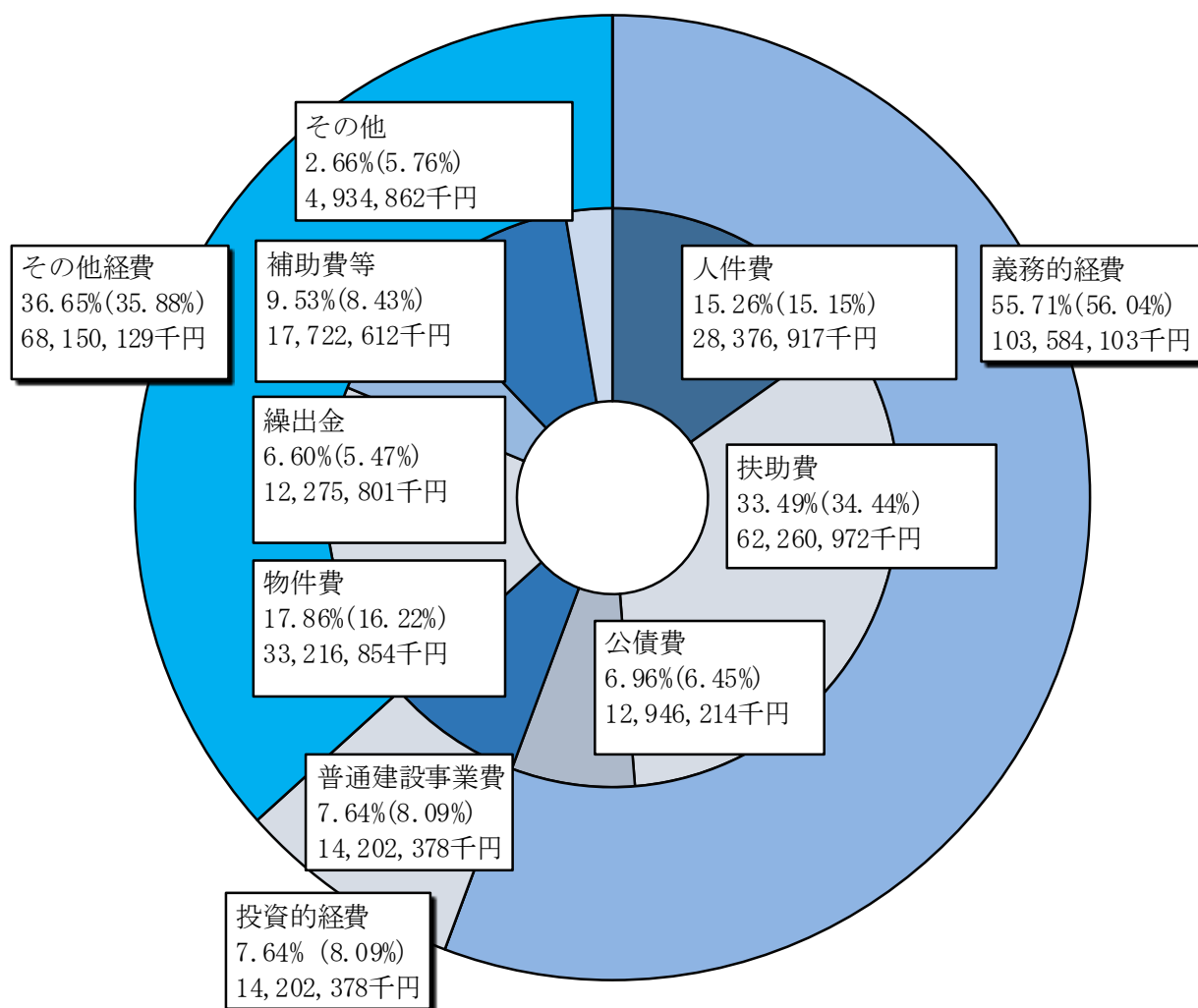
| 項目 | 年度 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 対前年度比 | 構 成 比 | | |
|-----------------|----|-------------|-------------|--------|--------|--------|--------|
| | | | | | 4年度 | 3年度 | 比較 |
| | | 千円 | 千円 | % | % | % | ポイント |
| 人件費 | | 28,376,917 | 28,138,496 | 100.85 | 15.26 | 15.15 | 0.11 |
| 扶助費 | | 62,260,972 | 63,974,080 | 97.32 | 33.49 | 34.44 | △ 0.95 |
| 公債費 | | 12,946,214 | 11,988,710 | 107.99 | 6.96 | 6.45 | 0.51 |
| 義務的経費 計 | | 103,584,103 | 104,101,286 | 99.50 | 55.71 | 56.04 | △ 0.33 |
| 普通建設事業費 | | 14,202,378 | 15,020,087 | 94.56 | 7.64 | 8.09 | △ 0.45 |
| 災害復旧事業費 | | 0 | 0 | — | — | — | — |
| 投資的経費 計 | | 14,202,378 | 15,020,087 | 94.56 | 7.64 | 8.09 | △ 0.45 |
| 物件費 | | 33,216,854 | 30,138,971 | 110.21 | 17.86 | 16.22 | 1.64 |
| 維持補修費 | | 2,019,088 | 2,077,410 | 97.19 | 1.09 | 1.12 | △ 0.33 |
| 補助費等 | | 17,722,612 | 15,651,423 | 113.23 | 9.53 | 8.43 | 1.10 |
| 積立金 | | 836,678 | 6,370,141 | 13.13 | 0.45 | 3.43 | △ 2.98 |
| 投資及び 出資金・貸付金 | | 1,969,096 | 2,133,964 | 92.27 | 1.06 | 1.15 | △ 0.09 |
| 貸付金（経常的） | | 110,000 | 110,100 | 99.91 | 0.06 | 0.06 | 0.00 |
| 繰出金 | | 12,275,801 | 10,163,749 | 120.78 | 6.60 | 5.47 | 1.13 |
| その他経費 計 | | 68,150,129 | 66,645,758 | 102.26 | 36.65 | 35.88 | 0.77 |
| 合 計 | | 185,936,610 | 185,767,131 | 100.09 | 100.00 | 100.00 | — |

義務的経費は 103,584,103 千円で、対前年度比 99.50%、構成比率は 55.71%と、前年度より 0.33 ポイント低下している。義務的経費のうち扶助費は 62,260,972 千円（前年度 63,974,080 千円）で、対前年度比 97.32%、構成比率は 33.49%と、前年度より 0.95 ポイント低下しており、公債費は 12,946,214 千円（前年度 11,988,710 千円）で、対前年度比 107.99%、構成比率は 6.96%と、前年度より 0.51 ポイント上昇している。

投資的経費は14,202,378千円(前年度15,020,087千円)で、対前年度比94.56%、構成比率は7.64%と、前年度より0.45ポイント低下している。

その他経費は68,150,129千円(前年度66,645,758千円)で、対前年度比102.26%、構成比率は36.65%と、前年度より0.77ポイント上昇している。

(図2) 性質別歳出決算構成図



※ () は前年度構成比率

(4) 一般会計から各会計への繰出金等の状況

繰出金等は、表7のとおりである。

(表7) 繰出金等の状況

| 会計 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 対前年度比 | 説明 |
|----------------------|----------------|----------------|--------|------------|
| | 円 | 円 | % | |
| 国民健康保険 | 4,647,058,901 | 2,752,711,880 | 168.82 | 繰出金 |
| 公設地方卸売市場事業 | 45,190,000 | 63,359,000 | 71.32 | 繰出金 |
| 介護保険 | 6,338,611,194 | 6,031,647,000 | 105.09 | 繰出金 |
| 後期高齢者医療 | 1,098,086,997 | 1,060,224,705 | 103.57 | 繰出金 |
| 新松戸駅東側地区 土地区画整理事業 | 69,604,624 | 129,770,465 | 53.64 | 繰出金 |
| 相模台地区 土地区画整理事業 | 77,249,367 | — | — | 繰出金 |
| 小計 | 12,275,801,083 | 10,037,713,050 | 122.30 | |
| 水道事業 | 32,394,000 | 33,320,000 | 97.22 | 負担金補助及び交付金 |
| 下水道事業 | 1,698,075,000 | 1,735,884,000 | 97.82 | 負担金補助及び交付金 |
| | 1,331,640,000 | 1,367,132,000 | 97.40 | 投資及び出資金 |
| 病院事業 | 2,294,668,000 | 2,187,403,000 | 104.90 | 負担金補助及び交付金 |
| | 625,406,000 | 756,001,000 | 82.73 | 投資及び出資金 |
| 小計 | 5,982,183,000 | 6,079,740,000 | 98.40 | |
| 合計 | 18,257,984,083 | 16,117,453,050 | 113.28 | |

(5) 財務分析比率等推移

指数等は、表8のとおりである。

(表8) 財務分析比率等

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------------------|------------------|------------------|------------------|----------------------------------|
| 財政力指数 (3か年平均) | 0.845 (0.862) | 0.844 (0.881) | 0.898 (0.900) | 単年度の財政力指数が、「1.0」以上は、普通交付税の不交付団体。 |
| 経常収支比率 | 92.7% | 87.9% | 93.7% | 70~80%が適正範囲とされている。 |
| 公債費負担比率 | 9.2% | 9.0% | 9.4% | 15%を超えると警戒水域。 |

2 松戸市一般会計

(1) 歳入

(表9) 歳入決算状況

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増減 |
|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 209,416,523,307 | 200,946,692,924 | 8,469,830,383 |
| 調定額 | 209,039,873,864 | 206,606,308,626 | 2,433,565,238 |
| 収入済額 | 195,528,524,670 | 195,572,982,277 | △ 44,457,607 |
| 不納欠損額 | 170,612,854 | 200,804,537 | △ 30,191,683 |
| 収入未済額 | 13,340,736,340 | 10,832,521,812 | 2,508,214,528 |
| 予算現額に対する 収入率 | % 93.37 | % 97.33 | ポイント △ 3.96 |
| 調定額に対する 収入率 | % 93.54 | % 94.66 | ポイント △ 1.12 |

令和4年度一般会計歳入決算の状況は、表9及び別表1（80頁、81頁）のとおりで、前年度と比較すると調定額において2,433,565,238円増加し、収入済額においては44,457,607円減少している。

ア 収入状況

款別収入状況は、次頁表10のとおりである。調定額に対する収入率は93.54%で、前年度と比較すると1.12ポイント低下している。

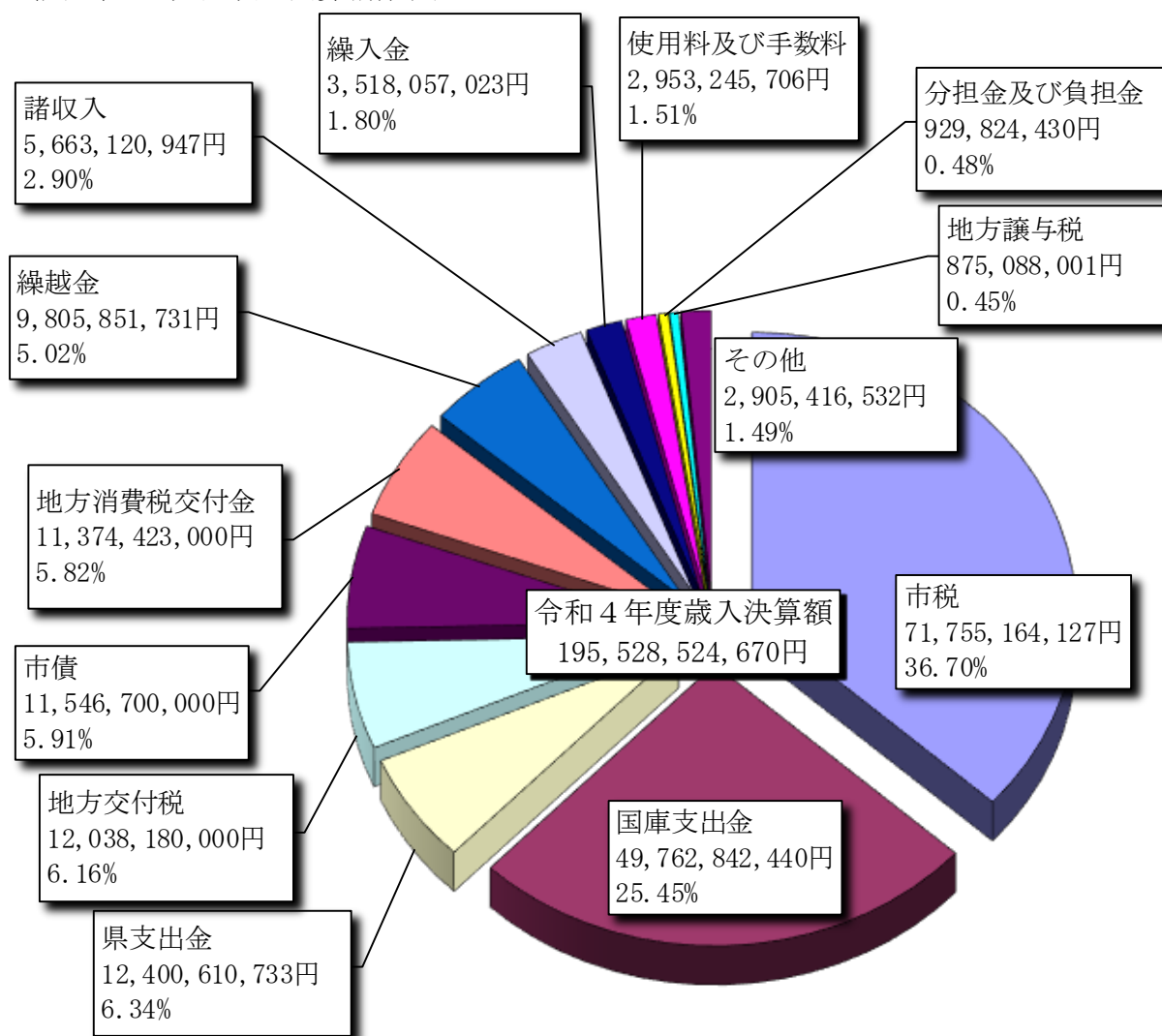
収入済額の主なものは、市税71,755,164,127円、国庫支出金49,762,842,440円、県支出金12,400,610,733円、地方交付税12,038,180,000円及び市債11,546,700,000円である。

(表10) 款別収入状況

| 科目 \ 項目 | 調定額 | 収入済額 | 構成比 | 収入率 |
|-------------|-----------------|-----------------|--------|--------|
| | 円 | 円 | % | % |
| 市税 | 73,297,198,640 | 71,755,164,127 | 36.70 | 97.90 |
| 地方譲与税 | 875,088,001 | 875,088,001 | 0.45 | 100.00 |
| 利子割交付金 | 51,599,000 | 51,599,000 | 0.03 | 100.00 |
| 配当割交付金 | 521,297,000 | 521,297,000 | 0.27 | 100.00 |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 416,612,000 | 416,612,000 | 0.21 | 100.00 |
| 法人事業税交付金 | 685,542,000 | 685,542,000 | 0.35 | 100.00 |
| 地方消費税交付金 | 11,374,423,000 | 11,374,423,000 | 5.82 | 100.00 |
| ゴルフ場利用税交付金 | 7,562,848 | 7,562,848 | 0.00 | 100.00 |
| 自動車取得税交付金 | 2,892,335 | 2,892,335 | 0.00 | 100.00 |
| 環境性能割交付金 | 130,628,000 | 130,628,000 | 0.07 | 100.00 |
| 地方特例交付金 | 532,127,000 | 532,127,000 | 0.27 | 100.00 |
| 地方交付税 | 12,038,180,000 | 12,038,180,000 | 6.16 | 100.00 |
| 交通安全対策特別交付金 | 49,480,000 | 49,480,000 | 0.03 | 100.00 |
| 分担金及び負担金 | 994,295,176 | 929,824,430 | 0.48 | 93.52 |
| 使用料及び手数料 | 2,968,797,626 | 2,953,245,706 | 1.51 | 99.48 |
| 国庫支出金 | 51,338,713,440 | 49,762,842,440 | 25.45 | 96.93 |
| 県支出金 | 12,435,647,733 | 12,400,610,733 | 6.34 | 99.72 |
| 財産収入 | 140,443,733 | 139,593,688 | 0.07 | 99.39 |
| 寄附金 | 368,082,661 | 368,082,661 | 0.19 | 100.00 |
| 繰入金 | 3,518,057,023 | 3,518,057,023 | 1.80 | 100.00 |
| 繰越金 | 9,805,851,731 | 9,805,851,731 | 5.02 | 100.00 |
| 諸収入 | 6,982,054,917 | 5,663,120,947 | 2.90 | 81.11 |
| 市債 | 20,505,300,000 | 11,546,700,000 | 5.91 | 56.31 |
| 計 | 209,039,873,864 | 195,528,524,670 | 100.00 | 93.54 |

款別歳入決算構成図は、次頁図3のとおりである。

(図3) 款別歳入決算構成図



| ・その他の内訳 | | |
|-------------|-------|--------------|
| 法人事業税交付金 | 0.35% | 685,542,000円 |
| 地方特例交付金 | 0.27% | 532,127,000円 |
| 配当割交付金 | 0.27% | 521,297,000円 |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 0.21% | 416,612,000円 |
| 寄附金 | 0.19% | 368,082,661円 |
| 財産収入 | 0.07% | 139,593,688円 |
| 環境性能割交付金 | 0.07% | 130,628,000円 |
| 利子割交付金 | 0.03% | 51,599,000円 |
| 交通安全対策特別交付金 | 0.03% | 49,480,000円 |
| ゴルフ場利用税交付金 | 0.00% | 7,562,848円 |
| 自動車取得税交付金 | 0.00% | 2,892,335円 |

イ 歳入決算額構成

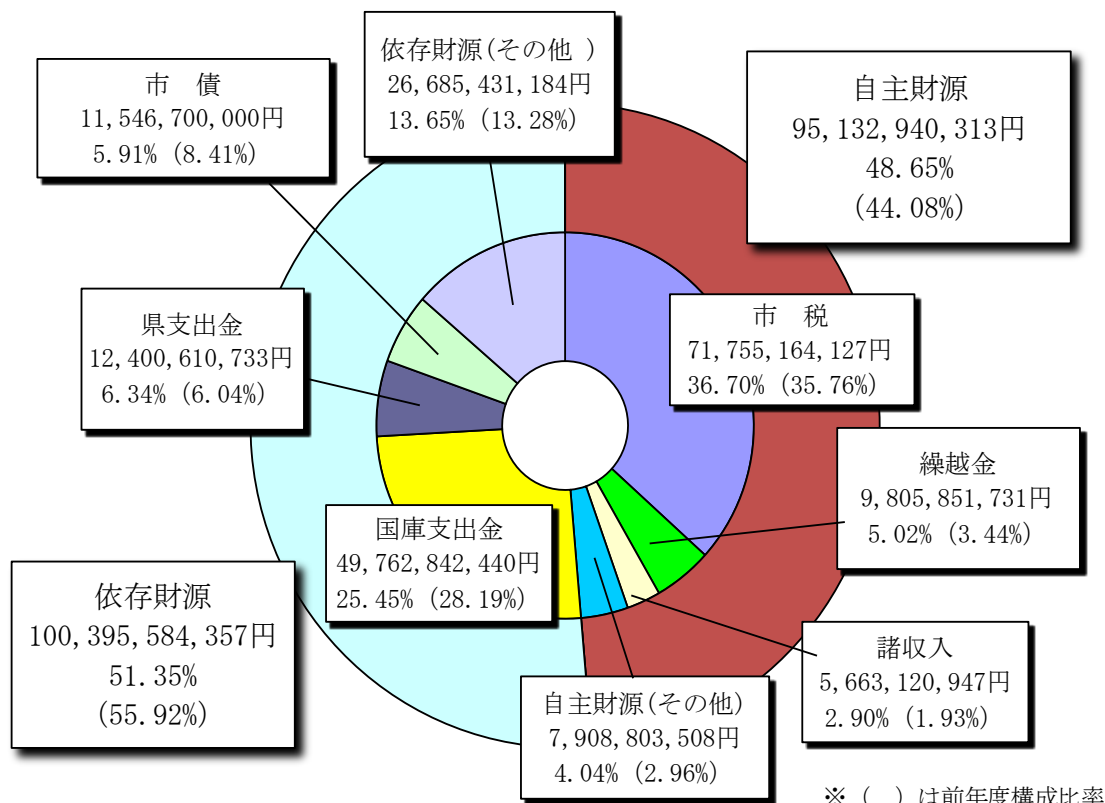
歳入決算額の自主財源・依存財源款別構成は表11のとおりで、自主財源48.65%（前年度44.08%）、依存財源51.35%（前年度55.92%）となっている。

構成図は、次頁図4のとおりである。

（表11）自主財源・依存財源款別構成表

| 科目 | 項目 | 決算額 | 構 成 比 | | |
|------|-----------------|----------------|--------|--------|--------|
| | | | 令和4年度 | 令和3年度 | 比 較 |
| 自主財源 | | 円 | % | % | ポイント |
| | 市税 | 71,755,164,127 | 36.70 | 35.76 | 0.94 |
| | 分担金及び負担金 | 929,824,430 | 0.48 | 0.48 | 0.00 |
| | 使用料及び手数料 | 2,953,245,706 | 1.51 | 1.47 | 0.04 |
| | 財産収入 | 139,593,688 | 0.07 | 0.07 | 0.00 |
| | 寄附金 | 368,082,661 | 0.19 | 0.14 | 0.05 |
| | 繰入金 | 3,518,057,023 | 1.80 | 0.80 | 1.00 |
| | 繰越金 | 9,805,851,731 | 5.02 | 3.44 | 1.58 |
| | 諸収入 | 5,663,120,947 | 2.90 | 1.93 | 0.97 |
| 小 計 | 95,132,940,313 | 48.65 | 44.08 | 4.57 | |
| 依存財源 | 地方譲与税 | 875,088,001 | 0.45 | 0.43 | 0.02 |
| | 利子割交付金 | 51,599,000 | 0.03 | 0.03 | 0.00 |
| | 配当割交付金 | 521,297,000 | 0.27 | 0.29 | △ 0.02 |
| | 株式等譲渡所得割交付金 | 416,612,000 | 0.21 | 0.36 | △ 0.15 |
| | 法人事業税交付金 | 685,542,000 | 0.35 | 0.29 | 0.06 |
| | 地方消費税交付金 | 11,374,423,000 | 5.82 | 5.47 | 0.35 |
| | ゴルフ場利用税交付金 | 7,562,848 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| | 自動車取得税交付金 | 2,892,335 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| | 環境性能割交付金 | 130,628,000 | 0.07 | 0.05 | 0.02 |
| | 地方特例交付金 | 532,127,000 | 0.27 | 0.41 | △ 0.14 |
| | 地方交付税 | 12,038,180,000 | 6.16 | 5.92 | 0.24 |
| | 交通安全対策特別交付金 | 49,480,000 | 0.03 | 0.03 | 0.00 |
| | 国庫支出金 | 49,762,842,440 | 25.45 | 28.19 | △ 2.74 |
| 県支出金 | 12,400,610,733 | 6.34 | 6.04 | 0.30 | |
| 市債 | 11,546,700,000 | 5.91 | 8.41 | △ 2.50 | |
| 小 計 | 100,395,584,357 | 51.35 | 55.92 | △ 4.57 | |
| 合 計 | 195,528,524,670 | 100.00 | 100.00 | — | |

(図4) 自主・依存財源別構成図



ウ 款別歳入決算状況

第1款 市税

(表12) 市税 対前年度比較表

| 項目 | 年度 | | |
|---------------|----------------|----------------|---------------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 増減 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 71,134,000,000 | 67,802,000,000 | 3,332,000,000 |
| 調定額 | 73,297,198,640 | 71,508,508,077 | 1,788,690,563 |
| 収入済額 | 71,755,164,127 | 69,941,255,461 | 1,813,908,666 |
| 不納欠損額 | 77,410,524 | 97,363,603 | △ 19,953,079 |
| 収入未済額 | 1,464,623,989 | 1,469,889,013 | △ 5,265,024 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 621,164,127 | 2,139,255,461 | — |

市税は、調定額73,297,198,640円に対して、収入済額は71,755,164,127円、不納欠損額は77,410,524円、収入未済額は1,464,623,989円で、収入済額は前年度と比較すると1,813,908,666円増加している。

市税の収入状況は、表13のとおりである。

(表13) 市税 収入状況

| 税目 \ 項目 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 |
|----------------------------------|----------------|-----------------|----------------|-----------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 市税(A) | 71,134,000,000 | 73,297,198,640 | 71,755,164,127 | 77,410,524 |
| 1 普通税 | 65,850,488,000 | 67,866,775,571 | 66,412,645,691 | 75,798,791 |
| (1) 市民税 | 37,619,200,000 | 38,601,069,623 | 37,615,804,889 | 66,349,248 |
| (2) 固定資産税 | 24,876,338,000 | 25,556,034,312 | 25,104,949,824 | 8,458,743 |
| (3) 軽自動車税 | 558,432,000 | 592,598,074 | 574,817,416 | 990,800 |
| (4) 市たばこ税 | 2,796,518,000 | 3,117,073,562 | 3,117,073,562 | 0 |
| 2 目的税 | 5,283,512,000 | 5,430,423,069 | 5,342,518,436 | 1,611,733 |
| (1) 事業所税 | 1,004,427,000 | 1,051,098,200 | 1,045,787,700 | 0 |
| (2) 都市計画税 | 4,279,085,000 | 4,379,324,869 | 4,296,730,736 | 1,611,733 |
| 前年度決算額(B) | 67,802,000,000 | 71,508,508,077 | 69,941,255,461 | 97,363,603 |
| 増減(A) - (B) = (C) | 3,332,000,000 | 1,788,690,563 | 1,813,908,666 | △ 19,953,079 |
| 増減率 $\frac{(C)}{(B)} \times 100$ | % 4.91 | % 2.50 | % 2.59 | % △ 20.49 |
| 税目 \ 項目 | 収入未済額 | 予算現額に 対する収入率 | 調定額に 対する収入率 | 収入済額の 対前年度比率 |
| | 円 | % | % | % |
| 市税(A) | 1,464,623,989 | 100.87 | 97.90 | 102.59 |
| 1 普通税 | 1,378,331,089 | 100.85 | 97.86 | 102.63 |
| (1) 市民税 | 918,915,486 | 99.99 | 97.45 | 102.69 |
| (2) 固定資産税 | 442,625,745 | 100.92 | 98.23 | 102.21 |
| (3) 軽自動車税 | 16,789,858 | 102.93 | 97.00 | 106.80 |
| (4) 市たばこ税 | 0 | 111.46 | 100.00 | 104.63 |
| 2 目的税 | 86,292,900 | 101.12 | 98.38 | 102.10 |
| (1) 事業所税 | 5,310,500 | 104.12 | 99.49 | 101.76 |
| (2) 都市計画税 | 80,982,400 | 100.41 | 98.11 | 102.18 |
| 前年度決算額(B) | 1,469,889,013 | 103.16 | 97.81 | 99.30 |
| 増減(A) - (B) = (C) | △ 5,265,024 | ポイント △ 2.29 | ポイント 0.09 | — |
| 増減率 $\frac{(C)}{(B)} \times 100$ | % △ 0.36 | — | — | — |

最近5年間の市税収入状況は、表14のとおりである。

(表14) 市税 収入状況年度比較表

| 年度 | 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 |
|--------|----|----------------|----------------|-------------|---------------|-------|
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | % |
| 令和4年度 | | 73,297,198,640 | 71,755,164,127 | 77,410,524 | 1,464,623,989 | 97.90 |
| 令和3年度 | | 71,508,508,077 | 69,941,255,461 | 97,363,603 | 1,469,889,013 | 97.81 |
| 令和2年度 | | 72,217,158,811 | 70,433,572,549 | 81,917,449 | 1,701,668,813 | 97.53 |
| 令和元年度 | | 72,196,479,768 | 70,496,002,116 | 196,387,074 | 1,504,090,578 | 97.64 |
| 平成30年度 | | 70,880,187,246 | 69,069,424,159 | 260,731,155 | 1,550,031,932 | 97.45 |

収入未済額は1,464,623,989円で、前年度と比較すると5,265,024円減少し、不納欠損額は77,410,524円で、前年度と比較すると19,953,079円減少している。

調定額に対する収入率は97.90%で、前年度と比較すると0.09ポイント上昇している。

収入未済額については、今後も不納欠損にならないように種々の方策を推進し、収入率の向上に努力されたい。

不納欠損額の税目別内訳は、表15のとおりである。

(表15) 不納欠損額 税目別内訳

| 税 目 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|-----------|-----|------------|------------|--------------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| 市 民 税 | 個 人 | 65,071,070 | 64,367,745 | 703,325 |
| | 法 人 | 1,278,178 | 2,330,381 | △ 1,052,203 |
| 固 定 資 産 税 | | 8,458,743 | 24,745,792 | △ 16,287,049 |
| 軽 自 動 車 税 | | 990,800 | 1,185,500 | △ 194,700 |
| 都 市 計 画 税 | | 1,611,733 | 4,734,185 | △ 3,122,452 |
| 計 | | 77,410,524 | 97,363,603 | △ 19,953,079 |

第2款 地方譲与税

(表16) 地方譲与税 対前年度比較表

| 項目 | 年度 | | 増 減 |
|---------------|-------------|-------------|------------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | |
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 822,621,000 | 809,696,000 | 12,925,000 |
| 調定額 | 875,088,001 | 845,342,002 | 29,745,999 |
| 収入済額 | 875,088,001 | 845,342,002 | 29,745,999 |
| 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 52,467,001 | 35,646,002 | — |

地方譲与税は、地方揮発油譲与税法、自動車重量譲与税法及び森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律に基づく収入で、調定額、収入済額とも875,088,001円である。収入済額は、前年度と比較すると29,745,999円増加している。

収入の状況は、表17のとおりである。

(表17) 地方譲与税 税目別収入内訳

| 税目 | 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|----------|----|-------------|-------------|-------|-------|
| | | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 地方揮発油譲与税 | | 205,969,000 | 205,969,000 | 0 | 0 |
| 自動車重量譲与税 | | 616,497,000 | 616,497,000 | 0 | 0 |
| 森林環境譲与税 | | 52,622,000 | 52,622,000 | 0 | 0 |
| 地方道路譲与税 | | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 計 | | 875,088,001 | 875,088,001 | 0 | 0 |

※地方道路譲与税は、平成21年度の法改正により地方揮発油譲与税に移行したが、法改正以前に課税された分については、地方道路譲与税として譲与される。

第3款 利子割交付金

(表18) 利子割交付金 対前年度比較表

| 項目 | 年度 | | 増 減 |
|---------------|--------------|--------------|-------------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | |
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 80,000,000 | 80,000,000 | 0 |
| 調定額 | 51,599,000 | 54,039,000 | △ 2,440,000 |
| 収入済額 | 51,599,000 | 54,039,000 | △ 2,440,000 |
| 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | △ 28,401,000 | △ 25,961,000 | — |

利子割交付金は、地方税法第71条の26に基づく収入で、調定額、収入済額とも51,599,000円である。収入済額は、前年度と比較すると2,440,000円減少している。

第4款 配当割交付金

(表19) 配当割交付金 対前年度比較表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|-------------|-------------|--------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 400,000,000 | 400,000,000 | 0 |
| 調定額 | 521,297,000 | 558,943,000 | △ 37,646,000 |
| 収入済額 | 521,297,000 | 558,943,000 | △ 37,646,000 |
| 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 121,297,000 | 158,943,000 | — |

配当割交付金は、地方税法第71条の47に基づく収入で、調定額、収入済額とも521,297,000円である。収入済額は、前年度と比較すると37,646,000円減少している。

なお、県民税配当割は、住民税の一部であり、県と市の共同財源であるが、制度の簡素化等の観点から県で徴収した財源の一部を配当割交付金として市に交付するものである。

第5款 株式等譲渡所得割交付金

(表20) 株式等譲渡所得割交付金 対前年度比較表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|-------------|-------------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 300,000,000 | 300,000,000 | 0 |
| 調定額 | 416,612,000 | 705,728,000 | △ 289,116,000 |
| 収入済額 | 416,612,000 | 705,728,000 | △ 289,116,000 |
| 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 116,612,000 | 405,728,000 | — |

株式等譲渡所得割交付金は、地方税法第71条の67に基づく収入で、調定額、収入済額とも416,612,000円である。収入済額は、前年度と比較すると289,116,000円減少している。

なお、県民税株式等譲渡所得割は、住民税の一部であり、県と市の共同財源であるが、制度の簡素化等の観点から県で徴収した財源の一部を株式等譲渡所得割交付金として市に交付するものである。

第6款 法人事業税交付金

(表21) 法人事業税交付金 対前年度比較表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|-------------|-------------|-------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 500,000,000 | 450,000,000 | 50,000,000 |
| 調定額 | 685,542,000 | 565,016,000 | 120,526,000 |
| 収入済額 | 685,542,000 | 565,016,000 | 120,526,000 |
| 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 185,542,000 | 115,016,000 | — |

法人事業税交付金は、地方税法第72条の76に基づく収入で、調定額、収入済額とも685,542,000円である。収入済額は、前年度と比較すると120,526,000円増加している。

なお、法人事業税交付金は、地方法人特別税・譲与税制度の廃止に伴う市町村分の法人住民税法人税割の減収分の補填措置として、令和2年度より法人事業税の一部を都道府県から市町村に交付するものである。

第7款 地方消費税交付金

(表22) 地方消費税交付金 対前年度比較表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|----------------|----------------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 11,000,000,000 | 10,000,000,000 | 1,000,000,000 |
| 調定額 | 11,374,423,000 | 10,698,154,000 | 676,269,000 |
| 収入済額 | 11,374,423,000 | 10,698,154,000 | 676,269,000 |
| 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 374,423,000 | 698,154,000 | — |

地方消費税交付金は、地方税法第72条の115に基づく収入で、調定額、収入済額とも11,374,423,000円である。収入済額は、前年度と比較すると676,269,000円増加している。

第8款 ゴルフ場利用税交付金

(表23) ゴルフ場利用税交付金 対前年度比較表

| 項目 | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|----|-----------|-----------|----------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 調定額 | | 7,562,848 | 7,582,044 | △ 19,196 |
| 収入済額 | | 7,562,848 | 7,582,044 | △ 19,196 |
| 不納欠損額 | | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | | 4,562,848 | 4,582,044 | — |

ゴルフ場利用税交付金は、地方税法第103条に基づく収入で、調定額、収入済額とも7,562,848円である。収入済額は、前年度と比較すると19,196円減少している。

第9款 自動車取得税交付金

(表24) 自動車取得税交付金 対前年度比較表

| 項目 | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|----|-----------|-------|-----------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 1,000 | 1,000 | 0 |
| 調定額 | | 2,892,335 | 793 | 2,891,542 |
| 収入済額 | | 2,892,335 | 793 | 2,891,542 |
| 不納欠損額 | | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | | 2,891,335 | △ 207 | — |

自動車取得税交付金は、旧地方税法第143条に基づく収入で、調定額、収入済額とも2,892,335円である。収入済額は、前年度と比較すると2,891,542円増加している。

なお、自動車取得税は、令和元年度の法改正により廃止となったが、法改正以前に課税された分については、自動車取得税交付金として交付されるものである。

第10款 環境性能割交付金

(表25) 環境性能割交付金 対前年度比較表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|--------------|--------------|------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 150,000,000 | 150,000,000 | 0 |
| 調定額 | 130,628,000 | 106,018,305 | 24,609,695 |
| 収入済額 | 130,628,000 | 106,018,305 | 24,609,695 |
| 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | △ 19,372,000 | △ 43,981,695 | — |

環境性能割交付金は、地方税法第177条の6に基づく収入で、調定額、収入済額とも130,628,000円である。収入済額は、前年度と比較すると24,609,695円増加している。

第11款 地方特例交付金

(表26) 地方特例交付金 対前年度比較表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|-------------|--------------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 531,814,000 | 809,416,000 | △ 277,602,000 |
| 調定額 | 532,127,000 | 792,761,000 | △ 260,634,000 |
| 収入済額 | 532,127,000 | 792,761,000 | △ 260,634,000 |
| 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 313,000 | △ 16,655,000 | — |

地方特例交付金は、地方特例交付金等の地方財政の特別措置に関する法律に基づく収入で、調定額、収入済額とも532,127,000円である。収入済額は、前年度と比較すると260,634,000円減少している。

第12款 地方交付税

(表27) 地方交付税 対前年度比較表

| 項目 | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|----|----------------|----------------|-------------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 11,770,567,000 | 11,328,044,000 | 442,523,000 |
| 調定額 | | 12,038,180,000 | 11,581,362,000 | 456,818,000 |
| 収入済額 | | 12,038,180,000 | 11,581,362,000 | 456,818,000 |
| 不納欠損額 | | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | | 267,613,000 | 253,318,000 | — |

地方交付税は、地方交付税法に基づく収入で、調定額、収入済額とも12,038,180,000円である。収入済額は、前年度と比較すると456,818,000円増加している。

第13款 交通安全対策特別交付金

(表28) 交通安全対策特別交付金 対前年度比較表

| 項目 | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|----|------------|------------|-------------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 50,000,000 | 50,000,000 | 0 |
| 調定額 | | 49,480,000 | 54,397,000 | △ 4,917,000 |
| 収入済額 | | 49,480,000 | 54,397,000 | △ 4,917,000 |
| 不納欠損額 | | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | | △ 520,000 | 4,397,000 | — |

交通安全対策特別交付金は、道路交通法に基づく収入で、調定額、収入済額とも49,480,000円である。収入済額は、前年度と比較すると4,917,000円減少している。

第14款 分担金及び負担金

(表29) 分担金及び負担金 対前年度比較表

| 項目 | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|----|---------------|---------------|--------------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 1,053,555,000 | 1,094,696,000 | △ 41,141,000 |
| 調定額 | | 994,295,176 | 1,018,505,193 | △ 24,210,017 |
| 収入済額 | | 929,824,430 | 947,849,045 | △ 18,024,615 |
| 不納欠損額 | | 781,820 | 818,900 | △ 37,080 |
| 収入未済額 | | 63,688,926 | 69,837,248 | △ 6,148,322 |
| 予算現額と収入済額との比較 | | △ 123,730,570 | △ 146,846,955 | — |

分担金及び負担金は、調定額994,295,176円に対して、収入済額は929,824,430円、不納欠損額は781,820円、収入未済額は63,688,926円で、収入済額は前年度と比較すると18,024,615円減少している。

収入の状況は、表30のとおりである。

(表30) 負担金 科目別収入状況

| 科目 | 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|--------|----|-------------|-------------|---------|------------|
| | | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 民生費負担金 | | 978,806,046 | 914,335,300 | 781,820 | 63,688,926 |
| 教育費負担金 | | 15,489,130 | 15,489,130 | 0 | 0 |
| 計 | | 994,295,176 | 929,824,430 | 781,820 | 63,688,926 |

民生費負担金の収入未済額は63,688,926円で、前年度と比較すると6,148,322円減少している。不納欠損額は、児童福祉費負担金の781,820円で、前年度と比較すると37,080円減少している。

児童福祉費負担金等については、収入未済額が不納欠損にならないように今後も種々の方策を推進し、早期回収に努められたい。

第15款 使用料及び手数料

(表31) 使用料及び手数料 対前年度比較表

| 項目 | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|----|---------------|---------------|------------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 3,075,479,000 | 3,076,339,000 | △ 860,000 |
| 調定額 | | 2,968,797,626 | 2,879,332,180 | 89,465,446 |
| 収入済額 | | 2,953,245,706 | 2,866,396,083 | 86,849,623 |
| 不納欠損額 | | 199,203 | 258,562 | △ 59,359 |
| 収入未済額 | | 15,352,717 | 12,677,535 | 2,675,182 |
| 予算現額と収入済額との比較 | | △ 122,233,294 | △ 209,942,917 | — |

使用料及び手数料は、調定額2,968,797,626円に対して、収入済額は2,953,245,706円、不納欠損額は199,203円、収入未済額は15,352,717円で、収入済額は前年度と比較すると86,849,623円増加している。

収入の状況は、表32及び次頁表33のとおりである。

(表32) 使用料 科目別収入状況

| 科目 | 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|-------|----|---------------|---------------|-------|------------|
| | | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 総務使用料 | | 82,140,868 | 81,942,506 | 0 | 198,362 |
| 民生使用料 | | 66,056,907 | 66,054,707 | 0 | 2,200 |
| 衛生使用料 | | 221,505,298 | 216,250,435 | 0 | 5,254,863 |
| 労働使用料 | | 3,705,667 | 3,705,667 | 0 | 0 |
| 土木使用料 | | 1,352,046,914 | 1,343,553,521 | 0 | 8,493,393 |
| 教育使用料 | | 298,124,386 | 298,094,686 | 0 | 29,700 |
| 計 | | 2,023,580,040 | 2,009,601,522 | 0 | 13,978,518 |

土木使用料の収入未済額は8,493,393円で、前年度と比較すると801,673円増加している。不納欠損額はなかった。

(表33) 手数料 科目別収入状況

| 科目 \ 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|----------|-------------|-------------|---------|-----------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 総務手数料 | 190,997,600 | 190,997,600 | 0 | 0 |
| 衛生手数料 | 714,954,406 | 713,381,004 | 199,203 | 1,374,199 |
| 農林水産業手数料 | 35,700 | 35,700 | 0 | 0 |
| 商工手数料 | 1,482,360 | 1,482,360 | 0 | 0 |
| 土木手数料 | 33,870,220 | 33,870,220 | 0 | 0 |
| 消防手数料 | 870,300 | 870,300 | 0 | 0 |
| 教育手数料 | 3,007,000 | 3,007,000 | 0 | 0 |
| 計 | 945,217,586 | 943,644,184 | 199,203 | 1,374,199 |

衛生手数料の収入未済額は1,374,199円で、前年度と比較すると455,883円減少している。不納欠損額は199,203円で、前年度と比較すると59,359円減少している。

衛生手数料については、収入未済額が不納欠損にならないように種々の方策を推進し、引き続き早期回収に努められたい。

第16款 国庫支出金

(表34) 国庫支出金 対前年度比較表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 55,694,131,712 | 61,162,161,302 | △ 5,468,029,590 |
| 調定額 | 51,338,713,440 | 60,740,244,233 | △ 9,401,530,793 |
| 収入済額 | 49,762,842,440 | 55,133,271,521 | △ 5,370,429,081 |
| 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | 1,575,871,000 | 5,606,972,712 | △ 4,031,101,712 |
| 予算現額と収入済額との比較 | △ 5,931,289,272 | △ 6,028,889,781 | — |

国庫支出金は、調定額51,338,713,440円に対して、収入済額は49,762,842,440円、収入未済額は1,575,871,000円で、収入済額は前年度と比較すると5,370,429,081円減少している。

なお、収入未済額は、継続費通次繰越及び繰越明許費の未収入特定財源となっている。

収入の状況は、表35のとおりである。

(表35) 国庫支出金 科目別収入状況

| 科目 \ 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|---------|----------------|----------------|-------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 国庫負担金 | 34,207,491,049 | 34,207,491,049 | 0 | 0 |
| 国庫補助金 | 17,044,987,462 | 15,469,116,462 | 0 | 1,575,871,000 |
| 委託金 | 86,234,929 | 86,234,929 | 0 | 0 |
| 計 | 51,338,713,440 | 49,762,842,440 | 0 | 1,575,871,000 |

第17款 県支出金

(表36) 県支出金 対前年度比較表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|----------------|----------------|--------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 12,749,137,000 | 12,154,285,000 | 594,852,000 |
| 調定額 | 12,435,647,733 | 11,893,542,095 | 542,105,638 |
| 収入済額 | 12,400,610,733 | 11,822,342,095 | 578,268,638 |
| 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | 35,037,000 | 71,200,000 | △ 36,163,000 |
| 予算現額と収入済額との比較 | △ 348,526,267 | △ 331,942,905 | — |

県支出金は、調定額12,435,647,733円に対して、収入済額は12,400,610,733円、収入未済額は35,037,000円で、収入済額は前年度と比較すると578,268,638円増加している。

なお、収入未済額は、繰越明許費の未収入特定財源となっている。

収入の状況は、表37のとおりである。

(表37) 県支出金 科目別収入状況

| 科目 \ 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|---------|----------------|----------------|-------|------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 県負担金 | 8,902,950,609 | 8,902,950,609 | 0 | 0 |
| 県補助金 | 2,445,632,169 | 2,410,595,169 | 0 | 35,037,000 |
| 委託金 | 1,087,064,955 | 1,087,064,955 | 0 | 0 |
| 計 | 12,435,647,733 | 12,400,610,733 | 0 | 35,037,000 |

第18款 財産収入

(表38) 財産収入 対前年度比較表

| 項目 | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|----|-------------|-------------|--------------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 91,826,000 | 128,292,000 | △ 36,466,000 |
| 調定額 | | 140,443,733 | 130,432,918 | 10,010,815 |
| 収入済額 | | 139,593,688 | 129,710,559 | 9,883,129 |
| 不納欠損額 | | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | | 850,045 | 722,359 | 127,686 |
| 予算現額と収入済額との比較 | | 47,767,688 | 1,418,559 | — |

財産収入は、調定額140,443,733円に対して、収入済額は139,593,688円、収入未済額は850,045円で、収入済額は前年度と比較すると9,883,129円増加している。

収入の状況は、表39及び表40のとおりである。

(表39) 財産運用収入状況

| 科目 | 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|---------|----|------------|------------|-------|---------|
| | | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 財産貸付収入 | | 71,067,105 | 70,217,060 | 0 | 850,045 |
| 利子及び配当金 | | 10,922,503 | 10,922,503 | 0 | 0 |
| 計 | | 81,989,608 | 81,139,563 | 0 | 850,045 |

(表40) 財産売払収入状況

| 科目 | 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|---------|----|------------|------------|-------|-------|
| | | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 不動産売払収入 | | 54,937,500 | 54,937,500 | 0 | 0 |
| 物品売払収入 | | 1,881,855 | 1,881,855 | 0 | 0 |
| 生産物売払収入 | | 1,634,770 | 1,634,770 | 0 | 0 |
| 計 | | 58,454,125 | 58,454,125 | 0 | 0 |

第19款 寄附金

(表41) 寄附金 対前年度比較表

| 項目 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|-------------|-------------|-------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 366,910,000 | 197,964,000 | 168,946,000 |
| 調定額 | 368,082,661 | 278,055,916 | 90,026,745 |
| 収入済額 | 368,082,661 | 278,055,916 | 90,026,745 |
| 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 1,172,661 | 80,091,916 | — |

寄附金は、調定額、収入済額とも368,082,661円で、収入済額は前年度と比較すると90,026,745円増加している。

収入済額の内訳は、表42のとおりである。

(表42) 寄附金 科目別収入内訳

| 科目 | 項目 | 件数 | 金額 | 備考 |
|--------|----|------------|------------------|------------|
| 一般寄附金 | | 件 6,304 | 円 142,702,229 | 一般寄附金 |
| 総務費寄附金 | | 167 | 12,997,831 | 総務管理費寄附金 |
| 民生費寄附金 | | 28 | 62,174,254 | 児童福祉費寄附金 |
| | | 12 | 7,452,674 | 社会福祉費寄附金 |
| 衛生費寄附金 | | 4 | 1,961,028 | 保健衛生費寄附金 |
| | | 1 | 30,000 | 清掃費寄附金 |
| | | 2 | 100,000 | 病院費寄附金 |
| 土木費寄附金 | | 1 | 400,000 | 道路橋りょう費寄附金 |
| | | 3 | 133,090,000 | 都市計画費寄附金 |
| 消防費寄附金 | | 3 | 4,032,345 | 消防費寄附金 |
| 教育費寄附金 | | 10 | 961,360 | 社会教育費寄附金 |
| | | 8 | 2,180,940 | 教育総務費寄附金 |
| 計 | | 6,543 | 368,082,661 | |

第20款 繰入金

(表43) 繰入金 対前年度比較表

| 項目 | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|----|---------------|---------------|---------------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 3,531,686,000 | 1,561,760,000 | 1,969,926,000 |
| 調定額 | | 3,518,057,023 | 1,557,765,786 | 1,960,291,237 |
| 収入済額 | | 3,518,057,023 | 1,557,765,786 | 1,960,291,237 |
| 不納欠損額 | | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | | △ 13,628,977 | △ 3,994,214 | — |

繰入金は、調定額、収入済額とも3,518,057,023円で、収入済額は前年度と比較すると1,960,291,237円増加している。

収入の状況は、表44のとおりである。

(表44) 繰入金 科目別収入状況

| 科目 | 項目 | 調定額 | 収入済額 | 収入未済額 |
|------------------------|----|---------------|---------------|-------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| 国民健康保険特別会計繰入金 | | 74,588,819 | 74,588,819 | 0 |
| 駐車場事業特別会計繰入金 | | 18,000,000 | 18,000,000 | 0 |
| 介護保険特別会計繰入金 | | 392,786,171 | 392,786,171 | 0 |
| 後期高齢者医療特別会計繰入金 | | 9,890,175 | 9,890,175 | 0 |
| 財政調整基金繰入金 | | 2,729,051,000 | 2,729,051,000 | 0 |
| 安全で安心なまちづくり基金繰入金 | | 20,000,000 | 20,000,000 | 0 |
| 平和基金繰入金 | | 4,357,582 | 4,357,582 | 0 |
| 協働のまちづくり基金繰入金 | | 2,370,000 | 2,370,000 | 0 |
| 福祉基金繰入金 | | 666,600 | 666,600 | 0 |
| 松本清児童福祉基金繰入金 | | 2,089,000 | 2,089,000 | 0 |
| 松戸市営白井聖地公園基金繰入金 | | 48,830,000 | 48,830,000 | 0 |
| 病院施設整備基金繰入金 | | 150,000,000 | 150,000,000 | 0 |
| 森林環境譲与税基金繰入金 | | 10,400,676 | 10,400,676 | 0 |
| 市立小学校及び中学校施設等耐震改修基金繰入金 | | 47,000,000 | 47,000,000 | 0 |
| 高志教育振興基金繰入金 | | 1,167,000 | 1,167,000 | 0 |
| スポーツ振興基金繰入金 | | 1,610,000 | 1,610,000 | 0 |
| 子どもの未来応援基金繰入金 | | 5,250,000 | 5,250,000 | 0 |
| 計 | | 3,518,057,023 | 3,518,057,023 | 0 |

第21款 繰越金

(表45) 繰越金 対前年度比較表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 9,766,525,775 | 6,720,951,262 | 3,045,574,513 |
| 調定額 | 9,805,851,731 | 6,720,952,086 | 3,084,899,645 |
| 収入済額 | 9,805,851,731 | 6,720,952,086 | 3,084,899,645 |
| 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | 0 | 0 | 0 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 39,325,956 | 824 | — |

繰越金は、調定額、収入済額とも9,805,851,731円で、収入済額は前年度と比較すると3,084,899,645円増加している。

第22款 諸収入

(表46) 諸収入 対前年度比較表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 5,490,869,820 | 3,510,487,360 | 1,980,382,460 |
| 調定額 | 6,982,054,917 | 5,065,026,998 | 1,917,027,919 |
| 収入済額 | 5,663,120,947 | 3,765,240,581 | 1,897,880,366 |
| 不納欠損額 | 92,221,307 | 102,363,472 | △ 10,142,165 |
| 収入未済額 | 1,226,712,663 | 1,197,422,945 | 29,289,718 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 172,251,127 | 254,753,221 | — |

諸収入は、調定額6,982,054,917円に対して、収入済額は5,663,120,947円、不納欠損額は92,221,307円、収入未済額は1,226,712,663円で、収入済額は前年度と比較すると1,897,880,366円増加している。不納欠損額の内訳は、生活保護費弁償金50,673,870円、生活保護費返還金収入39,981,607円、生活つなぎ資金貸付金返還金1,174,800円、その他雑入266,030円、高等学校入学資金貸付金返還金69,000円、過料56,000円となっている。

収入の状況は、表47のとおりである。

(表47) 諸収入 科目別収入状況

| 科目 | 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|-------------|----|---------------|---------------|------------|---------------|
| | | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 延滞金、加算金及び過料 | | 69,509,311 | 69,237,311 | 56,000 | 216,000 |
| 市預金利子 | | 44,791 | 44,791 | 0 | 0 |
| 貸付金元利収入 | | 184,458,678 | 124,774,768 | 1,243,800 | 58,440,110 |
| 受託事業収入 | | 273,689,805 | 273,689,805 | 0 | 0 |
| 収益事業収入 | | 400,000,000 | 400,000,000 | 0 | 0 |
| 雑入 | | 6,054,352,332 | 4,795,374,272 | 90,921,507 | 1,168,056,553 |
| 計 | | 6,982,054,917 | 5,663,120,947 | 92,221,307 | 1,226,712,663 |

収入未済額については、不納欠損にならないように今後も種々の方策を推進し、早期回収に努められたい。

第23款 市 債

(表48) 市債 対前年度比較表

| 項目 | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------------|----|-----------------|-----------------|-----------------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 20,854,400,000 | 19,157,600,000 | 1,696,800,000 |
| 調定額 | | 20,505,300,000 | 18,844,600,000 | 1,660,700,000 |
| 収入済額 | | 11,546,700,000 | 16,440,800,000 | △ 4,894,100,000 |
| 不納欠損額 | | 0 | 0 | 0 |
| 収入未済額 | | 8,958,600,000 | 2,403,800,000 | 6,554,800,000 |
| 予算現額と収入済額との比較 | | △ 9,307,700,000 | △ 2,716,800,000 | — |

市債は、調定額20,505,300,000円に対して、収入済額は11,546,700,000円、収入未済額は8,958,600,000円で、収入済額は前年度と比較すると4,894,100,000円減少している。

この市債の中には、地方交付税法及び地方財政法の改正により平成13年度から地方財源不足に対処するために発行された臨時財政対策債2,140,000,000円が含まれている。

なお、収入未済額は、継続費通次繰越、繰越明許費及び事故繰越しの未収入特定財源となっている。

収入の状況は、次頁表49のとおりである。

(表49) 市債 科目別収入状況

| 科目 | 項目 | 調定額 | 収入済額 | 収入未済額 | 備考 |
|------------------------|----|----------------|----------------|---------------|--------------|
| | | 円 | 円 | 円 | |
| 公共施設整備事業債 | | 394,800,000 | 350,500,000 | 44,300,000 | |
| 公共施設整備事業債 | | 40,900,000 | 40,900,000 | 0 | 繰越明許 |
| 社会福祉施設整備事業債 (社会福祉債) | | 34,900,000 | 34,900,000 | 0 | |
| 社会福祉施設整備事業債 (児童福祉債) | | 237,200,000 | 237,200,000 | 0 | |
| 保健福祉施設整備事業債 | | 93,500,000 | 37,800,000 | 55,700,000 | |
| 保健福祉施設整備事業債 | | 23,300,000 | 23,300,000 | 0 | 繰越明許 |
| 斎場施設整備事業債 | | 67,600,000 | 41,500,000 | 26,100,000 | |
| 清掃施設整備事業債 | | 1,912,600,000 | 1,885,400,000 | 27,200,000 | |
| し尿処理施設整備事業債 | | 58,300,000 | 35,800,000 | 22,500,000 | |
| 道路橋りょう整備事業債 | | 1,393,400,000 | 672,300,000 | 721,100,000 | |
| 道路橋りょう整備事業債 | | 750,700,000 | 670,800,000 | 79,900,000 | 繰越明許 |
| 都市計画事業債 | | 4,008,400,000 | 715,800,000 | 3,292,600,000 | |
| 都市計画事業債 | | 206,200,000 | 206,200,000 | 0 | 継続費通次繰越、繰越明許 |
| 排水路整備事業債 | | 208,300,000 | 139,400,000 | 68,900,000 | |
| 排水路整備事業債 | | 105,100,000 | 105,100,000 | 0 | 継続費通次繰越、繰越明許 |
| 市営住宅改修事業債 | | 382,400,000 | 382,400,000 | 0 | |
| 消防施設整備事業債 | | 262,300,000 | 184,500,000 | 77,800,000 | |
| 防災施設整備事業債 | | 15,400,000 | 15,400,000 | 0 | |
| 義務教育施設整備事業債 (小学校債) | | 2,533,700,000 | 172,100,000 | 2,361,600,000 | |
| 義務教育施設整備事業債 (小学校債) | | 666,700,000 | 666,700,000 | 0 | 繰越明許 |
| 義務教育施設整備事業債 (中学校債) | | 1,959,900,000 | 54,800,000 | 1,905,100,000 | |
| 義務教育施設整備事業債 (中学校債) | | 178,500,000 | 178,500,000 | 0 | 繰越明許 |
| 高等学校整備事業債 | | 80,200,000 | 0 | 80,200,000 | |
| 高等学校整備事業債 | | 90,200,000 | 90,200,000 | 0 | 繰越明許、事故繰越し |
| 社会教育施設整備事業債 | | 155,900,000 | 103,300,000 | 52,600,000 | |
| 社会教育施設整備事業債 | | 19,100,000 | 19,100,000 | 0 | 繰越明許 |
| 社会体育施設整備事業債 | | 479,100,000 | 336,100,000 | 143,000,000 | |
| 社会体育施設整備事業債 | | 23,800,000 | 23,800,000 | 0 | 繰越明許 |
| 臨時財政対策債 | | 2,140,000,000 | 2,140,000,000 | 0 | |
| 平成24年度発行普通債償還金 | | 1,982,900,000 | 1,982,900,000 | 0 | |
| 計 | | 20,505,300,000 | 11,546,700,000 | 8,958,600,000 | |

令和4年度末における市債の現在高は、前年度同期と比較すると1,103,534,610円減少し、124,962,002,850円となっている。

(2) 歳 出

(表50) 歳出決算状況

| 項目 | | 年度 | | | |
|----------------|----------------|----------------------|----------------------|--------------------|--------------------|
| | | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 | |
| 予算現額 | | 円 209,416,523,307 | 円 200,946,692,924 | 円 8,469,830,383 | |
| 支出 済額 | 金額 | 円 185,936,610,338 | 円 185,767,130,546 | 円 169,479,792 | |
| | 予算現額に 対する比率 | % 88.79 | % 92.45 | ポイント △ 3.66 | |
| 翌 年度 繰越額 | 継続 費 | 金額 | 円 503,261,700 | 円 155,859,000 | 円 347,402,700 |
| | | 予算現額に 対する比率 | % 0.24 | % 0.08 | ポイント 0.16 |
| | 繰越 明許 費 | 金額 | 円 12,449,593,673 | 円 8,680,730,307 | 円 3,768,863,366 |
| | | 予算現額に 対する比率 | % 5.94 | % 4.32 | ポイント 1.62 |
| | 事故 繰越し | 金額 | 円 196,195,000 | 円 66,271,000 | 円 129,924,000 |
| | | 予算現額に 対する比率 | % 0.09 | % 0.03 | ポイント 0.06 |
| 不用 額 | 金額 | 円 10,330,862,596 | 円 6,276,702,071 | 円 4,054,160,525 | |
| | 予算現額に 対する比率 | % 4.93 | % 3.12 | ポイント 1.81 | |

令和4年度一般会計歳出決算の状況は、表50及び別表2（82頁、83頁）のとおりで、前年度と比較すると支出済額において169,479,792円増加している。

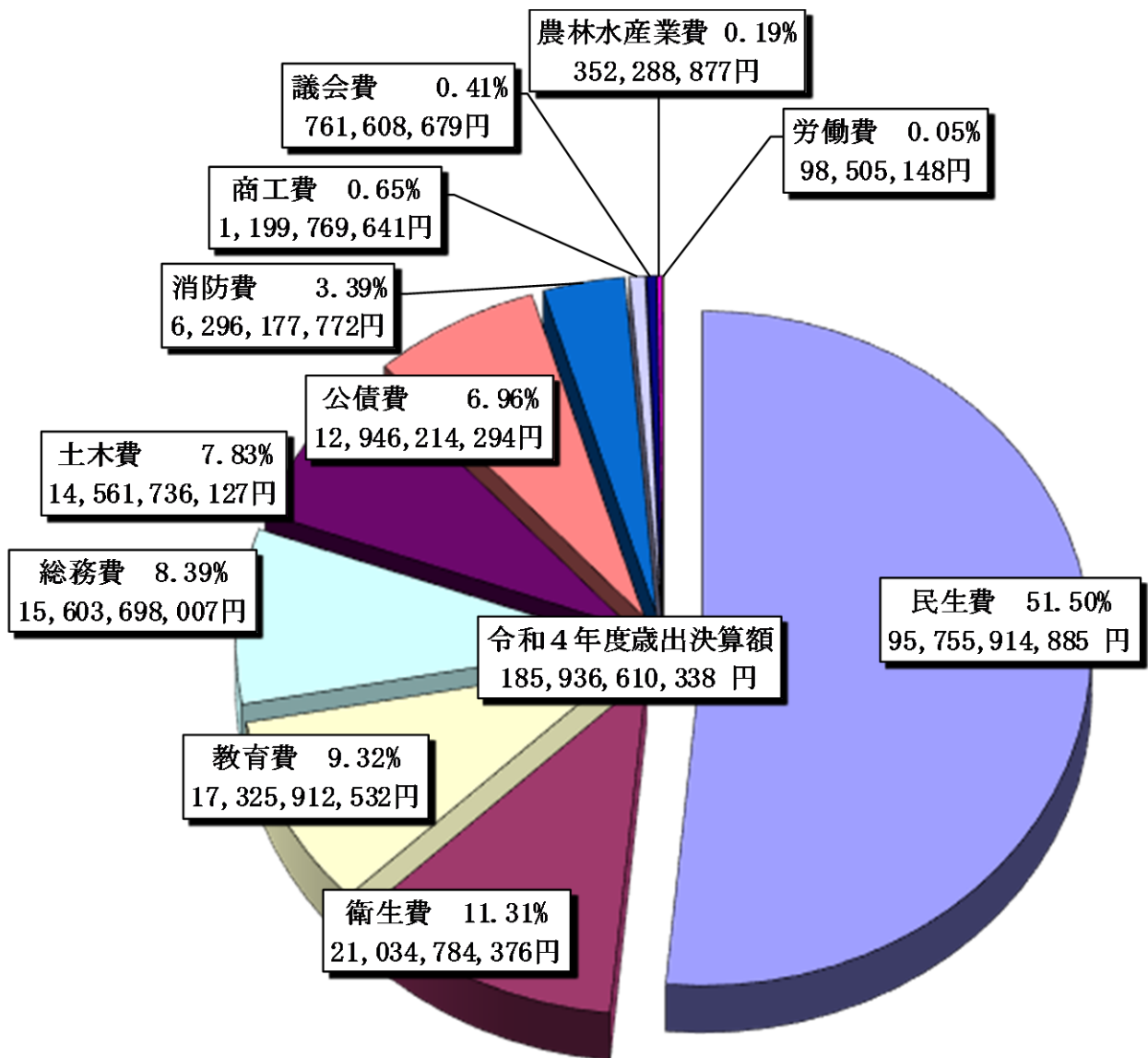
ア 支出状況

款別支出は、表51及び次頁図5のとおりで、予算現額に対する執行率は88.79%である。

(表51) 款別支出状況

| 科目 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 |
|---------|-----------------|-----------------|-------|
| | 円 | 円 | % |
| 議会費 | 787,819,000 | 761,608,679 | 96.67 |
| 総務費 | 16,237,805,440 | 15,603,698,007 | 96.09 |
| 民生費 | 101,460,228,662 | 95,755,914,885 | 94.38 |
| 衛生費 | 23,280,566,000 | 21,034,784,376 | 90.35 |
| 労働費 | 101,895,000 | 98,505,148 | 96.67 |
| 農林水産業費 | 375,857,000 | 352,288,877 | 93.73 |
| 商工費 | 1,925,813,000 | 1,199,769,641 | 62.30 |
| 土木費 | 21,314,373,762 | 14,561,736,127 | 68.32 |
| 消防費 | 6,479,908,654 | 6,296,177,772 | 97.16 |
| 教育費 | 23,974,834,833 | 17,325,912,532 | 72.27 |
| 災害復旧費 | 1,000 | 0 | 0.00 |
| 公債費 | 13,290,619,000 | 12,946,214,294 | 97.41 |
| 諸支出金 | 2,000 | 0 | 0.00 |
| 予備費 | 186,799,956 | — | — |
| 計 | 209,416,523,307 | 185,936,610,338 | 88.79 |

(図5) 款別歳出決算構成図



イ 歳出決算額構成

歳出決算額の款別構成は、表52のとおりである。

(表52) 款別構成表

| 科目 | 項目 決算額 | 構 成 比 | | |
|--------|-----------------|--------|--------|--------|
| | | 令和4年度 | 令和3年度 | 比 較 |
| | 円 | % | % | ポイント |
| 議会費 | 761,608,679 | 0.41 | 0.43 | △ 0.02 |
| 総務費 | 15,603,698,007 | 8.39 | 10.53 | △ 2.14 |
| 民生費 | 95,755,914,885 | 51.50 | 50.63 | 0.87 |
| 衛生費 | 21,034,784,376 | 11.31 | 11.03 | 0.28 |
| 労働費 | 98,505,148 | 0.05 | 0.05 | 0.00 |
| 農林水産業費 | 352,288,877 | 0.19 | 0.18 | 0.01 |
| 商工費 | 1,199,769,641 | 0.65 | 1.00 | △ 0.35 |
| 土木費 | 14,561,736,127 | 7.83 | 7.50 | 0.33 |
| 消防費 | 6,296,177,772 | 3.39 | 3.35 | 0.04 |
| 教育費 | 17,325,912,532 | 9.32 | 8.83 | 0.49 |
| 災害復旧費 | 0 | — | — | — |
| 公債費 | 12,946,214,294 | 6.96 | 6.45 | 0.51 |
| 諸支出金 | 0 | — | — | — |
| 予備費 | 0 | — | — | — |
| 計 | 185,936,610,338 | 100.00 | 100.00 | — |

ウ 翌年度繰越額

翌年度繰越状況は、表53及び別表2（82頁、83頁）のとおりで、継続費繰越503,261,700円、繰越明許費12,449,593,673円、事故繰越し196,195,000円である。

（表53）翌年度繰越状況

| 項目 科目 | 予算現額 | 継続費繰越 | | 繰越明許費 | | 事故繰越し | |
|----------|-----------------|-------------|-----------|----------------|-----------|-------------|-----------|
| | | 金額 | 対予算 比率 | 金額 | 対予算 比率 | 金額 | 対予算 比率 |
| | 円 | 円 | % | 円 | % | 円 | % |
| 総務費 | 16,237,805,440 | 0 | — | 114,874,000 | 0.71 | 0 | — |
| 民生費 | 101,460,228,662 | 0 | — | 353,178,000 | 0.35 | 2,810,500 | 0.00 |
| 衛生費 | 23,280,566,000 | 0 | — | 202,726,000 | 0.87 | 0 | — |
| 商工費 | 1,925,813,000 | 0 | — | 350,000,000 | 18.17 | 0 | — |
| 土木費 | 21,314,373,762 | 503,261,000 | 2.36 | 5,715,173,653 | 26.81 | 193,384,500 | 0.91 |
| 消防費 | 6,479,908,654 | 0 | — | 120,851,000 | 1.87 | 0 | — |
| 教育費 | 23,974,834,833 | 700 | 0.00 | 5,592,791,020 | 23.33 | 0 | — |
| 計 | 194,673,530,351 | 503,261,700 | 0.26 | 12,449,593,673 | 6.40 | 196,195,000 | 0.10 |

エ 不用額

不用額の状況は、表54のとおりである。

(表54) 不用額の状況

| 科目 \ 項目 | 予算現額 | 不用額 | 予算現額に対する比率 |
|---------|-----------------|----------------|------------|
| | 円 | 円 | % |
| 議会費 | 787,819,000 | 26,210,321 | 3.33 |
| 総務費 | 16,237,805,440 | 519,233,433 | 3.20 |
| 民生費 | 101,460,228,662 | 5,348,325,277 | 5.27 |
| 衛生費 | 23,280,566,000 | 2,043,055,624 | 8.78 |
| 労働費 | 101,895,000 | 3,389,852 | 3.33 |
| 農林水産業費 | 375,857,000 | 23,568,123 | 6.27 |
| 商工費 | 1,925,813,000 | 376,043,359 | 19.53 |
| 土木費 | 21,314,373,762 | 340,818,482 | 1.60 |
| 消防費 | 6,479,908,654 | 62,879,882 | 0.97 |
| 教育費 | 23,974,834,833 | 1,056,130,581 | 4.41 |
| 災害復旧費 | 1,000 | 1,000 | 100.00 |
| 公債費 | 13,290,619,000 | 344,404,706 | 2.59 |
| 諸支出金 | 2,000 | 2,000 | 100.00 |
| 予備費 | 186,799,956 | 186,799,956 | 100.00 |
| 計 | 209,416,523,307 | 10,330,862,596 | 4.93 |

オ 款別歳出決算状況

第1款 議会費

(表55) 議会費 対前年度比較表

| 年度 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|---------|-------------|-------------|--------|------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和4年度 | 787,819,000 | 761,608,679 | 0 | 26,210,321 |
| 令和3年度 | 831,869,000 | 807,241,196 | 0 | 24,627,804 |
| 増減 | △44,050,000 | △45,632,517 | 0 | 1,582,517 |

議会費は、予算現額787,819,000円に対して支出済額761,608,679円であり、前年度と比較すると45,632,517円減少している。

第2款 総務費

(表56-1) 総務費 対前年度比較表

| 年度 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|---------|-----------------|-----------------|-------------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和4年度 | 16,237,805,440 | 15,603,698,007 | 114,874,000 | 519,233,433 |
| 令和3年度 | 20,289,120,634 | 19,566,656,473 | 63,112,940 | 659,351,221 |
| 増減 | △ 4,051,315,194 | △ 3,962,958,466 | 51,761,060 | △ 140,117,788 |

総務費は、予算現額16,237,805,440円に対して支出済額15,603,698,007円であり、前年度と比較すると3,962,958,466円減少している。支出済額の主なものは、総務管理費11,735,927,202円、徴税費1,536,907,849円及び戸籍住民基本台帳費1,493,135,418円である。

支出済額の増減の主なものは、表56-2のとおりである。

(表56-2) 総務費 主な増減表

| 科目 | 増加額 | 科目 | 減少額 |
|----------|---------------|----------------------------|---------------|
| | 円 | | 円 |
| 諸費 | 1,747,621,805 | 財政調整基金 | 3,546,591,000 |
| 財産管理費 | 311,013,562 | 市債管理基金 | 2,223,000,000 |
| 一般管理費 | 258,644,877 | 企画費 | 778,450,710 |
| 市議会議員選挙費 | 222,856,995 | 衆議院議員選挙及び最高裁判所 裁判官国民審査費 | 163,014,412 |

翌年度繰越額114,874,000円は、繰越明許費であり、前年度繰越額63,112,940円と比較すると51,761,060円増加している。

その状況は、次頁表56-3のとおりである。

(表56-3) 総務費 繰越明許費

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 | 繰越理由 |
|-------|---------|------------------|-----------------|------------------------------|
| 総務管理費 | 財産管理費 | 庁舎施設整備業務 | 円 44,000,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | 支所費 | 支所施設整備業務 | 33,220,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | 安全対策費 | ユーカー交通公園施設維持管理業務 | 3,200,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | コミュニティ費 | 市民センター施設整備業務 | 34,454,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| 合 計 | | | 114,874,000 | |

第3款 民生費

(表57-1) 民生費 対前年度比較表

| 年度 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|---------|-----------------|----------------|-----------------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和4年度 | 101,460,228,662 | 95,755,914,885 | 355,988,500 | 5,348,325,277 |
| 令和3年度 | 101,429,841,625 | 94,056,088,292 | 5,049,560,712 | 2,324,192,621 |
| 増 減 | 30,387,037 | 1,699,826,593 | △ 4,693,572,212 | 3,024,132,656 |

民生費は、予算現額101,460,228,662円に対して支出済額95,755,914,885円であり、前年度と比較すると1,699,826,593円増加している。支出済額の主なものは、社会福祉費41,487,512,819円、児童福祉費35,410,692,121円及び生活保護費18,857,709,945円である。

支出済額の増減の主なものは、表57-2のとおりである。

(表57-2) 民生費 主な増減表

| 科 目 | 増 加 額 | 科 目 | 減 少 額 |
|-------------------|---------------|------------------|---------------|
| | 円 | | 円 |
| 非課税世帯等 臨時特別給付費 | 3,258,457,565 | 子育て世帯 臨時特別給付費 | 6,149,809,403 |
| 社会福祉総務費 | 1,803,272,186 | 母子・父子福祉費 | 365,451,171 |
| 障害者福祉費 | 1,560,820,144 | 扶助費 | 308,157,733 |
| 児童福祉総務費 | 494,872,180 | こども健全育成費 | 78,216,655 |

翌年度繰越額355,988,500円は、繰越明許費及び事故繰越しであり、前年度繰越額5,049,560,712円と比較すると4,693,572,212円減少している。

その状況は、表57-3及び表57-4のとおりである。

(表57-3) 民生費 繰越明許費

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 | 繰越理由 |
|-------|---------|---------------|-------------|------------------------------|
| 児童福祉費 | 児童福祉総務費 | 出産・子育て応援交付金事業 | 248,546,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | 保育所費 | 保育業務 | 8,500,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 施設管理費補助金 | 96,132,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| 合 計 | | | 353,178,000 | |

(表57-4) 民生費 事故繰越し

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 | 繰越理由 |
|-------|---------|--------------------|-----------|-------------------------------|
| 社会福祉費 | 社会福祉総務費 | グリーンスローモビリティ地域推進事業 | 2,810,500 | 世界情勢等の影響により、車両部品の納品に時間を要したため。 |

第4款 衛生費

(表58-1) 衛生費 対前年度比較表

| 項目 年度 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|----------|----------------|----------------|-------------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和4年度 | 23,280,566,000 | 21,034,784,376 | 202,726,000 | 2,043,055,624 |
| 令和3年度 | 22,125,660,776 | 20,497,841,758 | 55,272,000 | 1,572,547,018 |
| 増 減 | 1,154,905,224 | 536,942,618 | 147,454,000 | 470,508,606 |

衛生費は、予算現額23,280,566,000円に対して支出済額21,034,784,376円であり、前年度と比較すると536,942,618円増加している。支出済額の主なものは、保健衛生費9,433,389,698円、清掃費8,648,812,678円及び病院費2,920,188,000円である。

支出済額の増減の主なものは、次頁表58-2のとおりである。

(表58-2) 衛生費 主な増減表

| 科 目 | 増 加 額 | 科 目 | 減 少 額 |
|---------|-------------|-------|-------------|
| | 円 | | 円 |
| 塵芥処理費 | 715,412,271 | 予防費 | 645,011,608 |
| 保健衛生総務費 | 422,988,526 | 清掃総務費 | 54,029,645 |
| 衛生会館費 | 51,935,026 | 病院施設費 | 48,391,000 |
| 健康管理費 | 40,946,424 | 環境衛生費 | 16,108,926 |

翌年度繰越額202,726,000円は、繰越明許費であり、前年度繰越額55,272,000円と比較すると147,454,000円増加している。

その状況は、表58-3のとおりである。

(表58-3) 衛生費 繰越明許費

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 | 繰越理由 |
|-------|-------|------------------|-------------|------------------------------|
| 保健衛生費 | 環境衛生費 | 北山会館施設維持管理業務 | 7,185,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 北山会館施設整備業務 | 34,892,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | 衛生会館費 | 衛生会館施設維持管理業務 | 74,294,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| 清掃費 | 塵芥処理費 | 和名ヶ谷クリーンセンター整備業務 | 20,000,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 日暮クリーンセンター整備業務 | 36,355,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | し尿処理費 | 東部クリーンセンター整備業務 | 30,000,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| 合 計 | | | 202,726,000 | |

第5款 労働費

(表59) 労働費 対前年度比較表

| 年度 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|---------|-------------|------------|--------|------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和4年度 | 101,895,000 | 98,505,148 | 0 | 3,389,852 |
| 令和3年度 | 96,644,000 | 92,250,414 | 0 | 4,393,586 |
| 増減 | 5,251,000 | 6,254,734 | 0 | △1,003,734 |

労働費は、予算現額101,895,000円に対して支出済額98,505,148円であり、前年度と比較すると6,254,734円増加している。

第6款 農林水産業費

(表60-1) 農林水産業費 対前年度比較表

| 年度 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|---------|-------------|-------------|--------|------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和4年度 | 375,857,000 | 352,288,877 | 0 | 23,568,123 |
| 令和3年度 | 351,965,534 | 340,360,835 | 0 | 11,604,699 |
| 増減 | 23,891,466 | 11,928,042 | 0 | 11,963,424 |

農林水産業費は、予算現額375,857,000円に対して支出済額352,288,877円であり、前年度と比較すると11,928,042円増加している。

支出済額の増減の主なものは、表60-2のとおりである。

(表60-2) 農林水産業費 主な増減表

| 科目 | 増加額 | 科目 | 減少額 |
|-------|------------|--------|--------|
| | 円 | | 円 |
| 農業総務費 | 10,792,079 | 農業委員会費 | 99,634 |

第7款 商工費

(表61-1) 商工費 対前年度比較表

| 項目 年度 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|----------|---------------|---------------|-------------|-------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和4年度 | 1,925,813,000 | 1,199,769,641 | 350,000,000 | 376,043,359 |
| 令和3年度 | 2,050,975,000 | 1,856,484,959 | 0 | 194,490,041 |
| 増減 | △125,162,000 | △656,715,318 | 350,000,000 | 181,553,318 |

商工費は、予算現額1,925,813,000円に対して支出済額1,199,769,641円であり、前年度と比較すると656,715,318円減少している。

支出済額の増減の主なものは、表61-2のとおりである。

(表61-2) 商工費 主な増減表

| 科目 | 増加額 | 科目 | 減少額 |
|-----|------------|--------|-------------|
| | 円 | | 円 |
| 観光費 | 48,212,408 | 商工業振興費 | 682,912,198 |
| | | 商工総務費 | 21,866,992 |

翌年度繰越額350,000,000円は、繰越明許費であり、前年度と比較すると350,000,000円増加している。

その状況は、表61-3のとおりである。

(表61-3) 商工費 繰越明許費

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 | 繰越理由 |
|-----|--------|-------------|------------------|--------------------------------|
| 商工費 | 商工業振興費 | 事業者緊急支援対策業務 | 円 350,000,000 | 補助金申請期間の延長により、年度内事業完了が困難であるため。 |

第8款 土木費

(表62-1) 土木費 対前年度比較表

| 年度 | 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|-------|----|----------------|----------------|---------------|-------------|
| | | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和4年度 | | 21,314,373,762 | 14,561,736,127 | 6,411,819,153 | 340,818,482 |
| 令和3年度 | | 16,315,332,104 | 13,930,955,713 | 2,039,912,251 | 344,464,140 |
| | 増減 | 4,999,041,658 | 630,780,414 | 4,371,906,902 | △ 3,645,658 |

土木費は、予算現額21,314,373,762円に対して支出済額14,561,736,127円であり、前年度と比較すると630,780,414円増加している。支出済額の主なものは、都市計画費5,588,339,790円、下水道費3,556,629,533円及び道路橋りょう費3,347,334,998円である。

支出済額の増減の主なものは、表62-2のとおりである。

(表62-2) 土木費 主な増減表

| 科目 | 増加額 | 科目 | 減少額 |
|---------|-------------|---------|-------------|
| | 円 | | 円 |
| 街路事業費 | 692,584,803 | 都市計画総務費 | 401,470,064 |
| 道路新設改良費 | 318,518,474 | 橋りょう維持費 | 80,346,879 |
| 排水路整備費 | 206,416,398 | 下水道整備費 | 73,301,000 |
| 公園費 | 77,486,178 | 総合公園費 | 61,892,724 |

翌年度繰越額6,411,819,153円は、継続費逡次繰越、繰越明許費及び事故繰越しであり、前年度繰越額2,039,912,251円と比較すると4,371,906,902円増加している。

その状況は、表62-3、表62-4（50頁、51頁）及び表62-5（51頁）のとおりである。

(表62-3) 土木費 継続費逡次繰越

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 |
|-------|-------|--------------------|-------------|
| | | | 円 |
| 都市計画費 | 街路事業費 | 3・4・18号線街路整備事業(幸谷) | 503,261,000 |

(表62-4) 土木費 繰越明許費

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 | 繰越理由 |
|-------------|---------|---------------------------|-----------------|---|
| 道路 橋りょう費 | 道路維持費 | 道路補修業務 | 円 77,572,398 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 道路新設改良費 | | |
| | | 道路改良業務 (渋滞対策検討) | 8,957,700 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |
| | | 道路改良業務 (法面等補修設計・計画更新) | 18,180,400 | 関係機関との協議に時間を要したこと及び国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 道路改良業務 (市内一円道路) | 512,586,800 | 地元住民との協議に時間を要したこと及び国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 道路改良業務 (市内一円歩道) | 30,000,000 | 関係機関との協議に時間を要したこと及び国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 道路改良業務 (市内一円安全施設) | 20,000,000 | 地元住民との協議に時間を要したこと及び国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 道路改良業務 (新松戸七丁目地先) | 90,556,026 | 地元住民との協議に時間を要したため。 |
| | | 道路改良業務 (新松戸五丁目地先) | 34,500,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 道路改良業務 (千駄堀地先) | 16,203,900 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |
| | | 道路改良業務 (八ヶ崎二丁目地先) | 12,275,300 | 地元住民との協議に時間を要したため。 |
| | | 道路改良業務 (松戸新田地先) | 13,450,800 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |
| | | 道路改良業務 (五香一号踏切) | 161,880,000 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |
| | | 道路改良業務 (小金消防署入口交差点) | 2,525,085 | 地権者との協議に時間を要したため。 |
| | | 道路改良業務 (新松戸架道橋自転車専用道路) | 25,737,200 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |
| | | 道路改良業務 (側溝補修) | 42,651,200 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |
| | | 道路改良業務 (道路照明灯他) | 12,000,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 交通バリアフリー整備業務 | 14,000,000 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |
| | 橋りょう維持費 | 橋りょう補修業務 | 43,479,370 | 関係機関との協議に時間を要したこと及び国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 | 繰越理由 |
|-------|-------------|------------------------|------------------------------|--|
| 都市計画費 | 都市計画 総務費 | まちづくり基本構想 推進業務 | 36,919,900 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |
| | | 新拠点ゾーン まちづくり用地取得業務 | 3,800,000,000 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |
| | | 松戸駅周辺施設等整備業務 | 120,400,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | 土地区画 整理費 | 土地区画整理関係業務 | 9,922,000 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |
| | 街路事業費 | 3・3・7号線街路整備業務 (河原塚) | 180,522,874 | 地権者との協議に時間を要したため。 |
| | | 街路関係事業 | 5,289,000 | 契約不調により時間を要したため。 |
| | 公園費 | 公園維持管理業務 | 50,000,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 公園改良業務 | 55,880,000 | 地元住民との協議に時間を要したため。 |
| | 総合公園費 | 21世紀の森と広場施設整備 業務 | 22,792,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 21世紀の森と広場維持管理 業務 | 25,000,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| 緑化推進費 | 公共用地等緑化事業 | 50,000,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 | |
| 下水道費 | 排水路 整備費 | 排水路整備業務 (大町第2排水区) | 8,661,900 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |
| | | 排水路整備業務 (上富士川上流) | 4,647,800 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |
| | | 排水路整備業務 (市内一円) | 3,300,000 | 契約不調により時間を要したため。 |
| | | 排水機場等整備業務 | 88,792,000 | 世界情勢等の影響により、建設資材の調達に時間を要したため。 |
| | | 排水機場等維持管理業務 | 116,490,000 | 世界情勢等の影響により、建設資材の調達に時間を要したこと及び国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| 合 計 | | | 5,715,173,653 | |

(表62-5) 土木費 事故繰越し

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 | 繰越理由 |
|-------------|-------------|----------------------|-------------|--------------------------------|
| 道路橋りょう 費 | 道路新設 改良費 | 道路改良業務 (新松戸七丁目地先) | 88,884,500 | 円 地元住民との補償交渉に係る協議に時間を要したため。 |
| 下水道費 | 排水路 整備費 | 排水機場等維持管理業務 | 104,500,000 | 世界情勢等の影響により、ポンプ部品の納品に時間を要したため。 |
| 合 計 | | | 193,384,500 | |

第9款 消防費

(表63-1) 消防費 対前年度比較表

| 年度 | 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|-------|----|---------------|---------------|-------------|--------------|
| | | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和4年度 | | 6,479,908,654 | 6,296,177,772 | 120,851,000 | 62,879,882 |
| 令和3年度 | | 6,350,672,868 | 6,220,736,834 | 19,778,000 | 110,158,034 |
| | 増減 | 129,235,786 | 75,440,938 | 101,073,000 | △ 47,278,152 |

消防費は、予算現額6,479,908,654円に対して支出済額6,296,177,772円であり、前年度と比較すると75,440,938円増加している。

支出済額の増減の主なものは、表63-2のとおりである。

(表63-2) 消防費 主な増減表

| 科目 | 増加額 | 科目 | 減少額 |
|--------|-------------|-------|------------|
| | 円 | | 円 |
| 常備消防費 | 202,537,443 | 災害対策費 | 91,456,645 |
| 非常備消防費 | 25,851,796 | 消防施設費 | 61,655,920 |

翌年度繰越額120,851,000円は、繰越明許費であり、前年度繰越額19,778,000円と比較すると101,073,000円増加している。

その状況は、表63-3のとおりである。

(表63-3) 消防費 繰越明許費

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 | 繰越理由 |
|-----|-------|-----------|-------------|------------------------------|
| | | | 円 | |
| 消防費 | 常備消防費 | 消防署維持管理業務 | 103,851,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 車両維持管理業務 | 17,000,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| 合計 | | | 120,851,000 | |

第10款 教育費

(表64-1) 教育費 対前年度比較表

| 年度 | 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|--------|-----|----------------|----------------|---------------|---------------|
| | | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和 4年度 | | 23,974,834,833 | 17,325,912,532 | 5,592,791,720 | 1,056,130,581 |
| 令和 3年度 | | 18,758,239,140 | 16,409,803,833 | 1,675,224,404 | 673,210,903 |
| | 増 減 | 5,216,595,693 | 916,108,699 | 3,917,567,316 | 382,919,678 |

教育費は、予算現額23,974,834,833円に対して支出済額17,325,912,532円であり、前年度と比較すると916,108,699円増加している。支出済額の主なものは、保健体育費5,786,814,724円、小学校費3,887,736,741円及び教育総務費2,600,262,398円である。

支出済額の増減の主なものは、表64-2のとおりである。

(表64-2) 教育費 主な増減表

| 科 目 | 増 加 額 | 科 目 | 減 少 額 |
|------------|---------------|------------|---------------|
| | 円 | | 円 |
| 学校給食費 | 2,056,921,696 | 事務局費 | 1,022,829,703 |
| 体育施設費 | 519,232,522 | 学校建設費(中学校) | 581,077,323 |
| 学校管理費(小学校) | 355,123,205 | 社会教育施設費 | 179,862,484 |
| 高等学校管理費 | 139,900,777 | 学校管理費(中学校) | 172,641,295 |

翌年度繰越額5,592,791,720円は、継続費通次繰越及び繰越明許費であり、前年度繰越額1,675,224,404円と比較すると3,917,567,316円増加している。

その状況は、表64-3及び次頁表64-4のとおりである。

(表64-3) 教育費 継続費通次繰越

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 |
|------|-------|------------------|-----|
| | | | 円 |
| 小学校費 | 学校建設費 | 小学校施設整備事業(東部小学校) | 700 |

(表64-4) 教育費 繰越明許費

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 | 繰越理由 |
|---------------|---------|---------------------------|------------------------------|--|
| 小学校費 | 学校管理費 | 小学校校舎等改修業務 (中部小学校他18校) | 1,010,867,000 | 世界情勢等の影響により、建設資材の調達に時間を要したこと及び国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | 学校建設費 | 小学校施設整備事業 (馬橋小学校他5校) | 158,279,000 | 地元住民との協議に時間を要したこと及び国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 小学校冷房化事業 | 1,697,960,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| 中学校費 | 学校管理費 | 中学校校舎等改修業務 (第一中学校他9校) | 483,672,600 | 世界情勢等の影響により、建設資材の調達に時間を要したこと及び国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | 学校建設費 | 中学校冷房化事業 | 1,789,810,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| 高等学校費 | 高等学校管理費 | 高等学校校舎等改修業務 | 124,052,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| 社会教育費 | 社会教育総務費 | 社会教育推進関係業務 | 12,859,000 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |
| | 図書館費 | 図書館施設維持管理業務 | 5,500,000 | 世界情勢等の影響により、建設資材の調達に時間を要したため。 |
| | 社会教育施設費 | 文化会館施設維持管理業務 | 95,584,500 | 世界情勢等の影響により、建設資材の調達に時間を要したこと及び国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| 戸定歴史館施設維持管理業務 | | 4,617,260 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 | |
| 保健 体育費 | 体育施設費 | 松戸運動公園施設整備業務 | 133,441,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 栗ヶ沢公園等庭球場施設整備業務 | 32,512,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 小金原体育館施設整備業務 | 27,057,360 | 世界情勢等の影響により、建設資材の調達に時間を要したこと及び国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| | | 柿ノ木台公園体育館施設整備業務 | 4,579,300 | 世界情勢等の影響により、建設資材の調達に時間を要したため。 |
| | | 和名ヶ谷スポーツセンター施設維持管理業務 | 12,000,000 | 国の補正予算対応事業で、年度内事業完了が困難であるため。 |
| 合 計 | | | 5,592,791,020 | |

第11款 災害復旧費

(表65) 災害復旧費 対前年度比較表

| 年度 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|---------|-------|------|--------|-------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和 4年度 | 1,000 | 0 | 0 | 1,000 |
| 令和 3年度 | 1,000 | 0 | 0 | 1,000 |
| 増 減 | 0 | 0 | 0 | 0 |

第12款 公債費

(表66) 公債費 対前年度比較表

| 年度 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|---------|----------------|----------------|--------|-------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和 4年度 | 13,290,619,000 | 12,946,214,294 | 0 | 344,404,706 |
| 令和 3年度 | 12,234,305,000 | 11,988,710,239 | 0 | 245,594,761 |
| 増 減 | 1,056,314,000 | 957,504,055 | 0 | 98,809,945 |

公債費は、予算現額13,290,619,000円に対して支出済額12,946,214,294円であり、前年度と比較すると957,504,055円増加している。支出済額の内訳は、元金12,650,234,610円及び利子295,979,684円である。

第13款 諸支出金

(表67) 諸支出金 対前年度比較表

| 年度 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|---------|-------|------|--------|-------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和 4年度 | 2,000 | 0 | 0 | 2,000 |
| 令和 3年度 | 2,000 | 0 | 0 | 2,000 |
| 増 減 | 0 | 0 | 0 | 0 |

第14款 予備費

(表68-1) 予備費 対前年度比較表

| 年度 \ 項目 | 当初予算額 | 予備費充用額 | 予算現額 | 不用額 |
|---------|-------------|--------------|-------------|-------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 令和 4年度 | 300,000,000 | 113,200,044 | 186,799,956 | 186,799,956 |
| 令和 3年度 | 300,000,000 | 187,935,757 | 112,064,243 | 112,064,243 |
| 増 減 | 0 | △ 74,735,713 | 74,735,713 | 74,735,713 |

予備費は、当初予算額300,000,000円に対して予備費充用額113,200,044円、不用額186,799,956円である。

充用額の内訳は、表68-2のとおりである。

(表68-2) 予備費 充用額内訳

| 科 目 | 充 用 額 | 科 目 | 充 用 額 |
|-----|-------------|-----|---------|
| | 円 | | 円 |
| 総務費 | 112,627,500 | 消防費 | 152,654 |
| 民生費 | 26,950 | 教育費 | 88,429 |
| 土木費 | 304,511 | | |

3 特別会計

令和4年度特別会計は、松戸市国民健康保険特別会計ほか7会計である。特別会計の歳入歳出決算額の合計は、表69及び別表3（84頁、85頁）のとおりで、前年度と比較すると収入済額は8,976,160,974円、支出済額は8,559,722,041円とそれぞれ増加し、歳入歳出差引残額は416,438,933円増加している。

(表69) 特別会計全体（8特別会計）歳入歳出決算状況

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増減 |
|----------|-----------------|-----------------|----------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | 127,789,993,874 | 117,582,010,400 | 10,207,983,474 |
| 収入済額 | 127,207,347,415 | 118,231,186,441 | 8,976,160,974 |
| 支出済額 | 123,553,874,446 | 114,994,152,405 | 8,559,722,041 |
| 翌年度繰越額 | 100,973,400 | 413,504,874 | △ 312,531,474 |
| 歳入歳出差引残額 | 3,653,472,969 | 3,237,034,036 | 416,438,933 |

翌年度繰越額

翌年度繰越額100,973,400円は、繰越明許費であり、表70及び別表3（84頁、85頁）のとおりである。

(表70) 翌年度繰越状況

| 会計 \ 項目 | 予算現額 | 継続費遞次繰越 | | 繰越明許費 | | 事故繰越し | |
|----------------------|-------------|---------|-------|-------------|-------|-------|-------|
| | | 金額 | 対予算比率 | 金額 | 対予算比率 | 金額 | 対予算比率 |
| | | 円 | % | 円 | % | 円 | % |
| 新松戸駅東側地区 土地区画整理事業 | 510,811,874 | 0 | — | 34,947,000 | 6.84 | 0 | — |
| | | 円 | % | 円 | % | 円 | % |
| 相模台地区 土地区画整理事業 | 135,868,000 | 0 | — | 66,026,400 | 48.60 | 0 | — |
| 計 | 646,679,874 | 0 | — | 100,973,400 | 15.61 | 0 | — |

(1) 松戸市国民健康保険特別会計

(表71-1) 歳入歳出決算状況

| 項目 | | 年度 | | |
|----------|---------------|----------------|----------------|----------------|
| | | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 45,655,812,000 | 44,092,631,000 | 1,563,181,000 |
| 歳 入 | 調定額 | 47,241,496,671 | 46,672,646,463 | 568,850,208 |
| | 収入済額 | 44,752,621,025 | 44,168,997,615 | 583,623,410 |
| | 不納欠損額 | 501,782,994 | 424,461,601 | 77,321,393 |
| | 収入未済額 | 1,987,092,652 | 2,079,187,247 | △ 92,094,595 |
| | 予算現額と収入済額との比較 | △ 903,190,975 | 76,366,615 | — |
| | 予算現額に対する収入率 | % 98.02 | % 100.17 | ポイント △ 2.15 |
| | 調定額に対する収入率 | % 94.73 | % 94.64 | ポイント 0.09 |
| 歳 出 | 支出済額 | 44,246,370,002 | 43,536,258,050 | 710,111,952 |
| | 翌年度繰越額 | 0 | 0 | 0 |
| | 不用額 | 1,409,441,998 | 556,372,950 | 853,069,048 |
| 歳入歳出差引残額 | | 506,251,023 | 632,739,565 | △ 126,488,542 |

当会計は、予算現額45,655,812,000円に対して収入済額は44,752,621,025円、支出済額は44,246,370,002円であり、前年度と比較すると収入済額は583,623,410円、支出済額は710,111,952円とそれぞれ増加しており、歳入歳出差引残額は506,251,023円となっている。

収入済額の主なものは、県支出金29,019,669,960円及び国民健康保険料9,599,260,156円で、支出済額の主なものは、保険給付費28,544,004,257円及び国民健康保険事業費納付金13,080,087,824円である。

収入・支出状況及び被保険者数は、次頁表71-2、表71-3及び表71-4のとおりである。

国民健康保険料等の収入未済額は1,987,092,652円で、前年度と比較すると92,094,595円減少している。

国民健康保険料等の不納欠損額は501,782,994円で、前年度と比較すると77,321,393円増加している。

国民健康保険料等の収入未済額は、前年度と比較し減少しているものの、これが不納欠損となるおそれがあるので、今後も債権管理課と継続して連携し、早期に確実な回収をされるよう引き続き努められたい。

(表71-2) 収入状況

| 科目 \ 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|----------|----------------|----------------|-------------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 国民健康保険料 | 12,065,558,687 | 9,599,260,156 | 499,019,756 | 1,967,278,775 |
| 一部負担金 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 使用料及び手数料 | 178,200 | 178,200 | 0 | 0 |
| 国庫支出金 | 651,000 | 651,000 | 0 | 0 |
| 県支出金 | 29,019,669,960 | 29,019,669,960 | 0 | 0 |
| 財産収入 | 15,100 | 15,100 | 0 | 0 |
| 繰入金 | 5,402,116,901 | 5,402,116,901 | 0 | 0 |
| 繰越金 | 632,739,565 | 632,739,565 | 0 | 0 |
| 諸収入 | 120,567,258 | 97,990,143 | 2,763,238 | 19,813,877 |
| 計 | 47,241,496,671 | 44,752,621,025 | 501,782,994 | 1,987,092,652 |

(表71-3) 支出状況

| 科目 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|------------------|----------------|----------------|--------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 総務費 | 702,690,000 | 654,135,881 | 0 | 48,554,119 |
| 保険給付費 | 29,778,476,000 | 28,544,004,257 | 0 | 1,234,471,743 |
| 国民健康保険事業費 納付金 | 13,080,104,000 | 13,080,087,824 | 0 | 16,176 |
| 共同事業拠出金 | 24,000 | 800 | 0 | 23,200 |
| 保健事業費 | 395,917,000 | 318,943,001 | 0 | 76,973,999 |
| 基金積立金 | 1,471,127,000 | 1,471,127,000 | 0 | 0 |
| 諸支出金 | 197,474,000 | 178,071,239 | 0 | 19,402,761 |
| 予備費 | 30,000,000 | 0 | 0 | 30,000,000 |
| 計 | 45,655,812,000 | 44,246,370,002 | 0 | 1,409,441,998 |

(表71-4) 被保険者数の状況

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------|--------|--------|---------|
| | 人 | 人 | 人 |
| 被保険者数 | 93,652 | 99,094 | △ 5,442 |

(2) 松戸市松戸競輪特別会計

(表72-1) 歳入歳出決算状況

| 項目 | | 年度 | | 増 減 |
|----------|---------------|----------------|----------------|----------------|
| | | 令和4年度 | 令和3年度 | |
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 33,867,520,000 | 25,872,475,000 | 7,995,045,000 |
| 歳 入 | 調定額 | 34,403,548,074 | 26,842,471,432 | 7,561,076,642 |
| | 収入済額 | 34,403,548,074 | 26,842,471,432 | 7,561,076,642 |
| | 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| | 収入未済額 | 0 | 0 | 0 |
| | 予算現額と収入済額との比較 | 536,028,074 | 969,996,432 | — |
| | 予算現額に対する収入率 | % 101.58 | % 103.75 | ポイント △ 2.17 |
| | 調定額に対する収入率 | % 100.00 | % 100.00 | ポイント 0.00 |
| 歳 出 | 支出済額 | 32,833,361,084 | 25,361,408,889 | 7,471,952,195 |
| | 翌年度繰越額 | 0 | 0 | 0 |
| | 不用額 | 1,034,158,916 | 511,066,111 | 523,092,805 |
| 歳入歳出差引残額 | | 1,570,186,990 | 1,481,062,543 | 89,124,447 |

当会計は、予算現額33,867,520,000円に対して収入済額は34,403,548,074円、支出済額は32,833,361,084円であり、前年度と比較すると収入済額は7,561,076,642円、支出済額は7,471,952,195円とそれぞれ増加しており、歳入歳出差引残額は1,570,186,990円となっている。

収入済額の主なものは、事業収入32,252,506,200円で、支出済額の主なものは、開催経費32,177,069,598円である。

収入・支出状況及び事業実績は、表72-2、次頁表72-3及び表72-4のとおりである。

(表72-2) 収入状況

| 科目 | 項目 | | | |
|------|----------------|----------------|-------|-------|
| | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 事業収入 | 32,252,506,200 | 32,252,506,200 | 0 | 0 |
| 財産収入 | 32,636 | 32,636 | 0 | 0 |
| 繰入金 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 繰越金 | 1,481,062,543 | 1,481,062,543 | 0 | 0 |
| 諸収入 | 669,946,695 | 669,946,695 | 0 | 0 |
| 計 | 34,403,548,074 | 34,403,548,074 | 0 | 0 |

(表72-3) 支出状況

| 科目 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|---------|----------------|----------------|--------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 総務費 | 58,854,000 | 56,291,486 | 0 | 2,562,514 |
| 開催経費 | 33,198,665,000 | 32,177,069,598 | 0 | 1,021,595,402 |
| 基金積立金 | 200,000,000 | 200,000,000 | 0 | 0 |
| 諸支出金 | 400,001,000 | 400,000,000 | 0 | 1,000 |
| 予備費 | 10,000,000 | 0 | 0 | 10,000,000 |
| 計 | 33,867,520,000 | 32,833,361,084 | 0 | 1,034,158,916 |

(表72-4) 事業実績

| 開催回数 | 収入額 | 支出額 | 収益額 | 前年度収益額 | 収益額の比較 |
|------|----------------|----------------|-------------|-------------|-------------|
| 回 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 15 | 32,922,485,531 | 32,433,361,084 | 489,124,447 | 364,730,210 | 124,394,237 |

※1 開催回数：通常競輪13回（63日）記念競輪 2回（8日）

2 収入額：歳入総額から繰越金を控除した額

3 支出額：歳出総額から繰出金を控除した額

4 収益額：収入額から支出額を差し引いた額

(3) 松戸市公設地方卸売市場事業特別会計

(表73-1) 歳入歳出決算状況

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増減 | |
|----------|---------------|-------------|--------------|--------------|
| | 円 | 円 | 円 | |
| 予算現額 | 95,703,000 | 116,499,000 | △ 20,796,000 | |
| 歳入 | 調定額 | 100,613,287 | 113,303,081 | △ 12,689,794 |
| | 収入済額 | 100,613,287 | 113,303,081 | △ 12,689,794 |
| | 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| | 収入未済額 | 0 | 0 | 0 |
| | 予算現額と収入済額との比較 | 4,910,287 | △ 3,195,919 | — |
| | 予算現額に対する収入率 | 105.13% | 97.26% | ポイント7.87 |
| | 調定額に対する収入率 | 100.00% | 100.00% | ポイント0.00 |
| 歳出 | 支出済額 | 89,188,276 | 103,747,124 | △ 14,558,848 |
| | 翌年度繰越額 | 0 | 0 | 0 |
| | 不用額 | 6,514,724 | 12,751,876 | △ 6,237,152 |
| 歳入歳出差引残額 | 11,425,011 | 9,555,957 | 1,869,054 | |

当会計は、予算現額95,703,000円に対して収入済額は100,613,287円、支出済額は89,188,276円であり、前年度と比較すると収入済額は12,689,794円、支出済額は14,558,848円とそれぞれ減少しており、歳入歳出差引残額は11,425,011円となっている。

収入済額の主なものは、繰入金45,190,000円及び市場事業収入41,406,750円で、支出済額は市場事業費89,188,276円である。

収入・支出状況及び事業実績は、表73-2、表73-3及び表73-4のとおりである。

(表73-2) 収入状況

| 科目 \ 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|---------|-------------|-------------|-------|-------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 市場事業収入 | 41,406,750 | 41,406,750 | 0 | 0 |
| 繰入金 | 45,190,000 | 45,190,000 | 0 | 0 |
| 繰越金 | 9,555,957 | 9,555,957 | 0 | 0 |
| 諸収入 | 4,460,580 | 4,460,580 | 0 | 0 |
| 計 | 100,613,287 | 100,613,287 | 0 | 0 |

(表73-3) 支出状況

| 科目 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|---------|------------|------------|--------|-----------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 市場事業費 | 93,703,000 | 89,188,276 | 0 | 4,514,724 |
| 予備費 | 2,000,000 | 0 | 0 | 2,000,000 |
| 計 | 95,703,000 | 89,188,276 | 0 | 6,514,724 |

(表73-4) 事業実績

| 項目 \ 年度 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|---------|-----|--------------------|--------------------|--------------------|
| 青 果 | 入荷量 | kg 26,754,679 | kg 29,770,317 | kg △ 3,015,638 |
| | 売上額 | 円 5,617,226,075 | 円 6,131,181,223 | 円 △ 513,955,148 |

(4) 松戸市駐車場事業特別会計

(表74-1) 歳入歳出決算状況

| 項目 | | 年度 | | |
|----------|---------------|-------------|-------------|--------------|
| | | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 155,002,000 | 159,002,000 | △ 4,000,000 |
| 歳 入 | 調定額 | 186,926,979 | 182,958,043 | 3,968,936 |
| | 収入済額 | 186,926,979 | 182,958,043 | 3,968,936 |
| | 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| | 収入未済額 | 0 | 0 | 0 |
| | 予算現額と収入済額との比較 | 31,924,979 | 23,956,043 | — |
| | 予算現額に対する収入率 | % 120.60 | % 115.07 | ポイント 5.53 |
| | 調定額に対する収入率 | % 100.00 | % 100.00 | ポイント 0.00 |
| 歳 出 | 支出済額 | 100,912,038 | 91,478,344 | 9,433,694 |
| | 翌年度繰越額 | 0 | 0 | 0 |
| | 不用額 | 54,089,962 | 67,523,656 | △ 13,433,694 |
| 歳入歳出差引残額 | | 86,014,941 | 91,479,699 | △ 5,464,758 |

当会計は、予算現額155,002,000円に対して収入済額は186,926,979円、支出済額は100,912,038円であり、前年度と比較すると収入済額は3,968,936円、支出済額は9,433,694円とそれぞれ増加しており、歳入歳出差引残額は86,014,941円となっている。

収入済額の主なものは、駐車場事業収入95,073,140円及び繰越金91,479,699円で、支出済額の主なものは、駐車場事業費82,912,038円である。

収入・支出状況及び事業実績は、表74-2、次頁表74-3及び表74-4のとおりである。

(表74-2) 収入状況

| 項目 | | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|---------|--|-------------|-------------|-------|-------|
| 科目 | | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 駐車場事業収入 | | 95,073,140 | 95,073,140 | 0 | 0 |
| 繰越金 | | 91,479,699 | 91,479,699 | 0 | 0 |
| 諸収入 | | 374,140 | 374,140 | 0 | 0 |
| 計 | | 186,926,979 | 186,926,979 | 0 | 0 |

(表74-3) 支出状況

| 科目 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|---------|-------------|-------------|--------|------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 駐車場事業費 | 132,317,140 | 82,912,038 | 0 | 49,405,102 |
| 諸支出金 | 18,000,000 | 18,000,000 | 0 | 0 |
| 予備費 | 4,684,860 | 0 | 0 | 4,684,860 |
| 計 | 155,002,000 | 100,912,038 | 0 | 54,089,962 |

(表74-4) 事業実績

| 年度 \ 項目 | 自動車利用台数 | 自動二輪車利用台数 | 修正回転率 |
|---------|---------|-----------|-------|
| | 台 | 台 | 時間 |
| 令和4年度 | 209,241 | 3,198 | 6.77 |
| 令和3年度 | 201,839 | 3,723 | 6.33 |
| 増 減 | 7,402 | △ 525 | 0.44 |

※ 修正回転率＝単純回転率（利用台数÷駐車可能台数）× 平均駐車時間

※ 修正回転率は自動車のみが対象。

(5) 松戸市介護保険特別会計

(表75-1) 歳入歳出決算状況

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 | |
|----------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | 円 | 円 | 円 | |
| 予算現額 | 40,363,167,000 | 39,663,314,000 | 699,853,000 | |
| 歳入 | 調定額 | 40,653,975,386 | 40,102,750,760 | 551,224,626 |
| | 収入済額 | 40,414,003,821 | 39,844,524,391 | 569,479,430 |
| | 不納欠損額 | 68,583,470 | 72,276,372 | △ 3,692,902 |
| | 収入未済額 | 171,388,095 | 185,949,997 | △ 14,561,902 |
| | 予算現額と収入済額との比較 | 50,836,821 | 181,210,391 | — |
| | 予算現額に対する収入率 | 100.13% | 100.46% | ポイント △ 0.33 |
| | 調定額に対する収入率 | 99.41% | 99.36% | ポイント 0.05 |
| 歳出 | 支出済額 | 38,990,130,604 | 38,916,410,063 | 73,720,541 |
| | 翌年度繰越額 | 0 | 0 | 0 |
| | 不用額 | 1,373,036,396 | 746,903,937 | 626,132,459 |
| 歳入歳出差引残額 | 1,423,873,217 | 928,114,328 | 495,758,889 | |

当会計は、予算現額40,363,167,000円に対して収入済額は40,414,003,821円、支出済額は38,990,130,604円であり、前年度と比較すると収入済額は569,479,430円、支出済額は73,720,541円とそれぞれ増加しており、歳入歳出差引残額は、1,423,873,217円となっている。

収入済額の主なものは、支払基金交付金10,072,874,000円及び国庫支出金8,646,965,909円で、支出済額の主なものは、保険給付費35,886,224,053円である。

収入・支出状況及び被保険者数は、表75-2、表75-3及び次頁表75-4のとおりである。

介護保険料の収入未済額は171,388,095円で、前年度と比較すると14,561,902円減少しており、不納欠損額は68,583,470円で、前年度と比較すると3,692,902円減少している。

介護保険料の収入未済額は、前年度と比較し減少しているものの、これが不納欠損となるおそれがあるので、今後も債権管理課と継続して連携し、早期に確実な回収をされるよう引き続き努められたい。

(表75-2) 収入状況

| 科目 \ 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|----------|----------------|----------------|------------|-------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 介護保険料 | 8,553,522,477 | 8,313,550,912 | 68,583,470 | 171,388,095 |
| 使用料及び手数料 | 300 | 300 | 0 | 0 |
| 国庫支出金 | 8,646,965,909 | 8,646,965,909 | 0 | 0 |
| 支払基金交付金 | 10,072,874,000 | 10,072,874,000 | 0 | 0 |
| 県支出金 | 5,499,266,708 | 5,499,266,708 | 0 | 0 |
| 財産収入 | 304,048 | 304,048 | 0 | 0 |
| 繰入金 | 6,921,959,194 | 6,921,959,194 | 0 | 0 |
| 繰越金 | 928,114,328 | 928,114,328 | 0 | 0 |
| 諸収入 | 30,968,422 | 30,968,422 | 0 | 0 |
| 計 | 40,653,975,386 | 40,414,003,821 | 68,583,470 | 171,388,095 |

(表75-3) 支出状況

| 科目 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|---------|----------------|----------------|--------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 総務費 | 1,036,177,000 | 833,744,455 | 0 | 202,432,545 |
| 保険給付費 | 36,831,112,000 | 35,886,224,053 | 0 | 944,887,947 |
| 地域支援事業費 | 1,446,453,000 | 1,234,302,103 | 0 | 212,150,897 |
| 保健福祉事業費 | 40,501,000 | 40,040,836 | 0 | 460,164 |
| 基金積立金 | 1,000 | 1,000 | 0 | 0 |
| 諸支出金 | 998,923,000 | 995,818,157 | 0 | 3,104,843 |
| 予備費 | 10,000,000 | 0 | 0 | 10,000,000 |
| 計 | 40,363,167,000 | 38,990,130,604 | 0 | 1,373,036,396 |

(表75-4) 被保険者数の状況

| 被保険者 | 要支援 | | 要介護 | | 要介護 | | 要介護 | | 計 |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|---|
| | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 第1号被保険者 | 3,434 | 2,997 | 4,507 | 4,170 | 3,329 | 3,175 | 1,859 | 23,471 | |
| 65歳以上75歳未満 | 371 | 350 | 431 | 493 | 342 | 299 | 249 | 2,535 | |
| 75歳以上 | 3,063 | 2,647 | 4,076 | 3,677 | 2,987 | 2,876 | 1,610 | 20,936 | |
| 第2号被保険者 | 69 | 106 | 93 | 186 | 140 | 118 | 117 | 829 | |
| 総数 | 3,503 | 3,103 | 4,600 | 4,356 | 3,469 | 3,293 | 1,976 | 24,300 | |
| 前年度総数 | 3,316 | 3,066 | 4,448 | 4,513 | 3,492 | 3,100 | 1,910 | 23,845 | |
| 増減 | 187 | 37 | 152 | △ 157 | △ 23 | 193 | 66 | 455 | |

(6) 松戸市後期高齢者医療特別会計

(表76-1) 歳入歳出決算状況

| 項目 | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増減 |
|----------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 7,006,110,000 | 6,712,531,000 | 293,579,000 |
| 歳入 | 調定額 | 7,074,438,550 | 6,680,743,807 | 393,694,743 |
| | 収入済額 | 6,995,675,364 | 6,612,631,915 | 383,043,449 |
| | 不納欠損額 | 22,054,000 | 16,165,600 | 5,888,400 |
| | 収入未済額 | 56,709,186 | 51,946,292 | 4,762,894 |
| | 予算現額と収入済額との比較 | △ 10,434,636 | △ 99,899,085 | — |
| | 予算現額に対する収入率 | 99.85% | 98.51% | ポイント1.34 |
| | 調定額に対する収入率 | 98.89% | 98.98% | ポイント△ 0.09 |
| 歳出 | 支出済額 | 6,979,174,977 | 6,573,011,345 | 406,163,632 |
| | 翌年度繰越額 | 0 | 0 | 0 |
| | 不用額 | 26,935,023 | 139,519,655 | △ 112,584,632 |
| 歳入歳出差引残額 | | 16,500,387 | 39,620,570 | △ 23,120,183 |

当会計は、予算現額7,006,110,000円に対して収入済額は6,995,675,364円、支出済額は6,979,174,977円であり、前年度と比較すると収入済額は383,043,449円、支出済額は406,163,632円とそれぞれ増加しており、歳入歳出差引残額は16,500,387円となっている。

収入済額の主なものは、後期高齢者医療保険料5,831,373,570円及び繰入金1,098,086,997円で、支出済額の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金6,842,978,000円である。

収入・支出状況及び被保険者数は、次頁表76-2、表76-3及び表76-4のとおりである。

後期高齢者医療保険料等の収入未済額は56,709,186円で、前年度と比較すると4,762,894円増加しており、不納欠損額は22,054,000円で、前年度と比較すると5,888,400円増加している。

後期高齢者医療保険料等の収入未済額は、前年度と比較し増加しており、これが不納欠損となるおそれがあるので、今後も債権管理課と継続して連携し、早期に確実な回収をされるよう引き続き努められたい。

(表76-2) 収入状況

| 科目 \ 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|------------|---------------|---------------|------------|------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 後期高齢者医療保険料 | 5,910,017,950 | 5,831,373,570 | 22,054,000 | 56,590,380 |
| 使用料及び手数料 | 6,900 | 6,900 | 0 | 0 |
| 繰入金 | 1,098,086,997 | 1,098,086,997 | 0 | 0 |
| 繰越金 | 39,620,570 | 39,620,570 | 0 | 0 |
| 諸収入 | 26,706,133 | 26,587,327 | 0 | 118,806 |
| 計 | 7,074,438,550 | 6,995,675,364 | 22,054,000 | 56,709,186 |

(表76-3) 支出状況

| 科目 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|--------------------|---------------|---------------|--------|------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 総務費 | 123,241,000 | 112,969,302 | 0 | 10,271,698 |
| 後期高齢者医療 広域連合納付金 | 6,842,978,000 | 6,842,978,000 | 0 | 0 |
| 諸支出金 | 29,891,000 | 23,227,675 | 0 | 6,663,325 |
| 予備費 | 10,000,000 | 0 | 0 | 10,000,000 |
| 計 | 7,006,110,000 | 6,979,174,977 | 0 | 26,935,023 |

(表76-4) 被保険者数の状況

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
|--------------|--------|--------|-------|
| | 人 | 人 | 人 |
| 被保険者数 | 70,217 | 66,811 | 3,406 |
| うち65歳以上74歳以下 | 382 | 441 | △ 59 |

(7) 松戸市松戸都市計画事業新松戸駅東側地区土地区画整理事業特別会計

(表77-1) 歳入歳出決算状況

| 項目 | | 年度 | | |
|----------|---------------|------------------|------------------|--------------------|
| | | 令和4年度 | 令和3年度 | 増 減 |
| 予算現額 | | 円 510,811,874 | 円 965,558,400 | 円 △ 454,746,526 |
| 歳 入 | 調定額 | 286,361,498 | 826,343,464 | △ 539,981,966 |
| | 収入済額 | 276,709,498 | 466,299,964 | △ 189,590,466 |
| | 不納欠損額 | 0 | 0 | 0 |
| | 収入未済額 | 9,652,000 | 360,043,500 | △ 350,391,500 |
| | 予算現額と収入済額との比較 | △ 234,102,376 | △ 499,258,436 | — |
| | 予算現額に対する収入率 | % 54.17 | % 48.29 | ポイント 5.88 |
| | 調定額に対する収入率 | % 96.63 | % 56.43 | ポイント 40.20 |
| 歳 出 | 支出済額 | 250,414,498 | 411,838,590 | △ 161,424,092 |
| | 翌年度繰越額 | 34,947,000 | 413,504,874 | △ 378,557,874 |
| | 不用額 | 225,450,376 | 140,214,936 | 85,235,440 |
| 歳入歳出差引残額 | | 26,295,000 | 54,461,374 | △ 28,166,374 |

当会計は、予算現額510,811,874円に対して収入済額は276,709,498円、支出済額は250,414,498円であり、前年度と比較すると収入済額は189,590,466円、支出済額は161,424,092円とそれぞれ減少しており、歳入歳出差引残額は26,295,000円となっている。

収入済額の主なものは、市債136,100,000円で、支出済額の主なものは、土地区画整理事業費204,709,442円である。

収入・支出状況及び事業実績は、表77-2、次頁表77-3及び表77-4のとおりである。

翌年度繰越額34,947,000円は、繰越明許費であり、次頁表77-5のとおりである。

(表77-2) 収入状況

| 科目 | 項目 | | | |
|-------|-----------------|-----------------|--------|----------------|
| | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
| 国庫支出金 | 円 26,195,500 | 円 16,543,500 | 円 0 | 円 9,652,000 |
| 繰入金 | 69,604,624 | 69,604,624 | 0 | 0 |
| 繰越金 | 54,461,374 | 54,461,374 | 0 | 0 |
| 諸収入 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 市債 | 136,100,000 | 136,100,000 | 0 | 0 |
| 計 | 286,361,498 | 276,709,498 | 0 | 9,652,000 |

(表77-3) 支出状況

| 科目 | 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|-----------|----|-------------|-------------|------------|-------------|
| | | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 総務費 | | 46,544,000 | 45,312,988 | 0 | 1,231,012 |
| 土地区画整理事業費 | | 457,438,874 | 204,709,442 | 34,947,000 | 217,782,432 |
| 公債費 | | 5,829,000 | 392,068 | 0 | 5,436,932 |
| 予備費 | | 1,000,000 | 0 | 0 | 1,000,000 |
| 計 | | 510,811,874 | 250,414,498 | 34,947,000 | 225,450,376 |

(表77-4) 事業実績

| 年度 | 項目 | 購入筆数 | 地積 |
|-------|----|------|----------------|
| | | 筆 | m ² |
| 令和4年度 | | 4 | 673.33 |
| 令和3年度 | | 6 | 1,272.65 |
| 増減 | | △ 2 | △ 599.32 |

(表77-5) 繰越明許費

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 | 繰越理由 |
|-----------|-----------|------------|-----------------|--------------------|
| 土地区画整理事業費 | 土地区画整理事業費 | 土地区画整理整備業務 | 円 34,947,000 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |

(8) 松戸市相模台地区土地区画整理事業特別会計

(表78-1) 歳入歳出決算状況

| 項目 | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 増減 |
|----------|---------------|--------------|-------|-------|
| | | 円 | 円 | 円 |
| 予算現額 | | 135,868,000 | — | — |
| 歳入 | 調定額 | 131,349,367 | — | — |
| | 収入済額 | 77,249,367 | — | — |
| | 不納欠損額 | 0 | — | — |
| | 収入未済額 | 54,100,000 | — | — |
| | 予算現額と収入済額との比較 | △ 58,618,633 | — | — |
| | 予算現額に対する収入率 | 56.86% | —% | —ポイント |
| | 調定額に対する収入率 | 58.81% | —% | —ポイント |
| 歳出 | 支出済額 | 64,322,967 | — | — |
| | 翌年度繰越額 | 66,026,400 | — | — |
| | 不用額 | 5,518,633 | — | — |
| 歳入歳出差引残額 | | 12,926,400 | — | — |

令和4年6月に相模台地区土地区画整理事業の事業認可を取得し、令和4年度より新たに設置された特別会計である。

当会計は、予算現額135,868,000円に対して収入済額は77,249,367円、支出済額は64,322,967円であり、歳入歳出差引残額は12,926,400円となっている。

収入済額の主なものは、繰入金77,249,367円で、支出済額の主なものは、総務費53,087,567円である。

収入・支出状況は、表78-2及び表78-3のとおりである。

翌年度繰越額66,026,400円は、繰越明許費であり、表78-4のとおりである。

(表78-2) 収入状況

| 科目 \ 項目 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 |
|---------|-------------|------------|-------|------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 繰入金 | 77,249,367 | 77,249,367 | 0 | 0 |
| 諸収入 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 市債 | 54,100,000 | 0 | 0 | 54,100,000 |
| 計 | 131,349,367 | 77,249,367 | 0 | 54,100,000 |

(表78-3) 支出状況

| 科目 \ 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 |
|-----------|-------------|------------|------------|-----------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 総務費 | 55,889,000 | 53,087,567 | 0 | 2,801,433 |
| 土地区画整理事業費 | 78,979,000 | 11,235,400 | 66,026,400 | 1,717,200 |
| 予備費 | 1,000,000 | 0 | 0 | 1,000,000 |
| 計 | 135,868,000 | 64,322,967 | 66,026,400 | 5,518,633 |

(表78-4) 繰越明許費

| 項 | 目 | 事業名 | 繰越額 | 繰越理由 |
|-----------|-----------|------------|------------|--------------------|
| | | | 円 | |
| 土地区画整理事業費 | 土地区画整理事業費 | 土地区画整理整備業務 | 66,026,400 | 関係機関との協議に時間を要したため。 |

4 財 産

令和4年度における財産の状況は、次のとおりである。

(1) 公 有 財 産

ア 土地及び建物

行政財産

(表79) 行政財産異動状況

| 項 目 | | 土 地 | | |
|--------------|--------|------------------------------------|-------------------------------|------------------------------------|
| | | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
| 本 庁 舎 | | 15,158.87 ^{m²} | 0.00 ^{m²} | 15,158.87 ^{m²} |
| その他の 行政機関 | 消防施設 | 23,387.22 | 101.82 | 23,489.04 |
| | その他の施設 | 262,627.62 | 7,754.98 | 270,382.60 |
| 公共用財産 | 学 校 | 1,192,357.59 | △ 149.44 | 1,192,208.15 |
| | 公営住宅 | 68,951.70 | 0.00 | 68,951.70 |
| | 公 園 | 1,357,012.82 | 2,165.72 | 1,359,178.54 |
| | その他の施設 | 238,048.77 | 358.88 | 238,407.65 |
| 計 | | 3,157,544.59 | 10,231.96 | 3,167,776.55 |
| 項 目 | | 建 物 | | |
| | | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
| 本 庁 舎 | | 23,521.10 ^{m²} | 0.00 ^{m²} | 23,521.10 ^{m²} |
| その他の 行政機関 | 消防施設 | 20,753.58 | 0.00 | 20,753.58 |
| | その他の施設 | 79,046.71 | 5,409.67 | 84,456.38 |
| 公共用財産 | 学 校 | 509,065.85 | 215.00 | 509,280.85 |
| | 公営住宅 | 84,254.59 | 0.00 | 84,254.59 |
| | 公 園 | 15,363.25 | 0.00 | 15,363.25 |
| | その他の施設 | 143,977.46 | 0.00 | 143,977.46 |
| 計 | | 875,982.54 | 5,624.67 | 881,607.21 |

行政財産の異動状況は表79のとおりで、土地は10,231.96^{m²}増加し、建物は5,624.67^{m²}増加している。

土地で増加したものは、その他の行政機関の防火水槽用地帰属等101.82^{m²}、塵芥集積所用地帰属等131.90^{m²}、矢切の渡し公園管理用地売買2,492.75^{m²}、新松戸駅東側地区土地区画整理事業用地売買673.33^{m²}、土地開発基金からの買戻し障害福祉施設用地4,457.00^{m²}、公共用財産の公園で21世紀の森と広場（道路用地）売買428.49^{m²}、かおり公園帰属272.44^{m²}、外番場公園帰属222.37^{m²}、番場第2公園帰属298.41^{m²}、21世紀

の森と広場売買944.01㎡、その他の施設で松戸ひばり保育園の買戻し358.88㎡である。
 減少したものは、公共用財産の小学校で松飛台小学校の一部149.44㎡を道路とした。
 建物で増加したものは、その他の行政機関のその他の施設で松戸市リサイクルセンター新築5,409.67㎡、公共用財産の学校で北部小学校の一部所管換による面積更正215.00㎡である。

普通財産

(表80) 普通財産異動状況

| 項目 | 土地 | | |
|------|----------------|---------------|----------------|
| | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
| 普通財産 | 87,447.58 ㎡ | 549.90 ㎡ | 87,997.48 ㎡ |
| 項目 | 建物 | | |
| | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
| 普通財産 | 8,090.64 ㎡ | △ 294.30 ㎡ | 7,796.34 ㎡ |

普通財産の異動状況は表80のとおりで、土地は549.90㎡増加し、建物は294.30㎡減少している。

土地で増加したものは、馬橋駅東口交番用地及び松戸市公共施設用地買戻し549.90㎡である。

建物で減少したものは、旧中内青年館消滅294.30㎡である。

イ 物 権

(表81) 物権異動状況

| 項目 | | 土地 | | |
|-----|------|------------|------------|------------|
| | | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
| 地上権 | 普通財産 | 0.00 ㎡ | 0.00 ㎡ | 0.00 ㎡ |
| | 行政財産 | 217,311.78 | △ 3,436.76 | 213,875.02 |
| 計 | | 217,311.78 | △ 3,436.76 | 213,875.02 |

物権の異動状況は表81のとおりで、行政財産に係る地上権が3,436.76㎡減少している。これは、矢切の渡し公園管理用地944.01㎡及び21世紀の森と広場2,492.75㎡を購入したことにより地上権が消滅したものである。

ウ 有価証券

(表82) 有価証券異動状況

| 項 目 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
|--------------------|-------------|----------|-------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 株券 | 505,950,000 | 0 | 505,950,000 |
| 北総鉄道(株) | 340,000,000 | 0 | 340,000,000 |
| (株)NTTデータ・エム・シー・エス | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| (株)ベイエフエム | 2,550,000 | 0 | 2,550,000 |
| (株)ジェイコム千葉 | 40,000,000 | 0 | 40,000,000 |
| (株)松戸メディカルラボラトリー | 300,000 | 0 | 300,000 |
| 千葉園芸プラスチック加工(株) | 100,000 | 0 | 100,000 |
| 成田高速鉄道アクセス(株) | 120,000,000 | 0 | 120,000,000 |
| 地方債証券 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 505,950,000 | 0 | 505,950,000 |

有価証券の異動状況は表82のとおりで、増減はない。

エ 出資による権利

(表83) 出資による権利異動状況

| 項 目 | 前年度末 現在 高 | 決算年度中 増 減 高 | 決算年度末 現在 高 |
|------------------------|---------------|----------------|---------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 千葉県農業信用基金協会出資金 | 2,360,000 | 0 | 2,360,000 |
| 千葉県信用保証協会出捐金 | 64,878,000 | 0 | 64,878,000 |
| 千葉県畜産協会出資金 | 80,000 | 0 | 80,000 |
| 千葉県消防協会出捐金 | 1,227,200 | 0 | 1,227,200 |
| 北千葉広域水道企業団出資金 | 313,463,000 | 0 | 313,463,000 |
| 南台五光福祉協会出資金 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 |
| 松戸市文化振興財団出捐金 | 500,000,000 | 0 | 500,000,000 |
| 千葉県文化振興財団出捐金 | 6,836,000 | 0 | 6,836,000 |
| ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉出捐金 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 |
| リバーフロント研究所出捐金 | 5,000,000 | 0 | 5,000,000 |
| ちば国際コンベンションビューロー出捐金 | 5,000,000 | 0 | 5,000,000 |
| 松戸市国際交流協会出捐金 | 300,000,000 | 0 | 300,000,000 |
| 松戸みどりと花の基金出捐金 | 401,184,000 | 0 | 401,184,000 |
| 千葉県暴力団追放県民会議出捐金 | 13,194,000 | 0 | 13,194,000 |
| 千葉ヘルス財団出捐金 | 8,193,000 | 0 | 8,193,000 |
| 千葉県建設技術センター出捐金 | 4,600,000 | 0 | 4,600,000 |
| 千葉県動物保護管理協会出捐金 | 4,447,000 | 0 | 4,447,000 |
| 千葉県スポーツ振興基金出捐金 | 17,840,000 | 0 | 17,840,000 |
| 地方公共団体金融機構出資金 | 21,000,000 | 0 | 21,000,000 |
| 計 | 1,671,302,200 | 0 | 1,671,302,200 |

出資による権利の異動状況は表83のとおりで、増減はない。

(2) 物 品

(表84) 物品異動状況

| 項 目 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
|-----|---------|----------|----------|
| 車両 | 391 台 | △ 15 台 | 376 台 |
| 機器類 | 708 点 | 27 点 | 735 点 |
| その他 | 138 点 | 312 点 | 450 点 |
| 計 | 1,237 | 324 | 1,561 |

物品の異動状況は表84のとおりで、車両は15台減少、機器類は27点増加し、その他は312点増加した。

車両で増加したものは、乗用車3台、軽自動車10台、貨物車4台、消防車2台、救急車2台、特殊作業車1台の計22台である。減少したものは、乗用車1台、軽自動車11台、貨物車5台、特殊車3台、消防車3台、救急車3台、特殊作業車11台の計37台である。

機器類で増加したものは、維持管理用機器類37点、理化学機器類3点の計40点である。減少したものは、維持管理用機器類13点である。

その他で増加したものは、美術資料類312点であり、減少したものはない。

(3) 債 権

(表85) 債権異動状況

| 項 目 | 前年度末 現 在 高 | 決算年度中 増 減 高 | 決算年度末 現 在 高 |
|---------------------|---------------|----------------|----------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 災害援護資金貸付金 | 22,446,147 | △ 7,605,240 | 14,840,907 |
| 高齢者・障害者住宅増改築等資金貸付金 | 366,130 | △ 107,160 | 258,970 |
| 国民年金任意加入資金貸付金返還金 | 33,170 | 66,370 | 99,540 |
| 高等学校入学資金貸付金 | 9,434,350 | △ 388,750 | 9,045,600 |
| 保育士養成修学資金貸付金 | 11,820,000 | 6,240,000 | 18,060,000 |
| 保育士及び幼稚園教諭就職支援資金貸付金 | 6,663,700 | △ 765,700 | 5,898,000 |
| 大気汚染自動測定器売買契約損害賠償金 | 1,482,000 | △ 312,000 | 1,170,000 |
| 計 | 52,245,497 | △ 2,872,480 | 49,373,017 |

債権の異動状況は表85のとおりで、2,872,480円減少している。

減少した主なものは、災害援護資金貸付金7,605,240円であり、増加した主なものは、保育士養成修学資金貸付金6,240,000円である。

(4) 基金

(表86) 基金異動状況

| 項 目 | 前年度末 現在高 | 決算年度中 増減高 | 決算年度末 現在高 |
|-----------------------|----------------|-----------------|----------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 松戸市財政調整基金 | 15,717,700,000 | △ 2,728,356,000 | 12,989,344,000 |
| 松戸市土地開発基金 | 4,800,000,000 | 0 | 4,800,000,000 |
| 松本清児童福祉基金 | 29,516,000 | △ 2,089,000 | 27,427,000 |
| 松戸市福祉基金 | 67,220,000 | 17,133,400 | 84,353,400 |
| 松戸市美術品等取得基金 | 410,000,000 | 0 | 410,000,000 |
| 松戸市国民健康保険事業財政調整基金 | 755,058,000 | 716,069,000 | 1,471,127,000 |
| 松戸市営白井聖地公園基金 | 66,161,776 | 9,296,000 | 75,457,776 |
| 松戸市文化施設建設基金 | 122,884,000 | 0 | 122,884,000 |
| 松戸市市債管理基金 | 2,248,000,000 | 0 | 2,248,000,000 |
| 松戸市平和基金 | 54,310,746 | △ 4,356,582 | 49,954,164 |
| 松戸市職員退職手当基金 | 55,576,000 | 1,000 | 55,577,000 |
| 松戸市介護給付費等準備基金 | 3,052,880,000 | △ 583,347,000 | 2,469,533,000 |
| 松戸市高額介護サービス費等貸付基金 | 10,000,000 | 0 | 10,000,000 |
| 松戸市高志教育振興基金 | 122,940,250 | △ 1,165,000 | 121,775,250 |
| 松戸市松戸競輪事業財政調整基金 | 1,631,820,000 | 200,000,000 | 1,831,820,000 |
| 松戸市安全で安心なまちづくり基金 | 73,148,000 | △ 19,988,000 | 53,160,000 |
| 松戸市緑地保全基金 | 102,515,972 | 2,000 | 102,517,972 |
| 松戸市協働のまちづくり基金 | 4,471,162 | △ 399,000 | 4,072,162 |
| 松戸市立小学校及び中学校施設等耐震改修基金 | 809,249,000 | △ 46,984,000 | 762,265,000 |
| 松戸市病院施設整備基金 | 168,247,000 | △ 149,886,000 | 18,361,000 |
| 松戸市スポーツ振興基金 | 27,978,000 | △ 609,000 | 27,369,000 |
| 松戸市郷土遺産基金 | 73,282,387 | 1,000 | 73,283,387 |
| 松戸市庁舎建設基金 | 6,204,046,000 | 501,245,000 | 6,705,291,000 |
| 松戸市森林環境譲与税基金 | 96,970,000 | 42,221,324 | 139,191,324 |
| 松戸市ウクライナ避難民等人道支援基金 | — | 10,509,000 | 10,509,000 |
| 松戸市子どもの未来応援基金 | — | 54,870,000 | 54,870,000 |
| 松戸市都市公園基金 | — | 132,440,000 | 132,440,000 |
| 計 | 36,703,974,293 | △ 1,853,391,858 | 34,850,582,435 |

基金の異動状況は、表86のとおりである。

増加したものは、松戸市国民健康保険事業財政調整基金716,069,000円、松戸市庁舎建設基金501,245,000円、松戸市松戸競輪事業財政調整基金200,000,000円、松戸市都市公園基金132,440,000円、松戸市子どもの未来応援基金54,870,000円、松戸市森林環境譲与税基金42,221,324円、松戸市福祉基金17,133,400円、松戸市ウクライナ避難民等人道支援基金10,509,000円、松戸市営白井聖地公園基金9,296,000円、松戸市緑地保全基金2,000円、松戸市職員退職手当基金1,000円、松戸市郷土遺産基金1,000円である。

減少したものは、松戸市財政調整基金2,728,356,000円、松戸市介護給付費等準備基金583,347,000円、松戸市病院施設整備基金149,886,000円、松戸市立小学校及び中学校施設等耐震改修基金46,984,000円、松戸市安全で安心なまちづくり基金19,988,000円、松戸市平和基金4,356,582円、松本清児童福祉基金2,089,000円、松戸市高志教育振興基金1,165,000円、松戸市スポーツ振興基金609,000円、松戸市協働のまちづくり基金399,000円である。

別表 1 令和 4 年度松戸市一般会計歳入決算状況

別表 2 令和 4 年度松戸市一般会計歳出決算状況

別表 3 令和 4 年度松戸市特別会計歳入歳出決算状況

付 表 令和 4 年度歳出決算額（支出済額）節別表

別表 1

令和 4 年度松戸市

| 項目 科目 | | 予 算 現 額 | | | 計 |
|----------|-----------------|-----------------|----------------|-------------------------------|-----------------|
| | | 当初予算額 | 補正予算額 | 継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充当額 | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 1 | 市 税 | 69,924,000,000 | 1,210,000,000 | 0 | 71,134,000,000 |
| 2 | 地 方 譲 与 税 | 822,345,000 | 276,000 | 0 | 822,621,000 |
| 3 | 利 子 割 交 付 金 | 80,000,000 | 0 | 0 | 80,000,000 |
| 4 | 配 当 割 交 付 金 | 400,000,000 | 0 | 0 | 400,000,000 |
| 5 | 株式等譲渡所得割交付金 | 300,000,000 | 0 | 0 | 300,000,000 |
| 6 | 法 人 事 業 税 交 付 金 | 500,000,000 | 0 | 0 | 500,000,000 |
| 7 | 地 方 消 費 税 交 付 金 | 11,000,000,000 | 0 | 0 | 11,000,000,000 |
| 8 | ゴルフ場利用税交付金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 3,000,000 |
| 9 | 自動車取得税交付金 | 1,000 | 0 | 0 | 1,000 |
| 10 | 環境性能割交付金 | 150,000,000 | 0 | 0 | 150,000,000 |
| 11 | 地 方 特 例 交 付 金 | 420,000,000 | 111,814,000 | 0 | 531,814,000 |
| 12 | 地 方 交 付 税 | 8,250,000,000 | 3,520,567,000 | 0 | 11,770,567,000 |
| 13 | 交通安全対策特別交付金 | 50,000,000 | 0 | 0 | 50,000,000 |
| 14 | 分 担 金 及 び 負 担 金 | 1,053,851,000 | △ 296,000 | 0 | 1,053,555,000 |
| 15 | 使 用 料 及 び 手 数 料 | 3,076,022,000 | △ 543,000 | 0 | 3,075,479,000 |
| 16 | 国 庫 支 出 金 | 39,195,907,000 | 10,851,927,000 | 5,646,297,712 | 55,694,131,712 |
| 17 | 県 支 出 金 | 12,413,058,000 | 264,879,000 | 71,200,000 | 12,749,137,000 |
| 18 | 財 産 収 入 | 91,821,000 | 5,000 | 0 | 91,826,000 |
| 19 | 寄 附 金 | 100,000,000 | 266,910,000 | 0 | 366,910,000 |
| 20 | 繰 入 金 | 3,522,371,000 | 9,315,000 | 0 | 3,531,686,000 |
| 21 | 繰 越 金 | 4,000,000,000 | 4,992,314,000 | 774,211,775 | 9,766,525,775 |
| 22 | 諸 収 入 | 5,572,924,000 | △ 89,405,000 | 7,350,820 | 5,490,869,820 |
| 23 | 市 債 | 13,364,700,000 | 5,085,900,000 | 2,403,800,000 | 20,854,400,000 |
| 計 | | 174,290,000,000 | 26,223,663,000 | 8,902,860,307 | 209,416,523,307 |

一般会計歳入決算状況

| 調定額 | 収入済額 | | | | 不納欠損額 | | 収入未済額 | |
|-----------------|-----------------|--------|-------------|------------|-------------|--------|----------------|--------|
| | 金額 | 構成比率 | 予算現額に対する収入率 | 調定額に対する収入率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 |
| 円 | 円 | % | % | % | 円 | % | 円 | % |
| 73,297,198,640 | 71,755,164,127 | 36.70 | 100.87 | 97.90 | 77,410,524 | 45.37 | 1,464,623,989 | 10.98 |
| 875,088,001 | 875,088,001 | 0.45 | 106.38 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 51,599,000 | 51,599,000 | 0.03 | 64.50 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 521,297,000 | 521,297,000 | 0.27 | 130.32 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 416,612,000 | 416,612,000 | 0.21 | 138.87 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 685,542,000 | 685,542,000 | 0.35 | 137.11 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 11,374,423,000 | 11,374,423,000 | 5.82 | 103.40 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 7,562,848 | 7,562,848 | 0.00 | 252.09 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 2,892,335 | 2,892,335 | 0.00 | 289233.50 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 130,628,000 | 130,628,000 | 0.07 | 87.09 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 532,127,000 | 532,127,000 | 0.27 | 100.06 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 12,038,180,000 | 12,038,180,000 | 6.16 | 102.27 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 49,480,000 | 49,480,000 | 0.03 | 98.96 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 994,295,176 | 929,824,430 | 0.48 | 88.26 | 93.52 | 781,820 | 0.46 | 63,688,926 | 0.48 |
| 2,968,797,626 | 2,953,245,706 | 1.51 | 96.03 | 99.48 | 199,203 | 0.12 | 15,352,717 | 0.12 |
| 51,338,713,440 | 49,762,842,440 | 25.45 | 89.35 | 96.93 | 0 | — | 1,575,871,000 | 11.81 |
| 12,435,647,733 | 12,400,610,733 | 6.34 | 97.27 | 99.72 | 0 | — | 35,037,000 | 0.26 |
| 140,443,733 | 139,593,688 | 0.07 | 152.02 | 99.39 | 0 | — | 850,045 | 0.01 |
| 368,082,661 | 368,082,661 | 0.19 | 100.32 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 3,518,057,023 | 3,518,057,023 | 1.80 | 99.61 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 9,805,851,731 | 9,805,851,731 | 5.02 | 100.40 | 100.00 | 0 | — | 0 | — |
| 6,982,054,917 | 5,663,120,947 | 2.90 | 103.14 | 81.11 | 92,221,307 | 54.05 | 1,226,712,663 | 9.20 |
| 20,505,300,000 | 11,546,700,000 | 5.91 | 55.37 | 56.31 | 0 | — | 8,958,600,000 | 67.15 |
| 209,039,873,864 | 195,528,524,670 | 100.00 | 93.37 | 93.54 | 170,612,854 | 100.00 | 13,340,736,340 | 100.00 |

別表 2

令和 4 年度松戸市

| 項目 科目 | | 予 算 現 額 | | | | 計 |
|----------|-------------|-----------------|----------------|-------------------------|---------------------|-----------------|
| | | 当 初 予 算 額 | 補 正 予 算 額 | 継続費及び 繰越事業費 繰 越 額 | 予備費支出 及び 流用増減 | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 1 | 議 会 費 | 822,186,000 | △ 34,367,000 | 0 | 0 | 787,819,000 |
| 2 | 総 務 費 | 12,424,604,000 | 3,637,461,000 | 63,112,940 | 112,627,500 | 16,237,805,440 |
| 3 | 民 生 費 | 86,652,422,000 | 9,758,219,000 | 5,049,560,712 | 26,950 | 101,460,228,662 |
| 4 | 衛 生 費 | 19,861,607,000 | 3,363,687,000 | 55,272,000 | 0 | 23,280,566,000 |
| 5 | 労 働 費 | 98,699,000 | 3,196,000 | 0 | 0 | 101,895,000 |
| 6 | 農 林 水 産 業 費 | 353,509,000 | 22,348,000 | 0 | 0 | 375,857,000 |
| 7 | 商 工 費 | 1,003,145,000 | 922,668,000 | 0 | 0 | 1,925,813,000 |
| 8 | 土 木 費 | 17,278,141,000 | 1,996,016,000 | 2,039,912,251 | 304,511 | 21,314,373,762 |
| 9 | 消 防 費 | 6,181,641,000 | 278,337,000 | 19,778,000 | 152,654 | 6,479,908,654 |
| 10 | 教 育 費 | 16,023,424,000 | 6,276,098,000 | 1,675,224,404 | 88,429 | 23,974,834,833 |
| 11 | 災 害 復 旧 費 | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 1,000 |
| 12 | 公 債 費 | 13,290,619,000 | 0 | 0 | 0 | 13,290,619,000 |
| 13 | 諸 支 出 金 | 2,000 | 0 | 0 | 0 | 2,000 |
| 14 | 予 備 費 | 300,000,000 | 0 | 0 | △ 113,200,044 | 186,799,956 |
| 計 | | 174,290,000,000 | 26,223,663,000 | 8,902,860,307 | 0 | 209,416,523,307 |

一般会計歳出決算状況

| 支出 済 額 | | | 翌 年 度 繰 越 額 | | | 不 用 額 | |
|-----------------|------------|-----------------------|---------------|----------------|-------------|----------------|------------|
| 金 額 | 構 成 比 率 | 予算現額 に対する 執 行 率 | 継 続 費 通次繰越 | 繰越明許費 | 事故繰越し | 金 額 | 構 成 比 率 |
| 円 | % | % | 円 | 円 | 円 | 円 | % |
| 761,608,679 | 0.41 | 96.67 | 0 | 0 | 0 | 26,210,321 | 0.25 |
| 15,603,698,007 | 8.39 | 96.09 | 0 | 114,874,000 | 0 | 519,233,433 | 5.03 |
| 95,755,914,885 | 51.50 | 94.38 | 0 | 353,178,000 | 2,810,500 | 5,348,325,277 | 51.77 |
| 21,034,784,376 | 11.31 | 90.35 | 0 | 202,726,000 | 0 | 2,043,055,624 | 19.78 |
| 98,505,148 | 0.05 | 96.67 | 0 | 0 | 0 | 3,389,852 | 0.03 |
| 352,288,877 | 0.19 | 93.73 | 0 | 0 | 0 | 23,568,123 | 0.23 |
| 1,199,769,641 | 0.65 | 62.30 | 0 | 350,000,000 | 0 | 376,043,359 | 3.64 |
| 14,561,736,127 | 7.83 | 68.32 | 503,261,000 | 5,715,173,653 | 193,384,500 | 340,818,482 | 3.30 |
| 6,296,177,772 | 3.39 | 97.16 | 0 | 120,851,000 | 0 | 62,879,882 | 0.61 |
| 17,325,912,532 | 9.32 | 72.27 | 700 | 5,592,791,020 | 0 | 1,056,130,581 | 10.22 |
| 0 | — | — | 0 | 0 | 0 | 1,000 | 0.00 |
| 12,946,214,294 | 6.96 | 97.41 | 0 | 0 | 0 | 344,404,706 | 3.33 |
| 0 | — | — | 0 | 0 | 0 | 2,000 | 0.00 |
| — | — | — | 0 | 0 | 0 | 186,799,956 | 1.81 |
| 185,936,610,338 | 100.00 | 88.79 | 503,261,700 | 12,449,593,673 | 196,195,000 | 10,330,862,596 | 100.00 |

別表 3

令和 4 年度松戸市

| 項目 特別会計名 | 歳 入 | | | | | |
|---|-----------------|-----------------|-----------------|-------------|---------------|----------------|
| | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 一般会計 繰 入 金 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 松 戸 市 国民健康保険 | 45,655,812,000 | 47,241,496,671 | 44,752,621,025 | 501,782,994 | 1,987,092,652 | 4,647,058,901 |
| 松 戸 市 松 戸 競 輪 | 33,867,520,000 | 34,403,548,074 | 34,403,548,074 | 0 | 0 | 0 |
| 松 戸 市 公設地方卸売 市 場 事 業 | 95,703,000 | 100,613,287 | 100,613,287 | 0 | 0 | 45,190,000 |
| 松 戸 市 駐 車 場 事 業 | 155,002,000 | 186,926,979 | 186,926,979 | 0 | 0 | 0 |
| 松 戸 市 介 護 保 険 | 40,363,167,000 | 40,653,975,386 | 40,414,003,821 | 68,583,470 | 171,388,095 | 6,338,611,194 |
| 松 戸 市 後 期 高 齢 者 医 療 | 7,006,110,000 | 7,074,438,550 | 6,995,675,364 | 22,054,000 | 56,709,186 | 1,098,086,997 |
| 松戸市松戸都 市計画事業新 松戸駅東側地 区土地区画整 理 事 業 | 510,811,874 | 286,361,498 | 276,709,498 | 0 | 9,652,000 | 69,604,624 |
| 松 戸 市 相 模 台 地 区 土 地 区 画 整 理 事 業 | 135,868,000 | 131,349,367 | 77,249,367 | 0 | 54,100,000 | 77,249,367 |
| 計 | 127,789,993,874 | 130,078,709,812 | 127,207,347,415 | 592,420,464 | 2,278,941,933 | 12,275,801,083 |

特別会計歳入歳出決算状況

| 歳 出 | | | | | | | 歳入歳出 差引残額 |
|-----------------|-----------------|-------------|-------------|-----------|---------------|-------------|---------------|
| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | | | 不用額 | 一般会計 繰出金 | |
| | | 継続費 通次繰越 | 繰越 明許費 | 事故 繰越し | | | |
| 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | |
| 45,655,812,000 | 44,246,370,002 | 0 | 0 | 0 | 1,409,441,998 | 74,588,819 | 506,251,023 |
| 33,867,520,000 | 32,833,361,084 | 0 | 0 | 0 | 1,034,158,916 | 400,000,000 | 1,570,186,990 |
| 95,703,000 | 89,188,276 | 0 | 0 | 0 | 6,514,724 | 0 | 11,425,011 |
| 155,002,000 | 100,912,038 | 0 | 0 | 0 | 54,089,962 | 18,000,000 | 86,014,941 |
| 40,363,167,000 | 38,990,130,604 | 0 | 0 | 0 | 1,373,036,396 | 392,786,171 | 1,423,873,217 |
| 7,006,110,000 | 6,979,174,977 | 0 | 0 | 0 | 26,935,023 | 9,890,175 | 16,500,387 |
| 510,811,874 | 250,414,498 | 0 | 34,947,000 | 0 | 225,450,376 | 0 | 26,295,000 |
| 135,868,000 | 64,322,967 | 0 | 66,026,400 | 0 | 5,518,633 | 0 | 12,926,400 |
| 127,789,993,874 | 123,553,874,446 | 0 | 100,973,400 | 0 | 4,135,146,028 | 895,265,165 | 3,653,472,969 |

付 表

令 和 4 年 度 歳 出 決 算 額

| 会 計 名 | | 一 般 | | | | | | |
|-------|--------------------|-------------|----------------|----------------|----------------|------------|-------------|---------------|
| 款 | | 1議会費 | 2総務費 | 3民生費 | 4衛生費 | 5労働費 | 6農林 水産業費 | 7商工費 |
| 節 | | | | | | | | |
| 1 | 報 酬 | 293,218,599 | 366,090,253 | 671,697,390 | 200,691,029 | 0 | 15,919,687 | 37,114,831 |
| 2 | 給 料 | 84,285,570 | 2,207,187,849 | 3,221,310,997 | 869,534,688 | 3,996,600 | 57,054,134 | 142,542,370 |
| 3 | 職員手当等 | 186,788,787 | 3,057,060,519 | 2,325,610,994 | 652,289,103 | 3,914,419 | 41,102,058 | 114,559,408 |
| 4 | 共 済 費 | 131,362,856 | 824,036,703 | 1,149,803,501 | 330,759,326 | 1,616,427 | 20,047,415 | 55,484,534 |
| 5 | 災害補償費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6 | 恩 給 及 び 退 職 年 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 7 | 報 償 費 | 238,080 | 21,901,032 | 62,685,872 | 447,919,687 | 791,000 | 504,000 | 1,678,894 |
| 8 | 旅 費 | 4,957,506 | 59,180,231 | 2,911,212 | 317,197 | 0 | 317,176 | 105,270 |
| 9 | 交 際 費 | 178,720 | 163,148 | 0 | 0 | 0 | 16,500 | 0 |
| 10 | 需 用 費 | 8,301,054 | 583,891,891 | 530,342,736 | 678,475,409 | 673,505 | 874,563 | 7,941,957 |
| 11 | 役 務 費 | 5,093,258 | 429,085,512 | 229,765,786 | 109,214,519 | 131,060 | 519,288 | 1,418,232 |
| 12 | 委 託 料 | 8,589,503 | 2,440,691,524 | 10,081,083,498 | 11,327,680,090 | 50,284,740 | 4,984,650 | 57,783,749 |
| 13 | 使用料及び 賃 借 料 | 14,489,761 | 1,272,668,158 | 174,194,706 | 138,154,363 | 2,778,454 | 82,500 | 13,077,020 |
| 14 | 工事請負費 | 0 | 492,055,430 | 172,202,800 | 2,566,979,360 | 0 | 0 | 0 |
| 15 | 原 材 料 費 | 0 | 63,360 | 47,940 | 1,486,601 | 0 | 0 | 99,000 |
| 16 | 公有財産購 入 費 | 0 | 207,528,362 | 511,655,054 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 17 | 備品購入費 | 311,059 | 34,910,213 | 77,537,122 | 9,473,691 | 484,963 | 0 | 726,962 |
| 18 | 負担金補助 及び交付金 | 23,793,926 | 377,407,569 | 15,346,365,673 | 2,772,515,541 | 33,833,980 | 48,244,906 | 722,047,414 |
| 19 | 扶 助 費 | 0 | 90,000 | 49,024,946,022 | 245,647,772 | 0 | 0 | 0 |
| 20 | 貸 付 金 | 0 | 0 | 12,049,540 | 0 | 0 | 110,000,000 | 0 |
| 21 | 補償・補填及 び賠償金 | 0 | 1,663,878 | 26,950 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 22 | 償還金利子 及び割引料 | 0 | 2,709,421,758 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 23 | 投資及び出 資 金 | 0 | 0 | 0 | 625,406,000 | 0 | 0 | 0 |
| 24 | 積 立 金 | 0 | 514,434,000 | 77,920,000 | 58,240,000 | 0 | 52,622,000 | 0 |
| 25 | 寄 附 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 26 | 公 課 費 | 0 | 4,166,617 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 27 | 繰 出 金 | 0 | 0 | 12,083,757,092 | 0 | 0 | 0 | 45,190,000 |
| 計 | | 761,608,679 | 15,603,698,007 | 95,755,914,885 | 21,034,784,376 | 98,505,148 | 352,288,877 | 1,199,769,641 |

(支出済額) 節別表 その1

(単位:円・%)

| 会 | | | | 計 | | | |
|----------------|---------------|----------------|---------|----------------|--------|-----------------|--------|
| 8土木費 | 9消防費 | 10教育費 | 11災害復旧費 | 12公債費 | 13諸支出金 | 計 | 構成比率 |
| 39,546,419 | 57,155,554 | 1,047,652,121 | 0 | 0 | 0 | 2,729,085,883 | 1.47 |
| 1,023,099,066 | 1,982,861,710 | 1,677,014,149 | 0 | 0 | 0 | 11,268,887,133 | 6.06 |
| 791,795,357 | 2,129,899,169 | 1,554,550,644 | 0 | 0 | 0 | 10,857,570,458 | 5.84 |
| 378,489,475 | 759,594,442 | 674,999,248 | 0 | 0 | 0 | 4,326,193,927 | 2.33 |
| 0 | 32,654 | 0 | 0 | 0 | 0 | 32,654 | 0.00 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| 14,932,928 | 20,181,289 | 103,233,245 | 0 | 0 | 0 | 674,066,027 | 0.36 |
| 20,062 | 12,071,227 | 46,591,720 | 0 | 0 | 0 | 126,471,601 | 0.07 |
| 0 | 57,145 | 349,000 | 0 | 0 | 0 | 764,513 | 0.00 |
| 468,189,727 | 296,443,784 | 4,183,967,921 | 0 | 0 | 0 | 6,759,102,547 | 3.64 |
| 13,199,670 | 97,914,023 | 152,992,928 | 0 | 0 | 0 | 1,039,334,276 | 0.56 |
| 2,744,864,691 | 92,788,404 | 3,287,186,733 | 0 | 0 | 0 | 30,095,937,582 | 16.19 |
| 659,970,090 | 459,106,285 | 1,307,277,544 | 0 | 0 | 0 | 4,041,798,881 | 2.17 |
| 3,582,017,020 | 101,428,800 | 2,265,225,150 | 0 | 0 | 0 | 9,179,908,560 | 4.94 |
| 3,624,939 | 412,338 | 4,324,952 | 0 | 0 | 0 | 10,059,130 | 0.01 |
| 310,058,561 | 0 | 122,892,605 | 0 | 0 | 0 | 1,152,134,582 | 0.62 |
| 6,686,224 | 218,058,830 | 384,718,738 | 0 | 0 | 0 | 732,907,802 | 0.39 |
| 2,555,858,335 | 68,022,118 | 169,777,904 | 0 | 0 | 0 | 22,117,867,366 | 11.90 |
| 0 | 0 | 340,524,467 | 0 | 0 | 0 | 49,611,208,261 | 26.68 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 122,049,540 | 0.07 |
| 358,431,572 | 121,000 | 1,629,463 | 0 | 0 | 0 | 361,872,863 | 0.19 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 12,946,214,294 | 0 | 15,655,636,052 | 8.42 |
| 1,331,640,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,957,046,000 | 1.05 |
| 132,458,000 | 0 | 1,004,000 | 0 | 0 | 0 | 836,678,000 | 0.45 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| 0 | 29,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,195,617 | 0.00 |
| 146,853,991 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12,275,801,083 | 6.60 |
| 14,561,736,127 | 6,296,177,772 | 17,325,912,532 | 0 | 12,946,214,294 | 0 | 185,936,610,338 | 100.00 |

令和4年度歳出決算額（支出済額）節別表 その2 (単位：円・%)

| 会計名 | | 特別会計 | | 合計（一般会計・特別会計） | |
|-----|-------------|-----------------|--------|-----------------|--------|
| 節 | 項目 | 集計額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 |
| 1 | 報酬 | 285,276,346 | 0.23 | 3,014,362,229 | 0.97 |
| 2 | 給料 | 474,537,870 | 0.38 | 11,743,425,003 | 3.79 |
| 3 | 職員手当等 | 382,408,201 | 0.31 | 11,239,978,659 | 3.63 |
| 4 | 共済費 | 199,099,144 | 0.16 | 4,525,293,071 | 1.46 |
| 5 | 災害補償費 | 0 | — | 32,654 | 0.00 |
| 6 | 恩給及退職年金 | 0 | — | 0 | — |
| 7 | 報償費 | 811,123,711 | 0.66 | 1,485,189,738 | 0.48 |
| 8 | 旅費 | 14,006,835 | 0.01 | 140,478,436 | 0.05 |
| 9 | 交際費 | 0 | — | 764,513 | 0.00 |
| 10 | 需用費 | 78,582,890 | 0.06 | 6,837,685,437 | 2.21 |
| 11 | 役務費 | 304,335,920 | 0.25 | 1,343,670,196 | 0.43 |
| 12 | 委託料 | 6,539,408,814 | 5.29 | 36,635,346,396 | 11.84 |
| 13 | 使用料及借料 | 620,572,633 | 0.50 | 4,662,371,514 | 1.51 |
| 14 | 工事請負費 | 0 | — | 9,179,908,560 | 2.97 |
| 15 | 原材料費 | 0 | — | 10,059,130 | 0.00 |
| 16 | 公有財産購入費 | 129,943,211 | 0.11 | 1,282,077,793 | 0.41 |
| 17 | 備品購入費 | 246,583 | 0.00 | 733,154,385 | 0.24 |
| 18 | 負担金補助金及び交付金 | 86,235,988,585 | 69.80 | 108,353,855,951 | 35.01 |
| 19 | 扶助費 | 24,688,003 | 0.02 | 49,635,896,264 | 16.04 |
| 20 | 貸付金 | 0 | — | 122,049,540 | 0.04 |
| 21 | 補償・補填及び賠償金 | 39,216,171 | 0.03 | 401,089,034 | 0.13 |
| 22 | 償還金及び割引料 | 24,804,206,764 | 20.08 | 40,459,842,816 | 13.07 |
| 23 | 投資及び出資金 | 0 | — | 1,957,046,000 | 0.63 |
| 24 | 積立金 | 1,671,128,000 | 1.35 | 2,507,806,000 | 0.81 |
| 25 | 寄附金 | 0 | — | 0 | — |
| 26 | 公課費 | 32,839,600 | 0.03 | 37,035,217 | 0.01 |
| 27 | 繰出金 | 906,265,165 | 0.73 | 13,182,066,248 | 4.26 |
| | 計 | 123,553,874,446 | 100.00 | 309,490,484,784 | 100.00 |

基金運用状況審査意見

第1 審査の対象

令和4年度 松戸市土地開発基金

令和4年度 松戸市美術品等取得基金

令和4年度 松戸市高額介護サービス費等貸付基金

第2 審査の期間

令和5年7月6日から令和5年8月3日まで

第3 審査の方法

令和4年度基金運用状況の審査に当たっては、その計数は正確であるか、また、運用が基金の設置の趣旨に沿って適正かつ効率的に行われているか等に留意し、各基金の運用状況報告書に基づき計数及び出納事務等を中心に関係諸帳簿を精査照合するとともに、基金の運用状況等について関係者の説明を聴取して実施した。

第4 審査の結果

定額の資金を運用している各基金の運用状況を示す書類は、適正に表示されており、計数は正確であると認められた。

第5 審査意見

各基金の運用については、その設置目的に沿い運用され、適正であると認めた。

第6 審査の概況

1 松戸市土地開発基金

基金の額は4,800,000,000円で、前年度と同額である。

前年度末現在高は、現金が2,820,205,504円、土地が1,979,794,496円となっている。

令和4年度の運用状況は、表87のとおりで、松戸ひばり保育園用地108,561,200円、馬橋駅東口交番用地及び松戸市公共施設用地207,528,362円、障害者福祉施設用地403,093,854円の合計719,183,416円を一般会計が買戻し処分している。

運用状況

(表87) 松戸市土地開発基金運用状況

| 区分 | 前年度末現在高 | | | 決算年度中の増 | | |
|--------|--------------------|----------------|---------------|--------------------|----------------|---------------|
| 現金 | 円 2,820,205,504 | | | 円 719,183,416 | | |
| 土地 | 件 | m ² | 円 | 件 | m ² | 円 |
| 公共用地 | 6 | 11,003.04 | 1,979,794,496 | 0 | 0.00 | 0 |
| 公園用地 | 5 | 10,525.32 | 1,871,352,056 | 0 | 0.00 | 0 |
| 計画街路用地 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0.00 | 0 |
| | 1 | 477.72 | 108,442,440 | 0 | 0.00 | 0 |
| 計 | 円 4,800,000,000 | | | 円 719,183,416 | | |
| 区分 | 決算年度中の減 | | | 決算年度末現在高 | | |
| 現金 | 円 0 | | | 円 3,539,388,920 | | |
| 土地 | 件 | m ² | 円 | 件 | m ² | 円 |
| 公共用地 | 3 | 5,365.78 | 719,183,416 | 3 | 5,637.26 | 1,260,611,080 |
| 公園用地 | 3 | 5,365.78 | 719,183,416 | 2 | 5,159.54 | 1,152,168,640 |
| 計画街路用地 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0.00 | 0 |
| | 0 | 0.00 | 0 | 1 | 477.72 | 108,442,440 |
| 計 | 円 719,183,416 | | | 円 4,800,000,000 | | |

2 松戸市美術品等取得基金

基金の額は410,000,000円で、前年度と同額である。

前年度末現在高は、現金189,409,786円及び絵画20点、版画53点、松戸徳川家資料美術工芸品等4,020点、書状等10点の物品220,590,214円で、合計410,000,000円となっている。

令和4年度の運用はなかった。

運 用 状 況

(表88) 松戸市美術品等取得基金運用状況

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中の増 | 決算年度中の減 | 決算年度末現在高 |
|-----|-------------|---------|---------|-------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 現 金 | 189,409,786 | 0 | 0 | 189,409,786 |
| 物 品 | 220,590,214 | 0 | 0 | 220,590,214 |
| 計 | 410,000,000 | 0 | 0 | 410,000,000 |

3 松戸市高額介護サービス費等貸付基金

基金の額は10,000,000円で、前年度と同額である。

前年度末現在高は、現金10,000,000円となっている。

令和4年度の運用はなかった。

運 用 状 況

(表89) 松戸市高額介護サービス費等貸付基金運用状況

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中の増 | 決算年度中の減 | 決算年度末現在高 |
|-----|------------|---------|---------|------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 現 金 | 10,000,000 | 0 | 0 | 10,000,000 |
| 貸付金 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 10,000,000 | 0 | 0 | 10,000,000 |

公營企業會計

水道事業

下水道事業

病院事業

松 監 第 5 5 号

令和 5 年 8 月 3 日

松戸市長 本郷谷 健次 様

松戸市監査委員 高 橋 正 剛

同 三 好 徹

同 箕 輪 信 矢

同 岩 瀬 麻 理

令和 4 年度公営企業会計決算審査意見について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定に基づき、審査に付された令和 4 年度松戸市水道事業会計・下水道事業会計・病院事業会計の決算、証書類、事業報告書並びに政令で定める他の書類を審査したので、次のとおり意見書を提出します。

目 次

| | |
|------------------------------|-----------|
| 松戸市公営企業会計決算審査意見 | 93 |
| 第1 審査の対象..... | 93 |
| 第2 審査の期間..... | 93 |
| 第3 審査の主眼及び方法..... | 93 |
| 第4 審査の結果..... | 93 |
| 第5 水道事業会計..... | 94 |
| 1 概況..... | 94 |
| 2 業務実績..... | 95 |
| 3 予算の執行状況..... | 97 |
| 4 経営成績..... | 99 |
| 5 財政状態..... | 101 |
| 6 経営分析..... | 103 |
| 7 むすび..... | 108 |
| 決算審査資料..... | 111 |
| 業務実績地区別内訳表..... | 111 |
| 経営分析表..... | 112 |
| 予算構成比率表・決算構成比率表..... | 114 |
| 損益計算書比率表..... | 115 |
| 費用使途別・節別比率表..... | 116 |
| 貸借対照表比率表..... | 117 |
| 第6 下水道事業会計..... | 119 |
| 1 概況..... | 119 |
| 2 業務実績..... | 120 |
| 3 予算の執行状況..... | 122 |
| 4 経営成績..... | 126 |
| 5 財政状態..... | 128 |
| 6 経営分析..... | 130 |
| 7 むすび..... | 135 |

| | |
|-----------------|-----|
| 決算審査資料 | 137 |
| 業務実績内訳表 | 137 |
| 経営分析表 | 138 |
| 予算構成比率表・決算構成比率表 | 140 |
| 損益計算書比率表 | 141 |
| 費用使途別・節別比率表 | 142 |
| 貸借対照表比率表 | 143 |
| 第7 病院事業会計 | 145 |
| 1 概況 | 145 |
| 2 業務実績 | 147 |
| 3 予算の執行状況 | 152 |
| 4 経営成績 | 157 |
| 5 財政状態 | 162 |
| 6 経営分析 | 165 |
| 7 むすび | 171 |
| 決算審査資料 | 176 |
| 経営分析表 | 176 |
| 予算構成比率表・決算構成比率表 | 181 |
| 損益計算書比率表 | 184 |
| 費用使途別・節別比率表 | 187 |
| 貸借対照表比率表 | 190 |

凡 例

- 1 文中及び表中の金額は、原則として消費税及び地方消費税を控除した額を用いた。ただし、予算と対比する決算額の数値については、消費税及び地方消費税を含んでいる。
- 2 収入率は、予算額に対する収入決算額の割合であり、執行率は、予算額に対する支出決算額の割合である。なお、小数点以下第3位を四捨五入した。
- 3 比率（％）は、小数点以下第3位を四捨五入した。したがって、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 4 ポイントは、パーセント間の単純差引数値である。
- 5 表中の「－」は、該当数値のないものである。

松戸市公営企業会計決算審査意見

第1 審査の対象

令和4年度 松戸市水道事業会計

令和4年度 松戸市下水道事業会計

令和4年度 松戸市病院事業会計

第2 審査の期間

令和5年6月1日から令和5年7月14日まで

第3 審査の主眼及び方法

水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の審査に当たっては、決算書、財務諸表及びその他の附属書類が適法に作成されているか、計数は会計諸帳簿と符合し正確であるか、さらに、予算執行並びに事業の経営管理は、地方公営企業法第3条に規定される経営の基本原則に基づき、適正かつ効率的に運営されているか等に主眼を置いて実施した。

なお、審査の方法としては、各事業会計決算書の裏付けとなる関係諸帳簿、証書類等を精査照合するとともに関係者の説明を聴取し、さらに当年度実施した定期監査、例月現金出納検査等の結果をも参考として慎重に審査を行った。

第4 審査の結果

審査に付された決算書、財務諸表及びその他の附属書類は、いずれも法令に準拠して作成されており、関係諸帳簿、証書類の計数は正確であった。

また、予算の執行も適正であることを認められた。

以下、予算の執行状況、経営成績及び財政状態についての審査意見を述べる。

第5 水道事業会計

1 概 況

本市の水道事業は、市民の重要なライフラインの一つを担う事業として、小金地区、常盤平地区を給水区域とし、安全で良質な水の供給、安定給水の確保、サービスの向上と健全経営を目標としている。

令和4年度は、施設整備事業として施設の老朽化等に対応するため、導・配水管布設替等工事5件（繰越分を含む。）、その他施設の改良工事5件（繰越分を含む。）を実施したところである。その主な内容は、鑄鉄管布設替工事891.2m及び小金地区1号井他改修工事である。

業務実績については、給水戸数41,037戸、給水人口80,187人、給水区域内人口に対する普及率は99.94%であり、前年度に比べ給水戸数は347戸増加し、給水人口も192人の増加となっている。年間給水量は7,564,677^mで、前年度に比べ143,319^m減少した。また、一日最大給水量は23,292^mとなり、前年度の23,840^mを548^m下回り、年間有収水量^{注1}も7,214,035^mで、前年度に比べ104,766^m減少し、有収率^{注2}は95.36%と前年度の94.95%より0.41ポイント上昇した。

また、北千葉広域水道企業団からの年間受水量については、5,313,621^mであり、前年度に比べ10,221^m増加した。年間給水量に占める割合は70.24%と前年度の68.80%より1.44ポイント上昇した。

経営状況については、水道事業収益は15億4,582万9,602円となり、主に給水収益及び給水申込納付金が減少したことにより、前年度に比べ3.11%の減少であった。また、水道事業費用は14億8,336万3,972円となり、主に配水及び給水費と業務費が増加したことにより、前年度に比べ1.41%の増加であった。

この結果、純利益は6,246万5,630円で、当年度未処分利益剰余金は6,246万5,630円となっている。

<用語解説>

注1 有収水量：給水量のうち、料金収入がある水量

注2 有収率：給水量のうち、料金収入につながった水量の割合
(計算式) 年間有収水量÷年間給水量×100

2 業務実績

業務実績は、表1のとおりである。

(表1) 業務実績年度比較表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 |
|--|--------------------------|--------------------------|-------------------------|
| 給水区域内人口 | 80,233人 | 80,041人 | 192人 |
| 給水戸数 | 41,037戸 | 40,690戸 | 347戸 |
| 給水人口 | 80,187人 | 79,995人 | 192人 |
| 年間給水量 | 7,564,677 m ³ | 7,707,996 m ³ | △143,319 m ³ |
| 年間有収水量 | 7,214,035 m ³ | 7,318,801 m ³ | △104,766 m ³ |
| 1日最大給水量 | 23,292 m ³ | 23,840 m ³ | △548 m ³ |
| 1日平均給水量 | 20,725 m ³ | 21,118 m ³ | △393 m ³ |
| 普及率 | 99.94% | 99.94% | 0.00ポイント |
| 有収率 | 95.36% | 94.95% | 0.41ポイント |
| 負荷率 | 88.98% | 88.58% | 0.40ポイント |
| 施設利用率 | 66.21% | 67.47% | △1.26ポイント |
| 最大稼働率 | 74.42% | 76.17% | △1.75ポイント |
| 配水管使用効率(1m当たりm ³) | 34.93 m ³ | 35.71 m ³ | △0.78 m ³ |
| 供給単価 ^{注3} (1m ³ 当たり) | 158.96円 | 159.56円 | △0.60円 |
| 給水原価 ^{注4} (1m ³ 当たり) | 178.06円 | 173.08円 | 4.98円 |
| 料金回収率 ^{注5} | 89.27% | 92.19% | △2.92ポイント |
| 年間受水量 | 5,313,621 m ³ | 5,303,400 m ³ | 10,221 m ³ |
| 職員数 [※] | 19(2)人 | 20(1)人 | △1(1)人 |

※水道事業管理者は含まず。職員数の()内の数字は、再任用職員について外書きしたものである。

注3 供給単価：有収水量1m³当たり、どれだけの給水収益を得ているかを示すもの
(計算式) 給水収益÷年間有収水量

注4 給水原価：有収水量1m³当たり、どれだけの費用がかかっているかを示すもの
(計算式) {経常費用－(受託工事費等＋長期前受金戻入)}÷年間有収水量

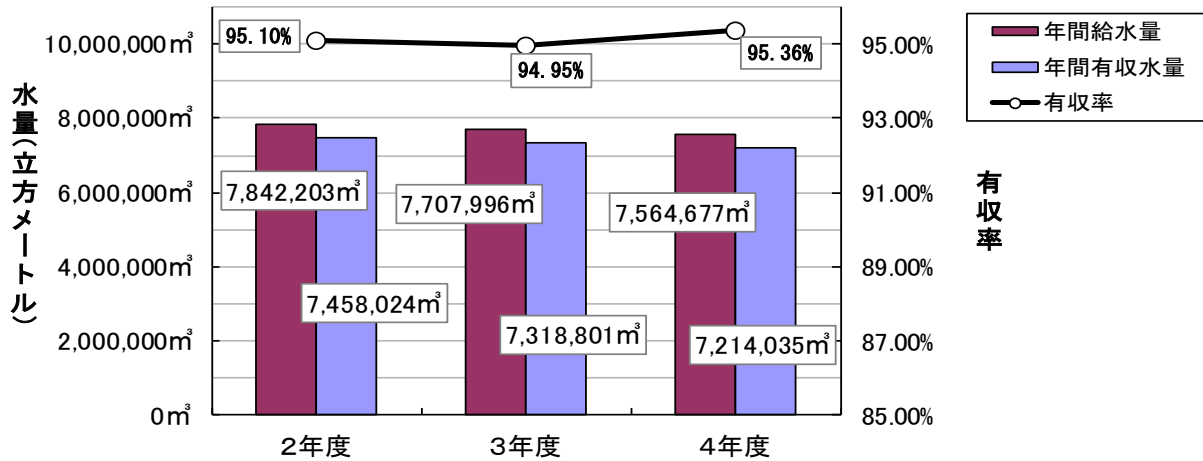
注5 料金回収率(%)＝供給単価÷給水原価×100

当年度において、給水戸数は41,037戸で前年度と比較すると347戸の増、給水人口は80,187人で前年度に比べ192人の増となっており、普及率は99.94%である。

年間給水量は7,564,677m³で前年度に比べ143,319m³の減となっており、年間有収水量は7,214,035m³で前年度に比べ104,766m³の減となっている。

有収率は、95.36%で前年度に比べ0.41ポイント上昇している。(次頁図1参照)

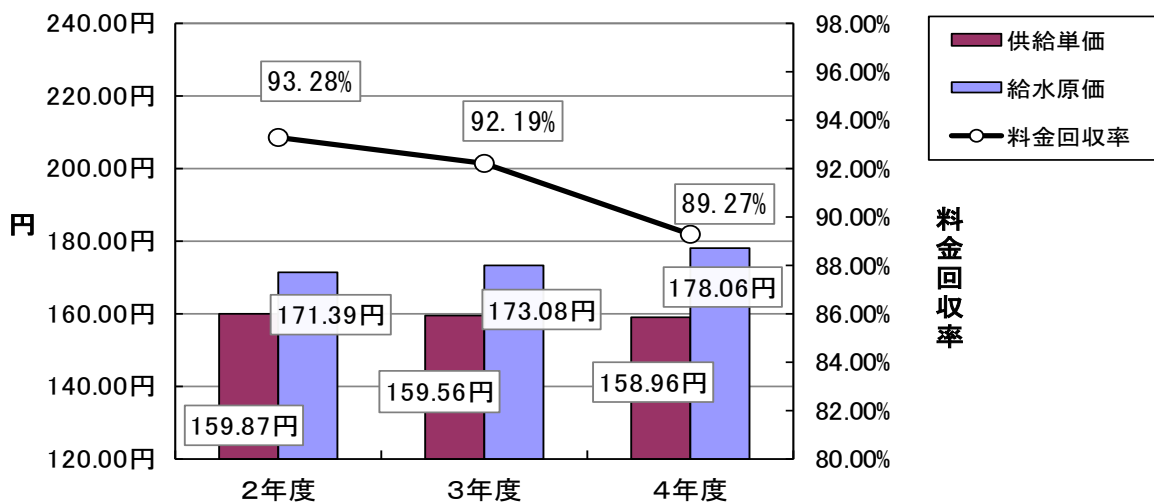
(図1)年度別給水量及び有収率



「送水に関する協定」に基づく北千葉広域水道企業団からの年間受水量は、5,313,621m³で前年度に比べ10,221m³の増加となっている。

供給単価と給水原価をみると、供給単価158.96円（前年度159.56円）に対して、給水原価は178.06円（前年度173.08円）であり、19.10円（前年度13.52円）の費用超過となっている。また、供給単価と給水原価の関係を示す料金回収率は、89.27%となっている。（図2参照）

(図2)年度別供給単価と給水原価及び料金回収率



次に、予定業務量と当期実績は、表2のとおりである。

(表2) 予定業務量・実績比較表

| 項目 | 予定業務量 | 当期実績 | 比較増減 |
|---------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 給水戸数 | 40,180 戸 | 41,037 戸 | 857 戸 |
| 年間給水量 | 7,698,000 m ³ | 7,564,677 m ³ | △ 133,323 m ³ |
| 1日平均給水量 | 21,090 m ³ | 20,725 m ³ | △ 365 m ³ |

年間給水量は、予定業務量7,698,000m³に対して当期実績7,564,677m³で、133,323m³の減少となっている。

3 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出について

収益的収入及び支出の予算の執行状況は、表3及び表4のとおりである。

(表3) 収益的収入

| 科目 | 年度 | 令和4年度 | | | |
|-------|----|---------------|---------------|--------------|--------|
| | | 予算額 | 決算額 | 予算額に対する増減 | 収入率 |
| | | 円 | 円 | 円 | % |
| 営業収益 | | 1,398,750,000 | 1,369,730,386 | △ 29,019,614 | 97.93 |
| 営業外収益 | | 290,433,000 | 308,959,908 | 18,526,908 | 106.38 |
| 特別利益 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 計 | | 1,689,184,000 | 1,678,690,294 | △ 10,493,706 | 99.38 |
| 科目 | 年度 | 令和3年度 | | | |
| | | 予算額 | 決算額 | 予算額に対する増減 | 収入率 |
| | | 円 | 円 | 円 | % |
| 営業収益 | | 1,387,227,750 | 1,394,252,207 | 7,024,457 | 100.51 |
| 営業外収益 | | 303,132,250 | 339,126,358 | 35,994,108 | 111.87 |
| 特別利益 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 計 | | 1,690,361,000 | 1,733,378,565 | 43,017,565 | 102.54 |

事業収益の決算額は1,678,690,294円である。予算額1,689,184,000円に対して、収入率は99.38%で10,493,706円の収入減となっている。

(表4) 収益的支出

| 科目 | 年度 | 令和4年度 | | | |
|-------|----|---------------|---------------|------------|--------|
| | | 予算額 | 決算額 | 不用額 | 執行率 |
| | | 円 | 円 | 円 | % |
| 営業費用 | | 1,554,596,000 | 1,502,643,115 | 51,952,885 | 96.66 |
| 営業外費用 | | 76,877,000 | 70,250,632 | 6,626,368 | 91.38 |
| 特別損失 | | 1,000 | 0 | 1,000 | 0.00 |
| 予備費 | | 10,000,000 | 0 | 10,000,000 | 0.00 |
| 計 | | 1,641,474,000 | 1,572,893,747 | 68,580,253 | 95.82 |
| 科目 | 年度 | 令和3年度 | | | |
| | | 予算額 | 決算額 | 不用額 | 執行率 |
| | | 円 | 円 | 円 | % |
| 営業費用 | | 1,515,818,933 | 1,474,195,230 | 41,623,703 | 97.25 |
| 営業外費用 | | 109,309,067 | 109,308,448 | 619 | 100.00 |
| 特別損失 | | 1,000 | 0 | 1,000 | 0.00 |
| 予備費 | | 0 | 0 | 0 | 0.00 |
| 計 | | 1,625,129,000 | 1,583,503,678 | 41,625,322 | 97.44 |

事業費用の決算額は1,572,893,747円である。予算額1,641,474,000円に対して、執行率は95.82%で68,580,253円の不用額が生じている。

(2) 資本的収入及び支出について

資本的収入及び支出の予算の執行状況は、表5及び表6のとおりである。

(表5) 資本的収入

| 科目 | 年度 | 令和4年度 | | | |
|-----|----|------------|------------|-----------|--------|
| | | 予算額 | 決算額 | 予算額に対する増減 | 収入率 |
| | | 円 | 円 | 円 | % |
| 負担金 | | 27,106,000 | 32,974,350 | 5,868,350 | 121.65 |
| 科目 | 年度 | 令和3年度 | | | |
| | | 予算額 | 決算額 | 予算額に対する増減 | 収入率 |
| | | 円 | 円 | 円 | % |
| 負担金 | | 24,117,000 | 29,798,500 | 5,681,500 | 123.56 |

資本的収入の決算額は32,974,350円である。予算額27,106,000円に対して、収入率は121.65%で5,868,350円の収入増となっている。

(表6) 資本的支出

| 科目 | 年度 | 令和4年度 | | | | |
|--------|----|-------------|-------------|-------------|------------|--------|
| | | 予算額 | 決算額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | % |
| 建設改良費 | | 656,081,500 | 517,883,926 | 86,660,000 | 51,537,574 | 78.94 |
| 企業債償還金 | | 204,623,000 | 204,622,264 | 0 | 736 | 100.00 |
| 予備費 | | 5,000,000 | 0 | 0 | 5,000,000 | 0.00 |
| 計 | | 865,704,500 | 722,506,190 | 86,660,000 | 56,538,310 | 83.46 |
| 科目 | 年度 | 令和3年度 | | | | |
| | | 予算額 | 決算額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | % |
| 建設改良費 | | 543,109,000 | 295,570,182 | 209,252,500 | 38,286,318 | 54.42 |
| 企業債償還金 | | 199,892,000 | 199,891,415 | 0 | 585 | 100.00 |
| 予備費 | | 5,000,000 | 0 | 0 | 5,000,000 | 0.00 |
| 計 | | 748,001,000 | 495,461,597 | 209,252,500 | 43,286,903 | 66.24 |

資本的支出の決算額は722,506,190円である。予算額865,704,500円に対して、執行率は83.46%で、56,538,310円の不用額が生じている。

なお、資本的収入決算額32,974,350円が資本的支出決算額722,506,190円に対して不足する額689,531,840円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額42,372,263円及び過年度分損益勘定留保資金647,159,577円で補填されている。

4 経営成績

事業収益及び費用の年度比較は、表7及び次頁表8のとおりである。

(表7) 事業収益年度比較表

| 科目 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
|--------|----------|---------------|--------|---------------|--------|--------------|--------|
| | | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 増減 | 比率 |
| | | 円 | % | 円 | % | 円 | % |
| 営業収益 | 給水収益 | 1,146,745,802 | 74.18 | 1,167,810,948 | 73.20 | △ 21,065,146 | 98.20 |
| | 負担金 | 12,288,000 | 0.79 | 14,793,750 | 0.93 | △ 2,505,750 | 83.06 |
| | その他の営業収益 | 87,705,396 | 5.67 | 86,674,852 | 5.43 | 1,030,544 | 101.19 |
| | 計 | 1,246,739,198 | 80.65 | 1,269,279,550 | 79.56 | △ 22,540,352 | 98.22 |
| 営業外収益 | 受取利息 | 462,000 | 0.03 | 464,000 | 0.03 | △ 2,000 | 99.57 |
| | 給水申込納付金 | 97,240,000 | 6.29 | 128,250,000 | 8.04 | △ 31,010,000 | 75.82 |
| | 長期前受金戻 | 198,834,216 | 12.86 | 196,019,587 | 12.29 | 2,814,629 | 101.44 |
| | 雑収益 | 2,554,188 | 0.17 | 1,444,101 | 0.09 | 1,110,087 | 176.87 |
| | 計 | 299,090,404 | 19.35 | 326,177,688 | 20.44 | △ 27,087,284 | 91.70 |
| 事業収益合計 | | 1,545,829,602 | 100.00 | 1,595,457,238 | 100.00 | △ 49,627,636 | 96.89 |

事業収益合計額は1,545,829,602円で、前年度に比べ49,627,636円の減である。これは、主に給水収益及び給水申込納付金の減少によるものである。

(表8) 事業費用年度比較表

| 科目 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
|--------|---------------|---------------|--------|---------------|--------|-------------|--------|
| | | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 増減 | 比率 |
| 営業費用 | | 円 | % | 円 | % | 円 | % |
| | 原水及び浄水費 | 397,053,130 | 26.77 | 393,695,305 | 26.91 | 3,357,825 | 100.85 |
| | 配水及び給水費 | 240,483,079 | 16.21 | 218,924,669 | 14.97 | 21,558,410 | 109.85 |
| | 業務費 | 125,449,170 | 8.46 | 115,748,780 | 7.91 | 9,700,390 | 108.38 |
| | 総係費 | 103,824,415 | 7.00 | 105,779,457 | 7.23 | △ 1,955,042 | 98.15 |
| | 減価償却費 | 556,169,183 | 37.49 | 553,996,236 | 37.87 | 2,172,947 | 100.39 |
| | 資産減耗費 | 9,257,382 | 0.62 | 18,826,735 | 1.29 | △ 9,569,353 | 49.17 |
| | 計 | 1,432,236,359 | 96.55 | 1,406,971,182 | 96.19 | 25,265,177 | 101.80 |
| 営業外費用 | 支払利息及び企業債取扱諸費 | 50,785,532 | 3.42 | 55,516,381 | 3.80 | △ 4,730,849 | 91.48 |
| | 雑支出 | 342,081 | 0.02 | 267,284 | 0.02 | 74,797 | 127.98 |
| | 計 | 51,127,613 | 3.45 | 55,783,665 | 3.81 | △ 4,656,052 | 91.65 |
| 事業費用合計 | | 1,483,363,972 | 100.00 | 1,462,754,847 | 100.00 | 20,609,125 | 101.41 |

事業費用合計額は1,483,363,972円で、前年度に比べ20,609,125円の増である。これは、主に配水及び給水費と業務費の増加によるものである。

なお、事業収益合計額1,545,829,602円から、事業費用合計額1,483,363,972円を差し引いた額62,465,630円が当年度の純利益で、当年度未処分利益剰余金は62,465,630円となっている。

5 財政状態

貸借対照表による財政状態は、表9のとおりである。

(表9) 貸借対照表

| 資 産 | | | |
|-----------|----------------|----------------|---------------|
| 科 目 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比 較 増 減 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 固 定 資 産 | 13,834,370,792 | 13,899,353,732 | △ 64,982,940 |
| 流 動 資 産 | 1,883,504,157 | 2,088,538,735 | △ 205,034,578 |
| 計 | 15,717,874,949 | 15,987,892,467 | △ 270,017,518 |
| 負 債 ・ 資 本 | | | |
| 科 目 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比 較 増 減 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 固 定 負 債 | 2,381,650,647 | 2,567,004,231 | △ 185,353,584 |
| 流 動 負 債 | 512,700,083 | 514,480,931 | △ 1,780,848 |
| 繰 延 収 益 | 4,078,084,866 | 4,241,458,582 | △ 163,373,716 |
| 資 本 金 | 7,248,561,714 | 7,115,859,323 | 132,702,391 |
| 剰 余 金 | 1,496,877,639 | 1,549,089,400 | △ 52,211,761 |
| 計 | 15,717,874,949 | 15,987,892,467 | △ 270,017,518 |

(1) 資産について

当年度における資産合計は15,717,874,949円で、前年度に比べ270,017,518円の減である。

ア 固定資産

固定資産は13,834,370,792円で、前年度に比べ64,982,940円の減である。これは、主に固定資産の減価償却によるものである。

イ 流動資産

流動資産は1,883,504,157円で、前年度に比べ205,034,578円の減である。これは、主に現金預金の減少によるものである。

(2) 負債・資本について

当年度における負債・資本合計は 15,717,874,949 円で、前年度に比べ 270,017,518 円の減である。

ア 固定負債

固定負債は2,381,650,647円で、前年度に比べ185,353,584円の減である。これは、主に企業債残高が減少したことによるものである。

イ 流動負債

流動負債は512,700,083円で、前年度に比べ1,780,848円の減である。これは、主に企業債の償還予定額が減少したことによるものである。

ウ 繰延収益

繰延収益は4,078,084,866円で、前年度に比べ163,373,716円の減である。これは、過去に補助金等により取得した固定資産の減価償却を行ったことによるものである。

エ 資本金

資本金は7,248,561,714円で、前年度に比べ132,702,391円の増である。これは、未処分利益剰余金を資本金に組み入れたことによるものである。

オ 剰余金

剰余金は1,496,877,639円で、前年度に比べ52,211,761円の減である。これは、主に当年度未処分利益剰余金が減少したことによるものである。

6 経営分析

各分析項目は、次のとおりである。

(1) 構成比率について

(表10) 構成比率表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|---------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 固定負債構成比率 (対前年度比) | 15.15 % △ 0.91 ポイント | 16.06 % △ 1.09 ポイント | 17.15 % △ 0.94 ポイント |
| 流動負債構成比率 (対前年度比) | 3.26 % 0.04 ポイント | 3.22 % 0.44 ポイント | 2.78 % △ 0.01 ポイント |
| 自己資本構成比率 (対前年度比) | 81.59 % 0.86 ポイント | 80.73 % 0.66 ポイント | 80.07 % 0.96 ポイント |

表10は、総資本に対する固定負債、流動負債及び自己資本の割合を示すものである。固定負債構成比率は、企業債残高の減などにより、前年度に比べ0.91ポイント低下している。

流動負債構成比率は、流動負債残高よりも固定負債残高の減少率が大きいことから、前年度に比べ0.04ポイント上昇している。

自己資本構成比率は、前年度に比べ0.86ポイント上昇している。

構成比率は、固定負債構成比率、流動負債構成比率が低下し、自己資本構成比率は上昇することが望ましいとされている。特に、自己資本構成比率は総資本（負債及び資本）に占める資本金等の割合を示すもので、この比率が大きいほど経営は安定しているとされている。当年度はこの比率が81.59%となっており、主に固定負債残高の減少により、前年度と比べて上昇している。

(2) 財務比率について

(表11) 財務比率表

| 項目 \ 年 度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|--------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|
| 負債比率 (対前年度比) | 22.57 % △ 1.31 ポイント | 23.88 % △ 1.01 ポイント | 24.89 % △ 1.51 ポイント |
| 流動比率 (対前年度比) | 367.37 % △ 38.58 ポイント | 405.95 % △ 17.96 ポイント | 423.91 % 17.52 ポイント |
| 当座比率 (対前年度比) | 355.59 % △ 37.78 ポイント | 393.37 % △ 29.50 ポイント | 422.87 % 22.36 ポイント |
| 固定長期適合率 (対前年度比) | 90.98 % 1.15 ポイント | 89.83 % △ 0.90 ポイント | 90.73 % △ 0.47 ポイント |

表11の負債比率は、負債を自己資本より超過させないことが健全経営の第一義であるので、100%以下が望ましいとされている。当年度は22.57%となり、前年度に比べ1.31ポイント低下している。

流動比率、当座比率は、支払義務を有する流動負債に対して支払財源となる流動資産、当座資産の割合で、流動比率は200%以上が望ましいとされている。

流動比率は、当年度は367.37%となり、流動資産の減少により前年度に比べ38.58ポイント低下している。

当座比率は、100%以上が望ましいとされている。当年度は355.59%となり、主に現金預金の減少により前年度に比べ37.78ポイント低下している。

固定長期適合率は、固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべき立場から、少なくとも100%以下であることが望ましいとされている。当年度は90.98%となり、固定負債及び繰延収益の減少などにより前年度に比べ1.15ポイント上昇している。

(3) 収益率について

(表12) 収益率表

| 年度 項目 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 営業収益対営業費用比率 | 87.05 % | 90.21 % | 90.43 % |
| (対前年度比) | △ 3.16 ポイント | △ 0.22 ポイント | 3.11 ポイント |
| 経常収益対経常費用比率 | 104.21 % | 109.07 % | 107.80 % |
| (対前年度比) | △ 4.86 ポイント | 1.27 ポイント | 5.89 ポイント |

表12は、営業収益対営業費用比率及び経常収益対経常費用比率であるが、それぞれ収益対費用の割合を示すものであって、採算の分岐点である100%以上であることが望ましいとされている。

営業収益対営業費用比率は、営業収益の減少及び営業費用の増加により前年度に比べ3.16ポイント低下しており、同比率87.05%と、前年度に続き業務活動の採算の分岐点である100%を下回った。

経常収益対経常費用比率は、営業外収益が減少したことなどにより、前年度に比べ4.86ポイント低下している。当年度においては、同比率が104.21%となり、経営活動の採算の分岐点である100%を上回ったことによって当期経常利益が発生している。

有収水量 1 m³当たりの収益と費用は、表13のとおりである。

(表13) 有収水量 1 m³当たりの収益・費用

| 項目 | | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 対前年度比較 | | |
|---------------|------------------|-------|----------|----------|-------------|----------|----------|
| | | | | | 増減 | 比率 | |
| 収益 | 給水収益 A (供給単価) | | 158.96 円 | 159.56 円 | △ 0.60 円 | 99.62 % | |
| | 経常収益 B | | 214.28 円 | 217.99 円 | △ 3.71 円 | 98.30 % | |
| 費用 の内 訳 | 経常費用 C | | 205.62 円 | 199.86 円 | 5.76 円 | 102.88 % | |
| | C の 内 訳 | 人件費 | | 21.19 円 | 21.00 円 | 0.19 円 | 100.90 % |
| | | 修繕費 | | 4.36 円 | 5.12 円 | △ 0.76 円 | 85.16 % |
| | | 委託料 | | 34.57 円 | 31.91 円 | 2.66 円 | 108.34 % |
| | | 減価償却費 | | 77.10 円 | 75.69 円 | 1.41 円 | 101.86 % |
| | | 企業債利息 | | 7.04 円 | 7.59 円 | △ 0.55 円 | 92.75 % |
| | | 受水費 | | 47.59 円 | 46.89 円 | 0.70 円 | 101.49 % |
| | | その他 | | 13.77 円 | 11.66 円 | 2.11 円 | 118.10 % |
| | 長期前受金戻入 D | | 27.56 円 | 26.78 円 | 0.78 円 | 102.91 % | |
| | 差引 (B - C) | | 8.66 円 | 18.13 円 | △ 9.47 円 | 47.77 % | |
| | 給水原価 (C - D) E | | 178.06 円 | 173.08 円 | 4.98 円 | 102.88 % | |
| | 収益対費用 (B / C) | | 104.21 % | 109.07 % | △ 4.86 ポイント | — | |
| | 料金回収率 (A / E) | | 89.27 % | 92.19 % | △ 2.92 ポイント | — | |

※経常収益は工事負担金、経常費用は受託工事費等を除いて算出

経常収益から算定した有収水量 1 m³当たりの収益（経常収益 B）は214.28円、経常費用から算定した有収水量 1 m³当たりの費用（経常費用 C）は205.62円で、この収益と費用との差は8.66円となっている。

給水収益から算定した供給単価は158.96円で、前年度と比較して0.60円の減少となっており、経常収益から算定した有収水量 1 m³当たりの収益は、前年度に比べ3.71円の減少となっている。

一方、経常費用等から算定した有収水量 1 m³当たりの費用（給水原価 E）は、前年度と比較して4.98円の増加となっている。この主な要因は、有収水量の減少及び営業費用の増加によるものである。また、供給単価と給水原価の関係を示す料金回収率は89.27%で、前年度に比べ2.92ポイント低下している。

(4) 職員給与費の料金収入に占める比率について

(表14) 職員給与費比率表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|--------------|-----------|-----------|-------------|
| 職員給与費対料金収入比率 | 13.33 % | 13.16 % | 12.69 % |
| (対前年度比) | 0.17 ポイント | 0.47 ポイント | △ 2.85 ポイント |

表14の職員給与費対料金収入比率は、職員給与費が適切であるかどうかを判断する指標で、数値が低いほど良いとされている。当年度の比率は、料金収入の減少率よりも職員給与費の減少率が低いことにより、前年度に比べ0.17ポイント上昇している。

(5) 企業債元利償還金の料金収入に占める比率について

(表15) 企業債元利償還金比率表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|-----------------|-----------|-----------|-------------|
| 企業債元利償還金対料金収入比率 | 22.27 % | 21.87 % | 21.42 % |
| (対前年度比) | 0.40 ポイント | 0.45 ポイント | △ 0.85 ポイント |

表15の企業債元利償還金対料金収入比率は、料金収入に対する企業債元利償還金の割合で、数値が低いほど良いとされている。当年度の比率は、料金収入の減少により前年度に比べ0.40ポイント上昇している。

7 む す び

令和4年度水道事業会計の概況、業務実績、予算の執行状況、経営成績、財政状態及び経営分析について審査概要を述べてきたところである。

水道事業における年間給水量は、平成8年度をピークに減少傾向にあり、当年度は前年度と比べて減少し、それに伴い給水収益も減少した。令和4年度は、前年度に比べ2,106万5,146円減の11億4,674万5,802円となり、ピーク時の平成8年度との比較では3億4,815万6,528円の減となっている。減少した主な要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響による外出制限が緩和されたことに伴う、家庭での使用水量の減少が考えられる。当年度決算においては、前年度に比べて水道事業収益は減少し、水道事業費用は電気料金の高騰等により増加したため、前年度よりも純利益が減少した。

このような状況を踏まえて、以下、令和4年度の決算状況から主要な点について、述べることとする。

(1) 供給単価と給水原価について

供給単価と給水原価との関係を見ると、有収水量1 m³当たり供給単価が158.96円であるのに対して、給水原価が178.06円で19.10円の費用超過となっている。なお、前年度は13.52円の費用超過であった。

料金回収率で見ると、89.27%と前年度の92.19%に比べ2.92ポイント減少しており、これは主に営業費用の増加に伴う給水原価の増加によるものであるが、今後も引き続き、「令和3年度版地方公営企業年鑑」における給水人口5万人以上10万人未満の平均（以下「類似平均」という。）103.79%に近づくよう企業経営の健全化に努力されたい。

(2) 有収率について

有収率は、給水量の有効利用を判断するための経営指標であるが、令和4年度は95.36%と類似平均87.57%と比較すると7.79ポイント上回っており、前年度と比べて0.41ポイント上昇している。

今後も、導水管、配水管の更新を進め、引き続き高い有収率を維持できるよう取り組みられたい。

(3) 施設更新事業について

施設改良工事は、小金地区1号井他改修工事を実施し、並行して事業を進めている老朽管の更新、管路の耐震化については、引き続き実施する計画となっている。

また、今後は常盤平浄水場等の施設更新も計画されているため、現在の経営状況から将来的な財政負担の見通し等を考慮して平成29年度に策定した「松戸市水道事業新基本計画」に基づき、効率的、計画的な施設整備に努められたい。

以上、各項目について述べてきたところであるが、今後は展望すると、過去に借入れた企業債の償還に加え、老朽化の進行による施設の更新や耐震化等に係る費用の増加が見込まれることから、水道事業を取り巻く経営環境は、更に厳しくなることが予測される。

したがって、今後の事業運営に当たっては、事業の効率化、経営健全化に努めるとともに、水道事業を取り巻く社会経済情勢や他の水道事業体の状況を分析し、経営基盤の強化を図る等、収支バランスのとれた安定的な運営を行われたい。さらに、施設更新が予定されていることから、将来の負担に備え計画的な企業債の借入れ及び償還に努められたい。

また、水道事業は市民生活に密接に結びつくものであることから、将来にわたり安定した経営基盤のもとで、安全安心で良質な水の安定供給を図り、持続的な事業運営を望むものである。

決算審査資料

業 務 実 績 地 区 別 内 訳 表

| 年 度 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 | 備 考 |
|---------|---|--------------------------|--------------------------|---------------------------|---|
| 項 目 | | | | | |
| 給水区域内人口 | 小 | 59,159 人 | 58,769 人 | 390 人 | 年度末現在 給水区域内人口 |
| | 常 | 21,074 | 21,272 | △ 198 | |
| | 計 | 80,233 | 80,041 | 192 | |
| 計画給水人口 | 小 | 69,000 人 | 69,000 人 | 0 人 | 計画による 給水人口 |
| | 常 | 36,500 | 36,500 | 0 | |
| | 計 | 105,500 | 105,500 | 0 | |
| 給水人口 | 小 | 59,113 人 | 58,723 人 | 390 人 | 年度末現在 給水人口 |
| | 常 | 21,074 | 21,272 | △ 198 | |
| | 計 | 80,187 | 79,995 | 192 | |
| 普及率 | 小 | 99.92 % | 99.92 % | 0.00 ^{ポイ ント} | $\frac{\text{給水人口}}{\text{給水区域内人口}} \times 100$ |
| | 常 | 100.00 | 100.00 | 0.00 | |
| | 計 | 99.94 | 99.94 | 0.00 | |
| 給水戸数 | 小 | 28,727 戸 | 28,385 戸 | 342 戸 | 年度末現在 給水戸数 |
| | 常 | 12,310 | 12,305 | 5 | |
| | 計 | 41,037 | 40,690 | 347 | |
| 給水量 | 小 | 5,475,604 m ³ | 5,574,458 m ³ | △ 98,854 m ³ | 年間総量 |
| | 常 | 2,089,073 | 2,133,538 | △ 44,465 | |
| | 計 | 7,564,677 | 7,707,996 | △ 143,319 | |
| 有収水量 | 小 | 5,271,115 m ³ | 5,332,863 m ³ | △ 61,748 m ³ | 年間総量 |
| | 常 | 1,942,920 | 1,985,938 | △ 43,018 | |
| | 計 | 7,214,035 | 7,318,801 | △ 104,766 | |
| 有収率 | 小 | 96.27 % | 95.67 % | 0.60 ^{ポイ ント} | $\frac{\text{有収水量}}{\text{給水量}} \times 100$ |
| | 常 | 93.00 | 93.08 | △ 0.08 | |
| | 計 | 95.36 | 94.95 | 0.41 | |
| 配水管延長 | 小 | 158,237.9 m | 157,592.5 m | 645.4 m | 年度末現在 配水管延長 |
| | 常 | 46,264.6 | 46,231.6 | 33.0 | |
| | 計 | 204,502.5 | 203,824.1 | 678.4 | |

※ 項目中の「小」は小金地区、「常」は常盤平地区を表す。

経営分析表

| 項目 | | 4年度 | 3年度 | 2年度 | 計 算 式 |
|------|--------------------------|-------------|-------------|-------------|--|
| 構成比率 | 固定資産構成比率 | % 88.02 | % 86.94 | % 88.20 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産}} \times 100$ |
| | 流動資産構成比率 | 11.98 | 13.06 | 11.80 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産}} \times 100$ |
| | 固定負債構成比率 | 15.15 | 16.06 | 17.15 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$ |
| | 流動負債構成比率 | 3.26 | 3.22 | 2.78 | $\frac{\text{流動負債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$ |
| | 自己資本構成比率 | 81.59 | 80.73 | 80.07 | $\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$ |
| 財務比率 | 流動資産対固定資産比率 | % 13.61 | % 15.03 | % 13.38 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{固定資産}} \times 100$ |
| | 固定比率 | 107.88 | 107.69 | 110.16 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$ |
| | 固定長期適合率 (固定資産対長期資本比率) | 90.98 | 89.83 | 90.73 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$ |
| | 流動比率 | 367.37 | 405.95 | 423.91 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 当座比率 (酸性試験比率) | 355.59 | 393.37 | 422.87 | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 現金預金比率 (現金比率) | 335.74 | 377.97 | 398.62 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 負債比率 | 22.57 | 23.88 | 24.89 | $\frac{\text{固定負債} + \text{流動負債}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$ |
| 収益率 | 経常収益対経常費用比率 (経常収支比率) | % 104.21 | % 109.07 | % 107.80 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| | 営業収益対営業費用比率 (営業収支比率) | 87.05 | 90.21 | 90.37 | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$ |
| 回転率 | 経営資本回転率 | 回 0.08 | 回 0.08 | 回 0.08 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{資産} - \text{建設仮勘定}}$ |
| | 固定資産回転率 | 0.09 | 0.09 | 0.09 | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産})/2}$ |
| | 流動資産回転率 | 0.63 | 0.64 | 0.69 | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産})/2}$ |
| その他 | 企業債元利償還金対料金収入比率 | % 22.27 | % 21.87 | % 21.42 | $\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$ |
| | 企業債償還元金対減価償却費比率 | 36.79 | 36.08 | 35.39 | $\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$ |
| | 職員給与対料金収入比率 | 13.33 | 13.16 | 12.69 | $\frac{\text{職員給与}}{\text{料金収入}} \times 100$ |

経営分析表

| 項目 | | 備考 |
|------|--------------------------|---|
| 構成比率 | 固定資産構成比率 | (構成比率は、構成部分の全体に対する関係を表すものである。)固定資産構成比率・流動資産構成比率は、それぞれ総資産に対する固定資産・流動資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、流動資産構成比率が大であれば、流動性は良好であるといえる。なお、両者の比率の合計は100となる。 |
| | 流動資産構成比率 | |
| | 固定負債構成比率 | 固定負債構成比率・流動負債構成比率・自己資本構成比率は、総資本(資本+負債)とこれを構成する固定負債・流動負債・自己資本(資本金+剰余金+繰延収益)の関係を示すもので、自己資本構成比率が大であるほど経営の安全性は大きいものといえる。なお、三者の比率の合計は100となる。 |
| | 流動負債構成比率 | |
| | 自己資本構成比率 | |
| 財務比率 | 流動資産対固定資産比率 | (財務比率は貸借対照表における資産と負債又は資本との相互関係を表すものである。)流動資産対固定資産比率は、固定資産と流動資産の関係を示すもので、数値が小さいほど資本が固定化している。 |
| | 固定比率 | 固定比率は、固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。 |
| | 固定長期適合率 (固定資産対長期資本比率) | 固定長期適合率は、固定資産の調達に、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は固定資産に対して過大投資が行われたものといえる。 |
| | 流動比率 | 流動比率は、1年以内に現金化できる資産と支払われなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は200%以上である。 |
| | 当座比率 (酸性試験比率) | 当座比率は、流動資産のうち現金預金及び容易に現金化する未収金などの当座資産と流動負債とを対比させたもので100%以上が理想比率とされている。 |
| | 現金預金比率 (現金比率) | 現金預金比率は、流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、20%以上が理想比率とされている。 |
| | 負債比率 | 負債比率は、負債を自己資本より超過させないことが、健全経営の第一義であるので100%以下を理想比率としている。 |
| 収益率 | 経常収益対経常費用比率 (経常収支比率) | (収益率は、収益と費用とを対比して企業の経営活動の成果を表すもので、その比率は大きいほど良好である。)経常収益対経常費用比率は経常収益(営業収益+営業外収益)と経常費用(営業費用+営業外費用)を対比したものであり、経常的な収益と費用の関連を示すものである。 |
| | 営業収益対営業費用比率 (営業収支比率) | 営業収益対営業費用比率は、業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断されるものである。 |
| 回転率 | 経営資本回転率 | (回転率は、企業の活動性を示すもので、その比率は大きいほど資本が効率的に使われていることを表すものである。)経営資本回転率は、企業に投下され運用されている資本の効率を測定するものである。 固定資産回転率は、企業の取引量である営業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の効率を示すものである。流動資産回転率は、流動資産の適否を示すものである。 |
| | 固定資産回転率 | |
| | 流動資産回転率 | |
| その他 | 企業債元利償還金対料金収入比率 | 料金収入に対する企業債元利償還額の割合を表すものであり、数値が低いほど良い。 |
| | 企業債償還元金対減価償却費比率 | 当年度の減価償却費に対する企業債償還元金の割合を表すものであり、数値が低いほど良い。 |
| | 職員給与費対料金収入比率 | 料金収入に対する職員給与費の割合を表すものであり、数値が低いほど良い。 |

予算構成比率表 ・ 決算構成比率表

収 益 的 収 支

| 科 目 | | 予 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 の 対 前 年 度 比 率 |
|--------|-------|--------------------|------------|------------|--------------------|------------|------------|---------------------------|
| | | | 4 年 度 | 3 年 度 | | 4 年 度 | 3 年 度 | |
| 収 入 | 営業収益 | 円 1,398,750,000 | % 82.81 | % 82.07 | 円 1,246,739,198 | % 80.65 | % 79.56 | % 98.22 |
| | 営業外収益 | 290,433,000 | 17.19 | 17.93 | 299,090,404 | 19.35 | 20.44 | 91.70 |
| | 特別利益 | 1,000 | 0.00 | 0.00 | 0 | — | — | — |
| | 計 | 1,689,184,000 | 100.00 | 100.00 | 1,545,829,602 | 100.00 | 100.00 | 96.89 |
| 支 出 | 営業費用 | 1,554,596,000 | 94.71 | 93.27 | 1,432,236,359 | 96.55 | 96.19 | 101.80 |
| | 営業外費用 | 76,877,000 | 4.68 | 6.73 | 51,127,613 | 3.45 | 3.81 | 91.65 |
| | 特別損失 | 1,000 | 0.00 | 0.00 | 0 | — | — | — |
| | 予備費 | 10,000,000 | 0.61 | — | 0 | — | — | — |
| | 計 | 1,641,474,000 | 100.00 | 100.00 | 1,483,363,972 | 100.00 | 100.00 | 101.41 |

資 本 的 収 支

| 科 目 | | 予 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 の 対 前 年 度 比 率 |
|--------|------|-----------------|-------------|-------------|-----------------|-------------|-------------|---------------------------|
| | | | 4 年 度 | 3 年 度 | | 4 年 度 | 3 年 度 | |
| 収 入 | 負担金 | 円 27,106,000 | % 100.00 | % 100.00 | 円 32,040,500 | % 100.00 | % 100.00 | % 111.32 |
| | 計 | 27,106,000 | 100.00 | 100.00 | 32,040,500 | 100.00 | 100.00 | 111.32 |
| 支 出 | 建設費 | 656,081,500 | 75.79 | 72.61 | 474,577,813 | 69.87 | 58.19 | 170.62 |
| | 改良費 | 204,623,000 | 23.64 | 26.72 | 204,622,264 | 30.13 | 41.81 | 102.37 |
| | 設備償還 | 5,000,000 | 0.58 | 0.67 | 0 | — | — | — |
| | 予備費 | 865,704,500 | 100.00 | 100.00 | 679,200,077 | 100.00 | 100.00 | 142.08 |

損 益 計 算 書 比 率 表

| | 科 目 | 金 額 | 構 成 比 率 | | 対前年度 金額比率 |
|--------|-----------------------|--------------------|------------|------------|--------------|
| | | | 4 年 度 | 3 年 度 | |
| 貸 方 | 1 営業収益 | 円 1,246,739,198 | % 80.65 | % 79.56 | % 98.22 |
| | (1) 給 水 収 益 | 1,146,745,802 | 74.18 | 73.20 | 98.20 |
| | (2) 負 担 金 | 12,288,000 | 0.79 | 0.93 | 83.06 |
| | (3) その他の営業収益 | 87,705,396 | 5.67 | 5.43 | 101.19 |
| | 2 営業外収益 | 299,090,404 | 19.35 | 20.44 | 91.70 |
| | (1) 受 取 利 息 | 462,000 | 0.03 | 0.03 | 99.57 |
| | (2) 給水申込納付金 | 97,240,000 | 6.29 | 8.04 | 75.82 |
| | (3) 長期前受金戻入 | 198,834,216 | 12.86 | 12.29 | 101.44 |
| | (4) 雑 収 益 | 2,554,188 | 0.17 | 0.09 | 176.87 |
| | 合 計 | 1,545,829,602 | 100.00 | 100.00 | 96.89 |
| 借 方 | 科 目 | 金 額 | 構 成 比 率 | | 対前年度 金額比率 |
| | | | 4 年 度 | 3 年 度 | |
| | 1 営業費用 | 円 1,432,236,359 | % 92.65 | % 88.19 | % 101.80 |
| | (1) 原水及び浄水費 | 397,053,130 | 25.69 | 24.68 | 100.85 |
| | (2) 配水及び給水費 | 240,483,079 | 15.56 | 13.72 | 109.85 |
| | (3) 業 務 費 | 125,449,170 | 8.12 | 7.25 | 108.38 |
| | (4) 総 係 費 | 103,824,415 | 6.72 | 6.63 | 98.15 |
| | (5) 減 価 償 却 費 | 556,169,183 | 35.98 | 34.72 | 100.39 |
| | (6) 資 産 減 耗 費 | 9,257,382 | 0.60 | 1.18 | 49.17 |
| | 2 営業外費用 | 51,127,613 | 3.31 | 3.50 | 91.65 |
| | (1) 支払利息及び 企業債取扱諸費 | 50,785,532 | 3.29 | 3.48 | 91.48 |
| | (2) 雑 支 出 | 342,081 | 0.02 | 0.02 | 127.98 |
| | 小 計 | 1,483,363,972 | 95.96 | 91.68 | 101.41 |
| | 当 年 度 純 利 益 | 62,465,630 | 4.04 | 8.32 | 47.07 |
| 合 計 | 1,545,829,602 | 100.00 | 100.00 | 96.89 | |

費用使途別・節別比率表

| 科 目 | 金 額 | 構 成 比 率 | | 対前年度 金額比率 |
|-------------|------------------|---------|--------|--------------|
| | | 4年度 | 3年度 | |
| 人件費 | 円 152,863,829 | % | % | % |
| 給料 | 72,240,300 | 4.87 | 4.93 | 100.22 |
| 手当等 | 35,814,649 | 2.41 | 2.61 | 93.81 |
| 賞与引当金繰入額 | 13,023,074 | 0.88 | 0.85 | 104.77 |
| 法定福利費 | 22,191,636 | 1.50 | 1.58 | 96.22 |
| 報酬 | 102,000 | 0.01 | 0.00 | 150.00 |
| 退職給付費 | 9,492,170 | 0.64 | 0.54 | 119.99 |
| 物件その他の経費 | 1,330,500,143 | 89.69 | 89.49 | 101.64 |
| 旅費 | 9,138 | 0.00 | 0.00 | 39.26 |
| 報償費 | 11,000 | 0.00 | 0.00 | 100.00 |
| 被服費 | 75,245 | 0.01 | 0.00 | 210.48 |
| 備消耗品費 | 883,181 | 0.06 | 0.14 | 43.44 |
| 燃料費 | 292,531 | 0.02 | 0.02 | 103.90 |
| 光熱水費 | 1,608,390 | 0.11 | 0.10 | 111.38 |
| 印刷製本費 | 1,247,000 | 0.08 | 0.07 | 119.21 |
| 通信運搬費 | 2,556,570 | 0.17 | 0.18 | 99.42 |
| 委託料 | 249,360,823 | 16.81 | 15.97 | 106.77 |
| 手数料 | 4,182,900 | 0.28 | 0.29 | 99.94 |
| 賃借料 | 4,996,506 | 0.34 | 0.32 | 107.12 |
| 修繕費 | 31,422,836 | 2.12 | 2.56 | 83.83 |
| 研修費 | 51,065 | 0.01 | 0.01 | 36.33 |
| 食糧費 | 1,441 | 0.00 | 0.00 | 180.13 |
| 厚生費 | 161,168 | 0.01 | 0.01 | 99.81 |
| 会費負担金 | 276,090 | 0.02 | 0.02 | 92.55 |
| 保険料 | 628,227 | 0.04 | 0.04 | 100.23 |
| 公課費 | 101,300 | 0.01 | 0.01 | 80.46 |
| 動力費 | 71,355,013 | 4.81 | 3.22 | 151.41 |
| 薬品費 | 0 | — | 0.00 | 0.00 |
| 受水費 | 343,311,210 | 23.14 | 23.46 | 100.03 |
| 貸倒引当金繰入額 | 1,414,331 | 0.10 | 0.09 | 101.91 |
| 有形固定資産減価償却費 | 556,169,183 | 37.49 | 37.87 | 100.39 |
| 固定資産除却費 | 9,257,382 | 0.62 | 1.29 | 49.17 |
| 企業債利息 | 50,785,532 | 3.42 | 3.80 | 91.48 |
| その他雑支出 | 342,081 | 0.02 | 0.02 | 127.98 |
| 合 計 | 1,483,363,972 | 100.00 | 100.00 | 101.41 |

貸借対照表比率表

| | 科 目 | 金 額 | 構 成 比 率 | | 対前年度 金額比率 |
|------------|----------------|------------------|---------|--------|--------------|
| | | | 4 年 度 | 3 年 度 | |
| 借 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 固定資産 | 13,834,370,792 | 88.02 | 86.94 | 99.53 |
| | (1) 有形固定資産 | 25,852,439,752 | 88.02 | 86.94 | 99.53 |
| | 減価償却累計額 | △ 12,018,068,960 | | | |
| | 2 流動資産 | 1,883,504,157 | 11.98 | 13.06 | 90.18 |
| | (1) 現金預金 | 1,721,314,162 | 10.95 | 12.16 | 88.52 |
| | (2) 未収金 | 103,246,488 | 0.65 | 0.50 | 128.46 |
| | 貸倒引当金 | △ 1,475,538 | | | |
| | (3) 貯蔵品 | 4,537,015 | 0.03 | 0.03 | 95.93 |
| | (4) 前払金 | 55,882,030 | 0.36 | 0.38 | 93.14 |
| | 合 計 | 15,717,874,949 | 100.00 | 100.00 | 98.31 |
| 貸 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 固定負債 | 2,381,650,647 | 15.15 | 16.06 | 92.78 |
| | (1) 企業債 | 2,307,068,242 | 14.68 | 15.65 | 92.21 |
| | (2) 引当金 | 74,582,405 | 0.47 | 0.41 | 114.58 |
| | 2 流動負債 | 512,700,083 | 3.26 | 3.22 | 99.65 |
| | (1) 企業債 | 194,845,754 | 1.24 | 1.28 | 95.22 |
| | (2) 未払金 | 152,462,454 | 0.97 | 0.89 | 107.61 |
| | (3) 引当金 | 16,775,444 | 0.11 | 0.10 | 104.31 |
| | (4) その他流動負債 | 148,616,431 | 0.95 | 0.95 | 97.71 |
| | 3 繰延収益 | 4,078,084,866 | 25.95 | 26.53 | 96.15 |
| | 長期前受金 | 9,322,716,381 | 25.95 | 26.53 | 96.15 |
| | 収益化累計額 | △ 5,244,631,515 | | | |
| | 小 計 | 6,972,435,596 | 44.36 | 45.80 | 95.21 |
| | 1 資本金 | 7,248,561,714 | 46.12 | 44.51 | 101.86 |
| | 2 剰余金 | 1,496,877,639 | 9.52 | 9.69 | 96.63 |
| | (1) 資本剰余金 | 1,008,557,767 | 6.42 | 6.20 | 101.82 |
| | (2) 利益剰余金 | 488,319,872 | 3.11 | 3.49 | 87.43 |
| | イ 減債積立金 | 294,636,812 | 1.87 | 1.80 | 102.15 |
| | ロ 利益積立金 | 131,217,430 | 0.83 | 0.08 | 980.62 |
| | ハ 当年度未処分利益剰余金 | 62,465,630 | 0.40 | 1.61 | 24.33 |
| | 小 計 | 8,745,439,353 | 55.64 | 54.20 | 100.93 |
| 合 計 | 15,717,874,949 | 100.00 | 100.00 | 98.31 | |

第6 下水道事業会計

1 概 況

本市の下水道事業は、市民が快適な生活を営むための地域衛生、生活環境の向上に寄与すると共に、河川・海等の水質保全に資することを目的としており、下水の処理については、江戸川左岸流域下水道と手賀沼流域下水道の2つの流域下水道及び常盤平地区の単独公共下水道で行っている。

令和4年度は、下水道施設の未普及対策として管きよの建設工事などの整備^{注1}を33.40ha実施したほか、施設の長寿命化対策として東平賀城下ポンプマンホール改修工事や管きよの更生工事を行い、施設の安定化を図った。また、地震対策として、小中学校11校にマンホールトイレを設置し、「松戸市下水道総合地震対策計画」に定めた64校全ての整備が完了したほか、松戸新田地区の浸水対策として、長津川雨水幹線工事を令和2年度から着手し整備を進めている。

業務実績については、処理区域内人口^{注2}439,612人で行政区域内人口^{注3}に対する普及率^{注4}は88.39%、処理区域内人口^{注2}に対する水洗化率^{注5}は96.77%となっている。これらを前年度と比較すると、普及率は0.58ポイント上昇し、水洗化率も0.36ポイント上昇した。また、年間汚水処理水量は52,586,485 m³であり、前年度に比べ1,744,746 m³減少した。年間有収水量^{注6}は41,751,084 m³であり、前年度に比べ618,396 m³減少し、有収率^{注7}は79.40%と前年度の77.98%より1.42ポイント上昇した。

経営状況については、下水道事業収益は113億2,526万6,637円となり、主に雨水処理負担金が減少したことにより、前年度に比べ1.25%の減少であった。また、下水道事業費用は107億1,160万4,792円となり、主に支払利息及び企業債取扱諸費が減少したことにより、前年度に比べ0.90%の減少であった。

この結果、純利益は6億1,366万1,845円で、当年度未処分利益剰余金は22億2,570万6,357円となっている。

<用語解説>

- 注1 整備 備：下水道が埋設されていない地域に対して、下水道施設を整備すること
注2 処理区域内人口：下水道を使用できる区域に住んでいる人口
注3 行政区域内人口：松戸市内に住んでいる人口
注4 普及率：行政区域内人口に対する下水道に流すことのできる区域の人口割合
注5 水洗化率：処理区域内人口のうち、水洗化した割合
注6 有収水量：汚水処理水量のうち、料金収入がある水量
注7 有収率：汚水処理水量のうち、料金収入につながった水量の割合
(計算式) 年間有収水量÷年間汚水処理水量×100

2 業務実績

業務実績は、表1のとおりである。

(表1) 業務実績年度比較表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 |
|---|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 処理区域面積 | 4,061.18 ha | 4,032.02 ha | 29.16 ha |
| 行政区域内人口 | 497,342 人 | 497,089 人 | 253 人 |
| 処理区域内人口 | 439,612 人 | 436,517 人 | 3,095 人 |
| 水洗化人口 | 425,433 人 | 420,854 人 | 4,579 人 |
| 普及率 | 88.39 % | 87.81 % | 0.58 ポイント |
| 水洗化率 | 96.77 % | 96.41 % | 0.36 ポイント |
| 年間汚水処理水量 | 52,586,485 m ³ | 54,331,231 m ³ | △ 1,744,746 m ³ |
| 年間有収水量 | 41,751,084 m ³ | 42,369,480 m ³ | △ 618,396 m ³ |
| 有収率 | 79.40 % | 77.98 % | 1.42 ポイント |
| 使用料単価 ^{注8} (1 m ³ 当たり) | 149.73 円 | 149.06 円 | 0.67 円 |
| 汚水処理原価 ^{注9} (1 m ³ 当たり) | 150.00 円 | 150.00 円 | 0.00 円 |
| 経費回収率 ^{注10} | 99.82 % | 99.37 % | 0.45 ポイント |
| 職員数 [*] | 51 (1) 人 | 52 (2) 人 | △1 (△1) 人 |

※職員数の () 内の数字は、再任用職員について外書きしたものである。

注8 使用料単価：有収水量1 m³当たり、どれだけ下水道使用料を得ているかを示すもの
(計算式) 下水道使用料 ÷ 年間有収水量

注9 汚水処理原価：有収水量1 m³当たり、どれだけ費用がかかっているかを示すもの
(計算式) 汚水処理費 ÷ 年間有収水量

※汚水処理費は、公費負担分を除く

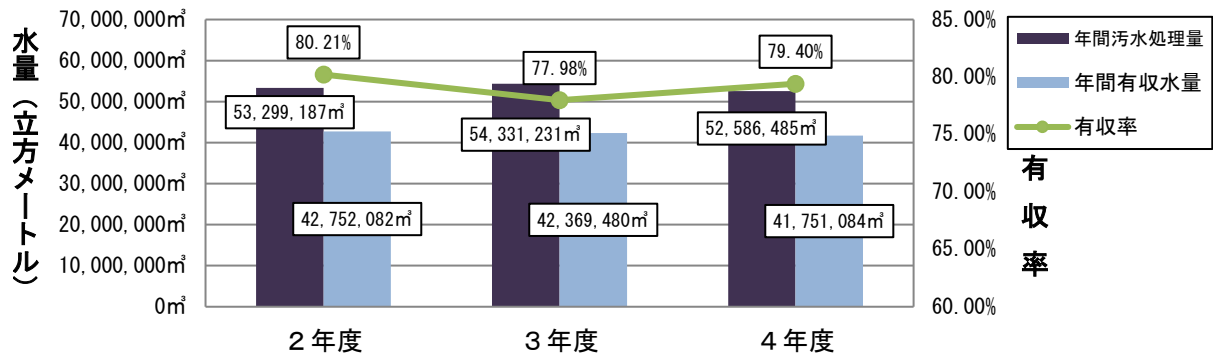
注10 経費回収率 (%) = 使用料単価 ÷ 汚水処理原価 × 100

当年度において、行政区域内人口は497,342人で前年度と比較すると253人の増、処理区域内人口は439,612人で前年度に比べ3,095人の増となっており、普及率は88.39%である。

年間汚水処理水量は52,586,485 m³で前年度に比べ1,744,746 m³の減となっており、年間有収水量は41,751,084 m³で前年度に比べ618,396 m³の減となっている。

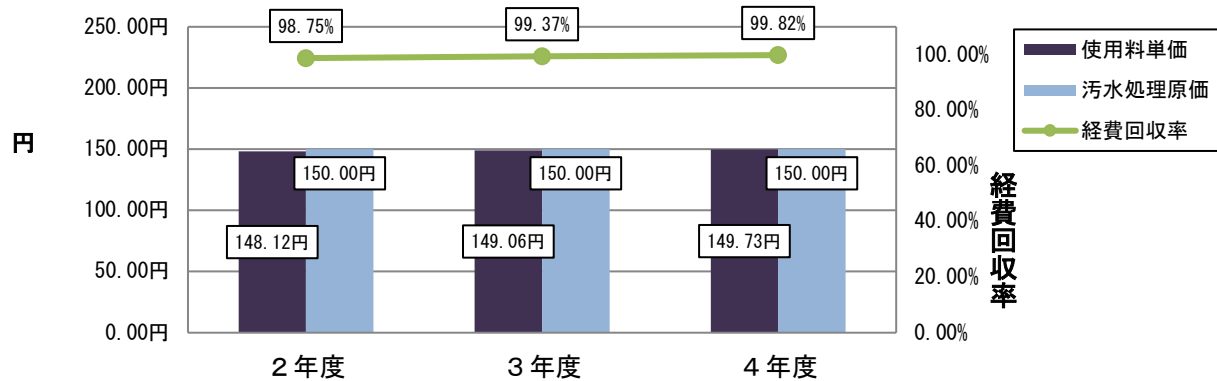
有収率は、79.40%で前年度に比べ1.42ポイント上昇している。(次頁図1参照)

(図1) 年度別汚水処理水量及び有収率



使用料単価と汚水処理原価をみると、使用料単価 149.73 円に対して、汚水処理原価は 150.00 円となっており、経費回収率は 99.82%となっている。(図2参照)

(図2) 年度別使用料単価と汚水処理原価及び経費回収率



次に、予定業務量と当期実績は、表2のとおりである。

(表2) 予定業務量・実績比較表

| 項目 | 予定業務量 | 当期実績 | 比較増減 |
|----------|---------------|---------------|------------|
| 処理区域内人口 | 441,207 人 | 439,612 人 | △ 1,595 人 |
| 年間有収水量 | 41,388,500 m³ | 41,751,084 m³ | 362,584 m³ |
| 1日平均有収水量 | 113,393 m³ | 114,387 m³ | 994 m³ |

年間有収水量は、予定業務量 41,388,500 m³に対して当期実績 41,751,084 m³で、362,584 m³の増加となっている。

3 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出について

収益的収入及び支出の予算の執行状況は、表3及び次頁表4のとおりである。

(表3) 収益的収入

| 科目 \ 年度 | 令和4年度 | | | |
|---------|----------------|----------------|---------------|---------------|
| | 予算額 | 決算額 | 予算額に対する増減 | 収入率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 営業収益 | 7,576,085,000 | 7,473,916,708 | △ 102,168,292 | 98.65 |
| 営業外収益 | 4,314,693,000 | 4,303,590,972 | △ 11,102,028 | 99.74 |
| 特別利益 | 2,000 | 184,805,837 | 184,803,837 | 9,240,291.85 |
| 計 | 11,890,780,000 | 11,962,313,517 | 71,533,517 | 100.60 |
| 科目 \ 年度 | 令和3年度 | | | |
| | 予算額 | 決算額 | 予算額に対する増減 | 収入率 |
| | 円 | 円 | 円 | % |
| 営業収益 | 7,585,248,000 | 7,612,128,233 | 26,880,233 | 100.35 |
| 営業外収益 | 4,380,103,000 | 4,284,761,280 | △ 95,341,720 | 97.82 |
| 特別利益 | 1,000 | 218,022,413 | 218,021,413 | 21,802,241.30 |
| 計 | 11,965,352,000 | 12,114,911,926 | 149,559,926 | 101.25 |

事業収益の決算額は 11,962,313,517 円である。予算額 11,890,780,000 円に対して、収入率は 100.60% で 71,533,517 円の収入増となっている。

(表4) 収益的支出

| 科目 \ 年度 | 令和4年度 | | | | |
|-----------|----------------|----------------|------------|-------------|-------|
| | 予 算 額 | 決 算 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | % |
| 営 業 費 用 | 10,626,908,900 | 10,230,924,919 | 0 | 395,983,981 | 96.27 |
| 営 業 外 費 用 | 1,001,973,100 | 924,310,363 | 0 | 77,662,737 | 92.25 |
| 特 別 損 失 | 85,821,000 | 1,408,759 | 80,000,000 | 4,412,241 | 1.64 |
| 予 備 費 | 10,000,000 | 0 | 0 | 10,000,000 | 0.00 |
| 計 | 11,724,703,000 | 11,156,644,041 | 80,000,000 | 488,058,959 | 95.16 |
| 科目 \ 年度 | 令和3年度 | | | | |
| | 予 算 額 | 決 算 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | % |
| 営 業 費 用 | 10,670,575,815 | 10,197,696,526 | 0 | 472,879,289 | 95.57 |
| 営 業 外 費 用 | 1,102,276,185 | 1,047,461,486 | 0 | 54,814,699 | 95.03 |
| 特 別 損 失 | 11,501,000 | 5,119,686 | 0 | 6,381,314 | 44.52 |
| 予 備 費 | 10,000,000 | 0 | 0 | 10,000,000 | 0.00 |
| 計 | 11,794,353,000 | 11,250,277,698 | 0 | 544,075,302 | 95.39 |

事業費用の決算額は 11,156,644,041 円である。予算額 11,724,703,000 円に対して、執行率は 95.16%で 488,058,959 円の不用額が生じている。

(2) 資本的収入及び支出について

資本的収入及び支出の予算の執行状況は、表5及び次頁表6のとおりである。

(表5) 資本的収入

| 科目 | 年度 | 令和4年度 | | | |
|----------|----|---------------|---------------|-----------------|--------|
| | | 予算額 | 決算額 | 予算額に対する増減 | 収入率 |
| | | 円 | 円 | 円 | % |
| 企業債 | | 4,024,100,000 | 2,034,700,000 | △ 1,989,400,000 | 50.56 |
| 出資金 | | 1,331,640,000 | 1,331,640,000 | 0 | 100.00 |
| 補助金 | | 1,844,877,500 | 951,709,450 | △ 893,168,050 | 51.59 |
| 負担金 | | 151,320,000 | 191,451,150 | 40,131,150 | 126.52 |
| 長期貸付金償還金 | | 1,800,000 | 0 | △ 1,800,000 | 0.00 |
| その他資本的収入 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 計 | | 7,353,738,500 | 4,509,500,600 | △ 2,844,237,900 | 61.32 |
| 科目 | 年度 | 令和3年度 | | | |
| | | 予算額 | 決算額 | 予算額に対する増減 | 収入率 |
| | | 円 | 円 | 円 | % |
| 企業債 | | 3,646,500,000 | 2,555,000,000 | △ 1,091,500,000 | 70.07 |
| 出資金 | | 1,367,132,000 | 1,367,132,000 | 0 | 100.00 |
| 補助金 | | 1,810,293,150 | 1,223,490,650 | △ 586,802,500 | 67.59 |
| 負担金 | | 151,301,000 | 203,221,740 | 51,920,740 | 134.32 |
| その他資本的収入 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 計 | | 6,975,227,150 | 5,348,844,390 | △ 1,626,382,760 | 76.68 |

資本的収入の決算額は4,509,500,600円である。予算額7,353,738,500円に対して、収入率は61.32%で2,844,237,900円の収入減となっている。

(表6) 資本的支出

| 科目 \ 年度 | 令和4年度 | | | | |
|---------|----------------|---------------|---------------|-------------|--------|
| | 予 算 額 | 決 算 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | % |
| 建設改良費 | 6,444,697,600 | 3,634,420,691 | 2,237,460,960 | 572,815,949 | 56.39 |
| 企業債償還金 | 3,865,974,000 | 3,865,972,935 | 0 | 1,065 | 100.00 |
| 投資及び出資金 | 6,000,000 | 0 | 0 | 6,000,000 | 0.00 |
| 予 備 費 | 10,000,000 | 0 | 0 | 10,000,000 | 0.00 |
| 計 | 10,326,671,600 | 7,500,393,626 | 2,237,460,960 | 588,817,014 | 72.63 |
| 科目 \ 年度 | 令和3年度 | | | | |
| | 予 算 額 | 決 算 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | % |
| 建設改良費 | 6,044,257,100 | 4,278,018,071 | 1,434,608,600 | 331,630,429 | 70.78 |
| 企業債償還金 | 4,061,066,000 | 4,061,064,994 | 0 | 1,006 | 100.00 |
| 予 備 費 | 10,000,000 | 0 | 0 | 10,000,000 | 0.00 |
| 計 | 10,115,323,100 | 8,339,083,065 | 1,434,608,600 | 341,631,435 | 82.44 |

資本的支出の決算額は7,500,393,626円である。予算額10,326,671,600円に対して、執行率は72.63%で、588,817,014円の不用額が生じている。

なお、資本的収入決算額4,509,500,600円が資本的支出決算額7,500,393,626円に対して不足する額2,990,893,026円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額191,998,631円、過年度分損益勘定留保資金154,318,545円、当年度分損益勘定留保資金2,544,575,850円及び減債積立金100,000,000円で補填されている。

4 経営成績

事業収益及び費用の年度比較は、表7及び次頁表8のとおりである。

(表7) 事業収益年度比較表

| 科目 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
|--------|---------|----------------|--------|----------------|--------|---------------|--------|
| | | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 増減 | 比率 |
| 営業収益 | 下水道使用料 | 6,251,305,478 | 55.20 | 6,315,788,630 | 55.07 | △ 64,483,152 | 98.98 |
| | 雨水処理負担金 | 597,712,000 | 5.28 | 665,318,000 | 5.80 | △ 67,606,000 | 89.84 |
| | その他営業収益 | 773,071 | 0.01 | 526,673 | 0.00 | 246,398 | 146.78 |
| | 計 | 6,849,790,549 | 60.48 | 6,981,633,303 | 60.88 | △ 131,842,754 | 98.11 |
| 営業外収益 | 他会計負担金 | 1,098,966,000 | 9.70 | 1,069,468,000 | 9.33 | 29,498,000 | 102.76 |
| | 長期前受金戻入 | 3,097,103,749 | 27.35 | 3,081,292,806 | 26.87 | 15,810,943 | 100.51 |
| | 雑収益 | 111,195,171 | 0.98 | 137,512,885 | 1.20 | △ 26,317,714 | 80.86 |
| | 計 | 4,307,264,920 | 38.03 | 4,288,273,691 | 37.39 | 18,991,229 | 100.44 |
| 特別利益 | 過年度損益修正 | 168,211,168 | 1.49 | 198,202,195 | 1.73 | △ 29,991,027 | 84.87 |
| 事業収益合計 | | 11,325,266,637 | 100.00 | 11,468,109,189 | 100.00 | △ 142,842,552 | 98.75 |

事業収益合計額は11,325,266,637円で、前年度に比べ142,842,552円の減である。これは、主に下水道使用料及び雨水処理負担金の減少によるものである。

(表8) 事業費用年度比較表

| 科目 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
|--------|---------------|----------------|--------|----------------|--------|---------------|--------|
| | | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 増減 | 比率 |
| 営業費用 | 管渠費 | 223,739,078 | 2.09 | 257,320,656 | 2.38 | △ 33,581,578 | 86.95 |
| | ポンプ場費 | 123,434,474 | 1.15 | 157,295,284 | 1.46 | △ 33,860,810 | 78.47 |
| | 処理場費 | 220,963,035 | 2.06 | 220,069,498 | 2.04 | 893,537 | 100.41 |
| | 水質規制費 | 19,500,015 | 0.18 | 19,648,892 | 0.18 | △ 148,877 | 99.24 |
| | 普及指導費 | 151,994,052 | 1.42 | 226,958,351 | 2.10 | △ 74,964,299 | 66.97 |
| | 業務費 | 371,035,666 | 3.46 | 362,332,591 | 3.35 | 8,703,075 | 102.40 |
| | 総係費 | 142,313,251 | 1.33 | 182,572,880 | 1.69 | △ 40,259,629 | 77.95 |
| | 流域下水道維持管理負担金 | 2,865,881,469 | 26.75 | 2,731,392,970 | 25.27 | 134,488,499 | 104.92 |
| | 減価償却費 | 5,749,544,488 | 53.68 | 5,693,009,833 | 52.67 | 56,534,655 | 100.99 |
| | 資産減耗費 | 12,353,482 | 0.12 | 4,287,262 | 0.04 | 8,066,220 | 288.14 |
| | その他営業費用 | 432,480 | 0.00 | 297,160 | 0.00 | 135,320 | 145.54 |
| | 計 | 9,881,191,490 | 92.25 | 9,855,185,377 | 91.18 | 26,006,113 | 100.26 |
| 営業外費用 | 支払利息及び企業債取扱諸費 | 695,142,244 | 6.49 | 790,532,048 | 7.31 | △ 95,389,804 | 87.93 |
| | 雑支出 | 133,990,319 | 1.25 | 158,557,232 | 1.47 | △ 24,566,913 | 84.51 |
| | 計 | 829,132,563 | 7.74 | 949,089,280 | 8.78 | △ 119,956,717 | 87.36 |
| 特別損失 | 過年度損益修正 | 83,209 | 0.00 | 697,433 | 0.01 | △ 614,224 | 11.93 |
| | その他特別損失 | 1,197,530 | 0.01 | 3,960,000 | 0.04 | △ 2,762,470 | 30.24 |
| | 計 | 1,280,739 | 0.01 | 4,657,433 | 0.04 | △ 3,376,694 | 27.50 |
| 事業費用合計 | | 10,711,604,792 | 100.00 | 10,808,932,090 | 100.00 | △ 97,327,298 | 99.10 |

事業費用合計額は10,711,604,792円で、前年度に比べ97,327,298円の減である。これは、主に支払利息及び企業債取扱諸費の減少によるものである。

なお、事業収益合計額11,325,266,637円から、事業費用合計額10,711,604,792円を差し引いた額613,661,845円が当年度の純利益で、当年度未処分利益剰余金は2,225,706,357円となっている。

5 財政状態

貸借対照表による財政状態は、表9のとおりである。

(表9) 貸借対照表

| 資 産 | | | |
|-----------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 科 目 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比 較 増 減 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 固 定 資 産 | 135,807,408,845 | 138,016,762,253 | △ 2,209,353,408 |
| 流 動 資 産 | 3,148,180,796 | 2,548,514,341 | 599,666,455 |
| 計 | 138,955,589,641 | 140,565,276,594 | △ 1,609,686,953 |
| 負 債 ・ 資 本 | | | |
| 科 目 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比 較 増 減 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 固 定 負 債 | 41,632,353,551 | 43,258,732,662 | △ 1,626,379,111 |
| 流 動 負 債 | 4,422,637,088 | 4,506,676,959 | △ 84,039,871 |
| 繰 延 収 益 | 61,754,432,408 | 63,608,328,367 | △ 1,853,895,959 |
| 資 本 金 | 27,255,524,023 | 25,557,934,023 | 1,697,590,000 |
| 剰 余 金 | 3,890,642,571 | 3,633,604,583 | 257,037,988 |
| 計 | 138,955,589,641 | 140,565,276,594 | △ 1,609,686,953 |

(1) 資産について

当年度における資産合計は138,955,589,641円で、前年度に比べ1,609,686,953円の減である。

ア 固定資産

固定資産は135,807,408,845円で、前年度に比べ2,209,353,408円の減である。これは、主に固定資産の減価償却によるものである。

イ 流動資産

流動資産は3,148,180,796円で、前年度に比べ599,666,455円の増である。これは、主に現金預金の増加によるものである。

(2) 負債・資本について

当年度における負債・資本合計は138,955,589,641円で、前年度に比べ1,609,686,953円の減である。

ア 固定負債

固定負債は41,632,353,551円で、前年度に比べ1,626,379,111円の減である。これは、主に企業債残高が減少したことによるものである。

イ 流動負債

流動負債は4,422,637,088円で、前年度に比べ84,039,871円の減である。これは、主に企業債残高が減少したことによるものである。

ウ 繰延収益

繰延収益は61,754,432,408円で、前年度に比べ1,853,895,959円の減である。これは、過去に補助金等により取得した固定資産の減価償却を行ったことによるものである。

エ 資本金

資本金は27,255,524,023円で、前年度に比べ1,697,590,000円の増である。これは、主に出資の受入によるものである。

オ 剰余金

剰余金は3,890,642,571円で、前年度に比べ257,037,988円の増である。これは、主に当年度未処分利益剰余金が増加したことによるものである。

6 経営分析

各分析項目は、次のとおりである。

(1) 構成比率について

(表 10) 構成比率表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|----------|-------------|-------------|-------------|
| 固定負債構成比率 | 29.96 % | 30.77 % | 31.41 % |
| (対前年度比) | △ 0.81 ポイント | △ 0.64 ポイント | △ 0.05 ポイント |
| 流動負債構成比率 | 3.18 % | 3.21 % | 3.47 % |
| (対前年度比) | △ 0.03 ポイント | △ 0.26 ポイント | 0.23 ポイント |
| 自己資本構成比率 | 66.86 % | 66.02 % | 65.12 % |
| (対前年度比) | 0.84 ポイント | 0.90 ポイント | △ 0.18 ポイント |

表 10 は、総資本に対する固定負債、流動負債及び自己資本の割合を示すものである。

固定負債構成比率は、企業債残高の減により固定負債が減少したことから、前年度に比べ 0.81 ポイント低下している。

流動負債構成比率は、企業債残高の減により前年度に比べ 0.03 ポイント低下している。

自己資本構成比率は、前年度に比べ 0.84 ポイント上昇している。

構成比率は、固定負債構成比率、流動負債構成比率が低下し、自己資本構成比率は上昇することが望ましいとされている。特に、自己資本構成比率は総資本（負債及び資本）に占める資本金等の割合を示すもので、この比率が大きいほど経営は安定しているとされている。当年度は、この比率が 66.86% となっており、前年度と比べて上昇している。

(2) 財務比率について

(表 11) 財務比率表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|---------|-------------|-------------|-------------|
| 負債比率 | 49.57 % | 51.47 % | 53.57 % |
| (対前年度比) | △ 1.90 ポイント | △ 2.10 ポイント | 0.43 ポイント |
| 流動比率 | 71.18 % | 56.55 % | 46.38 % |
| (対前年度比) | 14.63 ポイント | 10.17 ポイント | 9.16 ポイント |
| 当座比率 | 71.16 % | 56.52 % | 46.38 % |
| (対前年度比) | 14.64 ポイント | 10.14 ポイント | 9.16 ポイント |
| 固定長期適合率 | 100.95 % | 101.44 % | 101.93 % |
| (対前年度比) | △ 0.49 ポイント | △ 0.49 ポイント | △ 0.17 ポイント |

表 11 は、財務比率を示すものである。

負債比率は、負債を自己資本より超過させないことが健全経営の第一義であるので、100%以下が望ましいとされている。当年度は 49.57%となり、前年度に比べ 1.90 ポイント低下している。

流動比率、当座比率は、支払義務を有する流動負債に対して支払財源となる流動資産、当座資産の割合で、流動比率は 200%以上が望ましいとされている。

流動比率は、当年度は 71.18%となり、現金預金の増加などにより、流動資産が増加したことから、前年度に比べ 14.63 ポイント上昇している。

当座比率は、100%以上が望ましいとされている。当年度は 71.16%となり、現金預金の増加などにより、流動資産が増加したことから、前年度に比べ 14.64 ポイント上昇している。

固定長期適合率は、固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべき立場から、少なくとも 100%以下であることが望ましいとされている。当年度は 100.95%となり、固定資産が減少したことから、前年度に比べ 0.49 ポイント低下している。

(3) 収益率について

(表 12) 収益率表

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 営業収益対営業費用比率 | 69.32 % | 70.84 % | 71.28 % |
| (対前年度比) | △ 1.52 ポイント | △ 0.44 ポイント | 2.32 ポイント |
| 経常収益対経常費用比率 | 104.17 % | 104.31 % | 104.43 % |
| (対前年度比) | △ 0.14 ポイント | △ 0.12 ポイント | △ 0.50 ポイント |

表 12 は、営業収益対営業費用比率及び経常収益対経常費用比率であるが、それぞれ収益対費用の割合を示すものであって、採算の分岐点である 100%以上であることが望ましいとされている。

営業収益対営業費用比率は、下水道使用料の減少などにより、営業収益が減少したことから、前年度に比べ 1.52 ポイント低下しており、同比率 69.32%と、前年度に続き業務活動の採算の分岐点である 100%を下回った。

経常収益対経常費用比率は、下水道使用料の減少などにより、営業収益が減少したことから、前年度に比べ 0.14 ポイント低下となった。当年度においては、同比率が 104.17%となり、経営活動の採算の分岐点である 100%を上回ったことによって当期経常利益が発生している。

有収水量 1 m³当たりの収益と費用は、表 13 のとおりである。

(表 13) 有収水量 1 m³当たりの収益・費用

| 項 目 | | 年 度 | | 対前年度比較 | | |
|---------------------|------------------|------------------------|----------|-------------|----------|----------|
| | | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 増 減 | 比 率 | |
| 収 益 | 経 常 収 益 A | | 267.23 円 | 265.98 円 | 1.25 円 | 100.47 % |
| | A の 内 訳 | 下 水 道 使 用 料 (使用料単価) | 149.73 円 | 149.06 円 | 0.67 円 | 100.45 % |
| | | 長 期 前 受 金 戻 入 | 74.18 円 | 72.72 円 | 1.46 円 | 102.01 % |
| | | そ の 他 | 43.32 円 | 44.20 円 | △ 0.88 円 | 98.01 % |
| 費 用 | 経 常 費 用 B | | 256.53 円 | 255.00 円 | 1.53 円 | 100.60 % |
| | B の 内 訳 | 人 件 費 | 5.83 円 | 6.47 円 | △ 0.64 円 | 90.11 % |
| | | 支 払 利 息 | 16.65 円 | 18.66 円 | △ 2.01 円 | 89.23 % |
| | | 修 繕 費 | 1.56 円 | 4.29 円 | △ 2.73 円 | 36.36 % |
| | | 委 託 料 | 16.43 円 | 15.17 円 | 1.26 円 | 108.31 % |
| | | 流 域 下 水 道 維持管理負担金 | 68.64 円 | 64.47 円 | 4.17 円 | 106.47 % |
| | | 減 価 償 却 費 | 137.71 円 | 134.37 円 | 3.34 円 | 102.49 % |
| | | そ の 他 | 9.71 円 | 11.57 円 | △ 1.86 円 | 83.92 % |
| 差 引 (A - B) | | 10.70 円 | 10.98 円 | △ 0.28 円 | 97.45 % | |
| 収 益 対 費 用 (A / B) | | 104.17 % | 104.31 % | △ 0.14 ポイント | — | |

※経常収益は工事負担金、経常費用は受託工事費等を除いて算出

経常収益から算定した有収水量 1 m³当たりの収益（経常収益A）は 267.23 円、経常費用から算定した有収水量 1 m³当たりの費用（経常費用B）は 256.53 円で、この収益と費用との差は 10.70 円となっている。

経常収益から算定した有収水量 1 m³当たりの収益は、前年度に比べ 1.25 円の増加となっている。

一方、経常費用から算定した有収水量 1 m³当たりの費用は、前年度に比べ 1.53 円の増加となっている。この主な要因は、有収水量の減少によるものである。また、収益対費用（経常収益対経常費用比率A/B）は、104.17%で前年度に比べ 0.14 ポイント低下している。

(4) 職員給与費の料金収入に占める比率について

(表 14) 職員給与費比率表

| 項目 \ 年度 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 令和 2 年度 |
|--------------|-------------|-----------|-------------|
| 職員給与費対料金収入比率 | 3.89 % | 4.34 % | 3.71 % |
| (対前年度比) | △ 0.45 ポイント | 0.63 ポイント | △ 0.45 ポイント |

表 14 の職員給与費対料金収入比率は、職員給与費が適切であるかどうかを判断する指標で、数値が低いほど良いとされている。当年度の比率は、退職給付費の減少により、前年度に比べ 0.45 ポイント低下している。

(5) 企業債元利償還金の料金収入に占める比率について

(表 15) 企業債元利償還金比率表

| 項目 \ 年度 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 令和 2 年度 |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|
| 企業債元利償還金対料金収入比率 | 72.96 % | 76.82 % | 77.43 % |
| (対前年度比) | △ 3.86 ポイント | △ 0.61 ポイント | △ 4.85 ポイント |

表 15 の企業債元利償還金対料金収入比率は、料金収入に対する企業債元利償還金の割合で、数値が低いほど良いとされている。当年度の比率は、下水道使用料収入が減少したものの、企業債元利償還金の減少により前年度に比べ 3.86 ポイント低下している。

7 む す び

令和4年度下水道事業会計の概況、業務実績、予算の執行状況、経営成績、財政状態及び経営分析について審査概要を述べてきたところである。

下水道事業における年間汚水処理水量は、処理区域内人口の増加に伴い増加傾向であったが、当年度は前年度と比べて減少している。また、有収水量も減少しており、下水道使用料収入は前年度に比べ6,448万3,152円減の62億5,130万5,478円となっている。当年度決算においては、前年度に比べて下水道事業収益は減少したものの、下水道事業費用も減少したため、純利益を計上した。

このような状況を踏まえて、以下、令和4年度の決算状況から主要な点について、述べることとする。

(1) 使用料単価について

有収水量1m³当たりの下水道使用料収入を示す使用料単価は149.73円で、「公営企業の経営に当たっての留意事項について」（平成26年8月29日付総務省通知）に示されている使用料単価150円を下回っているものの、前年度に比べて0.67円増加した。今後も、常に社会の変化に対応できるよう、経営の健全化に努められたい。

(2) 有収率について

有収率とは、有収水量が汚水処理水量に占める割合であることから、汚水処理水量に含まれる雨水等の不明水の流入量が少ないほど効率的であるといえる。

本市の有収率は、平成11年度をピークに減少傾向にあるが、令和4年度は79.40%と、汚水処理水量の減少により前年度に比べ1.42ポイント上昇した。なお、有収率上昇の要因は、年間降水量の減少に伴う不明水の減少が考えられる。

今後も不明水の原因を検証し、解消に向けた調査や適切な対策を講じるなど、有収率の向上に努められたい。

(3) 下水道施設の維持管理について

下水道施設の維持管理については、今後増大していく施設の老朽化へ効率的・効果的に対応するため、令和元年度に「松戸市下水道ストックマネジメント計画」を策定し、令和3年度において、ポンプ場、常盤平終末処理場のストックマネジメント計画を策定している。

引き続き、計画に基づき施設の機能維持や長寿命化、耐震性の確保等の改築更新を図るとともに、経費の削減に努められたい。

以上、各項目について述べてきたところであるが、今後を展望すると、下水道使用料収入は、下水道施設の整備に伴う増加は見込まれるものの、節水型機器の普及などにより、使用水量は減少傾向であることから、大幅な増加は見込み難い状況である。また、将来的に施設・設備の老朽化に伴う更新投資の増大が見込まれており、下水道事業を取り巻く経営環境は、更に厳しくなることが予測される。

したがって、今後の事業運営に当たっては、下水道事業を取り巻く社会経済情勢の動向を分析し、経費削減や事業の効率化及び合理化を推進して、経営基盤の強化を図る等、収支バランスのとれた安定的な運営に引き続き努められたい。

また、下水道事業は市民生活に密接に結びつくものであることから、将来にわたり安定した経営基盤のもとで、良好な下水道事業サービスを継続的に提供するための事業運営を要望するものである。

決算審査資料

業務実績内訳表

| 年度 項目 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 | 備考 |
|----------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|--|
| 処理区域面積 | 4,061.18 ha | 4,032.02 ha | 29.16 ha | 年度末現在 処理区域面積 |
| 行政区域内人口 | 497,342 人 | 497,089 人 | 253 人 | 年度末現在 行政区域内人口 |
| 処理区域内人口 | 439,612 人 | 436,517 人 | 3,095 人 | 年度末現在 処理区域内人口 |
| 水洗化人口 | 425,433 人 | 420,854 人 | 4,579 人 | 年度末現在 水洗化人口 |
| 普及率 | 88.39 % | 87.81 % | 0.58 ポイント | $\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$ |
| 水洗化率 | 96.77 % | 96.41 % | 0.36 ポイント | $\frac{\text{水洗化人口}}{\text{処理区域内人口}} \times 100$ |
| 汚処理水量 | 52,586,485 m ³ | 54,331,231 m ³ | △ 1,744,746 m ³ | 年間総量 |
| 有収水量 | 41,751,084 m ³ | 42,369,480 m ³ | △ 618,396 m ³ | 年間総量 |
| 有収率 | 79.40 % | 77.98 % | 1.42 ポイント | $\frac{\text{有収水量}}{\text{汚処理水量}} \times 100$ |
| 管きょ延長 | 1,426,895.0 m | 1,418,607.4 m | 8,287.6 m | 年度末現在 管きょ延長 |

經 營 分 析 表

| 項 目 | | 4 年 度 | 3 年 度 | 2 年 度 | 計 算 式 |
|------------------|------------------------------|--------|--------|--------|--|
| 構 成 比 率 | 固定資産構成比率 | % | % | % | $\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産}} \times 100$ |
| | 流動資産構成比率 | 97.73 | 98.19 | 98.39 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産}} \times 100$ |
| | 固定負債構成比率 | 2.27 | 1.81 | 1.61 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$ |
| | 流動負債構成比率 | 29.96 | 30.77 | 31.41 | $\frac{\text{流動負債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$ |
| | 自己資本構成比率 | 3.18 | 3.21 | 3.47 | $\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$ |
| 財 務 比 率 | 流動資産対 固定資産比率 | % | % | % | $\frac{\text{流動資産}}{\text{固定資産}} \times 100$ |
| | 固 定 比 率 | 2.32 | 1.85 | 1.64 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$ |
| | 固定長期適合率 (固定資産対 長期資本比率) | 146.19 | 148.73 | 151.09 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$ |
| | 流 動 比 率 | 71.18 | 56.55 | 46.38 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 当 座 比 率 (酸性試験比率) | 71.16 | 56.52 | 46.38 | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 現 金 預 金 比 率 (現金比率) | 39.66 | 23.52 | 14.03 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 負 債 比 率 | 49.57 | 51.47 | 53.57 | $\frac{\text{固定負債} + \text{流動負債}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$ |
| 収 益 率 | 經常収益対 經常費用比率 (經常収支比率) | % | % | % | $\frac{\text{經常収益}}{\text{經常費用}} \times 100$ |
| | 營業収益対 營業費用比率 (營業収支比率) | 104.17 | 104.31 | 104.43 | $\frac{\text{營業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{營業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$ |
| 回 轉 率 | 經營資本回轉率 | 回 | 回 | 回 | $\frac{\text{營業収益}}{\text{資産} - \text{建設仮勘定}}$ |
| | 固定資産回轉率 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | $\frac{\text{營業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産})/2}$ |
| | 流動資産回轉率 | 2.40 | 2.89 | 3.46 | $\frac{\text{營業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産})/2}$ |
| そ の 他 | 企業債元利償還金 対料金収入比率 | % | % | % | $\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$ |
| | 企業債償還元金 対減価償却費比率 | 72.96 | 76.82 | 77.43 | $\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$ |
| | 職員給与費対 料金収入比率 | 67.24 | 71.33 | 68.62 | $\frac{\text{職員給与費}}{\text{料金収入}} \times 100$ |

経営分析表

| 項 目 | | 備 考 |
|------------------|--------------------------|---|
| 構 成 比 率 | 固定資産構成比率 | (構成比率は、構成部分の全体に対する関係を表すものである。)固定資産構成比率・流動資産構成比率は、それぞれ総資産に対する固定資産・流動資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、流動資産構成比率が大であれば、流動性は良好であるといえる。なお、両者の比率の合計は100となる。 |
| | 流動資産構成比率 | |
| | 固定負債構成比率 | 固定負債構成比率・流動負債構成比率・自己資本構成比率は、総資本(資本+負債)とこれを構成する固定負債・流動負債・自己資本の関係を示すもので、自己資本構成比率が大であるほど経営の安全性は大きいものといえる。なお、三者の比率の合計は100となる。 |
| | 流動負債構成比率 | |
| | 自己資本構成比率 | |
| 財 務 比 率 | 流動資産対固定資産比率 | (財務比率は貸借対照表における資産と負債又は資本との相互関係を表すものである。)流動資産対固定資産比率は、固定資産と流動資産の関係を示すもので、数値が小さいほど資本が固定化している。 |
| | 固定比率 | 固定比率は、固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。 |
| | 固定長期適合率 (固定資産対長期資本比率) | 固定長期適合率は、固定資産の調達に、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は固定資産に対して過大投資が行われたものといえる。 |
| | 流動比率 | 流動比率は、1年以内に現金化できる資産と支払われなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は200%以上である。 |
| | 当座比率 (酸性試験比率) | 当座比率は、流動資産のうち現金預金及び容易に現金化しうる未収金などの当座資産と流動負債とを対比させたもので100%以上が理想比率とされている。 |
| | 現金預金比率 (現金比率) | 現金預金比率は、流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、20%以上が理想比率とされている。 |
| | 負債比率 | 負債比率は、負債を自己資本より超過させないことが、健全経営の第一義であるので100%以下を理想比率としている。 |
| 収 益 率 | 経常収益対経常費用比率 (経常収支比率) | (収益率は、収益と費用とを対比して企業の経営活動の成果を表すもので、その比率は大きいほど良好である。)経常収益対経常費用比率は経常収益(営業収益+営業外収益)と経常費用(営業費用+営業外費用)を対比したものであり、経常的な収益と費用の関連を示すものである。 |
| | 営業収益対営業費用比率 (営業収支比率) | 営業収益対営業費用比率は、業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断されるものである。 |
| 回 転 率 | 経営資本回転率 | (回転率は、企業の活動性を示すもので、その比率は大きいほど資本が効率的に使われていることを表すものである。)経営資本回転率は、企業に投下され運用されている資本の効率を測定するものである。 固定資産回転率は、企業の取引量である営業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の効率を示すものである。流動資産回転率は、流動資産の適否を示すものである。 |
| | 固定資産回転率 | |
| | 流動資産回転率 | |
| そ の 他 | 企業債元利償還金対料金収入比率 | 料金収入に対する企業債元利償還額の割合を表すものであり、数値が低いほど良い。 |
| | 企業債償還元金対減価償却費比率 | 当年度の減価償却費に対する企業債償還元金の割合を表すものであり、数値が低いほど良い。 |
| | 職員給与費対料金収入比率 | 料金収入に対する職員給与費の割合を表すものであり、数値が低いほど良い。 |

・自己資本=資本金+剰余金+繰延収益

予算構成比率表 ・ 決算構成比率表

収 益 の 収 支

| 科 目 | | 予 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 の 対 前 年 度 比 率 |
|--------|-------|----------------|---------|--------|----------------|---------|--------|---------------------------|
| | | | 4 年 度 | 3 年 度 | | 4 年 度 | 3 年 度 | |
| | | 円 | % | % | 円 | % | % | % |
| 収 入 | 営業収益 | 7,576,085,000 | 63.71 | 63.39 | 6,849,790,549 | 60.48 | 60.88 | 98.11 |
| | 営業外収益 | 4,314,693,000 | 36.29 | 36.61 | 4,307,264,920 | 38.03 | 37.39 | 100.44 |
| | 特別利益 | 2,000 | 0.00 | 0.00 | 168,211,168 | 1.49 | 1.73 | 84.87 |
| | 計 | 11,890,780,000 | 100.00 | 100.00 | 11,325,266,637 | 100.00 | 100.00 | 94.95 |
| 支 出 | 営業費用 | 10,626,908,900 | 90.64 | 90.47 | 9,881,191,490 | 92.25 | 91.18 | 100.26 |
| | 営業外費用 | 1,001,973,100 | 8.55 | 9.35 | 829,132,563 | 7.74 | 8.78 | 87.36 |
| | 特別損失 | 85,821,000 | 0.73 | 0.10 | 1,280,739 | 0.01 | 0.04 | 27.50 |
| | 予備費 | 10,000,000 | 0.09 | 0.08 | 0 | — | — | — |
| | 計 | 11,724,703,000 | 100.00 | 100.00 | 10,711,604,792 | 100.00 | 100.00 | 99.10 |

資 本 的 収 支

| 科 目 | | 予 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 の 対 前 年 度 比 率 |
|--------|--------------|----------------|---------|--------|---------------|---------|--------|---------------------------|
| | | | 4 年 度 | 3 年 度 | | 4 年 度 | 3 年 度 | |
| | | 円 | % | % | 円 | % | % | % |
| 収 入 | 企業債 | 4,024,100,000 | 54.72 | 52.28 | 2,034,700,000 | 45.12 | 47.77 | 79.64 |
| | 出資金 | 1,331,640,000 | 18.11 | 19.60 | 1,331,640,000 | 29.53 | 25.56 | 97.40 |
| | 補助金 | 1,844,877,500 | 25.09 | 25.95 | 951,709,450 | 21.10 | 22.87 | 77.79 |
| | 負担金 | 151,320,000 | 2.06 | 2.17 | 191,451,150 | 4.25 | 3.80 | 94.21 |
| | 長期貸付金 償還金 | 1,800,000 | 0.02 | — | 0 | — | — | — |
| | その他資本 的収入 | 1,000 | 0.00 | 0.00 | 0 | — | — | — |
| | 計 | 7,353,738,500 | 100.00 | 100.00 | 4,509,500,600 | 100.00 | 100.00 | 84.31 |
| 支 出 | 建設費 | 6,444,697,600 | 62.41 | 59.75 | 3,338,625,370 | 46.34 | 49.26 | 84.67 |
| | 企業債 償還 | 3,865,974,000 | 37.44 | 40.15 | 3,865,972,935 | 53.66 | 50.74 | 95.20 |
| | 投資及び 貸付金 | 6,000,000 | 0.06 | 0.00 | 0 | — | — | — |
| | 予備費 | 10,000,000 | 0.10 | 0.10 | 0 | — | — | — |
| | 計 | 10,326,671,600 | 100.00 | 100.00 | 7,204,598,305 | 100.00 | 100.00 | 90.01 |

損益計算書比率表

| | 科 目 | 金 額 | 構 成 比 率 | | 対前年度 金額比率 |
|----------------------------------|----------------|--------------------|--------------------|--------|--------------|
| | | | 4 年 度 | 3 年 度 | |
| 貸 方 | 1 営業収益 | 円 6,849,790,549 | % | % | % |
| | (1) 下水道使用料 | 6,251,305,478 | 60.48 | 60.88 | 98.11 |
| | (2) 雨水処理負担金 | 597,712,000 | 55.20 | 55.07 | 98.98 |
| | (3) その他営業収益 | 773,071 | 5.28 | 5.80 | 89.84 |
| | 2 営業外収益 | 4,307,264,920 | 0.01 | 0.00 | 146.78 |
| | (1) 他会計負担金 | 1,098,966,000 | 9.70 | 9.33 | 102.76 |
| | (2) 長期前受金戻入 | 3,097,103,749 | 27.35 | 26.87 | 100.51 |
| | (3) 退職給付引当金戻入益 | 0 | 0.00 | 0.00 | — |
| | (4) 雑 収 益 | 111,195,171 | 0.98 | 1.20 | 80.86 |
| | 3 特別利益 | 168,211,168 | 1.49 | 1.73 | 84.87 |
| | (1) 過年度損益修正益 | 168,211,168 | 1.49 | 1.73 | 84.87 |
| | 合 計 | 11,325,266,637 | 100.00 | 100.00 | 98.75 |
| | 借 方 | 1 営業費用 | 円 9,881,191,490 | % | % |
| (1) 管 渠 費 | | 223,739,078 | 87.25 | 85.94 | 100.26 |
| (2) ポ ン プ 場 費 | | 123,434,474 | 1.98 | 2.24 | 86.95 |
| (3) 処 理 場 費 | | 220,963,035 | 1.09 | 1.37 | 78.47 |
| (4) 水 質 規 制 費 | | 19,500,015 | 1.95 | 1.92 | 100.41 |
| (5) 普 及 指 導 費 | | 151,994,052 | 0.17 | 0.17 | 99.24 |
| (6) 業 務 費 | | 371,035,666 | 1.34 | 1.98 | 66.97 |
| (7) 総 係 費 | | 142,313,251 | 3.28 | 3.16 | 102.40 |
| (8) 流 域 下 水 道 維 持 管 理 負 担 金 | | 2,865,881,469 | 1.26 | 1.59 | 77.95 |
| (9) 減 価 償 却 費 | | 5,749,544,488 | 25.31 | 23.82 | 104.92 |
| (10) 資 産 減 耗 費 | | 12,353,482 | 50.77 | 49.64 | 100.99 |
| (11) その他営業費用 | | 432,480 | 0.11 | 0.04 | 288.14 |
| 2 営業外費用 | | 829,132,563 | 0.00 | 0.00 | 145.54 |
| (1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費 | | 695,142,244 | 6.14 | 6.89 | 87.36 |
| (2) 雑 支 出 | | 133,990,319 | 1.18 | 1.38 | 84.51 |
| 3 特別損失 | | 1,280,739 | 0.01 | 0.04 | 27.50 |
| (1) 過年度損益修正損 | | 83,209 | 0.00 | 0.01 | 11.93 |
| (2) その他特別損失 | | 1,197,530 | 0.01 | 0.03 | 30.24 |
| 小 計 | | 10,711,604,792 | 94.58 | 94.25 | 99.10 |
| 当 年 度 純 利 益 | | 613,661,845 | 5.42 | 5.75 | 93.10 |
| 合 計 | 11,325,266,637 | 100.00 | 100.00 | 98.75 | |

費用使途別・節別比率表

| 科 目 | 金 額 | 構 成 比 率 | | 対前年度 金額比率 |
|-----------------------|------------------|-----------|-----------|--------------|
| | | 4 年 度 | 3 年 度 | |
| 人件費 | 円 243,295,528 | % 2.27 | % 2.54 | % 88.74 |
| 給料 | 100,431,582 | 0.94 | 0.97 | 96.00 |
| 手当等 | 55,647,693 | 0.52 | 0.53 | 96.47 |
| 賞与引当金繰入額 | 15,844,000 | 0.15 | 0.15 | 96.07 |
| 報酬 | 1,896,182 | 0.02 | 0.02 | 104.94 |
| 法定福利費 | 33,855,321 | 0.32 | 0.32 | 96.43 |
| 退職給付費 | 35,620,750 | 0.33 | 0.54 | 60.92 |
| 物件その他の経費 | 10,468,309,264 | 97.73 | 97.46 | 99.37 |
| 旅費 | 316,187 | 0.00 | 0.00 | 96.87 |
| 報償費 | 0 | 0.00 | — | — |
| 被服費 | 107,702 | 0.00 | 0.00 | 89.36 |
| 備用品費 | 12,008,323 | 0.11 | 0.14 | 82.29 |
| 燃料費 | 304,676 | 0.00 | 0.00 | 100.90 |
| 光熱水費 | 386,484 | 0.00 | 0.00 | 91.37 |
| 印刷製本費 | 975,700 | 0.01 | 0.01 | 116.72 |
| 通信運搬費 | 2,098,984 | 0.02 | 0.03 | 76.68 |
| 委託料 | 685,953,881 | 6.40 | 5.95 | 106.69 |
| 手数料 | 4,692,214 | 0.04 | 0.05 | 82.34 |
| 使用料 | 644,879 | 0.01 | 0.01 | 99.92 |
| 賃借料 | 8,559,341 | 0.08 | 0.08 | 101.55 |
| 修繕費 | 65,134,040 | 0.61 | 1.68 | 35.81 |
| 動力費 | 59,013,942 | 0.55 | 0.38 | 144.41 |
| 薬品費 | 3,866,360 | 0.04 | 0.04 | 101.33 |
| 補償金 | 0 | 0.00 | 0.00 | #DIV/0! |
| 研修費 | 597,930 | 0.01 | 0.01 | 108.57 |
| 厚生費 | 434,508 | 0.00 | 0.00 | 103.35 |
| 会費負担金 | 1,504,894 | 0.01 | 0.01 | 103.58 |
| 保険料 | 780,622 | 0.01 | 0.01 | 103.00 |
| 公課費 | 31,500 | 0.00 | 0.00 | 100.00 |
| 負担金 | 21,000 | 0.00 | 0.00 | 81.35 |
| 補助金 | 115,717,873 | 1.08 | 1.76 | 60.83 |
| 貸倒引当金繰入額 | 46,533,003 | 0.43 | 0.51 | 84.75 |
| 江戸川左岸流域下水道 維持管理負担金 | 2,605,608,611 | 24.33 | 23.08 | 104.47 |
| 手賀沼流域下水道 維持管理負担金 | 260,272,858 | 2.43 | 2.19 | 109.73 |
| 有形固定資産減価償却費 | 5,220,920,372 | 48.74 | 47.82 | 101.01 |
| 無形固定資産減価償却費 | 528,624,116 | 4.94 | 4.85 | 100.81 |
| 固定資産除去費 | 12,353,482 | 0.12 | 0.04 | 288.14 |
| その他営業費用 | 432,480 | 0.00 | 0.00 | 145.54 |
| 企業債利息 | 695,142,244 | 6.49 | 7.31 | 87.93 |
| その他雑支出 | 133,990,319 | 1.25 | 1.47 | 84.51 |
| 過年度損益修正損 | 83,209 | 0.00 | 0.01 | 11.93 |
| その他特別損失 | 1,197,530 | 0.01 | 0.04 | 30.24 |
| 合 計 | 10,711,604,792 | 100.00 | 100.00 | 99.10 |

貸借対照表比率表

| | 科 目 | 金 額 | 構 成 比 率 | | 対前年度 金額比率 |
|------------|---------------|------------------|---------|--------|--------------|
| | | | 4 年 度 | 3 年 度 | |
| 借 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 固定資産 | 135,807,408,845 | 97.73 | 98.19 | 98.40 |
| | (1) 有形固定資産 | 154,337,186,518 | 92.12 | 92.54 | 98.40 |
| | 減価償却累計額 | △ 26,337,067,533 | | | |
| | (2) 無形固定資産 | 7,802,289,860 | 5.61 | 5.64 | 98.40 |
| | (3) 投資その他の資産 | 5,000,000 | 0.00 | 0.00 | 100.00 |
| | 2 流動資産 | 3,148,180,796 | 2.27 | 1.81 | 123.53 |
| | (1) 現金預金 | 1,754,000,433 | 1.26 | 0.75 | 165.49 |
| | (2) 未収金 | 1,445,132,281 | 1.00 | 1.06 | 93.67 |
| | 貸倒引当金 | △ 51,821,616 | | | |
| | (3) 貯蔵品 | 856,080 | 0.00 | — | — |
| | (4) 前払金 | 13,618 | 0.00 | 0.00 | — |
| | 合 計 | 138,955,589,641 | 100.00 | 100.00 | 98.85 |
| 貸 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 固定負債 | 41,632,353,551 | 29.96 | 30.77 | 96.24 |
| | (1) 企業債 | 41,492,529,057 | 29.86 | 30.67 | 96.26 |
| | (2) 引当金 | 139,824,494 | 0.10 | 0.11 | 90.57 |
| | 2 流動負債 | 4,422,637,088 | 3.18 | 3.21 | 98.14 |
| | (1) 企業債 | 3,646,521,150 | 2.62 | 2.75 | 94.32 |
| | (2) 未払金 | 727,249,055 | 0.52 | 0.42 | 122.79 |
| | (3) 引当金 | 29,525,304 | 0.02 | 0.02 | 100.34 |
| | (4) その他流動負債 | 19,341,579 | 0.01 | 0.01 | 101.73 |
| | 3 繰延収益 | 61,754,432,408 | 44.44 | 45.25 | 97.09 |
| | 長期前受金 | 77,698,983,042 | 44.44 | 45.25 | 97.09 |
| | 収益化累計額 | △ 15,944,550,634 | | | |
| | 小 計 | 107,809,423,047 | 77.59 | 79.23 | 96.80 |
| | 1 資本金 | 27,255,524,023 | 19.61 | 18.18 | 106.64 |
| | 2 剰余金 | 3,890,642,571 | 2.80 | 2.58 | 107.07 |
| | (1) 資本剰余金 | 1,664,936,214 | 1.20 | 1.18 | 100.56 |
| | (2) 利益剰余金 | 2,225,706,357 | 1.60 | 1.41 | 112.52 |
| | イ 当年度未処分利益剰余金 | 2,225,706,357 | 1.60 | 1.41 | 112.52 |
| | 小 計 | 31,146,166,594 | 22.41 | 20.77 | 106.70 |
| | 合 計 | 138,955,589,641 | 100.00 | 100.00 | 98.85 |

第7 病院事業会計

1 概 況

本市の病院事業は、松戸市立総合医療センター（以下「総合医療センター」という。）及び松戸市立福祉医療センター東松戸病院（以下「東松戸病院」という。）並びに松戸市立福祉医療センター介護老人保健施設梨香苑（以下「梨香苑」という。）の2病院1施設からなっている。総合医療センターは急性期^{注1}対応型の病院として、東松戸病院は内科系を中心とした回復期^{注2}対応型の病院として、また、梨香苑については、回復期以降のリハビリテーションなど医療機関と家庭とを結ぶ中間施設として機能を分担し、地域の多様な医療ニーズに応じてきた。なお、令和4年3月定例会市議会において、東松戸病院及び附帯する梨香苑については令和5年度末をもって廃止する条例が可決されたところである。

総合医療センターは、37科目の診療科と救命救急センター、小児医療センター及び周産期母子医療センター^{注3}等で組織されており、許可病床数は、一般病床数592床、感染症病床8床、合計600床で実施している。東松戸病院は、診療科目12科目であり、地域包括ケア病棟、一般病棟、回復期リハビリテーション病棟、緩和ケア病棟^{注4}で構成されており、許可病床数は、181床としている。なお、総合医療センターの稼働病床数は、新型コロナウイルス感染症の影響による県の病床確保のフェーズ変更に伴い、稼働病床が変動し、東松戸病院の稼働病床数は、病棟再編に伴う減床により114床で実施している。梨香苑は入所定員50人、通所定員10人で業務を実施している。

業務実績については、総合医療センターの入院延患者数は154,628人、外来延患者数は252,503人となっている。東松戸病院の入院延患者数は27,574人、外来延患者数は16,191人で、梨香苑の延入所者数は10,135人、延通所者数は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため新規通所受入れを制限したきたことなどにより0人となっている。

経営状況については、総合医療センターの総収益は219億8,700万2,266円、総費用は226億7,922万6,624円で、差し引き6億9,222万4,358円の純損失を計上した結果、当年度未処理欠損金（累積欠損金）は、101億9,907万2,575円となっている。東松戸病院の総収益は19億2,348万9,576円、総費用は19億6,430万7,880円で、差し引き4,081万8,304円の純損失を計上した結果、当年度未処理欠損金（累積欠損金）は12億3,941万3,776円となっている。梨香苑の総収益は2億4,505万5,933円、総費用は2億7,781万9,935円で、差し引き3,276万4,002円の純損失を計上した結果、当年度未処分利益剰余金は799万8,193円となっている。

この結果、病院事業全体では7億6,580万6,664円の純損失となり、前年度と比較すると6億8,280万8,561円純損失は増加し、累積欠損金は114億3,048万8,158円となっている。

<用語解説>

- 注1 急性期：症状・徴候の発現が急激で、生命の危機状態にあり、経過が短く、全身管理を必要とする時期を指す。
- 注2 回復期：急性期から脱し、他の合併症や続発性を予防しながら社会復帰に向け日常生活の自立をはかる時期を指す。
- 注3 周産期母子医療センター：出産前後の母体・胎児や新生児に対する高度で専門的な医療を提供できる医療施設。総合周産期母子医療センターと地域周産期母子医療センターがあるが、総合医療センターは、産科及び新生児科を備え、周産期に係る期間に比較的高度な医療行為を行うことができる地域周産期母子医療センターに認定されている。
- 注4 地域包括ケア病棟：急性期の治療を終了し、病状が安定した患者に対し、在宅または介護施設への復帰に向けて医療管理、診療、看護、リハビリを行うことを目的とした入院病棟をいう。

2 業務実績

総合医療センターの業務実績は、表1のとおりである。

(表1) 業務実績年度比較表(総合医療センター)

| 項目 | | 年度 | | 比較増減 | |
|----------------|-------------|--------------|--------------|------------|-----------|
| | | 令和4年度 | 令和3年度 | | |
| 許可病床数 | | 600 床 | 600 床 | 0 床 | |
| 年間延病床数 | | 219,000 床 | 219,000 床 | 0 床 | |
| 年間延稼働病床数 | | 183,192 床 | 182,864 床 | 328 床 | |
| 延患者数 | 入院 | 年間 | 154,628 人 | 150,711 人 | 3,917 人 |
| | | 1日平均 | 423.64 人 | 412.91 人 | 10.73 人 |
| | 外来 | 年間 | 252,503 人 | 255,574 人 | △ 3,071 人 |
| | | 1日平均 | 1,039.11 人 | 1,056.09 人 | △ 16.98 人 |
| 入院・外来延患者数 | | 407,131 人 | 406,285 人 | 846 人 | |
| 病床利用率(許可病床) 注5 | | 70.61 % | 68.82 % | 1.79 ポイント | |
| 病床利用率(稼働病床) 注6 | | 84.41 % | 82.42 % | 1.99 ポイント | |
| 患者1人1日当たり医業収益 | | 44,027 円 | 43,336 円 | 691 円 | |
| 患者1人1日当たり医業費用 | | 52,127 円 | 51,887 円 | 240 円 | |
| 患者1人1日当たり診療収入 | 入院 | 77,084 円 | 74,500 円 | 2,584 円 | |
| | 外来 | 21,279 円 | 21,779 円 | △ 500 円 | |
| 職員数※ | 医師 | 132 人 | 119 人 | 13 人 | |
| | 看護師 | 638 (6) 人 | 617 (6) 人 | 21 (0) 人 | |
| | 医療技術者 | 174 (8) 人 | 163 (8) 人 | 11 (0) 人 | |
| | 事務職員 | 61 人 | 59 人 | 2 人 | |
| | その他の職員 | 2 人 | 2 人 | 0 人 | |
| | 看護学校職員 | 13 人 | 13 人 | 0 人 | |
| | 嘱託医師 注7 | 94 人 | 91 人 | 3 人 | |
| | 会計年度任用職員医師 | 43 人 | 44 人 | △ 1 人 | |
| | その他会計年度任用職員 | 249 人 | 247 人 | 2 人 | |
| | 計 | 1,406 (14) 人 | 1,355 (14) 人 | 51 (0) 人 | |

※病院事業管理者は含まず。職員数の()内の数字は、再任用職員について外書きしたものである。

注5 病床利用率(許可病床)：年間延病床数に対する年間延入院患者数の割合

注6 病床利用率(稼働病床)：年間延稼働病床数に対する年間延入院患者数の割合
稼働病床は毎月月初の病床数により積算

注7 嘱託医師：外部の医療機関から招聘し、診察治療する医師

当年度の入院延患者数は154,628人(1日平均423.64人)で、前年度と比較すると3,917人(1日平均では10.73人)の増となっており、病床利用率(許可病床)は70.61%で前年度と比較して1.79ポイント上昇し、病床利用率(稼働病床)は84.41%で前年度と比較し1.99ポイント上昇している。外来延患者数は252,503人(1日平均1,039.11人)で、前年度と比較すると3,071人(1日平均では16.98人)の減となっている。

また、患者1人1日当たりの医業収益は44,027円で、前年度と比較すると691円の増となっている。これに対して、患者1人1日当たりの医業費用は52,127円で、前年度と比較して240円の増となっている。

東松戸病院の業務実績は、表2のとおりである。

(表2) 業務実績年度比較表 (東松戸病院)

| 項目 | | 年度 | | 比較増減 | | |
|-------------------|-------------|----------|-----------|-----------|-----------|---|
| | | 令和4年度 | 令和3年度 | | | |
| 許可病床数 | | 181 床 | 181 床 | 0 | 床 | |
| 年間延病床数 | | 66,065 床 | 66,065 床 | 0 | 床 | |
| 年間延稼働病床数 | | 40,804 床 | 59,130 床 | △ 18,326 | 床 | |
| 延患者数 | 入院 | 年間 | 27,574 人 | 33,519 人 | △ 5,945 人 | |
| | | 1日平均 | 75.55 人 | 91.83 人 | △ 16.28 人 | |
| | 外来 | 年間 | 16,191 人 | 17,888 人 | △ 1,697 人 | |
| | | 1日平均 | 66.63 人 | 73.92 人 | △ 7.29 人 | |
| 入院・外来延患者数 | | 43,765 人 | 51,407 人 | △ 7,642 | 人 | |
| 病床利用率(許可病床) 注5 | | 41.74 % | 50.74 % | △ 9.00 | ポイント | |
| 病床利用率(稼働病床) 注6 | | 67.58 % | 56.69 % | 10.89 | ポイント | |
| 患者1人1日当たり医業収益 | | 25,234 円 | 27,912 円 | △ 2,678 | 円 | |
| 患者1人1日当たり医業費用 | | 43,676 円 | 42,749 円 | 927 | 円 | |
| 患者1人1日 当たり診療収入 | 入院 | 30,895 円 | 33,179 円 | △ 2,284 | 円 | |
| | 外来 | 9,379 円 | 9,160 円 | 219 | 円 | |
| 職員数※ | 医師 | | 8 人 | 9 人 | △ 1 | 人 |
| | 看護師 | | 63 (1) 人 | 82 (1) 人 | △ 19 (0) | 人 |
| | 医療技術者 | | 36 人 | 47 人 | △ 11 | 人 |
| | 介護職員 | | 0 人 | 0 人 | 0 | 人 |
| | 事務職員 | | 11 人 | 11 人 | 0 | 人 |
| | その他の職員 | | 0 人 | 0 人 | 0 | 人 |
| | 嘱託医師 注7 | | 13 人 | 14 人 | △ 1 | 人 |
| | その他会計年度任用職員 | | 32 人 | 43 人 | △ 11 | 人 |
| | 計 | | 163 (1) 人 | 206 (1) 人 | △ 43 (0) | 人 |

※職員数の()内の数字は、再任用職員について外書きしたものである。

当年度の入院延患者数は27,574人(1日平均75.55人)で、前年度と比較すると5,945人(1日平均では16.28人)の減となっており、病床利用率(許可病床)は41.74%で、前年度と比較して9.00ポイント低下した一方、病床利用率(稼働病床)は67.58%で、前年度と比較して10.89ポイント上昇している。外来延患者数は16,191人(1日平均66.63人)で前年度と比較すると1,697人(1日平均では7.29人)の減となっている。

また、患者1人1日当たりの医業収益は25,234円で、前年度と比較すると2,678円の減となっている。これに対して、患者1人1日当たりの医業費用は43,676円で、前年度と比較して927円の増となっている。

梨香苑の業務実績は、表3のとおりである。

(表3) 業務実績年度比較表 (梨香苑)

| 項目 | | 年度 | | 比較増減 | |
|---------------------------|-------------|----------|----------|-----------|-----------|
| | | 令和4年度 | 令和3年度 | | |
| 入所定員数 | | 50 人 | 50 人 | 0 | 人 |
| 年間延入所定員数 | | 18,250 人 | 18,250 人 | 0 | 人 |
| 延利用者数 | 入所 | 年間 | 10,135 人 | 13,138 人 | △ 3,003 人 |
| | | 1日平均 | 27.77 人 | 35.99 人 | △ 8.22 人 |
| | 通所 | 年間 | 0 人 | 5 人 | △ 5 人 |
| | | 1日平均 | 0.00 人 | 0.02 人 | △ 0.02 人 |
| 延入所・通所者数 | | 10,135 人 | 13,143 人 | △ 3,008 人 | |
| 施設利用率(許可) 注8 | | 55.53 % | 71.99 % | △ 16.46 | ポイント |
| 利用者1人1日当たり施設事業収益 | | 12,815 円 | 12,831 円 | △ 16 | 円 |
| 利用者1人1日当たり施設事業費用 | | 22,175 円 | 16,171 円 | 6,004 | 円 |
| 利用者1人1日 当たり施設療養費 収入 | 入所 | 10,846 円 | 10,715 円 | 131 | 円 |
| | 通所 | 0 円 | 8,396 円 | △ 8,396 | 円 |
| 職員数 | 医師 | | 0 人 | 0 人 | 0 人 |
| | 看護師 | | 5 人 | 4 人 | 1 人 |
| | 医療技術者 | | 2 人 | 2 人 | 0 人 |
| | 介護職員 | | 7 人 | 7 人 | 0 人 |
| | 事務職員 | | 0 人 | 0 人 | 0 人 |
| | 嘱託医師 注7 | | 1 人 | 1 人 | 0 人 |
| | その他会計年度任用職員 | | 7 人 | 9 人 | △ 2 人 |
| | 計 | | 22 人 | 23 人 | △ 1 人 |

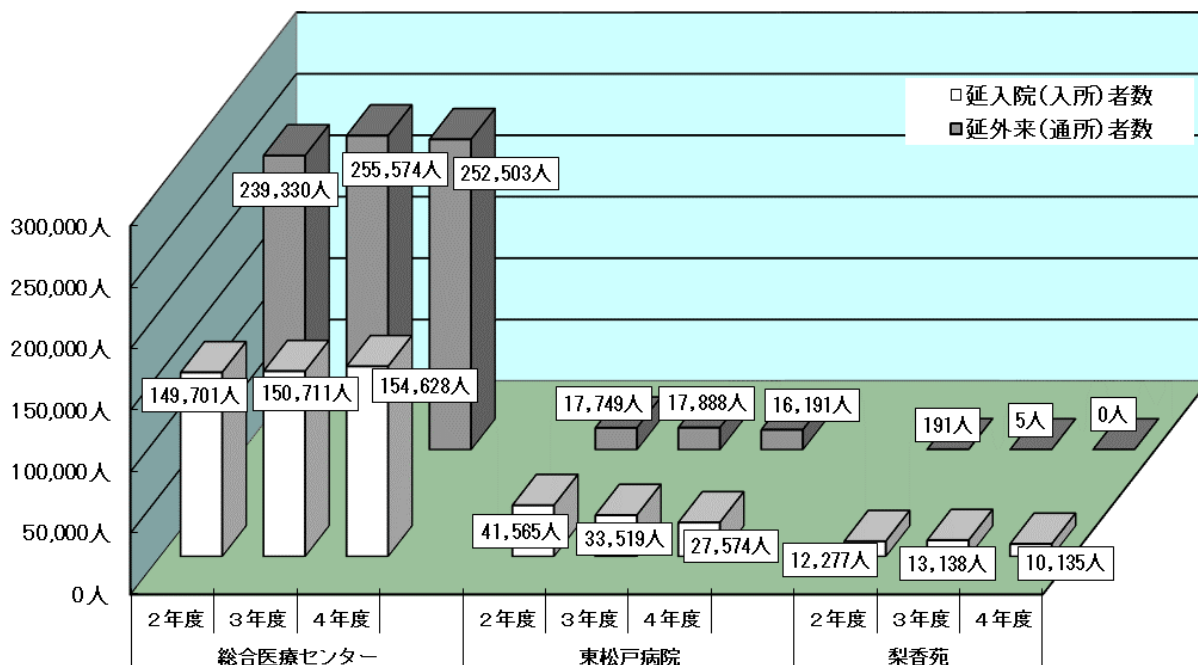
注8 施設利用率(許可) : 年間延入所定員数に対する年間延入所者数の割合

当年度の延入所者数は10,135人(1日平均27.77人)で、前年度と比較すると3,003人(1日平均では8.22人)の減となっており、施設利用率(許可)は55.53%で、前年度と比較して16.46ポイント低下している。延通所者数は0人(1日平均0.00人)で、前年度と比較すると5人(1日平均では0.02人)の減となっている。

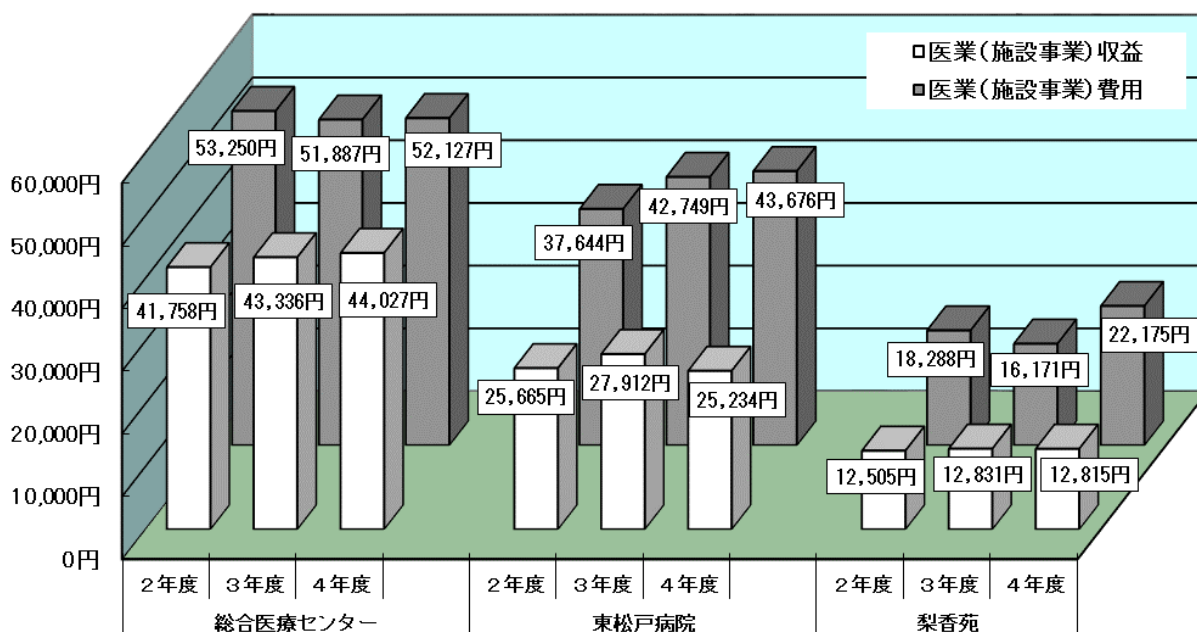
また、利用者1人1日当たりの施設事業収益は12,815円で、前年度と比較すると16円の減となっている。これに対して、利用者1人1日当たりの施設事業費用は22,175円で、前年度と比較して6,004円の増となっている。

なお、図1は延患者（利用者）数、図2は患者（利用者）1人1日当たりの医業（施設事業）収益・費用の推移である。

（図1）延患者（利用者）数の推移



（図2）患者（利用者）1人1日当たりの医業（施設事業）収益・費用の推移



各施設の予定業務量と当期実績は、表4のとおりである。

(表4) 予定業務量・実績比較表

| 項 目 | | 予定業務量 | 当期実績 | 比較増減 | |
|----------|----|----------|---------|----------|---------|
| | | 人 | 人 | 人 | |
| 総合医療センター | 入院 | 年間延患者数 | 154,030 | 154,628 | 598 |
| | | 1日平均患者数 | 422 | 423.64 | 1.64 |
| | 外来 | 年間延患者数 | 248,589 | 252,503 | 3,914 |
| | | 1日平均患者数 | 1,023 | 1,039.11 | 16.11 |
| 東松戸病院 | 入院 | 年間延患者数 | 28,303 | 27,574 | △ 729 |
| | | 1日平均患者数 | 77 | 75.55 | △ 1.45 |
| | 外来 | 年間延患者数 | 18,369 | 16,191 | △ 2,178 |
| | | 1日平均患者数 | 75 | 66.63 | △ 8.37 |
| 梨香苑 | 入所 | 年間延入所者数 | 11,073 | 10,135 | △ 938 |
| | | 1日平均入所者数 | 30 | 27.77 | △ 2.23 |
| | 通所 | 年間延通所者数 | 12 | 0 | △ 12 |
| | | 1日平均通所者数 | 0 | 0.00 | 0.00 |

総合医療センターの入院年間延患者数は、予定業務量154,030人に対して当期実績154,628人で598人の増である。また、外来年間延患者数は、予定業務量248,589人に対して当期実績252,503人で3,914人の増となっている。

東松戸病院の入院年間延患者数は、予定業務量28,303人に対して当期実績27,574人で729人の減である。また、外来年間延患者数は、予定業務量18,369人に対して当期実績16,191人で2,178人の減となっている。

梨香苑の年間延入所者数は、予定業務量11,073人に対して当期実績10,135人で938人の減である。また、年間延通所者数は、予定業務量12人に対して当期実績0人で12人の減となっている。

3 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出について

各施設の収益的収入及び支出の予算執行状況は、表5及び次頁表6のとおりである。

(表5) 収益的収入

| 科目 | 年度 | 令和4年度 | | | |
|--------------|----|---------------------|---------------------|------------------|-------------|
| | | 予算額 | 決算額 | 予算額に対する増減 | 収入率 |
| 総合医療センター事業収益 | | 円 21,765,867,000 | 円 22,023,704,032 | 円 257,837,032 | % 101.18 |
| 医業収益 | | 17,772,505,000 | 17,949,133,786 | 176,628,786 | 100.99 |
| 医業外収益 | | 3,650,044,000 | 3,737,213,634 | 87,169,634 | 102.39 |
| 看護学校収益 | | 175,474,000 | 174,257,081 | △ 1,216,919 | 99.31 |
| 保育所収益 | | 167,843,000 | 163,066,531 | △ 4,776,469 | 97.15 |
| 特別利益 | | 1,000 | 33,000 | 32,000 | 3,300.00 |
| 東松戸病院事業収益 | | 1,967,656,000 | 1,929,172,424 | △ 38,483,576 | 98.04 |
| 医業収益 | | 1,195,913,000 | 1,109,021,984 | △ 86,891,016 | 92.73 |
| 医業外収益 | | 771,742,000 | 820,150,440 | 48,408,440 | 106.27 |
| 特別利益 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 梨香苑事業収益 | | 251,315,000 | 245,227,100 | △ 6,087,900 | 97.58 |
| 施設事業収益 | | 136,299,000 | 129,974,844 | △ 6,324,156 | 95.36 |
| 施設事業外収益 | | 115,015,000 | 115,252,256 | 237,256 | 100.21 |
| 特別利益 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 計 | | 23,984,838,000 | 24,198,103,556 | 213,265,556 | 100.89 |
| 科目 | 年度 | 令和3年度 | | | |
| | | 予算額 | 決算額 | 予算額に対する増減 | 収入率 |
| 総合医療センター事業収益 | | 円 22,534,557,000 | 円 22,776,320,971 | 円 241,763,971 | % 101.07 |
| 医業収益 | | 17,563,187,000 | 17,648,624,599 | 85,437,599 | 100.49 |
| 医業外収益 | | 4,626,887,000 | 4,783,541,429 | 156,654,429 | 103.39 |
| 看護学校収益 | | 180,970,000 | 179,993,012 | △ 976,988 | 99.46 |
| 保育所収益 | | 163,512,000 | 161,986,331 | △ 1,525,669 | 99.07 |
| 特別利益 | | 1,000 | 2,175,600 | 2,174,600 | 217,560.00 |
| 東松戸病院事業収益 | | 2,081,176,000 | 1,988,643,719 | △ 92,532,281 | 95.55 |
| 医業収益 | | 1,534,908,000 | 1,440,255,289 | △ 94,652,711 | 93.83 |
| 医業外収益 | | 546,267,000 | 548,388,430 | 2,121,430 | 100.39 |
| 特別利益 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 梨香苑事業収益 | | 205,493,000 | 209,648,463 | 4,155,463 | 102.02 |
| 施設事業収益 | | 164,542,000 | 168,934,849 | 4,392,849 | 102.67 |
| 施設事業外収益 | | 40,950,000 | 40,713,614 | △ 236,386 | 99.42 |
| 特別利益 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 計 | | 24,821,226,000 | 24,974,613,153 | 153,387,153 | 100.62 |

総合医療センター事業収益の決算額は22,023,704,032円である。予算額21,765,867,000円に対して、収入率は101.18%で257,837,032円の収入増となっている。

東松戸病院事業収益の決算額は1,929,172,424円である。予算額1,967,656,000円に対して、収入率は98.04%で38,483,576円の収入減となっている。

梨香苑事業収益の決算額は245,227,100円である。予算額251,315,000円に対して、

収入率は97.58%で6,087,900円の収入減となっている。

(表6) 収益的支出

| 科目 | 年度 | 令和4年度 | | | |
|--------------|----|----------------|----------------|---------------|-------|
| | | 予算額 | 決算額 | 不用額 | 執行率 |
| 総合医療センター事業費用 | | 円 | 円 | 円 | % |
| | | 23,492,207,000 | 22,707,480,185 | 784,726,815 | 96.66 |
| 医業費用 | | 22,425,374,043 | 21,729,013,431 | 696,360,612 | 96.89 |
| 医業外費用 | | 642,798,798 | 609,851,137 | 32,947,661 | 94.87 |
| 看護学校費用 | | 203,659,500 | 199,540,803 | 4,118,697 | 97.98 |
| 保育所費用 | | 190,042,000 | 168,744,155 | 21,297,845 | 88.79 |
| 特別損失 | | 332,659 | 330,659 | 2,000 | 99.40 |
| 予備費 | | 30,000,000 | 0 | 30,000,000 | 0.00 |
| 東松戸病院事業費用 | | 2,131,546,000 | 1,969,889,678 | 161,656,322 | 92.42 |
| 医業費用 | | 2,112,501,000 | 1,958,512,258 | 153,988,742 | 92.71 |
| 医業外費用 | | 14,043,000 | 11,377,420 | 2,665,580 | 81.02 |
| 特別損失 | | 2,000 | 0 | 2,000 | 0.00 |
| 予備費 | | 5,000,000 | 0 | 5,000,000 | 0.00 |
| 梨香苑事業費用 | | 301,265,000 | 277,990,310 | 23,274,690 | 92.27 |
| 施設事業費用 | | 249,729,000 | 227,673,349 | 22,055,651 | 91.17 |
| 施設事業外費用 | | 50,534,000 | 50,316,961 | 217,039 | 99.57 |
| 特別損失 | | 2,000 | 0 | 2,000 | 0.00 |
| 予備費 | | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | 0.00 |
| 計 | | 25,925,018,000 | 24,955,360,173 | 969,657,827 | 96.26 |
| 科目 | 年度 | 令和3年度 | | | |
| | | 予算額 | 決算額 | 不用額 | 執行率 |
| 総合医療センター事業費用 | | 円 | 円 | 円 | % |
| | | 23,542,059,000 | 22,570,521,540 | 971,537,460 | 95.87 |
| 医業費用 | | 22,464,618,655 | 21,581,185,502 | 883,433,153 | 96.07 |
| 医業外費用 | | 621,314,540 | 614,524,543 | 6,789,997 | 98.91 |
| 看護学校費用 | | 194,651,000 | 181,632,381 | 13,018,619 | 93.31 |
| 保育所費用 | | 180,733,000 | 154,789,234 | 25,943,766 | 85.65 |
| 特別損失 | | 50,741,805 | 38,389,880 | 12,351,925 | 75.66 |
| 予備費 | | 30,000,000 | 0 | 30,000,000 | 0.00 |
| 東松戸病院事業費用 | | 2,336,465,000 | 2,259,446,960 | 77,018,040 | 96.70 |
| 医業費用 | | 2,314,537,000 | 2,244,997,607 | 69,539,393 | 97.00 |
| 医業外費用 | | 16,926,000 | 14,449,353 | 2,476,647 | 85.37 |
| 特別損失 | | 2,000 | 0 | 2,000 | 0.00 |
| 予備費 | | 5,000,000 | 0 | 5,000,000 | 0.00 |
| 梨香苑事業費用 | | 233,493,000 | 216,192,815 | 17,300,185 | 92.59 |
| 施設事業費用 | | 231,929,000 | 215,704,589 | 16,224,411 | 93.00 |
| 施設事業外費用 | | 562,000 | 488,226 | 73,774 | 86.87 |
| 特別損失 | | 2,000 | 0 | 2,000 | 0.00 |
| 予備費 | | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | 0.00 |
| 計 | | 26,112,017,000 | 25,046,161,315 | 1,065,855,685 | 95.92 |

総合医療センター事業費用の決算額は22,707,480,185円である。予算額23,492,207,000円に対して、執行率は96.66%で784,726,815円の不用額が生じている。

東松戸病院事業費用の決算額は1,969,889,678円である。予算額2,131,546,000円

に対して、執行率は92.42%で161,656,322円の不用額が生じている。

梨香苑事業費用の決算額は277,990,310円である。予算額301,265,000円に対して、執行率は92.27%で23,274,690円の不用額が生じている。

(2) 資本的収入及び支出について

各施設の資本的収入及び支出の予算執行状況は、表7及び次頁表8のとおりである。

(表7) 資本的収入

| 科目 | 年度 | 令和4年度 | | | |
|------------|----|---------------|---------------|--------------|--------------|
| | | 予算額 | 決算額 | 予算額に対する増減 | 収入率 |
| 総合医療センター | | 円 | 円 | 円 | % |
| 資本的収入 | | 1,466,533,000 | 1,473,163,198 | 6,630,198 | 100.45 |
| 企業債 | | 738,900,000 | 720,700,000 | △ 18,200,000 | 97.54 |
| 出資金 | | 593,784,000 | 593,784,000 | 0 | 100.00 |
| 負担金 | | 116,877,000 | 116,852,988 | △ 24,012 | 99.98 |
| 投資 | | 2,000 | 23,960,000 | 23,958,000 | 1,198,000.00 |
| 固定資産売却代金 | | 1,000 | 8,210 | 7,210 | 821.00 |
| 寄附金 | | 3,241,000 | 4,130,000 | 889,000 | 127.43 |
| 県支出金 | | 13,728,000 | 13,728,000 | 0 | 100.00 |
| 東松戸病院資本的収入 | | 31,299,000 | 31,297,000 | △ 2,000 | 99.99 |
| 出資金 | | 31,297,000 | 31,297,000 | 0 | 100.00 |
| 固定資産売却代金 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 寄附金 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 梨香苑資本的収入 | | 327,000 | 325,000 | △ 2,000 | 99.39 |
| 出資金 | | 325,000 | 325,000 | 0 | 100.00 |
| 固定資産売却代金 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 寄附金 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 計 | | 1,498,159,000 | 1,504,785,198 | 6,626,198 | 100.44 |
| 科目 | 年度 | 令和3年度 | | | |
| | | 予算額 | 決算額 | 予算額に対する増減 | 収入率 |
| 総合医療センター | | 円 | 円 | 円 | % |
| 資本的収入 | | 1,648,504,000 | 1,652,933,192 | 4,429,192 | 100.27 |
| 企業債 | | 851,100,000 | 830,200,000 | △ 20,900,000 | 97.54 |
| 出資金 | | 727,024,000 | 727,024,000 | 0 | 100.00 |
| 負担金 | | 17,880,000 | 17,880,000 | 0 | 100.00 |
| 投資 | | 2,000 | 19,335,000 | 19,333,000 | 966,750.00 |
| 固定資産売却代金 | | 1,000 | 6,270,000 | 6,269,000 | 627,000.00 |
| 寄附金 | | 2,382,000 | 2,583,192 | 201,192 | 108.45 |
| 県支出金 | | 50,115,000 | 49,641,000 | △ 474,000 | 99.05 |
| 東松戸病院資本的収入 | | 29,555,000 | 30,053,000 | 498,000 | 101.68 |
| 企業債 | | 700,000 | 700,000 | 0 | 100.00 |
| 出資金 | | 28,853,000 | 28,853,000 | 0 | 100.00 |
| 固定資産売却代金 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 寄附金 | | 1,000 | 500,000 | 499,000 | 50,000.00 |
| 梨香苑資本的収入 | | 126,000 | 124,000 | △ 2,000 | 98.41 |
| 出資金 | | 124,000 | 124,000 | 0 | 100.00 |
| 固定資産売却代金 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 寄附金 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.00 |
| 計 | | 1,678,185,000 | 1,683,110,192 | 4,925,192 | 100.29 |

総合医療センター資本的収入の決算額は1,473,163,198円である。予算額1,466,533,000円に対して、収入率は100.45%で6,630,198円の収入増となっている。

東松戸病院資本的収入の決算額は31,297,000円である。予算額31,299,000円に対して、収入率は99.99%で2,000円の収入減となっている。

梨香苑資本的収入の決算額は325,000円である。予算額327,000円に対して、収入率は99.39%で2,000円の収入減となっている。

(表8) 資本的支出

| 科目 | 年度 | 令和4年度 | | | | |
|-------------------|----|---------------|---------------|--------|------------|--------|
| | | 予算額 | 決算額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
| 総合医療センター 資本的支出 | | 円 | 円 | 円 | 円 | % |
| | | 2,071,564,000 | 2,034,184,598 | 0 | 37,379,402 | 98.20 |
| 建設改良費 | | 941,207,000 | 914,027,918 | 0 | 27,179,082 | 97.11 |
| 投資 | | 19,880,000 | 19,680,000 | 0 | 200,000 | 98.99 |
| 償還金 | | 1,100,477,000 | 1,100,476,680 | 0 | 320 | 100.00 |
| 予備費 | | 10,000,000 | 0 | 0 | 10,000,000 | 0.00 |
| 東松戸病院資本的支出 | | 62,820,000 | 50,522,423 | 0 | 12,297,577 | 80.42 |
| 建設改良費 | | 13,438,000 | 11,140,800 | 0 | 2,297,200 | 82.91 |
| 償還金 | | 39,382,000 | 39,381,623 | 0 | 377 | 100.00 |
| 予備費 | | 10,000,000 | 0 | 0 | 10,000,000 | 0.00 |
| 梨香苑資本的支出 | | 1,150,000 | 385,000 | 0 | 765,000 | 33.48 |
| 建設改良費 | | 650,000 | 385,000 | 0 | 265,000 | 59.23 |
| 予備費 | | 500,000 | 0 | 0 | 500,000 | 0.00 |
| 計 | | 2,135,534,000 | 2,085,092,021 | 0 | 50,441,979 | 97.64 |
| 科目 | 年度 | 令和3年度 | | | | |
| | | 予算額 | 決算額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
| 総合医療センター 資本的支出 | | 円 | 円 | 円 | 円 | % |
| | | 2,359,532,000 | 2,334,502,119 | 0 | 25,029,881 | 98.94 |
| 建設改良費 | | 934,795,000 | 920,265,176 | 0 | 14,529,824 | 98.45 |
| 投資 | | 33,820,000 | 33,320,000 | 0 | 500,000 | 98.52 |
| 償還金 | | 1,380,917,000 | 1,380,916,943 | 0 | 57 | 100.00 |
| 予備費 | | 10,000,000 | 0 | 0 | 10,000,000 | 0.00 |
| 東松戸病院資本的支出 | | 58,515,000 | 48,055,336 | 0 | 10,459,664 | 82.12 |
| 建設改良費 | | 5,970,000 | 5,511,000 | 0 | 459,000 | 92.31 |
| 償還金 | | 42,545,000 | 42,544,336 | 0 | 664 | 100.00 |
| 予備費 | | 10,000,000 | 0 | 0 | 10,000,000 | 0.00 |
| 梨香苑資本的支出 | | 748,000 | 214,140 | 0 | 533,860 | 28.63 |
| 建設改良費 | | 248,000 | 214,140 | 0 | 33,860 | 86.35 |
| 予備費 | | 500,000 | 0 | 0 | 500,000 | 0.00 |
| 計 | | 2,418,795,000 | 2,382,771,595 | 0 | 36,023,405 | 98.51 |

総合医療センター資本的支出の決算額は2,034,184,598円である。予算額2,071,564,000円に対して、執行率は98.20%で37,379,402円の不用額が生じている。

東松戸病院資本的支出の決算額は50,522,423円である。予算額62,820,000円に対して、執行率は80.42%で12,297,577円の不用額が生じている。

梨香苑資本的支出の決算額は385,000円である。予算額1,150,000円に対して、執行率は33.48%で765,000円の不用額が生じている。

なお、総合医療センターの資本的収入決算額1,473,163,198円が資本的支出決算額2,034,184,598円に対して不足する額561,021,400円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,142,787円及び過年度分損益勘定留保資金558,878,613円で補填されている。

東松戸病院の資本的収入決算額31,297,000円が資本的支出決算額50,522,423円に対して不足する額19,225,423円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額16,259円、過年度分損益勘定留保資金4,862,381円及び当年度分損益勘定留保資金14,346,783円で補填されている。

梨香苑の資本的収入決算額325,000円が資本的支出決算額385,000円に対して不足する額60,000円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額48円及び過年度分損益勘定留保資金59,952円で補填されている。

4 経営成績

(1) 総合医療センターの事業収益及び費用について

総合医療センターの事業収益及び費用の年度比較は、表9及び次頁表10のとおりである。

(表9) 事業収益年度比較表 (総合医療センター)

| 科目 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
|--------|----------|----------------|--------|----------------|--------|-----------------|--------|
| | | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 増減 | 比率 |
| 医業収益 | 入院収益 | 11,919,337,117 | 54.21 | 11,227,973,173 | 49.41 | 691,363,944 | 106.16 |
| | 外来収益 | 5,373,086,149 | 24.44 | 5,566,238,379 | 24.50 | △ 193,152,230 | 96.53 |
| | その他医業収益 | 395,453,483 | 1.80 | 576,174,137 | 2.54 | △ 180,720,654 | 68.63 |
| | 負担金交付金 | 236,699,000 | 1.08 | 236,544,000 | 1.04 | 155,000 | 100.07 |
| | 計 | 17,924,575,749 | 81.52 | 17,606,929,689 | 77.49 | 317,646,060 | 101.80 |
| 医業外収益 | 受取利息配当金 | 56,683 | 0.00 | 51,773 | 0.00 | 4,910 | 109.48 |
| | 国庫補助金 | 17,281,000 | 0.08 | 108,407,000 | 0.48 | △ 91,126,000 | 15.94 |
| | 県補助金 | 2,614,808,000 | 11.89 | 3,374,732,000 | 14.85 | △ 759,924,000 | 77.48 |
| | 負担金交付金 | 881,557,278 | 4.01 | 1,081,734,341 | 4.76 | △ 200,177,063 | 81.49 |
| | 長期前受金戻入 | 95,693,471 | 0.44 | 85,855,609 | 0.38 | 9,837,862 | 111.46 |
| | その他医業外収益 | 117,452,698 | 0.53 | 123,411,682 | 0.54 | △ 5,958,984 | 95.17 |
| | 雑収益 | 10,561 | 0.00 | 0 | — | 10,561 | — |
| | 計 | 3,726,859,691 | 16.95 | 4,774,192,405 | 21.01 | △ 1,047,332,714 | 78.06 |
| 看護学校収益 | 学校収益 | 170,325,921 | 0.77 | 177,069,957 | 0.78 | △ 6,744,036 | 96.19 |
| | 長期前受金戻入 | 3,878,019 | 0.02 | 2,894,219 | 0.01 | 983,800 | 133.99 |
| | 計 | 174,203,940 | 0.79 | 179,964,176 | 0.79 | △ 5,760,236 | 96.80 |
| 保育所収益 | 保育所収益 | 160,959,385 | 0.73 | 159,083,878 | 0.70 | 1,875,507 | 101.18 |
| | 長期前受金戻入 | 373,501 | 0.00 | 373,501 | 0.00 | 0 | 100.00 |
| | 計 | 161,332,886 | 0.73 | 159,457,379 | 0.70 | 1,875,507 | 101.18 |
| 特別利益 | 固定資産売却益 | 30,000 | 0.00 | 650,000 | 0.00 | △ 620,000 | 4.62 |
| | 過年度損益修正益 | 0 | — | 1,460,600 | 0.01 | △ 1,460,600 | — |
| | 計 | 30,000 | 0.00 | 2,110,600 | 0.01 | △ 2,080,600 | 1.42 |
| 事業収益合計 | | 21,987,002,266 | 100.00 | 22,722,654,249 | 100.00 | △ 735,651,983 | 96.76 |

事業収益合計額は21,987,002,266円で、前年度と比較すると735,651,983円の減である。これは、主に医業外収益の県補助金、負担金交付金が減少したことによるものである。

(表10) 事業費用年度比較表 (総合医療センター)

| 科目 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
|--------|---------------|----------------|--------|----------------|--------|---------------|--------|
| | | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 増減 | 比率 |
| 年度 | | 円 | % | 円 | % | 円 | % |
| 医業費用 | 給与費 | 11,239,111,149 | 49.56 | 11,072,697,748 | 49.15 | 166,413,401 | 101.50 |
| | 材料費 | 5,165,657,932 | 22.78 | 5,125,531,741 | 22.75 | 40,126,191 | 100.78 |
| | 経費 | 2,916,608,949 | 12.86 | 3,076,384,694 | 13.66 | △ 159,775,745 | 94.81 |
| | 減価償却費 | 1,834,533,255 | 8.09 | 1,757,556,528 | 7.80 | 76,976,727 | 104.38 |
| | 資産減耗費 | 13,942,513 | 0.06 | 5,496,480 | 0.02 | 8,446,033 | 253.66 |
| | 研究研修費 | 52,799,942 | 0.23 | 43,234,398 | 0.19 | 9,565,544 | 122.12 |
| | 計 | 21,222,653,740 | 93.58 | 21,080,901,589 | 93.58 | 141,752,151 | 100.67 |
| 医業外費用 | 支払利息及び企業債取扱諸費 | 118,389,064 | 0.52 | 122,026,172 | 0.54 | △ 3,637,108 | 97.02 |
| | 雑損失 | 1,546,407 | 0.01 | 1,564,052 | 0.01 | △ 17,645 | 98.87 |
| | 雑支出 | 803,559,776 | 3.54 | 791,693,569 | 3.51 | 11,866,207 | 101.50 |
| | 長期前払消費税償却 | 182,991,877 | 0.81 | 177,554,035 | 0.79 | 5,437,842 | 103.06 |
| | 計 | 1,106,487,124 | 4.88 | 1,092,837,828 | 4.85 | 13,649,296 | 101.25 |
| 看護学校費用 | 給与費 | 143,579,297 | 0.63 | 125,378,329 | 0.56 | 18,200,968 | 114.52 |
| | 経費 | 45,085,307 | 0.20 | 45,995,242 | 0.20 | △ 909,935 | 98.02 |
| | 減価償却費 | 7,282,349 | 0.03 | 6,303,549 | 0.03 | 978,800 | 115.53 |
| | 研究研修費 | 700,392 | 0.00 | 534,956 | 0.00 | 165,436 | 130.93 |
| | 計 | 196,647,345 | 0.87 | 178,212,076 | 0.79 | 18,435,269 | 110.34 |
| 保育所費用 | 経費 | 152,517,400 | 0.67 | 140,184,055 | 0.62 | 12,333,345 | 108.80 |
| | 減価償却費 | 590,356 | 0.00 | 590,356 | 0.00 | 0 | 100.00 |
| | 計 | 153,107,756 | 0.68 | 140,774,411 | 0.62 | 12,333,345 | 108.76 |
| 特別損失 | 過年度損益修正損 | 315,003 | 0.00 | 3,096,056 | 0.01 | △ 2,781,053 | 10.17 |
| | その他特別損失 | 15,656 | 0.00 | 32,330,849 | 0.14 | △ 32,315,193 | 0.05 |
| | 計 | 330,659 | 0.00 | 35,426,905 | 0.16 | △ 35,096,246 | 0.93 |
| 事業費用合計 | | 22,679,226,624 | 100.00 | 22,528,152,809 | 100.00 | 151,073,815 | 100.67 |

事業費用合計額は22,679,226,624円で、前年度と比較すると151,073,815円の増である。これは、主に医業費用の給与費・減価償却費が増加したことによるものである。

なお、事業収益合計額21,987,002,266円から事業費用合計額22,679,226,624円を差し引いた額692,224,358円が当年度の純損失となっており、前年度繰越欠損金9,506,848,217円と合わせた額、10,199,072,575円が累積欠損金となっている。

(2) 東松戸病院の事業収益及び費用について

東松戸病院の事業収益及び費用の年度比較は、表11及び次頁表12のとおりである。

(表11) 事業収益年度比較表（東松戸病院）

| 科目 | 年度 | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
|--------------|----------------------|------------------|---------------|--------------------|--------------|--------------------|-------------|
| | | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 増減 | 比率 |
| 医業収益 | 入院収益 | 円 851,887,770 | % 44.29 | 円 1,112,121,848 | % 56.11 | 円 △ 260,234,078 | % 76.60 |
| | 外来収益 | 151,854,494 | 7.89 | 163,859,896 | 8.27 | △ 12,005,402 | 92.67 |
| | その他 医業収益 | 52,780,951 | 2.74 | 104,967,853 | 5.30 | △ 52,186,902 | 50.28 |
| | 訪問看護 ステーション 収益 | 4,186,980 | 0.22 | 6,362,635 | 0.32 | △ 2,175,655 | 65.81 |
| | 居宅介護 支援収益 | 9,755,824 | 0.51 | 14,058,884 | 0.71 | △ 4,303,060 | 69.39 |
| | 負担金交付金 | 33,885,000 | 1.76 | 33,486,000 | 1.69 | 399,000 | 101.19 |
| | 計 | 1,104,351,019 | 57.41 | 1,434,857,116 | 72.39 | △ 330,506,097 | 76.97 |
| | 医業外収益 | 国庫補助金 | 0 | — | 9,628,000 | 0.49 | △ 9,628,000 |
| 県補助金 | | 105,343,100 | 5.48 | 5,826,240 | 0.29 | 99,516,860 | 1,808.08 |
| 負担金交付金 | | 690,903,000 | 35.92 | 505,139,000 | 25.49 | 185,764,000 | 136.77 |
| 長期前受金 戻入 | | 7,824,727 | 0.41 | 7,917,272 | 0.40 | △ 92,545 | 98.83 |
| その他 医業外収益 | | 14,715,340 | 0.77 | 17,903,405 | 0.90 | △ 3,188,065 | 82.19 |
| 雑収益 | | 352,390 | 0.02 | 787,480 | 0.04 | △ 435,090 | 44.75 |
| 計 | | 819,138,557 | 42.59 | 547,201,397 | 27.61 | 271,937,160 | 149.70 |
| 事業収益合計 | 1,923,489,576 | 100.00 | 1,982,058,513 | 100.00 | △ 58,568,937 | 97.05 | |

事業収益合計額は1,923,489,576円で、前年度と比較すると58,568,937円の減である。これは、主に入院収益、その他医業収益が減少したことによるものである。

(表12) 事業費用年度比較表 (東松戸病院)

| 科目 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
|-----------|------------|---------------|------------|---------------|-------------|---------------|-------------|
| | | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 増減 | 比率 |
| 医業費用 | 給与費 | 1,339,758,115 | 68.21 | 1,606,774,851 | 71.32 | △ 267,016,736 | 83.38 |
| | 材料費 | 64,362,376 | 3.28 | 71,200,581 | 3.16 | △ 6,838,205 | 90.40 |
| | 経費 | 442,684,719 | 22.54 | 451,768,402 | 20.05 | △ 9,083,683 | 97.99 |
| | 減価償却費 | 62,686,510 | 3.19 | 66,486,757 | 2.95 | △ 3,800,247 | 94.28 |
| | 資産減耗費 | 324,082 | 0.02 | 343,426 | 0.02 | △ 19,344 | 94.37 |
| | 研究研修費 | 1,659,804 | 0.08 | 1,033,110 | 0.05 | 626,694 | 160.66 |
| | 計 | 1,911,475,606 | 97.31 | 2,197,607,127 | 97.54 | △ 286,131,521 | 86.98 |
| | 医業外費用 | 支払利息及び企業債取扱諸費 | 1,522,549 | 0.08 | 2,745,397 | 0.12 | △ 1,222,848 |
| 雑損失 | 6,041 | 0.00 | 578,622 | 0.03 | △ 572,581 | 1.04 | |
| 雑支出 | 49,695,333 | 2.53 | 50,256,580 | 2.23 | △ 561,247 | 98.88 | |
| 長期前払消費税償却 | 1,608,351 | 0.08 | 1,825,930 | 0.08 | △ 217,579 | 88.08 | |
| 計 | 52,832,274 | 2.69 | 55,406,529 | 2.46 | △ 2,574,255 | 95.35 | |
| 事業費用合計 | | 1,964,307,880 | 100.00 | 2,253,013,656 | 100.00 | △ 288,705,776 | 87.19 |

事業費用合計額は1,964,307,880円で、前年度と比較すると288,705,776円の減である。これは、主に給与費、経費が減少したことによるものである。

なお、事業収益合計額1,923,489,576円から事業費用合計額1,964,307,880円を差し引いた額40,818,304円が当年度の純損失となっており、前年度繰越欠損金1,198,595,472円と合わせた額、1,239,413,776円が累積欠損金となっている。

(3) 梨香苑の事業収益及び費用について

梨香苑の事業収益及び費用の年度比較は、表13及び表14のとおりである。

(表13) 事業収益年度比較表 (梨香苑)

| 科目 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
|---------|----------|------------------|------------|------------------|------------|-------------------|------------|
| | | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 増減 | 比率 |
| 施設事業収益 | 入所収益 | 円 109,925,422 | % 44.86 | 円 140,777,282 | % 67.27 | 円 △ 30,851,860 | % 78.08 |
| | 通所収益 | 0 | — | 41,978 | 0.02 | △ 41,978 | — |
| | その他事業収益 | 19,950,706 | 8.14 | 27,823,009 | 13.29 | △ 7,872,303 | 71.71 |
| | 計 | 129,876,128 | 53.00 | 168,642,269 | 80.58 | △ 38,766,141 | 77.01 |
| 施設事業外収益 | 県補助金 | 1,250,000 | 0.51 | 50,000 | 0.02 | 1,200,000 | 2500.00 |
| | 負担金交付金 | 111,427,000 | 45.47 | 38,315,000 | 18.31 | 73,112,000 | 290.82 |
| | 長期前受金戻入 | 1,450,063 | 0.59 | 1,450,060 | 0.69 | 3 | 100.00 |
| | その他事業外収益 | 1,052,728 | 0.43 | 818,315 | 0.39 | 234,413 | 128.65 |
| | 雑収益 | 14 | 0.00 | 0 | — | 14 | — |
| | 計 | 115,179,805 | 47.00 | 40,633,375 | 19.42 | 74,546,430 | 283.46 |
| 事業収益合計 | | 245,055,933 | 100.00 | 209,275,644 | 100.00 | 35,780,289 | 117.10 |

事業収益合計額は245,055,933円で、前年度と比較すると35,780,289円の増である。これは、主に施設事業外収益の負担金交付金が増加したことによるものである。

(表14) 事業費用年度比較表 (梨香苑)

| 科目 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 対前年度比較 | |
|---------|------------|------------------|------------|------------------|------------|-----------------|-------------|
| | | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 増減 | 比率 |
| 施設事業費用 | 給与費 | 円 183,499,373 | % 66.05 | 円 168,535,401 | % 78.09 | 円 14,963,972 | % 108.88 |
| | 材料費 | 4,515,905 | 1.63 | 5,343,522 | 2.48 | △ 827,617 | 84.51 |
| | 経費 | 27,977,099 | 10.07 | 29,752,648 | 13.79 | △ 1,775,549 | 94.03 |
| | 減価償却費 | 8,740,075 | 3.15 | 8,870,549 | 4.11 | △ 130,474 | 98.53 |
| | 研究研修費 | 10,856 | 0.00 | 34,447 | 0.02 | △ 23,591 | 31.52 |
| | 計 | 224,743,308 | 80.90 | 212,536,567 | 98.48 | 12,206,741 | 105.74 |
| 施設事業外費用 | 雑損失 | 3,164 | 0.00 | 0 | — | 3,164 | — |
| | 雑支出 | 2,863,866 | 1.03 | 3,065,451 | 1.42 | △ 201,585 | 93.42 |
| | 長期前払消費税償却 | 209,597 | 0.08 | 218,026 | 0.10 | △ 8,429 | 96.13 |
| | その他施設事業外費用 | 50,000,000 | 18.00 | 0 | — | 50,000,000 | — |
| 計 | 53,076,627 | 19.10 | 3,283,477 | 1.52 | 49,793,150 | 1616.48 | |
| 事業費用合計 | | 277,819,935 | 100.00 | 215,820,044 | 100.00 | 61,999,891 | 128.73 |

事業費用合計額は277,819,935円で、前年度と比較すると61,999,891円の増である。これは、主に施設外事業費用のその他施設事業外費用、施設事業費用の給与費が増加したことによるものである。

なお、事業収益合計額245,055,933円から事業費用合計額277,819,935円を差し引いた額32,764,002円が当年度の純損失となっており、前年度繰越利益剰余金40,762,195円から差し引いた額7,998,193円が当年度未処分利益剰余金となっている。

5 財政状態

貸借対照表による病院事業全体の財政状態は、表15のとおりである。

(表15) 貸借対照表 (病院事業全体)

| 資 産 | | | |
|-----------|------------------|------------------|-----------------|
| 科 目 | 令 和 4 年 度 | 令 和 3 年 度 | 比 較 増 減 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 固 定 資 産 | 28,174,340,936 | 29,259,739,260 | △ 1,085,398,324 |
| 流 動 資 産 | 13,057,587,101 | 12,155,961,548 | 901,625,553 |
| 計 | 41,231,928,037 | 41,415,700,808 | △ 183,772,771 |
| 負 債 ・ 資 本 | | | |
| 科 目 | 令 和 4 年 度 | 令 和 3 年 度 | 比 較 増 減 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 固 定 負 債 | 22,182,820,218 | 22,108,340,950 | 74,479,268 |
| 流 動 負 債 | 3,756,181,504 | 3,899,524,086 | △ 143,342,582 |
| 繰 延 収 益 | 2,568,214,777 | 2,557,922,558 | 10,292,219 |
| 資 本 金 | 23,792,439,970 | 23,167,033,970 | 625,406,000 |
| 剰 余 金 | △ 11,067,728,432 | △ 10,317,120,756 | △ 750,607,676 |
| 計 | 41,231,928,037 | 41,415,700,808 | △ 183,772,771 |

(1) 病院事業全体の資産について

当年度における資産合計は41,231,928,037円で、前年度と比較すると183,772,771円の減である。

ア 固定資産

固定資産は28,174,340,936円で、前年度と比較すると1,085,398,324円の減である。これは、主に建物と器械備品の減価償却によるものである。

イ 流動資産

流動資産は13,057,587,101円で、前年度と比較すると901,625,553円の増である。これは、主に現金預金と未収金の増加によるものである。

(2) 病院事業全体の負債・資本について

当年度における負債・資本合計は41,231,928,037円で、前年度と比較すると183,772,771円の減である。

ア 固定負債

固定負債は22,182,820,218円で、前年度と比較すると74,479,268円の増である。これは、主に退職給付引当金の増加によるものである。

イ 流動負債

流動負債は3,756,181,504円で、前年度と比較すると143,342,582円の減である。これは、主に未払金と企業債の減少によるものである。

ウ 繰延収益

繰延収益は2,568,214,777円で、前年度と比較すると10,292,219円の増である。これは、長期前受金の増加によるものである。

エ 資本金

資本金は23,792,439,970円で、前年度と比較すると625,406,000円の増である。これは、主に出資の受入によるものである。

オ 剰余金

剰余金は△11,067,728,432円で、前年度と比較すると750,607,676円の減である。これは、当年度未処理欠損金の増加によるものである。

各施設の貸借対照表による財政状態は、次頁表16、表17及び表18のとおりである。

(表16) 貸借対照表 (総合医療センター)

| 資 産 | | | |
|-----------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 科 目 | 令 和 4 年 度 | 令 和 3 年 度 | 比 較 増 減 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 固 定 資 産 | 21,992,257,633 | 23,015,913,522 | △ 1,023,655,889 |
| 流 動 資 産 | 12,183,346,577 | 11,279,004,340 | 904,342,237 |
| 計 | 34,175,604,210 | 34,294,917,862 | △ 119,313,652 |
| 負 債 ・ 資 本 | | | |
| 科 目 | 令 和 4 年 度 | 令 和 3 年 度 | 比 較 増 減 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 固 定 負 債 | 21,764,473,251 | 21,715,989,984 | 48,483,267 |
| 流 動 負 債 | 3,539,434,410 | 3,643,556,968 | △ 104,122,558 |
| 繰 延 収 益 | 2,357,137,235 | 2,337,570,226 | 19,567,009 |
| 資 本 金 | 16,358,697,998 | 15,764,913,998 | 593,784,000 |
| 剰 余 金 | △ 9,844,138,684 | △ 9,167,113,314 | △ 677,025,370 |
| 計 | 34,175,604,210 | 34,294,917,862 | △ 119,313,652 |

(表17) 貸借対照表 (東松戸病院)

| 資 産 | | | |
|-----------|-----------------|-----------------|--------------|
| 科 目 | 令 和 4 年 度 | 令 和 3 年 度 | 比 較 増 減 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 固 定 資 産 | 6,002,986,662 | 6,056,163,633 | △ 53,176,971 |
| 流 動 資 産 | 538,546,005 | 523,376,699 | 15,169,306 |
| 計 | 6,541,532,667 | 6,579,540,332 | △ 38,007,665 |
| 負 債 ・ 資 本 | | | |
| 科 目 | 令 和 4 年 度 | 令 和 3 年 度 | 比 較 増 減 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 固 定 負 債 | 365,030,006 | 347,825,289 | 17,204,717 |
| 流 動 負 債 | 198,436,828 | 236,303,179 | △ 37,866,351 |
| 繰 延 収 益 | 188,283,697 | 196,108,424 | △ 7,824,727 |
| 資 本 金 | 7,029,195,912 | 6,997,898,912 | 31,297,000 |
| 剰 余 金 | △ 1,239,413,776 | △ 1,198,595,472 | △ 40,818,304 |
| 計 | 6,541,532,667 | 6,579,540,332 | △ 38,007,665 |

(表18) 貸借対照表 (梨香苑)

| 資 産 | | | |
|-----------|-------------|-------------|--------------|
| 科 目 | 令 和 4 年 度 | 令 和 3 年 度 | 比 較 増 減 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 固 定 資 産 | 179,096,641 | 187,662,105 | △ 8,565,464 |
| 流 動 資 産 | 335,694,519 | 353,580,509 | △ 17,885,990 |
| 計 | 514,791,160 | 541,242,614 | △ 26,451,454 |
| 負 債 ・ 資 本 | | | |
| 科 目 | 令 和 4 年 度 | 令 和 3 年 度 | 比 較 増 減 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 固 定 負 債 | 53,316,961 | 44,525,677 | 8,791,284 |
| 流 動 負 債 | 18,310,266 | 19,663,939 | △ 1,353,673 |
| 繰 延 収 益 | 22,793,845 | 24,243,908 | △ 1,450,063 |
| 資 本 金 | 404,546,060 | 404,221,060 | 325,000 |
| 剰 余 金 | 15,824,028 | 48,588,030 | △ 32,764,002 |
| 計 | 514,791,160 | 541,242,614 | △ 26,451,454 |

6 経営分析

各分析項目は、次のとおりである。

(1) 構成比率について

(表19) 構成比率表 (病院事業全体)

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|----------|-------------|-------------|-------------|
| 固定負債構成比率 | 53.80 % | 53.38 % | 54.16 % |
| (対前年度比) | 0.42 ポイント | △ 0.78 ポイント | △ 0.75 ポイント |
| 流動負債構成比率 | 9.11 % | 9.42 % | 9.68 % |
| (対前年度比) | △ 0.31 ポイント | △ 0.26 ポイント | 0.27 ポイント |
| 自己資本構成比率 | 37.09 % | 37.20 % | 36.16 % |
| (対前年度比) | △ 0.11 ポイント | 1.04 ポイント | 0.48 ポイント |

表19は、病院事業全体の総資本に対する固定負債、流動負債及び自己資本の割合を示すものである。

固定負債構成比率は、固定負債の増加などにより、前年度に比べて0.42ポイント上昇している。

流動負債構成比率は、流動負債の減少などにより、前年度に比べて0.31ポイント低下している。

自己資本構成比率は、前年度に比べて0.11ポイント低下している。

構成比率は、固定負債構成比率、流動負債構成比率が低下し、自己資本構成比率は上昇することが望ましいとされている。特に、自己資本構成比率は総資本（負債及び資本）に占める資本金等の割合を示すもので、この比率が大きいほど経営は安定しているとされている。当年度は37.09%となっており、剰余金の減少などにより、前年度に比べて低下している。

各施設の分析項目については、表20のとおりである。

(表20) 構成比率表 (各施設)

| 項目 \ 施設 | 総合医療センター | 東松戸病院 | 梨香苑 |
|----------|----------|---------|---------|
| 固定負債構成比率 | 63.68 % | 5.58 % | 10.36 % |
| 流動負債構成比率 | 10.36 % | 3.03 % | 3.56 % |
| 自己資本構成比率 | 25.96 % | 91.39 % | 86.09 % |

(2) 財務比率について

(表21) 財務比率表 (病院事業全体)

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|--------------------|------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債比率 (対前年度比) | 169.61 % 0.81 ポイント | 168.80 % △ 7.75 ポイント | 176.55 % △ 3.71 ポイント |
| 流動比率 (対前年度比) | 347.63 % 35.90 ポイント | 311.73 % 47.38 ポイント | 264.35 % 102.40 ポイント |
| 当座比率 (対前年度比) | 345.57 % 35.39 ポイント | 310.18 % 47.45 ポイント | 262.73 % 102.40 ポイント |
| 固定長期適合率 (対前年度比) | 75.18 % △ 2.81 ポイント | 77.99 % △ 4.39 ポイント | 82.38 % △ 11.19 ポイント |

表21は、病院事業全体の財務比率を示すものである。

負債比率は、負債を自己資本より超過させないことが健全経営の第一義であるので、100%以下が望ましいとされているが、病院事業全体で当年度は169.61%となり、主に固定負債の増加、剰余金の減少により、前年度に比べて0.81ポイント上昇している。

流動比率、当座比率は、支払義務を有する流動負債に対して支払財源となる流動資産、当座資産の割合で、流動比率は200%以上が望ましいとされている。

流動比率は、当年度347.63%となり、流動資産の増加により、前年度に比べて35.90ポイント上昇している。

当座比率は、100%以上が望ましいとされている。当年度は345.57%となり、流動資産の増加により、前年度に比べて35.39ポイント上昇している。

固定長期適合率は、固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましいとされている。当年度は75.18%となり、固定資産の減少により、前年度に比べて2.81ポイント低下している。

各施設の財務比率については、表22のとおりである。

(表22) 財務比率表 (各施設)

| 項目 \ 施設 | 総合医療センター | 東松戸病院 | 梨香苑 |
|---------|----------|----------|------------|
| 負債比率 | 285.22 % | 9.43 % | 16.16 % |
| 流動比率 | 344.22 % | 271.39 % | 1,833.37 % |
| 当座比率 | 342.24 % | 267.70 % | 1,833.37 % |
| 固定長期適合率 | 71.79 % | 94.64 % | 36.07 % |

(3) 収益率について

(表23) 収益率表 (病院事業全体)

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|------------------------|------------------------|----------------------|------------------------|
| 修正医業収支比率 (対前年度比) | 80.86 % 0.23 ポイント | 80.63 % 4.32 ポイント | 76.31 % △ 8.84 ポイント |
| 経常収益対経常費用比率 (対前年度比) | 96.93 % △ 2.87 ポイント | 99.80 % 3.08 ポイント | 96.72 % 4.43 ポイント |

表23は、病院事業全体の修正医業収支比率（他会計負担金を除いた医業収益対医業費用比率）及び経常収益対経常費用比率であるが、それぞれ収益対費用の割合を示すものであって、採算の分岐点である100%以上であることが望ましいとされている。

修正医業収支比率は、入院収益の増加などにより医業収益が増加したことから、前年度に比べて0.23ポイント上昇しているものの、当年度においては同比率80.86%と、前年度に続き業務活動の採算の分岐点である100%を下回った。

経常収益対経常費用比率は、医業外収益が減少したことなどにより、前年度に比べて2.87ポイント低下しており、当年度においては同比率96.93%で100%には達していない。

各施設の収益率については、表24のとおりである。

(表24) 収益率表 (各施設)

| 項目 \ 施設 | 総合医療センター | 東松戸病院 | 梨香苑 |
|-------------|----------|---------|---------|
| 修正医業収支比率 | 83.34 % | 56.00 % | 57.79 % |
| 経常収益対経常費用比率 | 96.95 % | 97.92 % | 88.21 % |

※梨香苑の修正医業収支比率は、修正施設事業収支比率として、施設事業収益から他会計負担金を除いたものと施設事業費用の比率である。

各施設の患者（利用者）1人1日当たりの収益・費用は、表25、表26及び次頁表27のとおりである。

（表25） 患者1人1日当たり医業収益・医業費用（総合医療センター）

| 項目 | 年度 | | |
|---------------|--------|--------|---------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 患者1人1日当たり医業収益 | 44,027 | 43,336 | 41,758 |
| （対前年度比） | 691 | 1,578 | 1,208 |
| 患者1人1日当たり医業費用 | 52,127 | 51,887 | 53,250 |
| （対前年度比） | 240 | △1,363 | 6,559 |
| 収益・費用比較 | △8,100 | △8,551 | △11,492 |
| （対前年度比） | 451 | 2,941 | △5,351 |

表25の患者1人1日当たりの収益は、入院単価の増加などにより、前年度に比べ増加している。また、患者1人1日当たりの費用は、医業費用の給与費などが増加したことなどから、前年度に比べ増加している。この結果、収益と費用を比較すると8,100円の損失となっているものの、前年度に比べ、451円改善している。

（表26） 患者1人1日当たり医業収益・医業費用（東松戸病院）

| 項目 | 年度 | | |
|---------------|---------|---------|---------|
| | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 患者1人1日当たり医業収益 | 25,234 | 27,912 | 25,665 |
| （対前年度比） | △2,678 | 2,247 | 285 |
| 患者1人1日当たり医業費用 | 43,676 | 42,749 | 37,644 |
| （対前年度比） | 927 | 5,105 | 6,392 |
| 収益・費用比較 | △18,442 | △14,837 | △11,979 |
| （対前年度比） | △3,605 | △2,858 | △6,107 |

表26の患者1人1日当たりの収益は、前年度に比べ減少している。また、患者1人1日当たりの費用は、医業費用は減少したが、入院・外来延患者数が減少したことなどから、前年度に比べ増加している。この結果、収益と費用を比較すると18,442円の損失となっている。

(表27) 利用者1人1日当たり施設事業収益・施設事業費用(梨香苑)

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|---------------------------|------------------|------------------|------------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 利用者1人1日当たり事業収益 (対前年度比) | 12,815 △16 | 12,831 326 | 12,505 △18 |
| 利用者1人1日当たり事業費用 (対前年度比) | 22,175 6,004 | 16,171 △2,117 | 18,288 4,112 |
| 収益・費用比較 (対前年度比) | △9,360 △6,020 | △3,340 2,443 | △5,783 △4,130 |

表27の利用者1人1日当たりの収益は、前年度に比べ減少している。また、利用者1人1日当たりの費用は、主に施設事業費用が増加し、利用者数が減少したことから、前年度に比べ増加している。この結果、収益と費用を比較すると9,360円の損失となっている。

(4) 職員給与費の医業収益に占める比率について

(表28) 職員給与費比率表(病院事業全体)

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|-------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|
| 職員給与費対医業収益比率 (対前年度比) | 66.61 % △0.27ポイント | 66.88 % △5.71ポイント | 72.59 % 8.54ポイント |

※病院事業全体は、梨香苑を含む。なお、梨香苑の職員給与費対医業収益比率は、職員給与費対施設事業収益の比率である。

表28の職員給与費対医業収益比率は、職員給与費が適切であるかどうかを判断する指標で、数値が低いほど良いとされている。当年度の比率は、給与費の減少により、前年度に比べて0.27ポイント低下している。

各施設の職員給与費対医業収益比率は、表29のとおりである。

(表29) 職員給与費比率表(各施設)

| 項目 \ 施設 | 総合医療センター | 東松戸病院 | 梨香苑 |
|--------------|----------|----------|----------|
| 職員給与費対医業収益比率 | 62.70 % | 121.32 % | 141.29 % |

(5) 企業債元利償還金の料金収入に占める比率について

(表30) 企業債元利償還金比率表 (病院事業全体)

| 項目 \ 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|--------------------------------|-------------|-------------|-----------|
| 企業債元利償還金 対料金収入比率 (対前年度比) | 6.84 % | 8.50 % | 9.95 % |
| | △ 1.66 ポイント | △ 1.45 ポイント | 0.23 ポイント |

表30の企業債元利償還金対料金収入比率は、入院収益及び外来収益の合計である料金収入に対する企業債元利償還金の割合で、数値が低いほど良いとされている。当年度の比率は、企業債元利償還金が減少し、料金収入が増加した結果、前年度に比べて1.66ポイント低下している。

各施設の企業債元利償還金比率は、表31のとおりである。

(表31) 企業債元利償還金比率表 (各施設)

| 項目 \ 施設 | 総合医療センター | 東松戸病院 | 梨香苑 |
|---------------------|----------|--------|-----|
| 企業債元利償還金 対料金収入比率 | 7.05 % | 4.08 % | — |

※梨香苑は企業債元利償還金が0円であるため比率の計算をしていない。

7 む す び

総合医療センターは地域の中核病院として、一般診療のほか、高度で先進的な医療や特定疾患治療の充実を図るとともに、夜間小児急病センターへの医師派遣など、市民への良質で安全かつ安心な医療サービスの提供に努めている。本年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症重点医療機関として専用病床を確保するとともに、設備面においては、手術支援ロボットシステムや多目的デジタルX線TVシステム等の医療機器を整備し、診療内容の充実と療養環境の向上に努めているところである。

東松戸病院は一般診療のほか、訪問看護、訪問診療及び総合リハビリ等に取り組み、保健・医療・福祉を包括した医療を実践している。本年度は、全自動遺伝子解析装置等を整備し、医療環境の充実に努めているところである。

梨香苑は医療施設と直結した介護老人保健施設として、利用者が自身の有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように、様々なサービスを提供している。

以下、令和4年度の決算状況から主要な点について、述べることとする。

(1) 患者数と入院収益及び外来収益について

総合医療センターの年間延患者数は、前年度の406,285人から407,131人へと846人(0.21%)増加している。このうち入院延患者数は前年度の150,711人から154,628人へと3,917人(2.60%)増加し、病床利用率(許可病床)も68.82%から70.61%へと1.79ポイント上昇している。病床利用率(稼働病床)は、82.42%から84.41%へと1.99ポイント上昇している。入院収益については、入院患者数及び入院単価の増加により、前年度と比較すると6億9,136万3,944円(6.16%)増加している。また、外来延患者数は、前年度の255,574人に対して252,503人と3,071人(1.20%)減少している。外来収益については、外来患者数及び外来単価の減少により前年度と比較すると1億9,315万2,230円(3.47%)減少している。

東松戸病院の年間延患者数は、前年度の51,407人に比べて本年度は43,765人と7,642人(14.87%)減少している。このうち入院延患者数は、前年度の33,519人から27,574人へと5,945人(17.74%)減少し、病床利用率(許可病床)も50.74%から41.74%へと9.00ポイント低下している。病床利用率(稼働病床)は、56.69%から67.58%へと10.89ポイント上昇している。入院収益については、入院患者数の減少により、前年度と比較すると2億6,023万4,078円(23.40%)減少している。また、外来延患者数は前年度の17,888人に対して本年度は16,191人と1,697人(9.49%)減

少している。外来収益については、外来患者数の減少により、前年度と比較すると1,200万5,402円（7.33%）減少している。

患者数は病院経営の根幹をなす重要な要素であり、その増加・減少は収益に大きな影響を及ぼすことから、その推移を十分注視し、市民等の信頼に応え良質で安全な医療を提供するため、院内感染や医療事故等の防止についてはこれまで以上に留意するとともに、安定した医療サービスを提供できる診療体制の充実に努められたい。

（2）収益率について

総合医療センターの修正医業収支比率は、83.34%と前年度の82.40%に比べて0.94ポイント上昇している。これは、外来収益は減少したものの入院収益が増加し、全体として医業収益が増加したことなどによるものである。また、東松戸病院においては修正医業収支比率が56.00%と、前年度の63.77%に比べて7.77ポイント低下している。これは、稼働病床数の縮小の影響に伴う患者数の減少などにより、入院・外来収益などが減少し、医業収益が減少したものである。

修正医業収支比率は、採算の分岐点である100%以上を達成していないことから、引き続き医業収益を増やすなどの経営努力をされたい。

経常収益対経常費用比率（経常収支比率）は、病院事業全体は、96.93%と前年度の99.80%に比べて2.87ポイント低下している。これは、主に、総合医療センターにおいて、新型コロナウイルス感染症に係る病床確保料など医業外収益となる補助金が減少したことによるものである。

（3）職員給与費対医業収益比率について

総合医療センターの職員給与費対医業収益比率は、62.70%と前年度の62.89%に比べて0.19ポイント低下している。また、東松戸病院においては、121.32%と前年度の111.98%に比べて9.34ポイント上昇している。なお、総務省で公表している「病院経営比較表（令和3年度）」における両病院の同規模類似病院の平均は、総合医療センターについては54.0%、東松戸病院については66.7%である。

今後、更なる医業収益の増加を図るなど種々の方策を推進し、職員給与費対医業収益比率の改善に努めるよう望むものである。

(4) 一般会計からの繰出金について

令和4年度における一般会計からの繰出金については、地方公営企業法等の繰出基準に基づいて行われているが、病院事業全体では29億2,007万4,000円となっており、前年度29億4,340万4,000円と比べて2,333万円減少している。内訳としては、総合医療センターは21億223万7,000円で、前年度23億3,748万7,000円と比べて2億3,525万円減少している。東松戸病院は7億608万5,000円で、前年度の5億6,747万8,000円に比べて1億3,860万7,000円増加している。梨香苑は1億1,175万2,000円で、前年度の3,843万9,000円と比べて7,331万3,000円増加している。繰出金のうち、収益的収入における繰出基準以外の繰出金については、総合医療センターは1億3,178万9,198円、東松戸病院は5億3,931万2,000円、梨香苑は1億552万8,000円である。

このうち、損失を補填するための繰出金について、総合医療センターは新病院に新築移転した翌年度の平成30年以降は無く、東松戸病院は5億3,931万2,000円のうち4億8,200万円、梨香苑は1億552万8,000円のうち9,700万円となっている。

また、資本的収入における繰出基準以外の繰出金については、総合医療センターは8,626万3,000円である。

両病院は、地方公営企業法を適用した病院であり独立採算制が基本原則であることから、医業収益の増加及び経費の精査を図り、経営の健全化に向け邁進するよう望むものである。概況で述べたとおり東松戸病院は令和5年度末をもって廃止することとなるが、段階的な減床を進める中であっても、病床利用率（稼働病床）を維持するなど繰出基準以外の繰出金の縮減に努められたい。

(5) 窓口未収金について

病院事業全体で令和4年度の窓口未収金は、現・過年度を合わせて1億7,017万424円、時効による不納欠損については、1,734万1,782円であることから、今後も未収金の発生及び長期化を防止するとともに、効果的な回収策を継続的に講じ、早期に確実な収入とするよう一層努力されたい。

以上、各項目について述べてきたところである。病院事業を取り巻く環境は、総合医療センターでは、新型コロナウイルス感染症対応に係る補助金の減少などにより純損失となり、東松戸病院については、稼働病床数の縮小や新型コロナウイルス感染症の影響に伴う医業収益の減収により純損失を計上し、病院事業全体として純損失となるなど、依然として厳しい状況にある。今後は、新型コロナウイルス感染症収束後の

通常の医療提供体制への円滑な移行のためにも医師の確保と看護師の人材育成は不可欠であり、「松戸市病院事業経営計画第3次（令和4～7年度）」を着実に推進し、地域の医療機関の中核として、高度で良質な医療の提供に努めるとともに、自治体病院の果たすべき役割を踏まえた上で、健全で信頼される病院事業の運営がなされるよう強く望むものである。

決算審査資料

経営分析表（病院事業全体）

| 項 目 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 | 計 算 式 |
|------------------|------------------------------|------------|------------|------------|--|
| 構 成 比 率 | 固定資産構成比率 | % 68.33 | % 70.65 | % 74.40 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産}} \times 100$ |
| | 流動資産構成比率 | 31.67 | 29.35 | 25.60 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産}} \times 100$ |
| | 固定負債構成比率 | 53.80 | 53.38 | 54.16 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$ |
| | 流動負債構成比率 | 9.11 | 9.42 | 9.68 | $\frac{\text{流動負債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$ |
| | 自己資本構成比率 | 37.09 | 37.20 | 36.16 | $\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$ |
| 財 務 比 率 | 流動資産対 固定資産比率 | % 46.35 | % 41.55 | % 34.41 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{固定資産}} \times 100$ |
| | 固定比率 | 184.23 | 189.90 | 205.75 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$ |
| | 固定長期適合率 (固定資産対 長期資本比率) | 75.18 | 77.99 | 82.38 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$ |
| | 流動比率 | 347.63 | 311.73 | 264.35 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 当座比率 (酸性試験比率) | 345.57 | 310.18 | 262.73 | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 現金預金比率 (現金比率) | 227.02 | 206.71 | 161.14 | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 負債比率 | 169.61 | 168.80 | 176.55 | $\frac{\text{固定負債} + \text{流動負債}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$ |
| 収 益 率 | 修正医業収支比率 | % 80.86 | % 80.63 | % 76.31 | $\frac{\text{医業収益} - \text{他会計負担金}}{\text{医業費用}}$ |
| | 経常収益対 経常費用比率 (経常収支比率) | 96.93 | 99.80 | 96.72 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ |
| 回 転 率 | 総資本回転率 | 回 0.46 | 回 0.47 | 回 0.43 | $\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) / 2}$ |
| | 固定資産回転率 | 0.67 | 0.64 | 0.55 | $\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$ |
| | 流動資産回転率 | 1.52 | 1.70 | 2.13 | $\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$ |
| そ の 他 | 企業債元利償還金 対料金収入比率 | % 6.84 | % 8.50 | % 9.95 | $\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$ |
| | 企業債償還元金 対減価償却費比率 | 59.06 | 77.37 | 86.52 | $\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$ |
| | 職員給与費対 医業収益比率 | 66.61 | 66.88 | 72.59 | $\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$ |

経営分析表

| 項 目 | | 備 考 |
|------------------|--------------------------|---|
| 構 成 比 率 | 固定資産構成比率 | (構成比率は、構成部分の全体に対する関係を表すものである。)固定資産構成比率・流動資産構成比率は、それぞれ総資産に対する固定資産・流動資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、流動資産構成比率が大であれば、流動性は良好であるといえる。なお、両者の比率の合計は100となる。 |
| | 流動資産構成比率 | |
| | 固定負債構成比率 | 固定負債構成比率・流動負債構成比率・自己資本構成比率は、総資本(資本+負債)とこれを構成する固定負債・流動負債・自己資本(自己資本金+剰余金+繰延収益)の関係を示すもので、自己資本構成比率が大であるほど経営の安全性は大きいものといえる。なお、三者の比率の合計は100となる。 |
| | 流動負債構成比率 | |
| | 自己資本構成比率 | |
| 財 務 比 率 | 流動資産対固定資産比率 | (財務比率は貸借対照表における資産と負債又は資本との相互関係を表すものである。)流動資産対固定資産比率は、固定資産と流動資産の関係を示すもので、数値が小さいほど資本が固定化している。 |
| | 固定比率 | 固定比率は、固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。 |
| | 固定長期適合率 (固定資産対長期資本比率) | 固定長期適合率は、固定資産の調達に、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は固定資産に対して過大投資が行われたものといえる。 |
| | 流動比率 | 流動比率は、1年以内に現金化できる資産と支払われなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は200%以上である。 |
| | 当座比率 (酸性試験比率) | 当座比率は、流動資産のうち現金預金及び容易に現金化する未収金などの当座資産と流動負債とを対比させたもので100%以上が理想比率とされている。 |
| | 現金預金比率 (現金比率) | 現金預金比率は、流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、20%以上が理想値とされている。 |
| | 負債比率 | 負債比率は、負債を自己資本より超過させないことが、健全経営の第一義であるので100%以下を理想比率としている。 |
| 収 益 率 | 修正医業収支比率 | (収益率は、収益と費用とを対比して企業の経営活動の成果を表すもので、その比率は大きいほど良好である。)修正医業収支比率は、業務活動によってもたらされた医業収益(他会計からの負担金を含めない)と、それに要した医業費用とを対比して業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断されるものである。 |
| | 経常収益対経常費用比率 (経常収支比率) | 経常収益対経常費用比率は経常収益(医業収益+医業外収益)と経常費用(医業費用+医業外費用)を対比したものであり、経常的な収益と費用の関連を示すものである。 |
| 回 転 率 | 総資本回転率 | (回転率は、企業の活動性を示すもので、その比率は大きいほど資本が効率的に使われていることを表すものである。)総資本回転率は、企業に投下され運用されている資本の効率を測定するものである。 |
| | 固定資産回転率 | 固定資産回転率は、企業の取引先である医業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の効率を示すものである。流動資産回転率は、流動資産の適否を示すものである。 |
| | 流動資産回転率 | |
| そ の 他 | 企業債元利償還金対料金収入比率 | 料金収入に対する企業債元利償還額の割合を表すものであり、数値が低いほど良い。 |
| | 企業債償還元金対減価償却費比率 | 当年度の減価償却費に対する企業債償還元金の割合を表すものであり、数値が低いほど良い。 |
| | 職員給与費対医業収益比率 | 医業収益に対する職員給与費の割合を表すものであり、数値が低いほど良い。 |

経営分析表（総合医療センター）

| 項 目 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|------|-------------------------|--------|--------|--------|
| 構成比率 | | % | % | % |
| | 固定資産構成比率 | 64.35 | 67.11 | 71.91 |
| | 流動資産構成比率 | 35.65 | 32.89 | 28.09 |
| | 固定負債構成比率 | 63.68 | 63.32 | 64.97 |
| | 流動負債構成比率 | 10.36 | 10.62 | 11.02 |
| | 自己資本構成比率 | 25.96 | 26.05 | 24.01 |
| 財務比率 | | % | % | % |
| | 流動資産対固定資産比率 | 55.40 | 49.01 | 39.06 |
| | 固定比率 | 247.89 | 257.58 | 299.50 |
| | 固定長期適合率 | 71.79 | 75.09 | 80.82 |
| | 流動比率 | 344.22 | 309.56 | 254.83 |
| | 当座比率 | 342.24 | 308.09 | 253.32 |
| | 現金預金比率 | 222.25 | 205.32 | 151.52 |
| | 負債比率 | 285.22 | 283.81 | 316.49 |
| 収益率 | | % | % | % |
| | 修正医業収支比率 | 83.34 | 82.40 | 77.27 |
| | 経常収益対経常費用比率 (経常収支比率) | 96.95 | 101.01 | 97.46 |
| 回転率 | | 回 | 回 | 回 |
| | 総資本回転率 | 0.52 | 0.52 | 0.48 |
| | 固定資産回転率 | 0.80 | 0.75 | 0.61 |
| | 流動資産回転率 | 1.53 | 1.70 | 2.24 |
| その他 | | % | % | % |
| | 企業債元利償還金対料金収入比率 | 7.05 | 8.95 | 10.64 |
| | 企業債償還元金対減価償却費比率 | 59.21 | 78.26 | 87.96 |
| | 職員給与費対医業収益比率 | 62.70 | 62.89 | 68.98 |

※算式等については176頁、177頁を参照。

経営分析表（東松戸病院）

| 項 目 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|------|-------------------------|--------|--------|--------|
| 構成比率 | 固定資産構成比率 | 91.77% | 92.05% | 89.61% |
| | 流動資産構成比率 | 8.23 | 7.95 | 10.39 |
| | 固定負債構成比率 | 5.58 | 5.29 | 4.94 |
| | 流動負債構成比率 | 3.03 | 3.59 | 3.61 |
| | 自己資本構成比率 | 91.39 | 91.12 | 91.46 |
| 財務比率 | 流動資産対固定資産比率 | 8.97% | 8.64% | 11.59% |
| | 固定比率 | 100.42 | 101.01 | 97.98 |
| | 固定長期適合率 | 94.64 | 95.47 | 92.97 |
| | 流動比率 | 271.39 | 221.49 | 288.05 |
| | 当座比率 | 267.70 | 218.48 | 284.59 |
| | 現金預金比率 | 172.13 | 106.45 | 187.24 |
| | 負債比率 | 9.43 | 9.74 | 9.34 |
| 収益率 | 修正医業収支比率 | 56.00% | 63.77% | 68.18% |
| | 経常収益対経常費用比率 (経常収支比率) | 97.92 | 87.97 | 91.72 |
| 回転率 | 総資本回転率 | 0.17回 | 0.21回 | 0.22回 |
| | 固定資産回転率 | 0.18 | 0.24 | 0.25 |
| | 流動資産回転率 | 2.08 | 2.33 | 2.01 |
| その他 | 企業債元利償還金対料金収入比率 | 4.08% | 3.55% | 3.32% |
| | 企業債償還元金対減価償却費比率 | 62.82 | 63.99 | 61.96 |
| | 職員給与費対医業収益比率 | 121.32 | 111.98 | 106.46 |

※算式等については176頁、177頁を参照。

経営分析表（梨香苑）

| 項 目 | | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|------|-------------------------|----------|----------|----------|
| 構成比率 | | % | % | % |
| | 固定資産構成比率 | 34.79 | 34.67 | 36.29 |
| | 流動資産構成比率 | 65.21 | 65.33 | 63.71 |
| | 固定負債構成比率 | 10.36 | 8.23 | 6.82 |
| | 流動負債構成比率 | 3.56 | 3.63 | 3.65 |
| | 自己資本構成比率 | 86.09 | 88.14 | 89.53 |
| 財務比率 | | % | % | % |
| | 流動資産対固定資産比率 | 187.44 | 188.41 | 175.59 |
| | 固定比率 | 40.41 | 39.34 | 40.53 |
| | 固定長期適合率 | 36.07 | 35.98 | 37.66 |
| | 流動比率 | 1,833.37 | 1,798.12 | 1,747.80 |
| | 当座比率 | 1,833.37 | 1,798.07 | 1,747.80 |
| | 現金預金比率 | 1,744.75 | 1,669.94 | 1,630.84 |
| | 負債比率 | 16.16 | 13.46 | 11.69 |
| 収益率 | | % | % | % |
| | 修正施設事業収支比率 | 57.79 | 79.35 | 68.38 |
| | 経常収益対経常費用比率 (経常収支比率) | 88.21 | 96.97 | 75.64 |
| 回転率 | | 回 | 回 | 回 |
| | 総資本回転率 | 0.25 | 0.31 | 0.27 |
| | 固定資産回転率 | 0.71 | 0.88 | 0.78 |
| | 流動資産回転率 | 0.38 | 0.48 | 0.42 |
| その他 | | % | % | % |
| | 企業債元利償還金対料金収入比率 | — | — | — |
| | 企業債償還元金対減価償却費比率 | — | — | — |
| | 職員給与費対施設事業収益比率 | 141.29 | 99.94 | 117.77 |

※算式等については176頁、177頁を参照。

予算構成比率表・決算構成比率表

収益的収支(総合医療センター)

| 科 目 | | 予 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 | 構 成 比 率 | | 決算額の対 前年度比率 |
|--------|--------|----------------|---------|--------|----------------|---------|--------|----------------|
| | | | 4年度 | 3年度 | | 4年度 | 3年度 | |
| 収 入 | | 円 | % | % | 円 | % | % | % |
| | 医業収益 | 17,772,505,000 | 81.65 | 77.94 | 17,924,575,749 | 81.52 | 77.49 | 101.80 |
| | 医業外収益 | 3,650,044,000 | 16.77 | 20.53 | 3,726,859,691 | 16.95 | 21.01 | 78.06 |
| | 看護学校収益 | 175,474,000 | 0.81 | 0.80 | 174,203,940 | 0.79 | 0.79 | 96.80 |
| | 保育所収益 | 167,843,000 | 0.77 | 0.73 | 161,332,886 | 0.73 | 0.70 | 101.18 |
| | 特別利益 | 1,000 | 0.00 | 0.00 | 30,000 | 0.00 | 0.01 | 1.42 |
| | 計 | 21,765,867,000 | 100.00 | 100.00 | 21,987,002,266 | 100.00 | 100.00 | 96.76 |
| 支 出 | 医業費用 | 22,425,374,043 | 95.46 | 95.42 | 21,222,653,740 | 93.58 | 93.58 | 100.67 |
| | 医業外費用 | 642,798,798 | 2.74 | 2.64 | 1,106,487,124 | 4.88 | 4.85 | 101.25 |
| | 看護学校費用 | 203,659,500 | 0.87 | 0.83 | 196,647,345 | 0.87 | 0.79 | 110.34 |
| | 保育所費用 | 190,042,000 | 0.81 | 0.77 | 153,107,756 | 0.68 | 0.62 | 108.76 |
| | 特別損失 | 332,659 | 0.00 | 0.22 | 330,659 | 0.00 | 0.16 | 0.93 |
| | 予備費 | 30,000,000 | 0.13 | 0.13 | 0 | — | — | — |
| | 計 | 23,492,207,000 | 100.00 | 100.00 | 22,679,226,624 | 100.00 | 100.00 | 100.67 |

資本的収支(総合医療センター)

| 科 目 | | 予 算 額 | 構 成 比 率 | | 決 算 額 | 構 成 比 率 | | 決算額の対 前年度比率 |
|--------|--------------|---------------|---------|--------|---------------|---------|--------|----------------|
| | | | 4年度 | 3年度 | | 4年度 | 3年度 | |
| 収 入 | | 円 | % | % | 円 | % | % | % |
| | 企業債 | 738,900,000 | 50.38 | 51.63 | 720,700,000 | 48.92 | 50.23 | 86.81 |
| | 出資金 | 593,784,000 | 40.49 | 44.10 | 593,784,000 | 40.31 | 43.98 | 81.67 |
| | 負担金 | 116,877,000 | 7.97 | 1.08 | 116,852,988 | 7.93 | 1.08 | 653.54 |
| | 投資 | 2,000 | 0.00 | 0.00 | 23,960,000 | 1.63 | 1.17 | 123.92 |
| | 固定資産 売却代金 | 1,000 | 0.00 | 0.00 | 8,210 | 0.00 | 0.38 | 0.13 |
| | 寄附金 | 3,241,000 | 0.22 | 0.14 | 4,130,000 | 0.28 | 0.16 | 159.88 |
| | 県支出金 | 13,728,000 | 0.94 | 3.04 | 13,728,000 | 0.93 | 3.00 | 27.65 |
| | 計 | 1,466,533,000 | 100.00 | 100.00 | 1,473,163,198 | 100.00 | 100.00 | 89.12 |
| 支 出 | 建設改良費 | 941,207,000 | 45.43 | 39.62 | 823,871,176 | 42.38 | 37.17 | 98.47 |
| | 投資 | 19,880,000 | 0.96 | 1.43 | 19,680,000 | 1.01 | 1.48 | 59.06 |
| | 償還金 | 1,100,477,000 | 53.12 | 58.53 | 1,100,476,680 | 56.61 | 61.35 | 79.69 |
| | 予備費 | 10,000,000 | 0.48 | 0.42 | 0 | — | — | — |
| | 計 | 2,071,564,000 | 100.00 | 100.00 | 1,944,027,856 | 100.00 | 100.00 | 86.37 |

予算構成比率表・決算構成比率表

収益的収支（東松戸病院）

| 科目 | | 予算額 | 構成比率 | | 決算額 | 構成比率 | | 決算額の 対前年度 比率 |
|--------|-------|---------------|--------|--------|---------------|--------|--------|--------------------|
| | | | 4年度 | 3年度 | | 4年度 | 3年度 | |
| 収 入 | | 円 | % | % | 円 | % | % | % |
| | 医業収益 | 1,195,913,000 | 60.78 | 73.75 | 1,104,351,019 | 57.41 | 72.39 | 76.97 |
| | 医業外収益 | 771,742,000 | 39.22 | 26.25 | 819,138,557 | 42.59 | 27.61 | 149.70 |
| | 特別利益 | 1,000 | 0.00 | 0.00 | 0 | — | — | — |
| | 計 | 1,967,656,000 | 100.00 | 100.00 | 1,923,489,576 | 100.00 | 100.00 | 97.05 |
| 支 出 | 医業費用 | 2,112,501,000 | 99.11 | 99.06 | 1,911,475,606 | 97.31 | 97.54 | 86.98 |
| | 医業外費用 | 14,043,000 | 0.66 | 0.72 | 52,832,274 | 2.69 | 2.46 | 95.35 |
| | 特別損失 | 2,000 | 0.00 | 0.00 | 0 | — | — | — |
| | 予備費 | 5,000,000 | 0.23 | 0.21 | 0 | — | — | — |
| | 計 | 2,131,546,000 | 100.00 | 100.00 | 1,964,307,880 | 100.00 | 100.00 | 87.19 |

資本的収支（東松戸病院）

資本的収支（東松戸病院）

| 科目 | | 予算額 | 構成比率 | | 決算額 | 構成比率 | | 決算額の 対前年度 比率 |
|--------|--------------|------------|--------|--------|------------|--------|--------|--------------------|
| | | | 4年度 | 3年度 | | 4年度 | 3年度 | |
| 収 入 | | 円 | % | % | 円 | % | % | % |
| | 企業債 | 0 | — | 2.37 | 0 | — | 2.33 | — |
| | 出資金 | 31,297,000 | 99.99 | 97.62 | 31,297,000 | 100.00 | 96.01 | 108.47 |
| | 固定資産 売却代金 | 1,000 | 0.00 | 0.00 | 0 | — | — | — |
| | 寄附金 | 1,000 | 0.00 | 0.00 | 0 | — | 1.66 | — |
| | 計 | 31,299,000 | 100.00 | 100.00 | 31,297,000 | 100.00 | 100.00 | 104.14 |
| 支 出 | 建設改良費 | 13,438,000 | 21.39 | 10.20 | 10,128,000 | 20.46 | 10.54 | 202.16 |
| | 償還金 | 39,382,000 | 62.69 | 72.71 | 39,381,623 | 79.54 | 89.46 | 92.57 |
| | 予備費 | 10,000,000 | 15.92 | 17.09 | 0 | — | — | — |
| | 計 | 62,820,000 | 100.00 | 100.00 | 49,509,623 | 100.00 | 100.00 | 104.11 |

予算構成比率表・決算構成比率表

収益的収支（梨香苑）

| 科目 | | 予算額 | 構成比率 | | 決算額 | 構成比率 | | 決算額の 対前年度 比率 |
|----|--------------|------------------|------------|------------|------------------|------------|------------|--------------------|
| | | | 4年度 | 3年度 | | 4年度 | 3年度 | |
| 収入 | 施設事業収益 | 円 136,299,000 | % 54.23 | % 80.07 | 円 129,876,128 | % 53.00 | % 80.58 | % 77.01 |
| | 施設事業外 収 益 | 115,015,000 | 45.77 | 19.93 | 115,179,805 | 47.00 | 19.42 | 283.46 |
| | 特別利益 | 1,000 | 0.00 | 0.00 | 0 | — | — | — |
| | 計 | 251,315,000 | 100.00 | 100.00 | 245,055,933 | 100.00 | 100.00 | 117.10 |
| 支出 | 施設事業費用 | 249,729,000 | 82.89 | 99.33 | 224,743,308 | 80.90 | 98.48 | 105.74 |
| | 施設事業外 費 用 | 50,534,000 | 16.77 | 0.24 | 53,076,627 | 19.10 | 1.52 | 1,616.48 |
| | 特別損失 | 2,000 | 0.00 | 0.00 | 0 | — | — | — |
| | 予備費 | 1,000,000 | 0.33 | 0.43 | 0 | — | — | — |
| | 計 | 301,265,000 | 100.00 | 100.00 | 277,819,935 | 100.00 | 100.00 | 128.73 |

資本的収支（梨香苑）

| 科目 | | 予算額 | 構成比率 | | 決算額 | 構成比率 | | 決算額の 対前年度 比率 |
|----|--------------|--------------|------------|------------|--------------|-------------|-------------|--------------------|
| | | | 4年度 | 3年度 | | 4年度 | 3年度 | |
| 収入 | 出資金 | 円 325,000 | % 99.39 | % 98.41 | 円 325,000 | % 100.00 | % 100.00 | % 262.10 |
| | 固定資産 売却代金 | 1,000 | 0.31 | 0.79 | 0 | — | — | — |
| | 寄附金 | 1,000 | 0.31 | 0.79 | 0 | — | — | — |
| | 計 | 327,000 | 100.00 | 100.00 | 325,000 | 100.00 | 100.00 | 262.10 |
| 支出 | 建設改良費 | 650,000 | 56.52 | 33.16 | 350,000 | 100.00 | 100.00 | 164.56 |
| | 予備費 | 500,000 | 43.48 | 66.84 | 0 | — | — | — |
| | 計 | 1,150,000 | 100.00 | 100.00 | 350,000 | 100.00 | 100.00 | 164.56 |

損益計算書比率表（総合医療センター）

| | 科 目 | 金 額 | 構成比率 | | 対前年度 金額比率 |
|--------------|-------------------|----------------|--------|--------|--------------|
| | | | 4年度 | 3年度 | |
| 貸 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 医業収益 | 17,924,575,749 | 79.04 | 77.49 | 101.80 |
| | (1) 入院収益 | 11,919,337,117 | 52.56 | 49.41 | 106.16 |
| | (2) 外来収益 | 5,373,086,149 | 23.69 | 24.50 | 96.53 |
| | (3) その他医業収益 | 395,453,483 | 1.74 | 2.54 | 68.63 |
| | (4) 負担金交付金 | 236,699,000 | 1.04 | 1.04 | 100.07 |
| | 2 医業外収益 | 3,726,859,691 | 16.43 | 21.01 | 78.06 |
| | (1) 受取利息配当金 | 56,683 | 0.00 | 0.00 | 109.48 |
| | (2) 国庫補助金 | 17,281,000 | 0.08 | 0.48 | 15.94 |
| | (3) 県補助金 | 2,614,808,000 | 11.53 | 14.85 | 77.48 |
| | (4) 負担金交付金 | 881,557,278 | 3.89 | 4.76 | 81.49 |
| | (5) 長期前受金戻入 | 95,693,471 | 0.42 | 0.38 | 111.46 |
| | (6) その他医業外収益 | 117,452,698 | 0.52 | 0.54 | 95.17 |
| | (7) 雑収益 | 10,561 | 0.00 | — | — |
| | 3 看護学校収益 | 174,203,940 | 0.77 | 0.79 | 96.80 |
| | (1) 学校収益 | 170,325,921 | 0.75 | 0.78 | 96.19 |
| | (2) 長期前受金戻入 | 3,878,019 | 0.02 | 0.01 | 133.99 |
| | 4 保育所収益 | 161,332,886 | 0.71 | 0.70 | 101.18 |
| | (1) 保育所収益 | 160,959,385 | 0.71 | 0.70 | 101.18 |
| | (2) 長期前受金戻入 | 373,501 | 0.00 | 0.00 | 100.00 |
| 5 特別利益 | 30,000 | 0.00 | 0.01 | 1.42 | |
| (1) 固定資産売却益 | 30,000 | 0.00 | 0.00 | 4.62 | |
| (2) 過年度損益修正益 | 0 | — | 0.01 | — | |
| 小 計 | 21,987,002,266 | 96.95 | 100.00 | 96.76 | |
| 当年度純損失 | 692,224,358 | 3.05 | — | — | |
| 合 計 | 22,679,226,624 | 100.00 | 100.00 | 99.81 | |
| 借 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 医業費用 | 21,222,653,740 | 93.58 | 92.77 | 100.67 |
| | (1) 給与費 | 11,239,111,149 | 49.56 | 48.73 | 101.50 |
| | (2) 材料費 | 5,165,657,932 | 22.78 | 22.56 | 100.78 |
| | (3) 経費 | 2,916,608,949 | 12.86 | 13.54 | 94.81 |
| | (4) 減価償却費 | 1,834,533,255 | 8.09 | 7.73 | 104.38 |
| | (5) 資産減耗費 | 13,942,513 | 0.06 | 0.02 | 253.66 |
| | (6) 研究研修費 | 52,799,942 | 0.23 | 0.19 | 122.12 |
| | 2 医業外費用 | 1,106,487,124 | 4.88 | 4.81 | 101.25 |
| | (1) 支払利息及び企業債取扱諸費 | 118,389,064 | 0.52 | 0.54 | 97.02 |
| | (2) 雑損失 | 1,546,407 | 0.01 | 0.01 | 98.87 |
| | (3) 雑支出 | 803,559,776 | 3.54 | 3.48 | 101.50 |
| | (4) 長期前払消費税償却 | 182,991,877 | 0.81 | 0.78 | 103.06 |
| | 3 看護学校費用 | 196,647,345 | 0.87 | 0.78 | 110.34 |
| | (1) 給与費 | 143,579,297 | 0.63 | 0.55 | 114.52 |
| | (2) 経費 | 45,085,307 | 0.20 | 0.20 | 98.02 |
| | (3) 減価償却費 | 7,282,349 | 0.03 | 0.03 | 115.53 |
| | (4) 研究研修費 | 700,392 | 0.00 | 0.00 | 130.93 |
| | 4 保育所費用 | 153,107,756 | 0.68 | 0.62 | 108.76 |
| | (1) 経費 | 152,517,400 | 0.67 | 0.62 | 108.80 |
| (2) 減価償却費 | 590,356 | 0.00 | 0.00 | 100.00 | |
| 5 特別損失 | 330,659 | 0.00 | 0.16 | 0.93 | |
| (1) 過年度損益修正損 | 315,003 | 0.00 | 0.01 | 10.17 | |
| (2) その他特別損失 | 15,656 | 0.00 | 0.14 | 0.05 | |
| 小 計 | 22,679,226,624 | 100.00 | 99.14 | 100.67 | |
| 当年度純利益 | 0 | — | 0.86 | — | |
| 合 計 | 22,679,226,624 | 100.00 | 100.00 | 99.81 | |

損益計算書比率表（東松戸病院）

| | 科 目 | 金 額 | 構成比率 | | 対前年度 金額比率 |
|--|-------------------|---------------|--------|--------|--------------|
| | | | 4年度 | 3年度 | |
| 貸 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 医業収益 | 1,104,351,019 | 56.22 | 63.69 | 76.97 |
| | (1) 入院収益 | 851,887,770 | 43.37 | 49.36 | 76.60 |
| | (2) 外来収益 | 151,854,494 | 7.73 | 7.27 | 92.67 |
| | (3) その他医業収益 | 52,780,951 | 2.69 | 4.66 | 50.28 |
| | (4) 訪問看護ステーション収益 | 4,186,980 | 0.21 | 0.28 | 65.81 |
| | (5) 居宅介護支援収益 | 9,755,824 | 0.50 | 0.62 | 69.39 |
| | (6) 負担金交付金 | 33,885,000 | 1.73 | 1.49 | 101.19 |
| | 2 医業外収益 | 819,138,557 | 41.70 | 24.29 | 149.70 |
| | (1) 国庫補助金 | 0 | — | 0.43 | — |
| | (2) 県補助金 | 105,343,100 | 5.36 | 0.26 | 1,808.08 |
| | (3) 負担金交付金 | 690,903,000 | 35.17 | 22.42 | 136.77 |
| | (4) 長期前受金戻入 | 7,824,727 | 0.40 | 0.35 | 98.83 |
| | (5) その他医業外収益 | 14,715,340 | 0.75 | 0.79 | 82.19 |
| | (6) 雑収益 | 352,390 | 0.02 | 0.03 | 44.75 |
| | 小 計 | 1,923,489,576 | 97.92 | 87.97 | 97.05 |
| | 当年度純損失 | 40,818,304 | 2.08 | 12.03 | 15.06 |
| 合 計 | 1,964,307,880 | 100.00 | 100.00 | 87.19 | |
| 借 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 医業費用 | 1,911,475,606 | 97.31 | 97.54 | 86.98 |
| | (1) 給与費 | 1,339,758,115 | 68.21 | 71.32 | 83.38 |
| | (2) 材料費 | 64,362,376 | 3.28 | 3.16 | 90.40 |
| | (3) 経費 | 442,684,719 | 22.54 | 20.05 | 97.99 |
| | (4) 減価償却費 | 62,686,510 | 3.19 | 2.95 | 94.28 |
| | (5) 資産減耗費 | 324,082 | 0.02 | 0.02 | 94.37 |
| | (6) 研究研修費 | 1,659,804 | 0.08 | 0.05 | 160.66 |
| | 2 医業外費用 | 52,832,274 | 2.69 | 2.46 | 95.35 |
| | (1) 支払利息及び企業債取扱諸費 | 1,522,549 | 0.08 | 0.12 | 55.46 |
| | (2) 雑損失 | 6,041 | 0.00 | 0.03 | 1.04 |
| | (3) 雑支出 | 49,695,333 | 2.53 | 2.23 | 98.88 |
| | (4) 長期前払消費税償却 | 1,608,351 | 0.08 | 0.08 | 88.08 |
| | 合 計 | 1,964,307,880 | 100.00 | 100.00 | 87.19 |

損益計算書比率表（梨香苑）

| | 科 目 | 金 額 | 構成比率 | | 対前年度 金額比率 |
|------------|----------------|-------------|--------|--------|--------------|
| | | | 4年度 | 3年度 | |
| 貸 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 施設事業収益 | 129,876,128 | 46.75 | 78.14 | 77.01 |
| | (1) 入所収益 | 109,925,422 | 39.57 | 65.23 | 78.08 |
| | (2) 通所収益 | 0 | — | 0.02 | — |
| | (3) その他事業収益 | 19,950,706 | 7.18 | 12.89 | 71.71 |
| | 2 施設事業外収益 | 115,179,805 | 41.46 | 18.83 | 283.46 |
| | (1) 県補助金 | 1,250,000 | 0.45 | 0.02 | 2,500.00 |
| | (2) 負担金交付金 | 111,427,000 | 40.11 | 17.75 | 290.82 |
| | (3) 長期前受金戻入 | 1,450,063 | 0.52 | 0.67 | 100.00 |
| | (4) その他事業外収益 | 1,052,728 | 0.38 | 0.38 | 128.65 |
| | (5) 雑収益 | 14 | 0.00 | — | — |
| | 小 計 | 245,055,933 | 88.21 | 96.97 | 117.10 |
| | 当年度純損失 | 32,764,002 | 11.79 | 3.03 | 500.64 |
| 合 計 | 277,819,935 | 100.00 | 100.00 | 128.73 | |
| 借 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 施設事業費用 | 224,743,308 | 80.90 | 98.48 | 105.74 |
| | (1) 給与費 | 183,499,373 | 66.05 | 78.09 | 108.88 |
| | (2) 材料費 | 4,515,905 | 1.63 | 2.48 | 84.51 |
| | (3) 経費 | 27,977,099 | 10.07 | 13.79 | 94.03 |
| | (4) 減価償却費 | 8,740,075 | 3.15 | 4.11 | 98.53 |
| | (5) 研究研修費 | 10,856 | 0.00 | 0.02 | 31.52 |
| | 2 施設事業外費用 | 53,076,627 | 19.10 | 1.52 | 1,616.48 |
| | (1) 雑損失 | 3,164 | 0.00 | — | — |
| | (2) 雑支出 | 2,863,866 | 1.03 | 1.42 | 93.42 |
| | (3) 長期前払消費税償却 | 209,597 | 0.08 | 0.10 | 96.13 |
| | (4) その他施設事業外費用 | 50,000,000 | 18.00 | — | — |
| | 小 計 | 277,819,935 | 100.00 | 100.00 | 128.73 |
| 合 計 | 277,819,935 | 100.00 | 100.00 | 128.73 | |

費用使途別・節別比率表（総合医療センター）

| 科 目 | 金 額 | 構成比率 | | 対前年度 金額比率 |
|----------------|----------------|--------|--------|--------------|
| | | 4年度 | 3年度 | |
| | 円 | % | % | % |
| 人件費 | 11,382,690,446 | 50.19 | 49.71 | 101.65 |
| 給料 | 3,971,071,450 | 17.51 | 17.14 | 102.86 |
| 手当等 | 3,768,956,661 | 16.62 | 16.61 | 100.75 |
| 賞与引当金繰入額 | 572,986,364 | 2.53 | 2.28 | 111.78 |
| 報酬 | 934,689,349 | 4.12 | 4.08 | 101.64 |
| 退職給付費 | 464,075,536 | 2.05 | 2.25 | 91.44 |
| 法定福利費 | 1,560,856,256 | 6.88 | 7.01 | 98.83 |
| 法定福利費引当金繰入額 | 110,054,830 | 0.49 | 0.34 | 142.42 |
| 物件その他の経費 | 11,296,536,178 | 49.81 | 50.29 | 99.70 |
| 薬品費 | 3,462,400,253 | 15.27 | 15.39 | 99.84 |
| 診療材料費 | 1,682,221,349 | 7.42 | 7.27 | 102.68 |
| 医療消耗備品費 | 21,036,330 | 0.09 | 0.09 | 108.65 |
| 厚生福利費 | 27,780,946 | 0.12 | 0.13 | 95.95 |
| 報償費 | 33,801,383 | 0.15 | 0.14 | 104.52 |
| 旅費交通費 | 1,590,417 | 0.01 | 0.00 | 182.32 |
| 職員被服費 | 4,161,797 | 0.02 | 0.02 | 91.88 |
| 消耗品費 | 76,207,217 | 0.34 | 0.35 | 97.51 |
| 消耗備品費 | 18,845,698 | 0.08 | 0.10 | 80.72 |
| 光熱水費 | 410,235,528 | 1.81 | 1.42 | 128.01 |
| 燃料費 | 637,582 | 0.00 | 0.00 | 103.05 |
| 食糧費 | 34,882 | 0.00 | 0.00 | 99.86 |
| 印刷製本費 | 4,553,606 | 0.02 | 0.02 | 89.88 |
| 修繕費 | 165,105,555 | 0.73 | 0.71 | 102.70 |
| 保険料 | 25,125,784 | 0.11 | 0.13 | 88.80 |
| 公課費 | 95,400 | 0.00 | 0.00 | 52.25 |
| 使用料及び賃借料 | 512,605,387 | 2.26 | 3.47 | 65.51 |
| 通信運搬費 | 13,798,050 | 0.06 | 0.06 | 110.21 |
| 委託料 | 1,670,526,648 | 7.37 | 7.24 | 102.41 |
| 負担金 | 17,287,277 | 0.08 | 0.34 | 22.55 |
| 諸会費 | 14,544,176 | 0.06 | 0.06 | 104.64 |
| 広告料 | 4,230,800 | 0.02 | 0.01 | 221.32 |
| 手数料 | 76,462,982 | 0.34 | 0.11 | 318.60 |
| 交際費 | 44,612 | 0.00 | 0.00 | 54.40 |
| 補償・補填及び賠償金 | 29,770 | 0.00 | 0.00 | 77.99 |
| 貸倒引当金繰入額 | 44,223,000 | 0.19 | 0.20 | 100.59 |
| 建物減価償却費 | 814,191,697 | 3.59 | 3.60 | 100.53 |
| 構築物減価償却費 | 23,886,101 | 0.11 | 0.11 | 100.00 |
| 器械備品減価償却費 | 995,078,674 | 4.39 | 4.13 | 106.94 |
| 車両減価償却費 | 432,900 | 0.00 | — | — |
| リース資産減価償却費 | 8,726,900 | 0.04 | — | — |
| その他有形固定資産減価償却費 | 588 | 0.00 | 0.00 | 30.58 |
| その他無形固定資産減価償却費 | 89,100 | 0.00 | 0.00 | 100.00 |
| たな卸資産減耗費 | 3,518,629 | 0.02 | 0.01 | 151.55 |
| 固定資産除却費 | 10,423,884 | 0.05 | 0.16 | 29.52 |
| 研究材料費 | 127,500 | 0.00 | 0.00 | 15.42 |
| 図書費 | 19,029,033 | 0.08 | 0.08 | 106.29 |
| 旅費 | 7,807,135 | 0.03 | 0.01 | 396.71 |
| 研究雑費 | 18,802,919 | 0.08 | 0.07 | 122.98 |
| 企業債利息 | 118,389,064 | 0.52 | 0.54 | 97.02 |
| 償還金 | 552,262 | 0.00 | 0.01 | 41.83 |
| その他雑損失 | 994,145 | 0.00 | 0.00 | 407.59 |
| 雑支出 | 803,559,776 | 3.54 | 3.51 | 101.50 |
| 長期前払消費税償却 | 182,991,877 | 0.81 | 0.79 | 103.06 |
| 筆耕料 | 16,906 | 0.00 | 0.00 | 76.44 |
| 過年度損益修正損 | 315,003 | 0.00 | 0.01 | 10.17 |
| その他特別損失 | 15,656 | 0.00 | 0.00 | 7.88 |
| 合 計 | 22,679,226,624 | 100.00 | 100.00 | 100.67 |

費用使途別・節別比率表（東松戸病院）

| 科 目 | 金 額 | 構成比率 | | 対前年度 金額比率 |
|-------------|--------------------|------------|------------|--------------|
| | | 4年度 | 3年度 | |
| 人件費 | 円 1,339,758,115 | % 68.21 | % 71.32 | % 83.38 |
| 給料 | 508,075,405 | 25.87 | 25.61 | 88.05 |
| 手当等 | 369,166,362 | 18.79 | 19.57 | 83.75 |
| 賞与引当金繰入額 | 63,374,512 | 3.23 | 3.48 | 80.72 |
| 報酬 | 137,697,578 | 7.01 | 7.44 | 82.10 |
| 退職給付費 | 57,799,733 | 2.94 | 4.43 | 57.91 |
| 法定福利費 | 191,068,609 | 9.73 | 10.14 | 83.66 |
| 法定福利費引当金繰入額 | 12,575,916 | 0.64 | 0.64 | 86.81 |
| 物件その他の経費 | 624,549,765 | 31.79 | 28.68 | 96.64 |
| 薬品費 | 32,951,855 | 1.68 | 1.86 | 78.80 |
| 診療材料費 | 31,200,121 | 1.59 | 1.29 | 107.23 |
| 医療消耗備品費 | 210,400 | 0.01 | 0.01 | 73.08 |
| 厚生福利費 | 3,036,703 | 0.15 | 0.21 | 62.97 |
| 旅費交通費 | 33,795 | 0.00 | 0.00 | 125.76 |
| 職員被服費 | 318,490 | 0.02 | 0.02 | 89.60 |
| 消耗品費 | 9,981,972 | 0.51 | 0.54 | 82.55 |
| 消耗備品費 | 3,607,302 | 0.18 | 0.09 | 174.61 |
| 光熱水費 | 69,595,718 | 3.54 | 2.24 | 137.68 |
| 燃料費 | 562,600 | 0.03 | 0.03 | 82.78 |
| 印刷製本費 | 2,175,750 | 0.11 | 0.14 | 70.56 |
| 修繕費 | 18,470,135 | 0.94 | 1.13 | 72.35 |
| 保険料 | 2,033,920 | 0.10 | 0.12 | 77.33 |
| 公課費 | 103,400 | 0.01 | 0.00 | 232.88 |
| 使用料及び賃借料 | 64,027,237 | 3.26 | 3.56 | 79.88 |
| 通信運搬費 | 4,123,783 | 0.21 | 0.17 | 106.01 |
| 委託料 | 250,236,433 | 12.74 | 11.22 | 98.96 |
| 負担金 | 4,678,983 | 0.24 | 0.15 | 135.28 |
| 諸会費 | 985,460 | 0.05 | 0.04 | 103.57 |
| 手数料 | 5,769,273 | 0.29 | 0.19 | 136.94 |
| 交際費 | 18,513 | 0.00 | — | — |
| 材料売却原価 | 1,693,252 | 0.09 | 0.09 | 79.51 |
| 補償・補填及び賠償金 | 200,000 | 0.01 | 0.04 | 20.00 |
| 貸倒引当金繰入額 | 1,032,000 | 0.05 | 0.05 | 84.73 |
| 建物減価償却費 | 51,178,990 | 2.61 | 2.29 | 99.33 |
| 器械備品減価償却費 | 11,413,398 | 0.58 | 0.66 | 76.76 |
| 車両減価償却費 | 94,122 | 0.00 | 0.00 | 100.00 |
| たな卸資産減耗費 | 324,082 | 0.02 | 0.01 | 114.67 |
| 固定資産除却費 | 0 | — | 0.00 | — |
| 図書費 | 496,566 | 0.03 | 0.03 | 84.58 |
| 旅費 | 67,783 | 0.00 | — | — |
| 研究雑費 | 1,095,455 | 0.06 | 0.02 | 245.61 |
| 企業債利息 | 1,522,549 | 0.08 | 0.12 | 55.46 |
| 償還金 | 6,041 | 0.00 | 0.01 | 2.58 |
| その他雑損失 | 0 | — | 0.02 | — |
| 雑支出 | 49,695,333 | 2.53 | 2.23 | 98.88 |
| 長期前払消費税償却 | 1,608,351 | 0.08 | 0.08 | 88.08 |
| 合 計 | 1,964,307,880 | 100.00 | 100.00 | 87.19 |

費用使途別・節別比率表（梨香苑）

| 科 目 | 金 額 | 構成比率 | | 対前年度 金額比率 |
|-------------|-------------|--------|--------|--------------|
| | | 4年度 | 3年度 | |
| | 円 | % | % | % |
| 人件費 | 183,499,373 | 66.05 | 78.09 | 108.88 |
| 給料 | 54,482,100 | 19.61 | 24.41 | 103.44 |
| 手当等 | 38,693,003 | 13.93 | 18.80 | 95.39 |
| 賞与引当金繰入額 | 8,049,743 | 2.90 | 3.62 | 102.97 |
| 報酬 | 29,366,772 | 10.57 | 15.82 | 86.00 |
| 退職給付費 | 27,028,545 | 9.73 | 3.50 | 357.37 |
| 法定福利費 | 24,281,835 | 8.74 | 11.27 | 99.86 |
| 法定福利費引当金繰入額 | 1,597,375 | 0.57 | 0.67 | 109.69 |
| 物件その他の経費 | 94,320,562 | 33.95 | 21.91 | 199.47 |
| 薬品費 | 1,693,252 | 0.61 | 0.99 | 79.51 |
| 療養材料費 | 2,807,118 | 1.01 | 1.48 | 87.75 |
| その他材料費 | 15,535 | 0.01 | 0.01 | 103.42 |
| 厚生福利費 | 399,203 | 0.14 | 0.20 | 92.46 |
| 旅費交通費 | 1,600 | 0.00 | 0.00 | 100.00 |
| 職員被服費 | 35,000 | 0.01 | 0.02 | 85.78 |
| 消耗品費 | 391,383 | 0.14 | 0.15 | 117.23 |
| 消耗備品費 | 293,892 | 0.11 | 0.05 | 260.87 |
| 光熱水費 | 2,103,056 | 0.76 | 0.72 | 135.83 |
| 印刷製本費 | 0 | — | 0.02 | — |
| 修繕費 | 882,000 | 0.32 | 0.51 | 79.46 |
| 保険料 | 55,806 | 0.02 | 0.03 | 100.00 |
| 使用料及び賃借料 | 2,738,488 | 0.99 | 1.38 | 91.98 |
| 通信運搬費 | 221,196 | 0.08 | 0.11 | 94.71 |
| 委託料 | 20,423,060 | 7.35 | 10.46 | 90.51 |
| 諸会費 | 145,000 | 0.05 | 0.07 | 100.00 |
| 手数料 | 287,415 | 0.10 | 0.08 | 174.57 |
| 建物減価償却費 | 6,915,887 | 2.49 | 3.20 | 100.00 |
| 器械備品減価償却費 | 1,824,188 | 0.66 | 0.91 | 93.32 |
| 図書費 | 10,856 | 0.00 | 0.00 | 134.32 |
| 研究雑費 | 0 | — | 0.01 | — |
| 償還金 | 3,164 | 0.00 | — | — |
| 雑支出 | 2,863,866 | 1.03 | 1.42 | 93.42 |
| 長期前払消費税償却 | 209,597 | 0.08 | 0.10 | 96.13 |
| 負担金 | 50,000,000 | 18.00 | — | — |
| 合 計 | 277,819,935 | 100.00 | 100.00 | 128.73 |

貸借対照表比率表（病院事業全体）

| | 科 目 | 金 額 | 構成比率 | | 対前年度 金額比率 |
|-------------|----------------|------------------|---------|---------|--------------|
| | | | 4年度 | 3年度 | |
| 借 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 固定資産 | 28,174,340,936 | 68.33 | 70.65 | 96.29 |
| | (1) 有形固定資産 | 41,910,562,546 | 64.91 | 66.94 | 96.54 |
| | 減価償却累計額 | △ 15,145,628,052 | | | |
| | (2) 無形固定資産 | 15,186,444 | 0.04 | 0.03 | 142.08 |
| | (3) 投資その他の資産 | 1,394,219,998 | 3.38 | 3.68 | 91.36 |
| | 2 流動資産 | 13,057,587,101 | 31.67 | 29.35 | 107.42 |
| | (1) 現金預金 | 8,527,324,509 | 20.68 | 19.46 | 105.79 |
| | (2) 未収金 | 4,474,229,974 | 10.80 | 9.74 | 110.36 |
| | 貸倒引当金 | △ 21,394,744 | | | |
| | (3) 貯蔵品 | 76,564,378 | 0.19 | 0.15 | 126.99 |
| | (4) 前払金 | 862,984 | 0.00 | 0.00 | 360.79 |
| | 合 計 | 41,231,928,037 | 100.00 | 100.00 | 99.56 |
| | 貸 方 | | 円 | % | % |
| 1 固定負債 | | 22,182,820,218 | 53.80 | 53.38 | 100.34 |
| (1) 企業債 | | 19,253,309,652 | 46.70 | 47.33 | 98.21 |
| (2) リース債務 | | 107,188,730 | 0.26 | — | — |
| (3) 引当金 | | 2,822,321,836 | 6.84 | 6.05 | 112.70 |
| 2 流動負債 | | 3,756,181,504 | 9.11 | 9.42 | 96.32 |
| (1) 企業債 | | 1,071,407,790 | 2.60 | 2.75 | 93.99 |
| (2) リース債務 | | 29,197,080 | 0.07 | — | — |
| (3) 未払金 | | 1,778,786,783 | 4.31 | 4.72 | 91.06 |
| (4) 引当金 | | 769,795,402 | 1.87 | 1.67 | 111.02 |
| (5) その他流動負債 | | 106,994,449 | 0.26 | 0.27 | 94.77 |
| 3 繰延収益 | | 2,568,214,777 | 6.23 | 6.18 | 100.40 |
| 長期前受金 | | 3,961,564,275 | 6.23 | 6.18 | 100.40 |
| 収益化累計額 | | △ 1,393,349,498 | | | |
| 小 計 | | 28,507,216,499 | 69.14 | 68.97 | 99.79 |
| 1 資本金 | | 23,792,439,970 | 57.70 | 55.94 | 102.70 |
| 2 剰余金 | | △ 11,067,728,432 | △ 26.84 | △ 24.91 | 107.28 |
| (1) 資本剰余金 | | 354,933,891 | 0.86 | 0.82 | 104.47 |
| (2) 利益剰余金 | | △ 11,422,662,323 | △ 27.70 | △ 25.73 | 107.19 |
| イ 利益積立金 | | 7,825,835 | 0.02 | 0.02 | 100.00 |
| ロ 当年度未処理欠損金 | | 11,430,488,158 | 27.72 | 25.75 | 107.18 |
| 小 計 | 12,724,711,538 | 30.86 | 31.03 | 99.03 | |
| 合 計 | 41,231,928,037 | 100.00 | 100.00 | 99.56 | |

貸借対照表比率表（総合医療センター）

| | 科 目 | 金 額 | 構成比率 | | 対前年度 金額比率 |
|-------------|----------------|------------------|---------|---------|--------------|
| | | | 4年度 | 3年度 | |
| 借 | | 円 | % | % | % |
| | 1 固定資産 | 21,992,257,633 | 64.35 | 67.11 | 95.55 |
| | (1) 有形固定資産 | 32,504,364,302 | 60.25 | 62.66 | 95.83 |
| | 減価償却累計額 | △ 11,913,240,174 | | | |
| | (2) 無形固定資産 | 14,118,675 | 0.04 | 0.03 | 146.75 |
| | (3) 投資その他の資産 | 1,387,014,830 | 4.06 | 4.43 | 91.37 |
| | 2 流動資産 | 12,183,346,577 | 35.65 | 32.89 | 108.02 |
| | (1) 現金預金 | 7,866,277,629 | 23.02 | 21.81 | 105.15 |
| | (2) 未収金 | 4,264,380,762 | 12.43 | 10.92 | 113.41 |
| | 貸倒引当金 | △ 17,413,009 | | | |
| | (3) 貯蔵品 | 69,299,226 | 0.20 | 0.16 | 130.27 |
| | (4) 前払金 | 801,969 | 0.00 | 0.00 | 347.38 |
| | 合 計 | 34,175,604,210 | 100.00 | 100.00 | 99.65 |
| | 貸 | | 円 | % | % |
| 1 固定負債 | | 21,764,473,251 | 63.68 | 63.32 | 100.22 |
| (1) 企業債 | | 19,253,309,652 | 56.34 | 57.09 | 98.34 |
| (2) リース債務 | | 107,188,730 | 0.31 | — | — |
| (3) 引当金 | | 2,403,974,869 | 7.03 | 6.23 | 112.43 |
| 2 流動負債 | | 3,539,434,410 | 10.36 | 10.62 | 97.14 |
| (1) 企業債 | | 1,045,175,263 | 3.06 | 3.21 | 94.97 |
| (2) リース債務 | | 29,197,080 | 0.09 | — | — |
| (3) 未払金 | | 1,687,041,556 | 4.94 | 5.41 | 90.98 |
| (4) 引当金 | | 683,041,194 | 2.00 | 1.72 | 115.80 |
| (5) その他流動負債 | | 94,979,317 | 0.28 | 0.29 | 96.10 |
| 3 繰延収益 | | 2,357,137,235 | 6.90 | 6.82 | 100.84 |
| 長期前受金 | | 3,503,913,761 | 6.90 | 6.82 | 100.84 |
| 収益化累計額 | | △ 1,146,776,526 | | | |
| 小 計 | | 27,661,044,896 | 80.94 | 80.76 | 99.87 |
| 1 資本金 | | 16,358,697,998 | 47.87 | 45.97 | 103.77 |
| 2 剰余金 | | △ 9,844,138,684 | △ 28.80 | △ 26.73 | 107.39 |
| (1) 資本剰余金 | | 354,933,891 | 1.04 | 0.99 | 104.47 |
| (2) 利益剰余金 | | △ 10,199,072,575 | △ 29.84 | △ 27.72 | 107.28 |
| イ 当年度未処理欠損金 | | 10,199,072,575 | 29.84 | 27.72 | 107.28 |
| 小 計 | | 6,514,559,314 | 19.06 | 19.24 | 98.74 |
| 合 計 | 34,175,604,210 | 100.00 | 100.00 | 99.65 | |

貸借対照表比率表（東松戸病院）

| | 科 目 | 金 額 | 構成比率 | | 対前年度 金額比率 |
|--|---------------|-----------------|---------|---------|--------------|
| | | | 4年度 | 3年度 | |
| 借 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 固定資産 | 6,002,986,662 | 91.77 | 92.05 | 99.12 |
| | (1) 有形固定資産 | 8,932,686,790 | 91.65 | 91.92 | 99.13 |
| | 減価償却累計額 | △ 2,937,530,084 | | | |
| | (2) 無形固定資産 | 1,067,769 | 0.02 | 0.02 | 100.00 |
| | (3) 投資その他の資産 | 6,762,187 | 0.10 | 0.11 | 91.62 |
| | 2 流動資産 | 538,546,005 | 8.23 | 7.95 | 102.90 |
| | (1) 現金預金 | 341,579,161 | 5.22 | 3.82 | 135.80 |
| | (2) 未収金 | 191,449,578 | 2.90 | 4.02 | 71.63 |
| | 貸倒引当金 | △ 1,808,901 | | | |
| | (3) 貯蔵品 | 7,265,152 | 0.11 | 0.11 | 102.37 |
| | (4) 前払金 | 61,015 | 0.00 | — | — |
| | 合 計 | 6,541,532,667 | 100.00 | 100.00 | 99.42 |
| 貸 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 固定負債 | 365,030,006 | 5.58 | 5.29 | 104.95 |
| | (1) 企業債 | 0 | — | 0.40 | — |
| | (2) 引当金 | 365,030,006 | 5.58 | 4.89 | 113.51 |
| | 2 流動負債 | 198,436,828 | 3.03 | 3.59 | 83.98 |
| | (1) 企業債 | 26,232,527 | 0.40 | 0.60 | 66.61 |
| | (2) 未払金 | 85,302,548 | 1.30 | 1.38 | 93.92 |
| | (3) 引当金 | 75,950,428 | 1.16 | 1.41 | 81.66 |
| | (4) その他流動負債 | 10,951,325 | 0.17 | 0.20 | 83.65 |
| | 3 繰延収益 | 188,283,697 | 2.88 | 2.98 | 96.01 |
| | 長期前受金 | 409,033,914 | 2.88 | 2.98 | 96.01 |
| | 収益化累計額 | △ 220,750,217 | | | |
| | 小 計 | 751,750,531 | 11.49 | 11.86 | 96.35 |
| | 1 資本金 | 7,029,195,912 | 107.45 | 106.36 | 100.45 |
| | 2 剰余金 | △ 1,239,413,776 | △ 18.95 | △ 18.22 | 103.41 |
| | (1) 利益剰余金 | △ 1,239,413,776 | △ 18.95 | △ 18.22 | 103.41 |
| | イ 当年度未処理欠損金 | 1,239,413,776 | 18.95 | 18.22 | 103.41 |
| 小 計 | 5,789,782,136 | 88.51 | 88.14 | 99.84 | |
| 合 計 | 6,541,532,667 | 100.00 | 100.00 | 99.42 | |

貸借対照表比率表（梨香苑）

| | 科 目 | 金 額 | 構成比率 | | 対前年度 金額比率 |
|--------|---------------|---------------|--------|-------|--------------|
| | | | 4年度 | 3年度 | |
| 借 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 固定資産 | 179,096,641 | 34.79 | 34.67 | 95.44 |
| | (1) 有形固定資産 | 473,511,454 | 34.70 | 34.56 | 95.51 |
| | 減価償却累計額 | △ 294,857,794 | | | |
| | (2) 投資その他の資産 | 442,981 | 0.09 | 0.11 | 71.64 |
| | 2 流動資産 | 335,694,519 | 65.21 | 65.33 | 94.94 |
| | (1) 現金預金 | 319,467,719 | 62.06 | 60.67 | 97.29 |
| | (2) 未収金 | 18,399,634 | 3.15 | 4.66 | 64.40 |
| | 貸倒引当金 | △ 2,172,834 | | | |
| | (3) 前払金 | 0 | — | 0.00 | — |
| 合 計 | 514,791,160 | 100.00 | 100.00 | 95.11 | |
| 貸 方 | | 円 | % | % | % |
| | 1 固定負債 | 53,316,961 | 10.36 | 8.23 | 119.74 |
| | (1) 引当金 | 53,316,961 | 10.36 | 8.23 | 119.74 |
| | 2 流動負債 | 18,310,266 | 3.56 | 3.63 | 93.12 |
| | (1) 未払金 | 6,442,679 | 1.25 | 1.51 | 78.63 |
| | (2) 引当金 | 10,803,780 | 2.10 | 1.94 | 102.84 |
| | (3) その他流動負債 | 1,063,807 | 0.21 | 0.18 | 110.20 |
| | 3 繰延収益 | 22,793,845 | 4.43 | 4.48 | 94.02 |
| | 長期前受金 | 48,616,600 | 4.43 | 4.48 | 94.02 |
| | 収益化累計額 | △ 25,822,755 | | | |
| | 小 計 | 94,421,072 | 18.34 | 16.34 | 106.77 |
| | 1 資本金 | 404,546,060 | 78.58 | 74.68 | 100.08 |
| | 2 剰余金 | 15,824,028 | 3.07 | 8.98 | 32.57 |
| | (1) 利益剰余金 | 15,824,028 | 3.07 | 8.98 | 32.57 |
| | イ 利益積立金 | 7,825,835 | 1.52 | 1.45 | 100.00 |
| | ロ 当年度未処分利益剰余金 | 7,998,193 | 1.55 | 7.53 | 19.62 |
| | 小 計 | 420,370,088 | 81.66 | 83.66 | 92.84 |
| 合 計 | 514,791,160 | 100.00 | 100.00 | 95.11 | |

松戸市決算審査意見書（令和4年度分）

発行月 令和5年8月

編集 松戸市根本387番地の5

松戸市監査委員事務局